JAHIS

ＪＡＨＩＳ標準　２２－００５

Japanese

Association of

Healthcare

Information

Systems Industry

ＪＡＨＩＳ
内視鏡データ交換規約
Ｖｅｒ．３．２Ｃ

２０２２年 ４月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
医療システム部会　相互運用性委員会
検査システム委員会

ＪＡＨＩＳ内視鏡データ交換規約 Ｖｅｒ．３．２Ｃ
ま　え　が　き

医療施設における医療情報システムにおいて、内視鏡部門情報システム（EIS:Endoscopy Information System）は、年々、導入および運用の実績が伸びている。しかしながら、これまでの病院情報システム（HIS）と内視鏡部門情報システムおよび関連システム（PACS/Report）間のデータ交換においては、メーカー間での統一はもとより、同一メーカーにおいても導入施設によりその仕様が異なり、接続するにあたり多くの費用と時間を要していた。また、病院情報関連の標準規格への対応状況においては、それぞれの規格が、放射線部門由来の規格であり、内視鏡部門の固有性や放射線部門との差異等の特徴を十分には反映してはいなかったため普及しているとは言えない状況となっていた。医用画像の標準規格である DICOM（Digital Imaging and Communications in Medicine）に関しては、対応実績を持つ製品はあるものの、いまだその数は決して多くはない。ましてや、HL7（Health Level Seven）の実装事例はほとんどない状況であった。

そこで、一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）では、この課題を解決すべく、病院情報システムと内視鏡部門情報システムとのデータ交換の仕組みを検討した。そして、その成果として 2016 年 8 月に、世界で初めての内視鏡部門向け医療情報の標準規格となる「内視鏡データ交換規約 Ver.1.0」を作成した。

「内視鏡データ交換規約 Ver.2.0」では、Ver.1.0 で盛り込まなかった「実施情報」を対象範囲に加え、「内視鏡検査実施報告（EIS-HIS）」のメッセージを定義した。具体的には、「手技情報」「医療従事者情報」「使用物品情報」等の実施情報を含む。さらに、Ver.2.1 では、日本 IHE 協会などの関係団体と協調しながら、施設でのスムーズな運用を考慮して、個々の設定値などの補足説明を加え、臨床検査や放射線などの他の JAHIS 標準類との整合をとり、解釈や表現を見直してわかりやすくした。

2013 年 6 月に、それまで HL7 Ver.2.3 を採用していた IHE SWF プロファイルに対し、Ver.2.5 をベースとした SWF.b が日本提案により整備され、これとの整合性確保を図るため、「内視鏡データ交換規約 Ver.3.0C」を新たに作成した。この際、データ交換規約共通編を踏まえた文章、記載フォーマットの改訂を実施している。2016 年 7 月に IHE 放射線テクニカルフレームワーク Vol.4 に、日本版拡張要件の記載が追記された。「内視鏡データ交換規約 Ver.3.1C」では、特に患者到着通知の見直しを中心に、一部を日本独自の手順から、IHE の既設の通信手順を応用する形に改訂し、より国際的な整合性に配慮した。また、本文解説の一部についても、実装者がより理解しやすくなるよう、加筆修正を行った。本書「内視鏡データ交換規約 Ver.3.2C」では、主に「データ交換共通編 Ver.1.3」および「放射線データ交換規約 Ver.3.2C」との整合性確保を図るとともに、IHE-J コネクタソンで得られた知見を反映した。

本規約をまとめるにあたり、ご協力いただいた関係団体や諸先生方に深く感謝する。また、本規約が医療資源の有効利用、保健医療福祉サービスの連携・向上を目指す医療情報標準化とデータ交換の円滑化に多少なりとも貢献できれば幸いである。

2022 年 4 月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
相互運用性委員会
検査システム委員会

<< 告知事項 >>

本規約は利用者が本工業会の会員であるか否かに関わらず、規約の引用を明示することで自由に利用することができるものとします。本規約に対する適合性を宣言する際には、部分実装や拡張がある場合を含めその適合範囲を所定のフォーマットに記述した適合性宣言書を作成し、実装したシステムの関係者に提供、公開することを推奨します。

本規約ならびに本規約に基づいたシステムの導入・運用についてあらゆる障害や損害について、本工業会は何らの責任を負わないものとします。ただし、本工業会の会員は本規約についての疑義を作成者に申し入れることができ、担当委員会はこれに誠意をもって対応するものとします。

© JAHIS 2022

目　次

1. はじめに 1
2. 使用している HL7 について 2
2.1. 概要 2
2.2. メッセージ 2
2.3. フィールド 2
2.4. メッセージ区切り文字 2
2.5. データ型 2
2.6. 各種コメント 4
3. 主な用語と参照規格 9
3.1. 主な用語 9
3.2. 参照する外部の規格やマスタ 9
4. JAHIS 標準テーブル 10
4.1. 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル 10
4.2. JAHIS 標準テーブル等を用いた患者プロファイルの表現 12
4.3. 用語・コードの扱いについて 12
5. 本規約の対象範囲 14
5.1. 基本方針 14
5.2. 対象範囲 14
5.3. 病理部門との連携について 16
6. 内視鏡検査依頼・検査結果メッセージ構文 19
6.1. 患者基本属性照会(QBP/RSP) 20
6.2. 患者情報通知(ADT/ACK) 20
6.3. 内視鏡検査依頼照会(OSQ/OSR) 21
6.4. 内視鏡検査依頼(OMG/ORG) 23
6.5. 内視鏡検査通知 (OMI/ORI) 25
6.6. 内視鏡検査結果照会(QRY/ORF) 27
6.7. 患者到着通知 (OMG/ORG) 28
6.8. 検査報告書状態通知(MDM/ACK) 30
6.9. 検査報告書通知(MDM/ACK) 31
6.10. 内視鏡検査実施報告(ORU/ACK) 32
7. 関連セグメント詳細 34
7.1. AL1 - PATIENT ALLERGY INFORMATION SEGMENT　患者アレルギー情報セグメント 35
7.2. ERR - ERROR SEGMENT　エラーセグメント 35
7.3. EVN - EVENT TYPE SEGMENT　事象型セグメント 35
7.4. IPC - IMAGING PROCEDURE CONTROL SEGMENT　画像手続き制御セグメント 36
7.5. MSA - MESSAGE ACKNOWLEDGMENT SEGMENT メッセージ確認応答セグメント 39
7.6. MSH - MESSAGE HEADER SEGMENT メッセージヘッダセグメント 39
7.7. NTE - NOTES AND COMMENTS SEGMENT　注釈コメントセグメント 39
7.8. OBR - OBSERVATION REQUEST SEGMENT　検査要求セグメント 40

© JAHIS 2022

7.9. OBX - OBSERVATION/RESULT SEGMENT 検査結果セグメント 47
7.10. ORC - ORDER COMMON SEGMENT 共通オーダセグメント 62
7.11. PID - PATIENT IDENTIFICATION SEGMENT 患者識別セグメント 79
7.12. PV1 - PATIENT VISIT SEGMENT 来院情報セグメント 79
7.13. QRD - QUERY DEFINITION SEGMENT 問合せ定義セグメント 80
7.14. QRF - QUERY FILTER SEGMENT 問合せフィルタセグメント 83
7.15. TQ1 - TIMING/QUANTITY タイミング/数量セグメント 85
7.16. TXA – TRANSCRIPTION DOCUMENT HEADER SEGMENT 電子媒体化文書ヘッダセグメント 89
7.17. ZE1 - PERFORMED DATA SEGMENT 実施情報セグメント 94

付録 - １．消化器内視鏡検査依頼メッセージの例 96

付録 - ２．消化器内視鏡オーダ用サンプルマスター VER.1.0 392

付録 - ３．消化器内視鏡オーダ用サンプルマスターの使用例 396

付録 - ４．作成者名簿 400

VER.3.1C からの改訂箇所 401

© JAHIS 2022

1. はじめに

従来の内視鏡部門では内視鏡から生成される画像を部門個別で管理する事例が多かったが、部門を越えた患者情報の共有という観点やシステム間の整合性および共用性という観点から、一元的に管理･保管され、統一した画像管理システムで参照できるようにすることが望まれる。そのため、内視鏡分野においても医療分野で一般的となってきている標準規格 DICOM（Digital Imaging and Communications in Medicine）へ対応する方向となってきている。

一方、医療機関の中でさまざまな情報システムベンダ間の円滑なシステム連携を可能とさせるために、政府が出したグランドデザインを背景に電子カルテ構築が加速しており、標準コードや DICOM と HL7 といった標準規格による接続のための整備が進められている。

また、1999 年に米国で始まった IHE（Integrating the Healthcare Enterprise）の活動では、DICOM と HL7 を使用してシステム間接続を行う際に、規格の解釈の違いによる問題を解決するために、これら規格の統一的な解釈や実際の使い方をフレームワークとして定めている。そのフレームワークに従えばマルチベンダでのシステムが比較的容易に構築できることを目指している。IHE は、当初、放射線部門中心の活動であった。その分野で評価を受け、現在では電子カルテを目指したＩＴインフラや循環器部門、検体検査部門、処方部門にまでその活動を広げている。

上述の状況を背景に、保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）は内視鏡検査に関する HL7 の適用を検討し、内視鏡検査向けに HL7 の適用ガイドラインとして 2008 年 8 月に JAHIS 標準「内視鏡データ交換規約 Ver.1.0」を制定している。

「内視鏡データ交換規約 Ver.2.X」では、内視鏡部門システムのワークフローを完結させるべく、Ver.1.0 で盛り込まなかった「実施情報」を対象範囲に加え、「内視鏡検査報告（EIS-HIS）」の定義をした。また HL7 Ver.2.5 への準拠、他の JAHIS 標準類の最新版との整合をとるべく表現の修正も行っている。また、Ver.1.0 策定にあたり、オーダ時に用いられる検査項目のコード（放射線分野の JJ1017 に相当するもの）として、サンプルマスターを用意し説明を行ったが、Ver.2.X においてもそれを踏襲することとした。サンプルマスターは従来の実績を基に用意したものであるが、学会等のユーザー組織においてマスターの整備検討につながれば幸いである。

「内視鏡データ交換規約 Ver.3.0C」では Ver.2.X を元にデータ交換規約共通編に対応し、放射線データ交換規約の改訂内容にあわせて検査実施報告メッセージの電文種別を変更し整合を取った。

「内視鏡データ交換規約 Ver.3.1C」では、特に患者到着通知の見直しを中心に、一部を日本独自の手順から、IHE の既設の通信手順を応用する形に改訂し、より国際的な整合性に配慮した。

「内視鏡データ交換規約 Ver.3.2C」では、主に「データ交換共通編 Ver.1.3」および「放射線データ交換規約 Ver.3.2C」との整合性確保を図るとともに、IHE-J コネクタソンで得られた知見を反映した。

なお、本規約には JAHIS データ交換規約 共通編と差異がある部分だけを記載した資料構成になっているため、JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3 との併読を前提としている事を留意いただきたい。本規約のバージョンの後に“C”という接尾辞があるが、これは JAHIS データ交換規約 共通編を参照している事を意味している。

この JAHIS 標準が活用され、HL7 の普及が促進されることを期待する。本規約の制定にあたって、ご指導ご鞭撻を賜った諸先生方と関係団体の皆様には、心から感謝する。

© JAHIS 2022

2. 使用している HL7 について

2.1. 概要

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「2.1. 概要」を参照のこと。

2.2. メッセージ

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「2.2. メッセージ」を参照のこと。

2.3. フィールド

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「2.3. フィールド」を参照のこと。

2.4. メッセージ区切り文字

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「2.4. メッセージ区切り文字」を参照のこと。

2.5. データ型

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「2.5. データ型」を参照のこと。
以下は共通編との差異のみを記載する。

表 2.5-1　HL7 Data Type データ型（HL7 表 0440－データ型に追加定義）

Data Type	Data Type Name	LEN	Category	Comments
内視鏡				
ZRD	検査用薬剤や機材の情報	938		本規約にて追加定義したデータ型

Data types データ型解説

ZRD 検査用薬剤や機材の情報（名称、コード、量）

HL7成分表－ZRD－検査用薬剤や機材の情報

SEQ	LEN	DT	OPT	TBL#	COMPONENT NAME
1	199	ST	R		identifier 識別子
2	199	ST	R		text テキスト
3	20	IS	R		name of encoding system コーディングシステム名
4	16	NM	O		quantity 数量
5	483	CWE	O		unit 単位 単位略号表（MERIT-9）より
6	16	NM	O		film partition number フィルム分割数

検査メッセージ用のデータ型 ZRD は、オーダや検査実施のメッセージの中で、検査に使用されるあるいはされた薬剤等の量を記述するためのデータ型である。

第 1 成分 Identifier 識別子（ST）

薬剤等のマスターコードを指定する。

第 2 成分 Text テキスト（ST）

薬剤等の名称を指定する。

第 3 成分 Name of Encoding System コーディングシステム名（IS）

薬剤等のコードと名称を定義しているマスターの識別情報を記述する。

第 4 成分 Quantity 数量（NM）

薬剤等の量を指定する。

第 5 成分 Unit 単位（CWE）

薬剤等の量を表す際の単位を設定する。

副成分：<identifier 識別子> & <text テキスト> & <name of encoding system コーディングシステム名> & <alternative identifier 代替識別子> & <alternative text 代替テキスト> & < alternative encoding system name 代替コーディングシステム名>

© JAHIS 2022

第 3 副成分（name of encoding system）には、’MR9P’を設定する。

例. SHT&枚&MR9P と表現

表2.5-2　単位略号（MERIT-9　処方オーダ　ver.1.1　より）

Value	Description
PART	分
TIME	回
KIND	種
BOX	箱
ROLL	巻
SHT	枚
HON	本
PAIR	組
SET	セット
KO	個
TEAR	裂
DIR	方向
TROC	トローチ
AMP	アンプル
CAP	カプセル
TAB	錠
PILL	丸
PCK	包
BTL	瓶
BAG	袋
BTLB	瓶（袋）
TUBE	管
SYRG	シリンジ
DOSE	回分
TEST	テスト分
GCYL	ガラス筒
RODT	桿錠
UNT	単位
TTUN	万単位
FEET	フィート
DROP	滴
MG	ｍｇ
G	ｇ
KG	Ｋｇ
CC	ｃｃ
ML	ｍｌ
L	ｌ
MLV	ｍＬＶ
VIL	バイアル
CM	ｃｍ
CM2	ｃｍ^2
M	ｍ
MCCI	μＣｉ
MCI	ｍＣｉ
MCG	μｇ
BKR	管（瓶）
PIPE	筒
GBQ	ＧＢｑ
MGBQ	ＭＢｑ
KBQ	ＫＢｑ
KIT	キット
IUNT	国際単位
PAT	患者当り
ATM	気圧
CAN	缶
OPE	手術当り
VSL	容器
MLG	ｍＬ（ｇ）
BLST	ブリスター
SHET	シート
TUNT	千単位

© JAHIS 2022

Value	Description
TTIU	万国際単位
MEQ	mEq
MCL	μL

第 6 成分 Film Partition Number フィルム分割数（NM）

フィルムの分割数を指定する。フィルムの場合にのみ使用し、1 枚のフィルムに焼き付ける画像の枚数を設定する。

【内視鏡】本成分は使用しない

ZRD の使用例

ガスコンドロップ 2%を 2ml

```
OBX|1|ZRD|DE-02^薬品^ JHSE007||
    104232001^ガスコンドロップ 2%^HOT^2^ML&ミリリットル&MR9P|||||F<cr>
```

セルシン 5mg を 1 アンプル

```
OBX|1|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||
    100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&アンプル&MR9P|||||F<cr>
```

2.6. 各種コメント

検査結果コメントを必要とする場合、必要とする OBX に続いて NTE でコメントするか、検査項目 ID を接尾辞で修飾することにより OBX を追加する方法がある。コメントの性格が明確になる後者の方法を推奨する。以下にその方法について解説する。

OBX に伴う叙述的報告について

放射線科などの部門から送信される読影レポートは通常、多くの副成分から構成される(たとえば胸部X線レポートは、記述、所見、助言から構成することができる)。心電図などのその他の検査には、そのような類似の成分だけでなく数値検査(左心室拡張期の直径など)も含まれる。外科病理学レポートには、採取部位、概略記述、詳細記述および各検体の仮診断など複数の検体・レポート関連情報を含むことができる。

HL7は、叙述的報告共通成分に使う検査IDを構築するためのコード接尾辞を定義した。そのような成分に使う検査項目は、適切な接尾辞を検査群ID(どのようなコーディング方式の場合でも先行OBRの「OBR－4－検査群ID」内のID)に連結することで得られる。たとえば、胸部X線診断用の検査IDは、胸部X線検査ID(CPT4の場合、71020)、副成分区切り文字、それに接尾辞“IMP”から構成される(つまり71020&IMPになる)。

送り手と受け手が合意した場合、結果セグメントの“検査ID”成分は、先行OBRの検査IDと同じならば、オプションで省略することができるだろう。この場合、結果セグメントのOBX－3－検査項目内には&IMP、&RECなどと記述して、&と接尾辞だけを送信すればよい。

表2.6-1　Observation ID suffices　検査項目接尾辞

Coded Results	Suffix	Type
Diagnostic Impression　所見	IMP	CWE
Recommendation　助言	REC	CWE
Confirming Procedures　確認用検査	CNP	CWE
Procedure Medication　確認用薬	MED	CWE
Anatomic Site　部位	ANT	CWE
Device/Instrument　機器/器具	DEV	CWE
Serial # Device/Instrument　機器/器具の連番	SER	ST
Bulk Text Reports　テキスト・レポート		
Gross Or General Description Of The Study　検査の概略記述または概要	GDT	TX or FT
Microscopic Or Secondary Description　詳細または2次的記述	MDT	TX or FT
Technician's Comment　医療技術者のコメント	TCM	TX or FT
Addendum Note　追加メモ	ADT	TX or FT
Other　その他		
Diagnosis Onset Date/Time　診断開始日時	ITM	TS

© JAHIS 2022

Coded Results	Suffix	Type
Diagnosis Resolution Date/Time　転帰日／時	RTM	TS
Comparison Study　比較検査	CMS	CWE
Comparison Date/Time　比較日時	CMT	TS
Comparison Results　比較結果	CMR	CWE
Comparison Change　比較変化	CMC	CWE
Predicted Value　予測値	PRD	ST
Percent Predicted　パーセント予測値	PPR	ST
After Drug Observed　投薬後観察	AFD	ST
Predicted Value After Drug　投薬後推定値	ADP	ST
Percent Predicted After Drug　投薬後推定率	APP	ST
Timing Information　タイミング	TIM	TS
Channel Definition Data　チャンネル定義	CHN	CD
Waveform Digital Data 波形デジタルデータ	WAS	NA or MA
Waveform Annotation 波形注釈	ANO	CWE

叙述的報告の共通成分に使う検査 ID を定義するための接尾辞の解説

Diagnostic impressions 所見(IMP)

接尾辞がIMPの場合結果は診断か所見でありCWEデータ型として保管される。僧帽弁脱出症と大動脈弁狭窄症など、複数の別個の診断が報告されている場合、それぞれの診断は個別のOBXセグメントで送るべきである。1個のコード化結果セグメントに複数のコードが含まれているのは、そのようなコードが主要診断の修飾子である場合に限られる。つまり主要診断に関する追加詳細情報を報告するためであり、全く異なる診断を報告するためではない。
所見用コード化データ型が存在するからといって、報告部門でそのような所見をすべて実際にコード化しなければならないということではない。所見は書き取りテキストとして送信できるが、テキストは、CWEデータ型の第2成分で送信することにより、コードを区別すべきである、つまり、テキストの前には成分区切り文字を記述すべきである(たとえば ^ うっ血性心不全のように)。複数のテキスト所見が報告されている場合、個別のOBXセグメントで報告し、それらのテキスト所見が別個の所見であることを示すべきである。

Recommendations 助言(REC)

接尾辞がRECの場合、その値はCE結果であり、反復テスト、フォローアップ、あるいは治療に関する読影医師の助言を表している。たとえば、疑わしい病変結果がマンモグラフィ上で見られたら、読影医師は、6か月以内にマンモグラフィを再実施するかあるいは直ちに穿刺生検を実施するよう推奨することができる。推奨手順は、コードとして、および(もしくは)コード化識別子構造のテキスト記述として記録する。複数のフォローアップ検査が推奨されている場合、そのような助言はそれぞれ個別のRECで送られる。

Confirming procedure 確認用検査(CNP)

確認用検査OBX接尾辞は、IMP OBXに報告された診断を確定するのに使用される追加検査を識別する。たとえば、電子顕微鏡を使って外科病理学診断を確定する場合、電子顕微鏡「OBX－3－検査項目」用識別子は、確認用検査を表す接尾辞の付いた検査IDの値フィールドとして保管されるだろう。確認用検査は、外科病理学レポートにおいて最も重要である。しかし確認用検査は内視鏡検査などのサービスでも使用され、確認用検査として生検や培養などを実施したと記録することもできる。

Procedure medication 確認用薬(MED)

接尾辞MEDの付いたOBX－3－検査項目は、造影剤の投薬、生理反応を引き起こすことを目的とした投薬(ストレス試験などを実施するために)、あるいは事前投薬など、手順の一部として投薬を実施した場合その薬剤に関する情報が含まれていることを示す。患者が複数の投薬を受ける場合、それぞれの薬剤は個別のOBX投薬セグメントで報告すべきである。伝送システムで投薬にコードを利用できる場合、そのようなコードはOBX－3－検査項目の第1成分として記録する。薬剤名と(または)投薬量は、OBX－5－検査結果値の第2成分に含むことができる。

© JAHIS 2022

Anatomic site 解剖部位(ANT)

単一レポートに複数部位についての検査を含むような診断観察がある。たとえば患者が胆嚢手術に伴い虫垂切除術を受けた場合、両検体に対する病理学者の病理診断は通常、1つのレポートの単一検体番号に含まれるだろう。それぞれ個別の部位は、接尾辞ANT(OBX－3－検査項目)を持つ個別のOBXセグメントとして報告されることになる。

Devices 装置(DEV)

要求があれば、検査の実施に使用した器具あるいは装置を検査の追加“結果”として転送することができる。この場合、OBX－3－検査項目の接尾辞はDEVである。たとえば、臨床検査室の自動化装置、放射線科の画像装置とそのモデル番号、病棟の自動血圧測定器など。装置の識別子はいずれコードとして指定されることが予想されるので、コード化された入力値として装置を指定する。とりあえず当初は、装置関連情報のほとんどをCE識別子の第2成分のテキストとして転送すると期待される。

Serial# Device / Instrument 機器/器具の連番(SER)

必要に応じ、検査に使用した機器や器具の製造番号などの連番を表記する場合に用いる。

Gross or general description 概略記述もしくは一般記述(GDT)

一般記述を表す接尾辞により、診断検査の記述成分が識別される。解剖病理学の場合には、一般記述は検体についての概略記述に適用される。記述が複数のパラグラフからなる場合、受信コンピューター側でパラグラフをパラグラフとして表示できるようにするため、パラグラフは反復区切り文字により分離すべきである。レポートが簡潔に表現できる通常検査やEKG検査などの場合は、診断セグメントですべての情報を表現し尽くしていれば、レポート用記述セグメントを含むる必要はないだろう。

Secondary or microscopic description 2 次的記述もしくは詳細記述(MDT)

ほとんどの検査では2次的記述は必要ないだろう。しかし、外科病理学の場合には、詳細記述はレポートの独立か所として存在する。それは顕微鏡を通して見られるような顕微鏡組織検査について記述する。詳細記述は、OBX－3－検査項目の接尾辞にMDTを指定したセグメントで送られるだろう。

Technician comment 医療技術者コメント(TCM)

医療技術者がコメントを記述するのに使用するフリーテキストであり、OBX－3－検査識別子の接尾辞がTCMである結果セグメントに保管される。このコメントの内容は通常、処置を実施する際の技術情報である。

Addendum note 追加情報メモ(ADT)

オリジナルの叙述の後に追加情報として加えられ、レポートの個別のラベル付きセクションとして送られる情報を報告するのに使用する。

Diagnosis (problem) onset date-time 診断(プロブレム)開始日時(ITM)

プロブレムが存在するとはじめて認識された日時を記録するのに使用。

Diagnosis (problem) resolution date-time 転帰日／時(RTM)

プロブレムが治療されたか軽減した日時を記録するのに使用。

Comparison study 比較検査(CMS)

診断レポートの読み手が現在の検査結果を以前の検査結果と比較する場合、この接尾辞により、比較検査の性質を個別の結果として報告することができる(つまり検査IDの接尾辞がCMSであるセグメントを持つOBXセグメント)。他の任意の比較値が転送さていれば、他の比較OBXセグメント内の検査IDによりテストが識別されるので、通常これは必要とされない。

Comparison date-time 比較日時(CMT)

診断処置の読み手が以前の検査結果と現在の検査結果を比較する場合、この接尾辞により、以前の検査の日時を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

© JAHIS 2022

Comparison results 比較結果(CMR)

診断処置の読み手が、現在の結果を同じ患者に関する以前の結果と比較する場合、この接尾辞により、以前の結果(診断)を個別の結果として現行レポートで報告することができる。

Comparison change 比較変化(CMC)

診断部門が現在の検査と以前の検査の比較を報告する場合、この接尾辞を使って変化の程度を個別の結果としてレポートに報告する。(たとえば、大幅に悪化、悪化、最小限悪化しないこと、変化なし、少し回復、回復、非常に回復、正常に回復)現行の書き取りレポートでは、比較に関する情報は通常、検査記述に含まれる。上に列記した比較接尾辞の規定は、この情報を個別の成分として送信しなければならないという意味ではない。単に比較変数を使用できるという意味である。システム側で個別のレポート成分としてこの情報を転送したい場合、これらの接尾辞により所望の比較を選択することができる。

Predicted Value 予測値(PRD)

多くの肺活量測定の場合がそうであるように、検査に予測値がある場合、この接尾辞により推測と実測定が区別される。最大肺活量を表すAS4コードは94010．1である。推定される最大肺活量は94010．1&PRDになるだろう。

Percent of predicted パーセント率(PPR)

これは(実測)/(推測)により計算される観察である。最大肺活量の場合、パーセント率は94010．1&PPRとなるだろう。

After drug observed 投薬後検査(AFD)

投薬の前後に検査を実施する場合がある。これは特に肺活量測定で生じる。投薬前検査は基本IDにより識別される。投薬後測定は接尾辞「AFD」により識別される。最大肺活量に基本コード「AS4」を使用して、投薬後結果は94010．1&AFDとして特定されるだろう。

Predicted value after drug 投薬後推測値(ADP)

投薬後推測値は、接尾辞「ADP」により識別される。上記のパターン例に従い、94010．1&ADPとなるだろう。

Percent predicted after drug 投薬後推測率(APP)

投薬後の推測率は、基本単位コードへ接尾辞「APP」を適用することで識別される――　最大肺活量にAS4コードを使用して94010．1&APPとなる。

Timing Information タイミング情報(TIM)

TIM属性OBX結果セグメントは、波形チャンネルをグループ化する与えられた検査サブIDにおいて、第1のデータポイントの日付および時間を確立する。波形データの時間シーケンスでギャップがある場合、これは、同じ検査サブIDを備えた事後のWAV属性結果セグメントに先立ち、新しいTIM属性結果セグメントの送信によって示されるべきである。

Channel Definition Data チャンネル定義データ(CHN)

CHN属性OBX結果セグメントは、デジタルでサンプリングされた時系列波形のための1つ以上の記録チャンネルを定義する。OBX-5－検査値フィールドは補足チャンネルを定義するために反復することがある。

Waveform Digital Data 波形デジタルデータ(WAV)

WAV属性OBX結果セグメントは、実際の波形データ(アナログ/デジタル変換器(ADC)またはサンプリングされた時系列デジタルデータ)を送信するためである。WAV属性結果セグメントは、それらの対応チャンネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に検査サブIDを介して関係している。CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャンネルの数は、それに関連したWAV属性結果セグメントに含まれていた、多重化データのチャンネルの数を指定する。すべてのチャンネルに対する多数の連続の時間での波形データの与えられたセットは、単一のWAV属性結果セグメント中で送信される(ただし検査値フィールドの長さがOBXセグメントの最大定義フィールド長さの65536を超過しなければである)。または多数の連続のWAV属性結果セグメン

© JAHIS 2022

ト中で送信される。このときは、おそらく他の種類の点在した結果セグメントとともにである(たとえば注釈、すなわちコメントを含んで)。
WAV属性結果セグメントのデータ型はNA(数値の配列)またはMA(多重化される配列)である。NAデータ型を使用すると、データ値は「チャンネルブロック」、すなわち「多重化されていない」書式で記録される。各チャンネルのためのデジタルサンプルは、成分の区切記号を使用して分離される。また、連続のチャンネルは、反復区切記号を使用して分離される。MAデータ型を使用すると、データ値は「多重化チャンネル」の書式で記録される。すなわち、第1時間サンプルの値(すべてのチャンネル)が最初に送信される。次に第2時間サンプルの値(すべてのチャンネル)が送信される。以下同様にすべてのサンプルが送信されるまで続く。各チャンネルのデジタルデータは成分区切記号によって分離される。また、連続のデータは反復区切記号によって分離される。チャンネル多重化書式が使用できるのは、多重化チャンネルがすべて同じ有効なサンプリング周波数を持っているときだけである。

Waveform Annotation 波形注釈(ANO)

ANO属性OBXセグメントが使用されるのは、波形注釈(波形記録中に与えられたときに関連したコード化された入力)を送信するためである。ANO属性結果セグメントは、それらの対応するチャンネル定義(CHN属性OBX結果セグメント)に対して、検査サブIDを介して参照される。CHN属性結果セグメントの中で定義されたチャンネルの数は、それに関連した任意のANO属性結果セグメントに含まれる注釈のチャンネルの数を指定する。
ANO属性結果セグメントのデータ型はCWEである。連続のチャンネルへの注釈コード化入力は、反復区切記号を使用して分離される。隣接する反復区切り記号が使用されるのは、チャンネルの注釈コード化入力が多重チャンネルの結果セグメントの中にないときである。値については「使用者定義表0317－Annotations」を参照のこと。

使用者定義表 0317 – Annotations

Value	Description
9900	ペーススパイク
9901	SASマーカー
9902	感知マーカー
9903	ビートマーカー
9904	etc

© JAHIS 2022

3. 主な用語と参照規格

3.1. 主な用語

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「3.1. 主な用語」を参照のこと。
以下は共通編との差異のみを記載する。

病院情報システム HIS (Hospital Information System)：
ADT(入院、退院、転院)機能、Order Placer(オーダ発行)など、通常、検査室の外部の機能をサポートするデータ管理システム。

内視鏡検査システム EIS (Endoscopy Information System)：
Order Filler(オーダ実施)機能をサポートするデータ管理システム。

医用画像保管通信システム PACS (Picture Archiving and Communication System)：
Image Manager & Image Archive(画像の保管・管理)機能をサポートするデータ管理システム。

レポートシステム REPORT：
Report Manager & Report Repository(レポートの保管・管理)機能をサポートするデータ管理システム。

モダリティ Modality：
Acquisition Modality(医用画像の撮影)機能をサポートする検査装置。

3.2. 参照する外部の規格やマスタ

Japanese Article Number（JAN コード）：
「どの事業者の、どの商品か」を表す、世界共通の商品識別番号。
商品のブランドを持つ事業者が、GS1 Japan（流通システム開発センター）から貸与された GS1 事業者コードを用いて、商品ごとに設定する。

参照先 URL：
- GS1 Japan：https://www.dsri.jp/jan/about_jan.html
- 医療機器データベース：https://www.kikidb.jp/

MEDIS 医薬品 HOT コードマスター（HOT コード）：
医薬品マスターの基本となる 13 桁の管理番号。
電子カルテにおける使用と現在汎用されているコードとの対応付けを目的として作成された。

参照先 URL：https://www2.medis.or.jp/master/hcode/

診療情報交換規約運用指針 MEdical Record, Image, Text, - Information eXchange（MERIT-9）：
診療施設間での患者情報の交換のための、各種の規格の運用指針。

参照先 URL：http://merit-9.mi.hama-med.ac.jp/

© JAHIS 2022

4. JAHIS 標準テーブル

4.1. 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル

本規約で使用する区分・種別などの情報について、以下のように JHSE 表およびそのコーディングシステム名を定義した。

JHSE 表は HL7 表と同様にコードの追加・変更・削除はできない。

JHSE表 001 - Observation Identifier 検査付帯項目
(コーディングシステム名：JHSE001、OID：1.2.392.200270.4.4.7.1)

Value	Description	Data Type	Coding System
02-01	造影剤副作用	TX	
02-02	気管支喘息	TX	
02-03	腎機能障害	TX	
02-04	胃部の手術歴	TX	
02-05	大腸の手術歴	TX	
02-06	胆嚢の手術歴	TX	
02-07	その他腹部の手術歴	TX	
02-08	体内ペースメーカー	TX	
02-09	体内金属	TX	
03-01	HBs 抗原	CWE	JHSE002/HL70532
03-02	HCV 抗体	CWE	JHSE002/HL70532
03-03	TPHA 法	CWE	JHSE002/HL70532
03-04	STS 法	CWE	JHSE002/HL70532
03-05	ツ反	CWE	JHSE002/HL70532
03-06	TB 塗抹	CWE	JHSE002/HL70532
03-07	TB 培養	CWE	JHSE002/HL70532
03-08	HIV 抗体	CWE	JHSE002/HL70532
03-09	HTLV-I 抗体	CWE	JHSE002/HL70532
03-10	MRSA	CWE	JHSE002/HL70532
03-11	クレアチニン値	NM	
03-12	BUN 値	NM	

JHSE表 002 - Observation Value 検査値
(コーディングシステム名：JHSE002、OID：1.2.392.200270.4.4.7.2)

Value	Description
0	－
1	擬陽性
2	＋
3	＋＋
4	＋＋＋

JHSE表 003 - Report Type 報告書タイプ
(コーディングシステム名：JHSE003、OID：1.2.392.200270.4.4.7.3)

Value	Description
EP01	Endoscopy Report for Pathology Order 病理検査依頼のある内視鏡検査レポート
EP02	Endoscopy Report 内視鏡検査レポート

JHSE表 004 - Pathological examination incidental information 病理検査付帯情報種別
(コーディングシステム名：JHSE004、OID：1.2.392.200270.4.4.7.4)

Value	Description
PATHOODR	Pathology Order 病理検査依頼

© JAHIS 2022

JHSE表 005 - Healthcare Practitioner Job Category Code 医療従事者の職種コード
(コーディングシステム名：JHSE005、OID：1.2.392.200270.4.4.7.5)

Value	Description
DR-01	依頼医師
DR-02	実施医師
NS-01	看護師
NS-02	付添看護師
TC-02	内視鏡技師

JHSE表 006 - Healthcare Practitioner Employment Status 医療従事者の雇用形態
(コーディングシステム名：JHSE006、OID：1.2.392.200270.4.4.7.6)

Value	Description
EM-01	正従業員
EM-02	契約従業員
EM-03	臨時従業員

JHSE表 007 - Material Category 使用物品種別
(コーディングシステム名：JHSE007、OID：1.2.392.200270.4.4.7.7)

Value	Description
DE-02	薬品
DE-03	器材
DE-04	材料
DE-06	内視鏡

JHSE表 008 - Timestamp Type タイムスタンプ種別
(コーディングシステム名：JHSE008、OID：1.2.392.200270.4.4.7.8)

Value	Description
TM-P1	開始時刻
TM-P2	終了時刻
TM-B3	生検実施時刻

JHSE表 009 - Comment Type コメント種別コード
(コーディングシステム名：JHSE009、OID：1.2.392.200270.4.4.7.9)

Value	Description
PF-01	実施加算項目
DC-01	内視鏡依頼
DC-02	他科依頼
DC-03	報告者
DC-04	病理診断
DC-05	検査後指示
MS3-02	部位
MS3-03	内視鏡所見
MS3-04	内視鏡検査理由
MS3-05	内視鏡診断
MS3-06	手技
MS3-07	偶発症
MS3-24	外来所見
MS3-34	臨床病名

JHSE表 010 - Imaging Procedure Control Information 画像手続制御情報
(コーディングシステム名：JHSE010、OID：1.2.392.200270.4.4.7.10)

Value	Description
IP-01	Accession Identifier アクセッション番号
IP-02	Study Instance UID スタディインスタンス UID
IP-03	Modality モダリティ

© JAHIS 2022

JHSE表 011 - Control Code 制御コード
(コーディングシステム名：JHSE011、OID：1.2.392.200270.4.4.7.11)

Value	Description
PL	予定
RS	実績

JHSE表 012 - Endoscopy Report File Format 内視鏡検査報告書ファイルフォーマット
(コーディングシステム名：JHSE012、OID：1.2.392.200270.4.4.7.12)

Value	Description
PDF	Portable Document Format ポータブル・ドキュメント・フォーマット
XML	Extensible Markup Language 拡張マークアップ言語

JHSE表 013 - Pathology Order Status 病理オーダステータス
(コーディングシステム名：JHSE013、OID：1.2.392.200270.4.4.7.13)

Value	Description
Y	病理オーダあり
N	病理オーダなし

4.2. JAHIS 標準テーブル等を用いた患者プロファイルの表現

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「4.3. JAHIS 標準テーブル等を用いた患者プロファイルの表現」を参照のこと。

以下は共通編との差異のみを記載する。

内視鏡検査依頼では患者の手術歴や感染症などの情報が必要である。HL7 であらかじめ用意されているもの、たとえばアレルギーの AL1 セグメント等があればそれを活用するが、存在しない項目については「JHSE 表 001－Observation Identifier 検査付帯項目」および「JHSE 表 002－Observation Value 検査値」を定義して、OBX セグメントに記載することを考える。コーディングシステム名は それぞれ“JHSE001”、“JHSE002”を設定する（「4.1. 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」を参照のこと）。

検体検査の項目に関しては、より細かく分類された標準コードが存在するが、ここでは内視鏡部門で参照するマクロなレベルのコードを定義する。その両者のコード変換に関してどのサブシステムで行うかは施設毎に考慮すべきものとなるだろう。

患者プロファイルの値を表現するには、多くは CWE データ型を用いるが、身長・体重では NM データ型を使用するなど、OBX-2 にて適切なデータ型を宣言する必要が有る。

4.3. 用語・コードの扱いについて

4.3.1. 内視鏡検査報告書について

内視鏡検査報告書としては、2021 年 8 月に制定された「JAHIS 内視鏡検査レポート構造化記述規約 Ver.1.0」があり、「一般社団法人日本消化器内視鏡学会（JGES）」が推奨する JED（Japan Endoscopy Database）に収録されている用語／コードに準拠した標準である。今後、内視鏡検査報告書に関わる製品を開発する場合にはこの標準を採用することが望ましい。

上記標準を採用できない場合でも、内視鏡検査報告書を記述する際に使用する用語およびコードは、データ互換性を考慮し、JED／MST／ICD／LOINC／SNOMED-CT／HOT／JAN などの一般的用語・コードセットを使用することを強く推奨する。

内視鏡検査報告書は OBX セグメント（OBX-5）に格納するが、報告書は直接格納しても、保存先の情報を格納してもよく、直接格納の場合は OBX-2 に"ED"を、保存先格納の場合は OBX-2 に"RP"を、それぞれ指定する。詳しくは OBX-5 の記述を参照のこと。

OBX-3 に格納する報告書タイプおよびコードとして以下を定義する。

- 「JHSE 表 003－Report Type 報告書タイプ」
  （コーディングシステム名：JHSE003、OID：1.2.392.200270.4.4.7.3）

© JAHIS 2022

通常は“EP01 ”を使用することとし、実装上の都合等により追加の報告書タイプが必要な場合に“EP02 ”も使用することとする。

また、内視鏡検査報告書を送る際に、検査インスタンス UID、受付番号などの情報もあわせて送ることから、これらの情報の種別を OBX-3 に記述する際に必要となるコードとして以下を定義する。

- 「JHSE 表 010－Imaging Procedure Control Information 画像手続制御情報」
  （コーディングシステム名：JHSE010、OID：1.2.392.200270.4.4.7.10）

4.3.2. 内視鏡検査実施情報について

内視鏡検査実施報告の規約は 6.10 章に示されるが、その中で実施情報は ZE1 およびそれに続く OBX に格納される。このさまざまな情報の種別を OBX-3 に記述する際に必要となるコードとして、以下を定義する。（「4.1. 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」を参照のこと）。

- 「JHSE 表 005－Healthcare Practitioner Job Category Code　医療従事者の職種コード」
  （コーディングシステム名：JHSE005、OID：1.2.392.200270.4.4.7.5）
- 「JHSE 表 006－Healthcare Practitioner Employment Status　医療従事者の雇用形態」
  （コーディングシステム名：JHSE006、OID：1.2.392.200270.4.4.7.6）
- 「JHSE 表 007－Material Category　使用物品種別」
  （コーディングシステム名：JHSE007、OID：1.2.392.200270.4.4.7.7）
- 「JHSE 表 008－Timestamp Type　タイムスタンプ種別」
  （コーディングシステム名：JHSE008、OID：1.2.392.200270.4.4.7.8）

なお、医療従事者の職種と雇用形態は、組み合わせて「正従業員の実施医師」のような表現をする場合があるが、その場合のコードは“.”で接続することとする。この例では” DR-02.EM-01”がコードとなる。

4.3.3. 共通で使用する情報について

内視鏡検査においては共通で使用される情報として「JHSE 表 009 － Comment Type　コメント種別コード」を定義する。コーディングシステム名としては“JHSE009 ”を使用する（「4.1. 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」を参照のこと）。

4.3.4. HL7 定義以外のテーブル

本規約においては HL7 の標準定義表および使用者定義表以外の定義表を使用することができる。

HL7 で定義された表以外の表を使用する場合、当該テーブルを規定している規約を明らかにする必要がある。要素として<name of coding system> を有するデータ型においては、ここにテーブルを規定した規約をあらわす略号を設定する。

本規約においては、次の略号を使用するものとする。

MR9P:　MERIT-9 処方オーダ Ver1.1 で規定されていることを示す。
JHSEnnn:　本規約で規定されていることを示す。テーブルの命名規則については、JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「4. JAHIS 標準テーブル」を参照のこと。

© JAHIS 2022

5. 本規約の対象範囲

5.1. 基本方針

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「5.1. 基本方針」を参照のこと。

5.2. 対象範囲

内視鏡データ交換規約は図 5.2-1「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象とする（実線矢印部が対象、破線矢印部は対象外）。また、取り扱うメッセージタイプおよびトリガイベントを表 5.2-1「メッセージとトリガイベント」に示す。

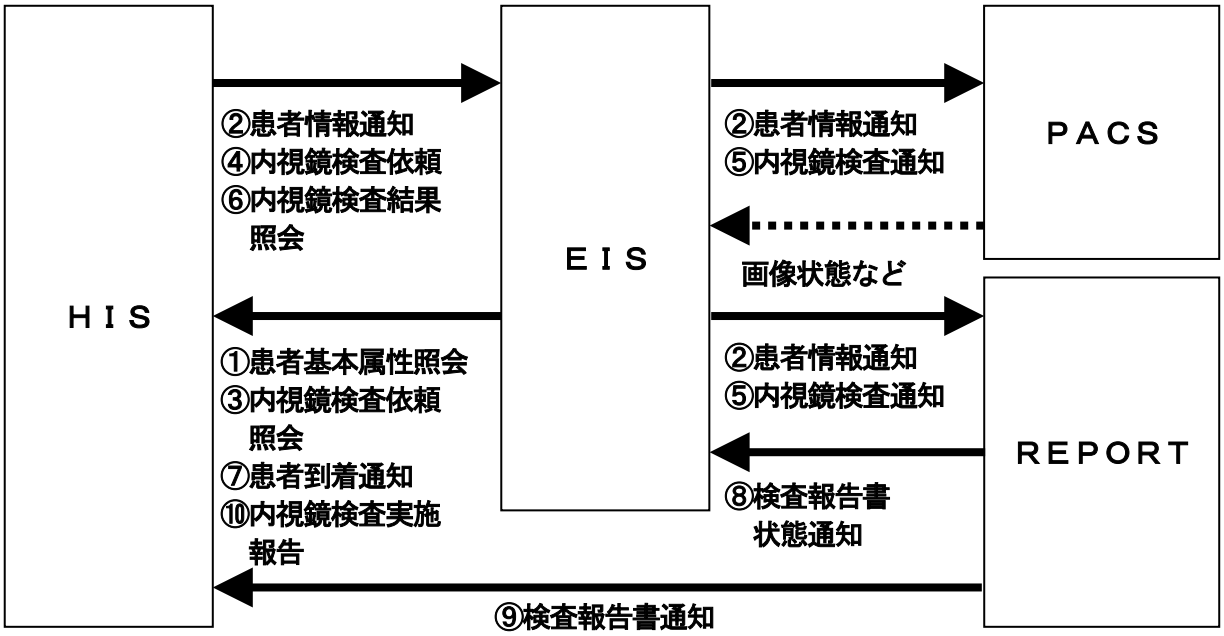

図 5.2-1　システム間情報伝達イメージ

表 5.2-1　メッセージとトリガイベント

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガイベント	イベントタイプ	R/O (HIS)	R/O (EIS)	R/O (PACS)	R/O (REPORT)
①患者基本属性照会	QBP→ ←RSP	患者基本属性の照会／応答 患者基本情報の所在の問合せ	Q22/K22 ZV1/ZV2	O	O	―	―
②患者情報通知	ADT→ ←ACK	入院／来院の通知	A01	O*	O*	O*	O*
		患者転送	A02	O*	O*	O*	O*
		退院／来院終了	A03	O*	O*	O*	O*
		患者の登録	A04	O*	O*	O*	O*
		入院予約	A05	O*	O*	O*	O*
		外来・入院変更	A06	O*	O*	O*	O*
		入院・外来変更	A07	O*	O*	O*	O*
		患者情報の更新	A08	O	O	O	O
		入院／来院の通知（A01）の取消	A11	O*	O*	O*	O*
		患者転送（A02）の取消	A12	O*	O*	O*	O*

© JAHIS 2022

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガイベント	イベントタイプ	R/O (HIS)	R/O (EIS)	R/O (PACS)	R/O (REPORT)
		退院／来院終了（A03）の取消	A13	O*	O*	O*	O*
		患者の外出・外泊開始	A21	O*	O*	O*	O*
		患者の帰院	A22	O*	O*	O*	O*
		患者情報の関連付け	A24	O	O	O	O
		個人情報の追加	A28	O*	O*	O*	O*
		個人情報の更新	A31	O*	O*	O*	O*
		患者情報の関連付けの解除	A37	O	O	O	O
		入院予約の取消	A38	O*	O*	O*	O*
		患者情報のマージ ID リスト	A40	O	O	O	O
		患者 ID リストの変更	A47	O*	O*	O*	O*
		患者の外出・外泊開始（A21）の取消	A52	O	O	O	O
		患者の帰院（A22）の取消	A53	O	O	O	O
		担当医の変更を通知	A54	O*	O*	O*	O*
		副作用情報の更新	A60	O	O	O	O
③内視鏡検査依頼照会	OSQ→ ←OSR	内視鏡検査依頼のオーダ状態の問合せ	Q06	O	O	―	―
④内視鏡検査依頼（HIS－EIS）	OMG→ ←ORG	内視鏡検査の依頼	O19/O20	R	R	―	―
⑤内視鏡検査通知（EIS－PACS/REPORT）	OMI→ ←ORI	内視鏡検査・プロシージャ情報の通知	O23/O24	―	R	R	R
⑥内視鏡検査結果照会	QRY→ ←ORF	内視鏡検査結果の照会	R02/ R04	O	O	―	―
⑦患者到着通知（EIS－HIS）	OMG→ ←ORG	患者の到着通知	O19/O20	R	R	―	―
⑧検査報告書状態通知（REPORT－EIS）	MDM→ ←ACK	検査報告書状態の通知	T01	―	R	―	R
⑨検査報告書通知（REPORT－HIS）	MDM→ ←ACK	検査報告書の通知	T02	R	―	―	R
⑩内視鏡検査実施報告（EIS－HIS）	ORU→ ←ACK	内視鏡検査の実施報告	R01	R	R	―	―

本規約では表 5.2-1 のメッセージタイプおよびイベントタイプをサポートし、QRY 等は標準的に使用する範囲を規定する。

図 5.2-1 の各アクタによるメッセージタイプおよびイベントタイプのサポートが、必須なのか、オプションなのかを「R/O」コラムに示す。

R ― 必須

O ― オプション。②患者情報通知については、IHE の統合プロファイルである PAM（Patient Administration Management）が必須としているトリガーイベントを「O*」で示しており、将来的にサポートすることが強く期待されている。

― ― 非該当

「メッセージタイプ」欄の矢印(→、←)は、メッセージの応答関係を表す。上側の矢印(→)が最初のメッセージの送信を意味し、下側の矢印(←)が最初のメッセージに対する応答メッセージの送信を意味する。

© JAHIS 2022

メッセージの概要

① 患者基本属性照会（QBP/RSP）

患者基本情報や検査結果情報の照会には患者基本属性照会メッセージ(QBP)を用いる。その応答には患者基本属性応答メッセージ(RSP)を用いる。

② 患者情報通知（ADT/ACK）

患者に関する各種イベントの情報を ADT メッセージで通知し、それに対する応答を ACK メッセージで返す。

③ 内視鏡検査依頼照会（OSQ/OSR）

内視鏡検査依頼のオーダ情報を OSQ メッセージで問合せ、それに対する回答を OSR メッセージで返す。

④ 内視鏡検査依頼 HIS-EIS（OMG/ORG）

内視鏡検査依頼のオーダ情報を HIS から EIS に OMG メッセージで通知する。それに対する応答を ORG メッセージで返す。

⑤ 内視鏡検査通知 RIS-PACS/REPORT（OMI/ORI）

内視鏡検査依頼のオーダ情報を EIS から PACS および REPORT に OMI メッセージで通知する。それに対する応答を ORI メッセージで返す。

⑥ 内視鏡検査結果照会（QRY/ORF）

内視鏡検査結果を QRY メッセージで問合せ、それに対する回答を ORF メッセージで返す。

⑦ 患者到着通知 EIS-HIS（OMG/ORG）

患者到着を OMG メッセージで通知し、それに対する応答を ORG メッセージで返す。

⑧ 検査報告書状態通知（MDM/ACK）

検査報告書状態を MDM メッセージで通知し、それに対する応答を ACK メッセージで返す。

⑨ 検査報告書通知 REPORT-HIS（MDM/ACK）

検査報告書を MDM メッセージで送信し、それに対する応答を ACK メッセージで返す。

⑩ 内視鏡検査実施報告 EIS-HIS（ORU/ACK）

内視鏡検査の実施情報を EIS から HIS に ORU メッセージで報告する。それに対する応答を ACK メッセージで返す。

5.3. 病理部門との連携について

内視鏡検査の中で生検を行った場合、組織診断をして最終判断をする必要がある。そのため病理部門への検査依頼（以下病理オーダと述べる）が発生する。

本規約では、部門間のオーダは直接行わず、HIS を介してオーダを作成するという考え方をとる。

© JAHIS 2022

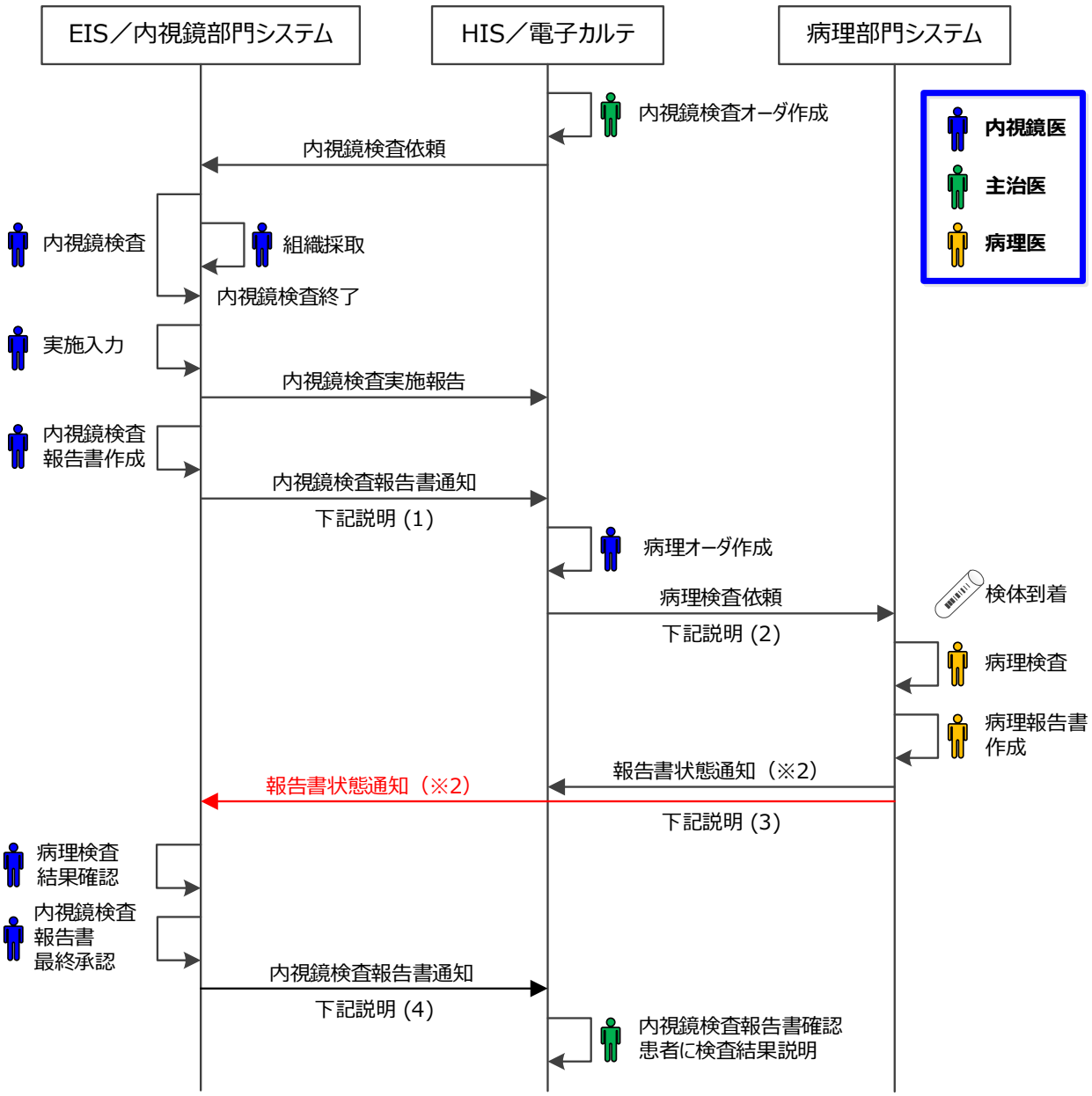

図 4.3-1　内視鏡部門ー病理部門 連係ワークフロー図

(1) EIS は HIS に対し、病理オーダ作成依頼の有無、および病理オーダ作成に必要な情報を含む内視鏡検査報告書を送信する。（「5.2. 対象範囲 ― ⑨検査報告書通知」に相当）。

(2) HIS は受信した検査報告書通知に病理オーダ作成の依頼が含まれていた場合、病理オーダを作成する。その際、受信した検査報告書通知に含まれている内視鏡検査報告書の一意的な文書番号と、報告書の保存先もしくは報告書データそのものを病理部門システムに送信することが強く推奨される。（「JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約 Ver.2.0C　5. 病理・臨床細胞データ交換規約の対象範囲（※1）― ④検査依頼」に相当）。

(3) 病理検査を行い病理報告書の作成が完了したら、病理部門システムは報告書状態通知（※2）を HIS に送信する。病理オーダに内視鏡検査報告書の情報が含まれていた場合、報告書状態通知（※2）を EIS にも送信する。（「JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約 Ver.2.0C　5. 病理・臨床細胞データ交換規約の対象範囲（※1）― ⑦報告書状態通知（※2）」に相当）。

© JAHIS 2022

(4) EIS は病理検査結果確認後、報告書の最終承認を行い、HIS に再度、内視鏡検査報告書通知を送信する。(「5.2. 対象範囲 ― ⑨検査報告書通知」に相当)。なお、病理オーダがない場合は報告書の最終承認は、内視鏡検査報告書作成の際に行う。

(※1) JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約の次期バージョンでは、「5. 病理・臨床細胞データ交換規約の対象範囲」は「5.2. 対象範囲」に変わる予定。

(※2) JAHIS 病理・臨床細胞データ交換規約の次期バージョンでは、「報告書状態通知」は「病理報告書情報通知」に変わる予定。

(1) において、病理オーダが必要であることを EIS から HIS に伝える必要があり、JHSE 表 004、JHSE 表 013 を使用する (「4.1 本規約で定義する JAHIS 標準テーブル」を参照のこと)。

【⑨内視鏡報告書通知の OBX セグメントへの入力例】

```
OBX|3|CWE|PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004||Y^病理オーダあり^JHSE013|||||F<cr>
```

また、HIS で病理オーダを作成するために、例えば以下のような項目を内視鏡検査報告書に記述することが望ましいが、標準化が進んでいないため実装方法については本規約では定めない。

- 患者 ID
- 内視鏡検査 ID
- 依頼医師 ID
- 検体瓶 ID
- 検体取得部位情報（名称、コード、スキーマ等）
- 依頼内容（組織診、細胞診等）
- 依頼の説明（病名、依頼理由等）
- 希望回答期日

© JAHIS 2022

6. 内視鏡検査依頼・検査結果メッセージ構文

本規約では、HL7 メッセージを構成するセグメントの省略の可否（[ ]表記）や繰り返しの可否（{ }表記）に加え、JAHIS 仕様での要否を明確にするため Usage に要否等を付記した。

メッセージ構文での表記規則：

- Usage（JAHIS仕様での取り扱い）

  R - 必須。

  RE - 存在すれば必須（送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する）。

  O - オプション。

  C - トリガーイベントまたはメッセージの使用条件による。

  X - 本規約では使用しない。

  N - 使用しない（関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可）。

- 注記： [] は省略可能、{} は繰り返し可能を示す。
- 注記： 特にセグメントグループについては、そのセグメントグループの要否等を記し、さらにそのグループに属する個々セグメントの要否等を記した。

© JAHIS 2022

6.1. 患者基本属性照会(QBP/RSP)

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「6.1. 情報照会(QBP/RSP)」を参照のこと。

6.2. 患者情報通知(ADT/ACK)

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「6.2. 患者情報通知(ADT/ACK)」を参照のこと。

© JAHIS 2022

6.3. 内視鏡検査依頼照会(OSQ/OSR)

内視鏡検査依頼の照会時には、内視鏡検査依頼照会メッセージ(OSQ)を用い、それに対する応答には内視鏡検査依頼照会応答メッセージ(OSR)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.3.1. OSQ - 内視鏡検査依頼照会メッセージイベント（Q06）

内視鏡検査依頼照会メッセージ（OSQ）イベント（Q06）は内視鏡検査依頼のオーダ状態の問合せに用いるイベントである。

表6.3-1　OSQ　内視鏡検査依頼照会メッセージ

OSQ^Q06^OSQ_Q06	Order Status Query	Usage
MSH	Message Header	R
QRD	Query Definition	R
[QRF]	Query Filter	O
[DSC]	continuation Pointer	O

6.3.2. OSR - 内視鏡検査依頼照会応答メッセージ

内視鏡検査依頼照会応答メッセージは、内視鏡検査依頼照会に対する応答メッセージである。

表6.3-2　OSR　内視鏡検査依頼照会応答メッセージ

OSR^Q06^OSR_Q06	Order Status	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for ERR)	O
QRD	Query Definition	R
[QRF]	Query Filter	O
[		
PID	Patient Identification	R
[{NTE}]	Notes and Comments (for PID)	O
[PV1	Patient Visit	O
[PV2]]	Patient Visit 2	N
[{AL1}]	Allergy	O
{		
ORC	Order Common	R
[{		
TQ1	Timing/Quantity	R
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
[		
OBR	Observations Request	R
[{NTE}]	Notes and Comments (for OBR)	O
[{		
OBX	Observation/Result	R
[{NTE}]	Notes and Comments (for OBX)	O
}]		
]		
}		
]		
[DSC]	Continuation Pointer	N

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に1つ必須である。

© JAHIS 2022

- QRD、QRFは問い合わせメッセージに含まれる同一セグメントをエコーバックする。
- PID以降は、問い合わせの結果が異常であるときは省略される。
- ORCを含む以降のブロックは、問合せ結果に該当するオーダの数だけ繰り返す。
- TQ1、TQ2 はHL7 V2.5で追加されたが本規約ではTQ1のみを使用する。優先度に関してはTQ1-9を使用する。

© JAHIS 2022

6.4. 内視鏡検査依頼(OMG/ORG)

内視鏡検査の依頼時には一般オーダメッセージ(OMG)を用い、それに対する応答には一般オーダ応答メッセージ(ORG)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.4.1. OMG - 内視鏡検査依頼メッセージイベント（O19）

内視鏡検査依頼は、一般オーダメッセージ（OMG）イベント（O19）を用いる。

表6.4-1　OMG　内視鏡検査依頼メッセージ

OMG^O19^OMG_O19	General Clinical Order Message	Usage
MSH	Message Header	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)	O
PID	Patient Identification	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit 2	N
[{ AL1 }]	Allergy	O
{		R
ORC	Order Common	R
{		R
TQ1	Timing/Quantity	R
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}		
OBR	Observation Request	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))	O
[{		O
OBX	Observation/Result	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Results)	O
}]		
}		

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に１つ必須である。
- 本規約では1患者の一連のオーダにPIDとPV1を必須とする。
  基本的に内視鏡検査のアレルギー情報は、患者プロファイルとして AL1 に記載することとする。それ以外の患者プロファイル情報は ORC-1 が PA である ORC セグメントの OBX に記載する。
- TQ1はHL7の文法上は省略可能になっているが、本規約では検査開始日時および優先順位情報に使用するため必須とする。

© JAHIS 2022

6.4.2. ORG - 内視鏡検査依頼応答メッセージイベント（O20）

内視鏡検査依頼に対する応答は、一般オーダ応答メッセージ（ORG）イベント（O20）を用いる。

表6.4-2　ORG　内視鏡検査依頼応答メッセージ

ORG^O20^ORG_O20	General Clinical Order Acknowledgment Message	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)	O
[		O
PID	Patient Identification	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
{		O
ORC	Order Common	O
[{		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
[OBR]	Observation Request	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail)	O
}		
]		

© JAHIS 2022

6.5. 内視鏡検査通知 (OMI/ORI)

内視鏡部門内のシステム間で検査情報・プロシージャ情報を通知するには画像診断オーダメッセージ(OMI)を用い、それに対する応答には画像診断オーダ応答メッセージ(ORI)を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.5.1. OMI - 画像診断オーダメッセージ（内視鏡検査通知）イベント（O23）

画像診断オーダメッセージ（内視鏡検査依頼）（O23）は内視鏡検査・プロシージャ情報の通知を行うイベントである。

表6.5-1　OMI　内視鏡検査通知メッセージ

OMI^O23^OMI_O23	Imaging Order Message	Usage
MSH	Message Header	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)	O
PID	Patient Identification	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit 2	N
[{ AL1 }]	Allergy	O
{		R
ORC	Order Common	R
{		R
TQ1	Timing/Quantity	R
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}		
OBR	Observation Request	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))	O
[{		O
OBX	Observation/Result	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Results)	O
}]		O
{ IPC }	Imaging Procedure Control	R
}		

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に１つ必須である。
- 本規約では1患者の一連のオーダにPIDとPV1が必須とする。
  基本的に内視鏡検査のアレルギー情報は、患者プロファイルとして AL1 に記載することとする。それ以外の患者プロファイル情報は OBX に記載する。
- TQ1はHL7の文法上は省略可能になっているが、本規約では検査開始日時および優先順位情報に使用するため必須とする。

© JAHIS 2022

6.5.2. ORI - 画像診断オーダ応答メッセージ（内視鏡検査通知応答）イベント（O24）

画像診断オーダ応答メッセージ（O24）は内視鏡検査通知に対する応答をするイベントである。

表6.5-2　ORI　内視鏡検査通知応答メッセージ

ORI^O24^ORI_O24	Imaging Order Acknowledgment Message	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)	O
[		O
PID	Patient Identification	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
{		O
ORC	Order Common	O
[{		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
OBR	Observation Request	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))	O
{ IPC }	Imaging Procedure Control	O
}		
]		

© JAHIS 2022

6.6. 内視鏡検査結果照会(QRY/ORF)

検査結果照会時には問合せメッセージ(QRY)を用い、応答は内視鏡検査結果メッセージ（ORF）を使用する。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.6.1. QRY – 内視鏡検査結果照会メッセージイベント（R02）

内視鏡検査結果照会メッセージ（QRY）イベント（R02）は、で内視鏡検査結果の照会をするイベントである。

表6.6-1　QRY　内視鏡検査結果照会メッセージ

QRY^R02^QRY_R02	Query	Usage
MSH	Message Header	R
QRD	Query Definition	R
QRF	Query Filter	R

6.6.2. ORF – 内視鏡検査結果メッセージイベント（R04）

内視鏡検査結果メッセージ（QRF）イベント（R04）は内視鏡検査結果の照会に対する応答をするイベントである。

表6.6-2　ORF　内視鏡検査結果メッセージ

ORF^R04^ORF_R04	Observational Report	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
QRD	Query Definition	R
[QRF]	Query Filter	O
{ [PID	Patient ID	R
[{ NTE }]]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
{		R
[ORC]	Order Common	O
OBR	Observation request	R
[{ NTE }]	Notes and comments (for OBR)	O
[{		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
{		O
[OBX]	Observation／Result	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for OBX)	O
}		O
{ [CTI] }	Clinical Trial Identification	N
}		
}		
[{ ERR }]	Error	O
[DSC]	Continuation Pointer	O

- CTIは本規約書では扱っていない。 HL7-節7.8.4「治験識別セグメント」を参照のこと。
- 本規約ではTQ1のみを使用する。優先度に関してはTQ1-9を使用する。

照会使用上の注意事項

QRD および QRF セグメントに含まれる主題フィルタは、照会システムと付随的なシステムの間の合意によって定義される。

さまざまなセグメント（PID を含んで）中のセット・ID・フィールドは、階層の 1 つのレベルに送信された 1 つの種類のセグメント数を数えるために使用される。

© JAHIS 2022

6.7. 患者到着通知 (OMG/ORG)

患者到着通知時には一般オーダメッセージ(OMG)を用いる。イベントタイプは、‘O19’である。また応答については、ORG/O20 となる。

以前のバージョンでは、この電文は ORU（検査結果メッセージ）／ACK を用いるとあった。しかし、IHE テクニカルフレームワークでは、患者到着についてはオーダの「状態変更」として OMG を用いることになっており、国際的な相互運用性の観点から、本規約においても OMG を採用することにした。これにより、内視鏡検査依頼と患者到着通知が、同一メッセージ／イベントになるが、送受信関係が逆転していることと、ORC-1 について、患者到着通知では、内視鏡検査依頼では用いない「SC」（状態変更）が設定されるため、ここで区別することができる。

6.7.1. OMG - 患者到着通知メッセージイベント（O19）

患者到着通知、は一般オーダメッセージ(OMG)イベント（O19）を用いる。その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

表6.7-1　OMG　患者到着通知メッセージ

OMG^O19^OMG_O19	General clinical order message	Usage
MSH	Message Header	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Header)	O
PID	Patient Identification	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit 2	N
[{ AL1 }]	Allergy	O
{		R
ORC	Order Common	R
{		R
TQ1	Timing/Quantity	R
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}		
OBR	Observation Request	R
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail))	O
[{		O
OBX	Observation/Result	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Results)	O
}]		
}		

- MSHは到着確認の出力単位に先頭に1個必須である。
- PIDは少なくとも1個必須である。
- 基本的に1件の検査依頼に対して、1件の患者到着確認メッセージが送信される。
- オーダ状態変更のため、ORC以下の構造については、ORC-1がSC（状態変更）のもののみで、同PA、CHの構造は省略する。
- 【内視鏡】ではTQ1のみを使用する。優先度に関してはTQ1-9を使用する。

© JAHIS 2022

6.7.2. ORG - 患者到着通知応答メッセージイベント（O20）

患者到着通知に対する応答は、一般オーダメッセージ(ORG)イベント（O20）を用いる。

表6.7-2　ORG　患者到着通知応答メッセージ

ORG^O20^ORG_O20	General Clinical Order Acknowledgment Message	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
[		O
PID	Patient Identification	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Patient ID)	O
{		O
ORC	Order Common	O
[{		O
TQ1	Timing/Quantity	O
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
[OBR]	Observation Request	O
[{ NTE }]	Notes and Comments (for Detail)	O
}		
]		

© JAHIS 2022

6.8. 検査報告書状態通知(MDM/ACK)

内視鏡検査報告書の状態を通知するには報告書通知メッセージ(MDM)を用いる。イベントタイプは、'T01'である。

6.8.1. 検査報告書状態通知メッセージイベント（T01）

検査報告書状態通知時には報告書通知メッセージ（MDM）イベント（T01）を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

表6.8-1　MDM　報告書状態通知メッセージ

MDM^T01^MDM_T01	Original Document Notification	Usage
MSH	Message Header	R
PID	Patient Identification	R
PV1	Patient Visit	R
[{		
ORC	Order Common	O
[{		
TQ1	Timing/Quantity	O
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
OBR	Observation Request	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for Detail)	O
}]		
TXA	Document Notification	O

- MSHは到着確認の出力単位に先頭に１つ必要である。
- 本規約ではPID、PV1は必須である。

6.8.2. 検査報告書状態通知応答メッセージ

検査報告書状態通知に対する応答は、応答メッセージ（ACK）を用いる。

表6.8-2　ACK　報告書状態通知応答メッセージ

ACK^T01^ACK	General Acknowledgment	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	O

© JAHIS 2022

6.9. 検査報告書通知(MDM/ACK)

内視鏡検査報告書を通知するには報告書通知メッセージ(MDM/ACK)を用いる。イベントタイプは、'T02'である。

6.9.1. 検査報告書通知メッセージイベント（T02）

検査報告書通知時には報告書通知メッセージ（MDM）イベント（T02）を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

表6.9-1　MDM　報告書通知メッセージ

MDM^T02^MDM_T02	Original Document Notification & Content	Usage
MSH	Message Header	R
PID	Patient Identification	R
PV1	Patient Visit	R
[{		
ORC	Order Common	O
[{		
TQ1	Timing/Quantity	O
[{TQ2}]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}]		
OBR	Observation Request	O
[{NTE}]	Notes and Comments (for Detail)	O
}]		
TXA	Document Notification	O
{		
OBX	Observation/Result	R
[{NTE}]	Notes and Comments (for Results	O
}		

- MSHは到着確認の出力単位に先頭に１つ必要である。
- 本規約ではPID、PV1は必須である。
- 「JAHIS 内視鏡検査レポート構造化記述規約Ver.1.0」に準拠したHL7 CDA R2形式の構造化文書ファイルなど、検査報告書の情報を格納するためのOBXが必須である。

6.9.2. 検査報告書通知応答メッセージ

検査報告書通知に対する応答は、応答メッセージ（ACK）を用いる。

表6.9-2　ACK　報告書通知応答メッセージ

ACK^T02^ACK	General Acknowledgment	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	O

© JAHIS 2022

6.10. 内視鏡検査実施報告(ORU/ACK)

内視鏡検査実施報告には検査結果メッセージ(ORU)を用いる。イベントタイプは、‘R01’である。以前のバージョンでは、Order Placer 側に対する検査インスタンス UID などの通知のため IPC セグメントを含む OMI/ORI メッセージを使用していたが、ORU メッセージに IPC セグメントは構造上付けられないので、代わりに OBX セグメントを使用する。各社のオーダエントリシステムのインタフェース仕様書より実施情報に必要な項目について洗い出しを行ったところ、薬品、器材、材料、加算項目、実施者（内視鏡技師、医師、看護師）などの項目が挙げられた。また、検査は医師によって行われるため、検査オーダに対して複数の手技が実施情報として発生したり、手技が依頼と異なったりする場合が想定され、このような情報をまとまった形で通知するには、HL7 標準のセグメント構成だけではむずかしいと考えた。このため、専用のセグメントとして、ZE1 セグメントを定義し、OBX セグメントと組み合わせて実施情報を構造化した。

6.10.1. ORU – 内視鏡検査実施報告メッセージイベント（R01）

内視鏡検査実施報告は、検査結果メッセージ(ORU)イベント（R01）を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

表6.10-1　ORU 内視鏡検査実施報告メッセージ

ORU^R01^ORU_R01	Unsolicited Observation Message	Usage
MSH	Message Header	R
{		
PID	Patient Identification	R
[{ NTE }]	Notes and Comments(for PID)	O
[PV1]	Patient Visit	R
{		
[ORC]	Order Common	O
OBR	Observations Request	R
[{ NTE }]	Notes and Comments(for OBR)	O
{		
TQ1	Timing/Quantity	R
[{ TQ2 }]	Timing/Quantity Order Sequence	N
}		
[{		
OBX	Observation/Result	O
[{ NTE }]	Notes and Comments(for OBX)	O
}]		
{		
ZE1	Billing Segment	R
{		
OBX	Observation/Result	R
}		
}		
}		
}		
[DSC]	Continuation Pointer	N

- MSHはオーダの出力単位(メッセージ)に1個必須である。
- 本規約では1患者の一連のオーダにPIDとPV1が必須とする。
- TQ1はHL7の文法上は省略可能になっているが、本規約では検査開始日時および優先順位情報に使用するため必須とする。

© JAHIS 2022

6.10.2. ACK – 内視鏡検査実施報告応答メッセージ（R01）

内視鏡検査実施報告に対する応答は、応答メッセージ（ACK）を用いる。

表6.10-2　ACK　内視鏡検査実施報告応答メッセージ

ACK^R01^ACK	Acknowledgment	Usage
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ ERR }]	Error	O

© JAHIS 2022

7. 関連セグメント詳細

セグメントの解説の最初にセグメント属性表を設けている。詳細は JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。以下にその要約を示す。

SEQ：セグメント ID に続くフィールド連番

LEN：フィールドの最大長

DT：フィールドのデータ型（データ型の解説を参照）

OPT/JAHIS：フィールドにおける値の省略の可否

R　- 必須
RE　- 存在すれば必須（送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する）
C　- トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による
O　- オプション
X　- 本規約では使用しない
B　- HL7 の旧バージョンとの互換性のために残されているフィールド
N　- 使用しない（関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可）
W　- 取り消し

RP#：フィールド成分の反復の可否

N　- 反復不可
Y　- 反復可、反復回数の制限がある場合続く数値で指定
(整数) 反復数の上限

ITEM#：HL7 規約全体で一意に付けられたフィールド番号

ELEMENT NAME：フィールドの名称

*：JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「7．関連セグメント詳細」と差異があることを示す。

© JAHIS 2022

7.1. AL1 - Patient Allergy Information Segment　患者アレルギー情報セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「7.1. AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報セグメント」を参照のこと。

7.2. ERR - Error Segment　エラーセグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「7.2. ERR - Error Segment エラーセグメント」を参照のこと。

7.3. EVN - Event Type Segment　事象型セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「7.3. EVN - Event Type Segment イベントタイプセグメント」を参照のこと。

© JAHIS 2022

7.4. IPC - Imaging Procedure Control Segment　画像手続き制御セグメント

IPC セグメントは画像サービス要求を実行するのに必要なタスクに関する情報を含んでいる。この情報には、検査場所、検査種別、検査機器（モダリティ）のインスタンスや段階（プロシジャのステップ）が含まれる。

HL7属性表－IPC－Imaging Procedure Control Segment　画像手続き制御セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	80	EI	R	R			Accession Identifier　受付番号
2	22	EI	R	O			Requested Procedure ID　要求手続きID
3	70	EI	R	R			Study Instance UID　検査インスタンスUID
4	22	EI	R	O			Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップID
5	16	CE	O	R			Modality　モダリティ
6	250	CE	O	O	Y		Protocol Code　プロトコルコード
7	22	EI	O	O			Scheduled Station Name　予約済ステーション名
8	250	CE	O	O	Y		Scheduled Procedure Step Location 予約済手続きステップ場所
9	16	ST	O	O			Scheduled Station AE Title 予約済ステーションAEタイトル

【内視鏡】IPC-2 (Requested Procedure ID)は、内視鏡検査では検査機器が固定的に運用されていないケースがあり、運用に依存することからオプションとしている。また同様な理由から、IPC-4 (Scheduled Procedure Step ID)もオプションとしている。

IPC フィールド定義

IPC-1 Accession Identifier 受付番号(EI) 01330

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義 : EISによって生成された画像サービス（要求）に対する実施オーダを識別する識別子である。この番号は、オーダ実施番号と１対１に対応するが、EISによる作業を内部的に追跡するのに使用され、かつ部門内で機器間のコミュニケーションにも使用される。DICOMとの互換性を保つために文字数は16桁に制限する必要がある。このフィールドの要素と同じ値を表すDICOM属性(0008,0050)についてはDICOM Part3を参照のこと。

IPC-2 Requested Procedure ID 要求手続き ID(EI) 01658

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^<Universal ID Type (ID)>

定義 : 画像サービスのオーダの一部として実行するEISによって選択された要求手続きの識別子を表す。このフィールドの最初の要素は、要求手続きを特定するための文字列である。DICOMとの互換性を保つために文字数は16桁に制限する必要がある。この文字列は、オーダ内の要求手続きを一意に特定できる必要がある(受付番号=accession numberで指定される)。この固有性は、時間の経過によらず一貫していなければならない。このフィールドと同じ値を表すDICOM属性(0040,1001)についてはDICOM Part3を参照のこと。第二成分から第四成分には、ワークフロー管理用EISのIDを含む。これは、HDデータ型である。第二成分は、ユーザー定義のコード値で、これはネットワークの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は5桁であることが推奨されているが必須ではない。要求手続きの第二成分は、オーダ実施者を識別する。

IPC-3 Study Instance UID 検査インスタンス UID(EI) 01659

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義 : 要求手続きによって収集すべきである画像や他のDICOMオブジェクトに対して、EISによって割り当てられた画像検査のグローバルな識別子である。これは実体識別子データ型のケースである。第一成分は検査を特定する文字列である。DICOMとの互換性を保つために文字数は64桁に制限する必要がある。このフィールドと同じ値を表すDICOM属性(0020,000D)についてはDICOM Part3を参照のこと。第二成分から第四成分には、EISのIDを含む。これは、HDデータ型である。第二成分は、ユーザー定義のコード値で、これはネットワークの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は5桁であることが推奨されているが必須ではない。検査インスタンスUIDの第二成分は、オーダ実施者を識別する。

© JAHIS 2022

IPC-4 Scheduled Procedure Step ID 予約済手続きステップ ID(EI) 01660

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^<Universal ID Type (ID)>

定義：要求手続きの特定の手続きステップ（副手続き）の識別子である。この要求手続きは、EIS が画像サービスのオーダの対として選択した手順である。これは実体識別子データ型のケースである。第一成分は、手続きステップを識別する文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドと同じ値を表す DICOM 属性(0040,0009)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分には、EIS の ID を含む。この ID は、HD データ型である。第二成分はユーザー定義のコード値でこれはネットワークの他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に特定するものである。文字数は 5 桁であることが推奨されているが必須ではない。予約済み手続きステップ ID の第二成分は、オーダ実施者を識別する。

IPC-5 Modality モダリティ(CE) 01661

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：手続きステップの実行によりデータ収集を要求された設備のタイプ。収集されたデータは、要求手続きに対応した画像検査のイメージを生成するために使用される。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す DICOM 属性(0008,0060)については DICOM Part3 を参照のこと。

【内視鏡】このフィールドは必須とする。

IPC-6 Protocol Code プロトコルコード(CE) 01662

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：予約済手続きステップの実行するプロトコルを識別する登録をコード化した。プロトコルコードは、オペレータの操作のように機器の設定を識別するかもしれない。 プロトコルは、特定の手続きステップを実行するための手続き計画によって記述された動作の仕様である。予約済手続き計画は、１つ以上の手続きコードで伝達される唯一のプロトコルを含んでいる。プロトコルインスタンスを特定するコードは、ローカルに確立されるか、機器メーカーや専門家団体によって提供されたプロトコルカタログから選択される。複数プロトコルは、１つの予約済手続きステップには存在しない。このフィールドの第一成分から第三成分と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0008)については DICOM Part3 を参照のこと。DICOM との互換性を保つために第一成分の文字数は 16 桁に、第二成分の文字数は 64 桁に制限する必要がある。

IPC-7 Scheduled Station Name 予約済ステーション名(EI) 01663

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：特定の予約済手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースのインスタンスを特定する。このフィールドの第一成分は、特定の機器を識別する文字列である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0010)については DICOM Part3 を参照のこと。第二成分から第四成分は HD データ型により組織を識別する。

IPC-8 Scheduled Procedure Step Location 予約済手続きステップ場所(CE) 01664

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：特定の予約済手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースに関するローカルに定義された物理的な位置を指定する。通常、位置は地理的に定義（たとえば構内や建物、フロアなどで識別）されているが、別の意味で形成された設備の識別のために使用されることもある。フィールドの値は、ローカルに定義されたコード構成により得られる。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの第一成分と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0011)については DICOM Part3 を参照のこと。

IPC-9 Scheduled Station AE Title 予約済ステーション AE タイトル(ST) 01665

定義：特定の予約済手続きステップを実行するために要求されたモダリティリソースの AE タイトルを含む。AE タイトルは、通信用アドレス特定を目的とした DICOM 互換のインスタンスを識別する ID

© JAHIS 2022

である。DICOM との互換性を保つために文字数は 16 桁に制限する必要がある。このフィールドの要素と同じ値を表す DICOM 属性(0040,0001)については DICOM Part3 を参照のこと。

© JAHIS 2022

7.5. MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ確認応答セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「7.5. MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ確認応答セグメント」を参照のこと

7.6. MSH - Message Header Segment メッセージヘッダセグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「7.6. MSH - Message Header Segment メッセージ・ヘッダ・セグメント」を参照のこと。

7.7. NTE - Notes and Comments Segment　注釈コメントセグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「7.7. MSH - Message Header Segment メッセージ・ヘッダ・セグメント」を参照のこと。

© JAHIS 2022

7.8. OBR - Observation Request Segment　検査要求セグメント

概説(ASTM 1238－91 から抜粋)

検査要求(OBR)セグメントは、診断、検査、身体検査あるいは所見などを要求するオーダに特有な情報を伝送する。

検査要求セグメントは、診断要求(たとえば生理検査、EKG)あるいは検査要求(たとえば生体検査、身体検査)など特定要求の属性を定義する。依頼者があるまとまった検査を要求する場合、必ずオーダセグメントを指定する。内視鏡検査(たとえば上部消化管)では通常、個々の検査ごとに１つの独立したオーダセグメントを生成する。

OBR セグメント属性一覧を示す。このセグメント内の(＋)項目は依頼者ではなく実施者が作成し、その値は、OBR セグメントが報告書の一部として返信されたとき必要に応じて設定する。したがって、実施者が新規オーダを受理する場合、(＋)項目の値を設定することはない。ただし実施者がオーダを開始する場合は例外である。その場合、実施者オーダ番号が設定されるが、依頼者オーダ番号はブランクでもよい。

HL7属性表－OBR－Observation Request Segment　検査要求セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID – Observation Request セットID　－　検査要求
2	22	EI	C	R			Placer Order Number 依頼者オーダ番号
3	22	EI	C	O			Filler Order Number + 実施者オーダ番号
4	250	CE	R	R			Universal Service ID 検査項目群ID
5	2	ID	B	B			Priority 優先度
6	26	TS	B	O			Requested Date/time オーダ発行日時
7	26	TS	C	O			Observation Date/Time　検査日時
8	26	TS	O	O			Observation End Date/Time　検査終了日時
9	20	CQ	O	O			Collection Volume　採取量
10	250	XCN	O	O	Y		Collector Identifier　採取者ID
11	1	ID	O	O		0065	Specimen Action Code　検体処置コード
12	250	CE	O	O			Danger Code 危険(検体)コード
13	300	ST	O	O			Relevant Clinical Info. 関連臨床情報
14	26	TS	B	O			Specimen Received Date/Time　検体受領日時
15	300	SPS	B	O			Specimen Source　検体採取元（検査材料）
16	250	XCN	O	O	Y		Ordering Provider 依頼者
17	250	XTN	O	O	Y/2		Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号
18	60	ST	O	O			Placer field 1 依頼者フィールド#1
19	60	ST	O	O			Placer field 2 依頼者フィールド#2
20	60	ST	O	O			Filler Field 1 + 実施者フィールド#1
21	60	ST	O	O			Filler Field 2 + 実施者フィールド#2
22	26	TS	C	O			Results Rpt/Status Chng – Date/Time + 結果報告/状態変更-日時
23	40	MOC	O	O			Charge to Practice + 課金
24	10	ID	O	O		0074	Diagnostic Serv Sect ID 診断サービス部門ID
25	1	ID	C	O		0123	Result Status + 結果状態
26	400	PRL	O	O			Parent Result + 親結果
27	200	TQ	B	B	Y		Quantity/Timing 数量/タイミング
28	250	XCN	O	O	Y		Result Copies To 結果配布先
29	200	EIP	O	C			Parent Number　親番号
30	20	ID	O	O		0124	Transportation Mode 患者移動モード
31	250	CE	O	O	Y		Reason for Study 検査理由
32	200	NDL	O	O			Principal Result Interpreter + 結果判定責任者
33	200	NDL	O	O	Y		Assistant Result Interpreter +　結果判定アシスタント
34	200	NDL	O	O	Y		Technician + 医療技術者
35	200	NDL	O	O	Y		Transcriptionist +　口述記録者
36	26	TS	O	O			Scheduled Date/Time +　スケジュール日時
37	4	NM	O	O			Number of Sample Containers　検体容器数
38	250	CE	O	O	Y		Transport Logistics of Collected Sample　採取検体搬送
39	250	CE	O	O	Y		Collector's Comment　採取者コメント
40	250	CE	O	O			Transport Arrangement Responsibility　搬送調整者
41	30	ID	O	O		0224	Transport Arranged　搬送調整結果
42	1	ID	O	O		0225	Escort Required　随行者要否
43	250	CE	O	O	Y		Planned Patient Transport Comment 患者搬送コメント
44	250	CE	O	C		0088	Procedure Code　手続きコード

© JAHIS 2022

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
45	250	CE	O	O	Y	0340	Procedure Code Modifier　手続きコード修飾子
46	250	CE	O	O	Y	0411	Placer Supplemental Service Information　依頼者補足サービス情報
47	250	CE	O	O	Y	0411	Filler Supplemental Service Information　実施者補足サービス情報
48	250	CWE	C	C		0476	Medically Necessary Duplicate Procedure Reason　医学的に必要な重複検査
49	2	IS	O	O		0507	Result Handling　検査結果操作

＋：検査依頼の場合は使用しない

OBR フィールド定義

OBR-1　Set ID - Observation Request セット ID-OBR (SI)　00237

定義：最初の送信オーダには通し番号 1 が割り当てられ、2 番目のオーダには通し番号 2 が割り当てられるものとする。3 番目以降同様。
上位 ORC に対する通番。初期値 1、増分 1。
必要に応じ同一 ORC セグメントに対して 1 から付番される通し番号（オプション）。

OBR-2　Placer Order Number 依頼者オーダ番号 (EI)　00216

定義：ORC－2－依頼者オーダ番号に同じ。
第 1 成分の文字列で個々の OBR を識別する。15 文字以内が望ましいが必須要件ではない。これは依頼アプリケーションによって割り当てられ、ある依頼アプリケーションから送信されるすべてのオーダの中から特定のオーダを一意に識別する。第 2 の成分ネームスペース ID は、ユーザーによって定義されたコード化された値であり、特定のアプリケーションと一意に結び付けられている。HL7 においては「6 文字以内が望ましいが必須要件ではない。」とされているが、日本における運用では 6 文字以内とする。ORC-2 との関係については ORC-2 の説明を参照のこと。

OBR-3　Filler Order Number 実施者オーダ番号 (EI)　00217

定義：このフィールドは、実施アプリケーションと関連したオーダ番号である。オーダおよびその関連する検査に対する永久的な識別子。
第 1 成分は個々のオーダセグメント（たとえば OBR）を識別する文字列である。これはオーダ実施(受信)アプリケーションによって割り当てられ、ある実施アプリケーション（たとえば EIS）によるすべてのオーダの中から特定のオーダを一意に識別する。この固有性は長期間継続しなければならない。
第 2 から第 4 までの成分は、実施者アプリケーション ID を含むが、これらは HD データ型の形をしている。第 2 の成分はユーザーに定義されたコード化された値であって、ネットワーク上の他のアプリケーション中から特定のアプリケーションを一意に識別する。HL7 においては「6 文字以内が望ましいが必須要件ではない。」とされているが、日本における運用では 6 文字以内とする。
ORC-3 との関係については ORC-3 の説明を参照のこと。

OBR-4　Universal Service ID 検査項目群 ID (CE)　00238

定義：要求された検査/試験/セットの識別子コード。このコードは、ローカルコードまたは"汎用"コードのいずれか、もしくはその両方を基準に設定できる。"汎用"手順による識別子を使用することが望ましい。
【内視鏡】親オーダの場合は目的と種別を指定するコードを設定する。たとえば､目的であれば検査、治療を指定するコード、種別であれば上部、下部などを指定するコードである。子オーダの場合は詳細指示を指定するコードを設定する。たとえば､食道、胃などの臓器を指定するコードや下部通常内視鏡などを指定するコードである。

OBR-5　Priority 優先度 (ID)　00239

定義：このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。これは使用しない。
【内視鏡】なお、以前の優先度は TQ1-9－優先度で指示する。

OBR-6　Requested Date/Time オーダ発行日時 (TS)　00240

定義：このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。これは使用しない。

© JAHIS 2022

OBR-7　Observation Date/Time 検査日時 (TS)　00241

定義： このフィールドは臨床に関連する検査の日時である。

【内視鏡】検査開始日時は、TQ1-7ー開始日時を用い指示する。OBR-7 を入力する場合は、TQ1-7 と同じ情報を入力する。

OBR-8　Observation End Date/Time 検査終了日時 (TS)　00242

定義：検査終了日時。

【内視鏡】OBR-8 を入力する場合は、TQ1-8 にも同じ情報を入力する。

OBR-9　Collection Volume 採取量 (CQ)　00243

定義：検体検査の場合検体量。

OBR-10　Collector Identifier 採取者 ID (XCN)　00244

定義：検体検査が要求された場合、このフィールドは、検体を採取した個人、部門あるいは施設を識別する。

OBR-11　Specimen Action Code 検体処置コード (ID)　00245

定義：このオーダに伴ってあるいは先行して実施される検体処置。

OBR-12　Danger Code 危険(検体)コード (CE)　00535

成分:<危険情報コード(CWE)>^<危険情報テキスト(TX)>

定義：危険であることが知られている、あるいは疑われる患者・検体を示すコードかテキスト、あるいはその両方(たとえば陽性結核患者、肝炎患者の血液などの感染情報)。コードとテキストのどちらかあるいはいずれも指定しない場合がある。

OBR-13　Relevant Clinical Information 関連臨床情報 (ST)　00247

定義：このフィールドには、患者に関する追加臨床情報が記述される。このフィールドは、検査診断が要求された場合、疑われる病状や臨床所見を報告するのに使用する。たとえば、血中ガスの二酸化炭素量、パップ試験時の月経周期、および検査診断に影響を及ぼすその他の条件を報告する場合など。ただし、オーダセグメントの直後に一連の OBX セグメントを追加することで、より構造化された形式でこの種の情報を送ることが可能である。したがって、身体情報(身長・体重やバイタルサインなど)、検査情報、投薬情報などは OBX セグメントを利用することを推奨する。

OBR-14　Specimen Received Date/Time 検体受領日時 (TS)　00248

定義：このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。診断サービスの実際のログイン時間/検体受領日時。

OBR-15　Specimen Source 検体採取元(検査材料) (SPS)　00249

成分:<検体採取元名あるいはコード(CWE)>^<添加剤(TX)>^<フリーテキスト(TX)>^<部位(CWE)>^<部位修飾子(CWE)>^<採取方法修飾子(CWE)>

定義：このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。検体の採取部位や医療サービスの対象となる部位や検査材料を示す。

OBR-16　Ordering Provider 依頼者 (XCN)　00226

定義：検査依頼者の ID。ID コードあるいは名前、またはその両方を指定できる。これは ORC－12－依頼者と同じである。検査依頼医師をセットする。

OBR-17　Order Callback Phone Number オーダコールバック用電話番号 (XTN)　00250

定義：状態あるいは結果を標準フォーマットで報告する際の電話番号。可能であれば、内線または呼出番号(あるいはその両方)もあわせて指定する。

OBR-18　Placer Field #1 依頼者フィールド#1 (ST)　00251

定義：依頼者フィールド＃1。依頼者によって送られたテキストは、結果とともに返される。

© JAHIS 2022

OBR-19　Placer Field #2 依頼者フィールド#2 (ST)　00252

定義：依頼者フィールド＃1 に類似。

OBR-20　Filler Field #1 実施者フィールド#1 (ST)　00253

定義：実施者(診断サービス)により任意の使用目的に定義可能。

OBR-21　Filler Field #2 実施者フィールド#2 (ST)　00254

定義：実施者フィールド＃1 に類似（実施者により任意の使用目的に定義可能）。

OBR-22　Results Rpt/Status Cheng - Date/Time 結果報告/状態変更－日時 (TS)　00255

定義：結果の報告日時、あるいは状態の変更日時。このフィールドでは、結果を報告書に書込み・発行した日時を示す。あるいはオーダ状態に定義にされたような状態が入力・変更された日時を示す。通常、依頼側は最後に結果を受信した日時(前回更新日)より後で報告された結果だけ入力すべきである。(電文発信日ではない)

OBR-23　Charge To Practice 課金 (MOC)　00256

定義：HIS は検査項目から課金情報を生成する。

OBR-24　Diagnostic Serv Sect ID 診断サービス部門 ID (ID)　00257

定義：診断を実施した診断サービス部門。検査が外部サービスによって実施された場合、そのサービスの ID がここに記録される。採りうる値については、「HL7 表 0074－診断サービス部門 ID」を参照のこと。

HL7表 0074 - Diagnostic service section ID　診断サービス部門ID

Value	Description	Value	Description
AU	Audiology 聴力検査	OUS	OB Ultrasound 産婦人科用超音波
BG	Blood gases 血中ガス	OT	Occupational Therapy 作業療法
BLB	Blood bank 血液バンク	OTH	Other その他
CUS	Cardiac Ultrasound 循環器用超音波	OSL	Outside Lab 外部検査
CTH	Cardiac catheterization 心臓カテーテル	PHR	Pharmacy 処方
CT	CAT scan CAT スキャン	PT	Physical Therapy 理学療法
CH	Chemistry 化学	PHY	Physician (Hx. Dx, admission note, etc.) 内科医
CP	Cytopathology 細胞検査	PF	Pulmonary function 肺機能
EC	Electrocardiac (e.g., EKG, EEC, Holter) 心電関係	RAD	Radiology 放射線学
EN	Electroneuro (EEG, EMG,EP,PSG) 神経筋電関係	RX	Radiograph 放射線写真
HM	Hematology 血液検査	RUS	Radiology ultrasound 放射線超音波
ICU	Bedside ICU Monitoring ベッドサイドの ICU モニタ	RC	Respiratory Care (therapy) 呼吸療法（治療）
IMM	Immunology 免疫検査	RT	Radiation therapy 放射線治療
LAB	Laboratory 検体検査	SR	Serology 血清検査
MB	Microbiology 微生物検査	SP	Surgical Pathology 外科病理学
MCB	Mycobacteriology ヒト型結核菌検査	TX	Toxicology 毒物検査
MYC	Mycology （真）菌検査	VUS	Vascular Ultrasound 血管超音波
NMS	Nuclear medicine scan 核医学スキャン	VR	Virology ウイルス検査
NMR	Nuclear magnetic resonance 核磁気共鳴	XRC	Cineradiograph 放射線映画撮影
NRS	Nursing service measures 看護サービス検査		

OBR-25　Result Status 結果状態 (ID)　00258

定義：このオーダの結果状態。状態は、オーダに関連する結果すべてに適用される。オーダ状態の照会の際、OBX セグメントで実現されるレベルの応答より詳細なレベルの応答が必要でないときに、このフィールドがよく使用される。このフィールドへは、実施者しか値を設定することができない。各結果の状態が必要な場合、OBX－11－検査結果状態を使用することができる。採りうる値については、「HL7 表 0123－結果状態」を参照のこと。

HL7表 0123 - Result status 結果状態

Value	Description
O	Order received; specimen not yet received オーダ受信；検体未到着
I	No results available; specimen received, procedure incomplete 結果なし。検体到着も検査未完了
S	No results available; procedure scheduled, but not done 結果なし。検査予定されるも未実施
A	Some, but not all, results available 部分的結果あり

© JAHIS 2022

Value	Description
P	Preliminary: A verified early result is available, final results not yet obtained 暫定:暫定結果あるが、最終結果は未着
C	Correction to results 結果訂正
R	Results stored; not yet verified 結果保存済；未確認
F	Final results; results stored and verified. Can only be changed with a corrected result. 最終結果:結果格納・確認済み。訂正済結果にのみ書き換え可能
X	No results available; Order canceled. 結果なし。オーダ取消
Y	No order on record for this test. (Used only on queries) 検査依頼の記録なし。（問合せでのみ使用）
Z	No record of this patient. (Used only on queries) 該当患者なし（問合せでのみ使用）

検査完了通知は臨床検査と同様に ORU/ACK メッセージを用いる。ステータス情報は OBR-25 で示し、'I'（到着確認）、'A'（部分結果報告）、 'R'（未承認結果報告）、 'F'（最終結果報告）などの値を設定する。

OBR-26 Parent Result 親結果 (PRL) 00259

成分:<Parent Observation Identifier (CWE) ^ <Parent Observation Sub-identifier (ST)> ^ <Parent Observation Value Descriptor (TX)>

副成分 for Parent Observation Identifier (CWE)：<Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは他のタイプ(たとえば毒物学)との連携を可能にするために定義される。この重要な情報は、OBR-29-親番号の情報と組合せて、このオーダに関する親結果の OBX セグメントを一意に識別する。

OBR-27 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

定義：このフィールドは、下位互換性のために残している。

OBR-28 Result Copies To 結果配布先 (XCN) 00260

定義：検査報告書を受け取る人。ローカルの取り決めによって、ID 番号あるいは名前のいずれかを省略してもよい。報告書送付先として科別や病棟を指示してもよい。

OBR-29 Parent Number 親番号 (EIP) 00261

定義：ORC－8－親と同一。ただし、ORU メッセージ（検査実施報告）では、OMG メッセージの ORC-2(,ORC-3)と同一。子オーダの場合に、このフィールドが必要になる。
親フィールドには、成分が 2 つある。第 1 成分には親の依頼者オーダ番号が入る。第 2 成分はオプションであり、ここには親の実施者オーダ番号が入る。このフィールドは、副成分をもつ、依頼者オーダ番号成分と実施者オーダ番号成分の 2 つの成分で伝達される。

OBR-30 Transportation Mode 患者移動モード (ID) 00262

定義:適用可能な場合、患者を移動するかどうか(あるいは移動方法)。採りうる値に関しては、「HL7 表 0124－患者移動モード」を参照のこと

HL7表 0124 - Transportation Mode 移動モード

Value	Description
CART	Cart – patient travels on cart or gurney 患者はカートまたは担架で移動する
PORT	The examining device goes to patient's location 検査装置が患者のもとへ移動する
WALK	Patient walks to diagnostic service 患者は歩行により移動する
WHLC	Wheelchair 車いすを使用する

OBR-31 Reason For Study 検査理由 (CE) 00263

定義： 適切な診療報酬を得るためこのフィールドが必須になる検査もある。
【内視鏡】この検査を実施する目的、理由を記載する。

OBR-32 Principal Result Interpreter 結果判定責任者 (NDL) 00264

定義：検査を診断し、報告書の内容に責任を負う医師あるいは臨床医の ID。

OBR-33 Assistant Result Interpreter 結果判定アシスタント (NDL) 00265

定義：この検査の診断を支援した立会臨床医。

© JAHIS 2022

OBR-34　Technician 医療技術者 (NDL)　 00266

定義：実施担当臨床技師。

OBR-35　Transcriptionist 口述筆記者 (NDL)　 00267

定義：報告書の口述筆記を担当する人、通常、本フィールドは使用しない。

OBR-36　Scheduled - Date/Time スケジュール日時 (TS)　 00268

定義：実施者がスケジュールした検査日時。このフィールドは、ある特定の検査をスケジュールしてほしいという要求に対する結果を表しており、これによりスケジュールされた検査日時を依頼者に通知することができる(結果専用)。

OBR-37　Number Of Sample Containers 検体容器数 (NM)　 01028

定義：受領検体容器の数。

OBR-38　Transport Logistics Of Collected Sample 採取検体搬送 (CE)　 01029

定義：このフィールドは診断サービス実施者への検体到着で意味がある。

OBR-39　Collector's Comment 採取者コメント (CE)　 01030

定義：検体に関する付加的コメント。

OBR-40　Transport Arrangement Responsibility 搬送調整者 (CE)　 01031

定義：予約検査などで検体搬送の手配などを行った者。たとえば依頼者、実施者、患者など。

OBR-41　Transport Arranged 搬送調整結果 (ID)　 01032

定義：検体搬送手配の結果状態。

HL7表 0224 - Transport Arranged 搬送調整

Value	Description
A	Arranged　手配済み
N	Not Arranged　未手配
U	Unknown　不明

OBR-42　Escort Required 随行者要否 (ID)　 01033

定義：患者が診断サービス部門へ出向くに必要な随行者の要否。OBR-43 の併用が一般的。

HL7表 0225 - Escort Required 随行者要否

Value	Description
R	Required　必要
N	Not Required　不要
U	Unknown　不明

OBR-43　Planned Patient Transport Comment 患者搬送コメント (CE)　 01034

定義：患者が診断サービス部門へ出向く際の搬送や随行に関するコメント。

OBR-44　Procedure code　手続きコード (CE)　 00393

成分：<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：このフィールドのもしあればフィールド 4 において報告された汎用サービス ID とともに関連した手続きに割り当てられた唯一の識別子である。「使用者定義表 0088－手続きコード（HL7-節 6.5.4.3 参照）」に定義されたテーブルの値を使用される。このフィールドは，臨床関連のシステムと互換性を取る為 CWE タイプである。

OBR-45　Procedure code modifier　手続きコード修飾子　 (CE)　 01316

成分：<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：このフィールドはフィールド 44 において報告された手続きコードに適用できれば手続きコード修飾子を含む。

© JAHIS 2022

OBR-46　Placer supplemental service information　依頼者補足サービス情報　(CE)　01474

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、依頼者システムから OBR-4 汎用サービス ID で報告された手続きコードにより実施者システムまで送られた補足サービス情報を含む。このフィールドは OBR セグメントの他の不明なオーダ詳細情報を解決する為に使われる。多重補足サービス情報要素は報告される。

参照：　使用者定義表 0411 - Supplemental service information values.

このフィールドは、検査が右、または、左に行われるべきであるかどうかのような詳細について述べるために使われ得る。

たとえば、腕の治療およびオーダは右か左かを区別しないし、また、その治療が対比されるかに関わらない（オーダ基本ファイルがそのような区別をしないとき)。

OBR-47　Filler supplemental service information　実施者補足サービス情報　(CE)　01475

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：このフィールドは、OBR-4 汎用サービス ID によって報告された処置コードにより依頼者システムから実施者システムに送られる補足サービス情報として使われる。このフィールドは OBR セグメントの他の不明なオーダ詳細情報を解決する為に使われる。典型的に、それは OBR-46 依頼者補足情報により実施者システムに反映される、そのオーダが修正されないかぎり実施者システムは実際にこれを用いて遂行された物のどちらかのケースを報告するのに使われる。多重補足サービス情報要素は報告される。

参照：使用者定義表 0411 - Supplemental service information values.

このフィールドは、検査が右、または、左に行われるべきであるかどうかのような詳細について述べるために使われ得る。

たとえば、腕の治療およびオーダは右か左かを区別しないし、その治療が対比されるかに関わらない（オーダ基本ファイルがそのような区別をしないとき）。

使用者定義表 0411 - Supplemental service information values 補足サービス情報値

Value	Description
	No suggested values Individual implementations may use vocabularies such as the SNOMED DICOM Micro-glossary (SDM) or private (local) entries. 推奨値なし 個々の実装においては、"SNOMED、DICOM、Micro-glossary(SDM)"のような語彙または私的な（ローカルな）入力値を使用してもよい。

OBR-48　Medically Necessary Duplicate Procedure Reason　医学的に必要な重複検査 (CWE) 01646

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：この項目は OBR-44(手続きコード)の理由を文書で証明するために使用される。医学的に必要な事項、患者のために同じ日や以前に行われたサービスなどの複写である。理由はコード化された値、もしくはフリーテキストで入力してもよい。

この項目は、重複検査の課金先に関する会計用情報を提供するものである。

OBR-49　Result Handling　検査結果操作　(IS)　01647

定義：結果の取り扱いに関する情報を送信する。たとえば、オーダは、リクエスターへのリターンのための患者に結果(たとえば X 線フィルム)が与えられることを明示する。

特別なことが無ければ使用しない。

HL7表 0507 - Observation Result Handling 検査結果操作

Value	Description
F	Film-with-patient 患者へのフイルム提供
N	Notify provider when ready 準備ができ次第依頼者に通知

© JAHIS 2022

7.9. OBX - Observation/Result Segment　検査結果セグメント

OBX セグメントは単一検査あるいは部分検査を転送するのに使用される。それは分割不可能なレポートの最小単位に相当する。

その主な機能はレポート・メッセージで検査関連情報を伝達することである。しかし、OBX を検査オーダに含めることもできる。この場合、実施者が作成する検査結果を解釈できるように、実施者が必要とする臨床情報を OBX で伝送する。

HL7属性表－OBX－Observation/Result Segment　検査結果セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID – Observational Simpleセット ID
2	2	ID	C	R		0125	Value Type 値型
3	250	CE	R	R			Observation Identifier 検査項目ID
4	20	ST	C	C			Observation Sub-ID 検査サブID
5	65536	*	C	R	Y		Observation Value 検査結果値
6	250	CE	O	O			Units 単位
7	60	ST	O	O			References Range 基準値範囲
8	5	IS	O	O	Y/5	0078	Abnormal Flags 異常フラグ
9	5	NM	O	O			Probability 確率
10	2	ID	O	O	Y	0080	Nature of Abnormal Test 異常検査の特質
11	1	ID	R	R		0085	Observe Result Status 検査結果状態
12	26	TS	O	O			Date Last Obs Normal Values 最新正常値有効日付
13	20	ST	O	O			User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検
14	26	TS	O	O			Date/Time of the Observation 検査日時
15	250	CE	O	O			Producer's ID 実施者ID
16	250	XCN	O	O	Y		Responsible Observer 検査責任者
17	250	CE	O	O	Y		Observation Method　検査方法
18	22	EI	O	O	Y		Equipment Instance　Identifier　装置識別ID
19	26	TS	O	O			Date/Time of the Analysis　分析日時

検査結果コメントの例

検査材料、検査方法、検査結果への補足、検査できなかったことへの説明、などのコメントは検査結果の OBX に続く OBX で表現する。コメントの値型は ST や TX が代表的と考えられるがコメントコードでの運用しか出来ない場合は二者間の協議で値型 CWE のコードでの運用も可能である。できるかぎりコメント内容に制限のないフリーテキストを推奨する。

OBX フィールド定義

OBX-1　Set ID - Observation Simple セット ID-OBX (SI)　00569

定義：同一の OBR セグメントに対し 1 から付番される通し番号。

OBX-2　Value Type 値型　(ID)　00570

定義：この項目は、OBX 内の検査結果値のフォーマットを含んでいる。OBX-11「検査結果状態」が「X」でない場合、それは値を持たねばならない。値が CE である場合､結果はコード化入力値でなければならない。値型が TX または FT である場合、結果はテキスト群である。値型の検査で採りうる値は HL7 表 0125－値型－に列記される。(【共通編より】現在は、「HL7 表 0440 データ型」が使われていると思われる。)

検査値は、HL7-第 2 章 2.16 節「データ型」で定義されたデータ型のフォーマットに応じて表記されなければならない。たとえば、PN は成分区切り文字により分離した 6 つの成分からなる。

NM は有効な型であるが、通常数字として報告される検査では、結果の一部として非数値文字が報告されることがあるので(結果が測定器で計りきれないことを示すために>300 を使う場合など)､文字列(ST)データ型を持つことがある。たとえば">300"では､">"は記号であり桁"300"は数値と考えられる。しかしながら、ST タイプのこの使用は推奨されない。なぜなら SN（構造化した数値）データ型は今そのような報告を受入れ、さらに SN データ型によって受信システムが大きさを解釈できるからである。

HL7 データ型はすべて有効であり HL7 表 0125 に含まれている。ただし、CM、CQ、SI および ID は除く。CM 定義が意味を持つためには、CM に関する詳細が項目定義に含まれていなければならない。OBX-5－検査値はデータ型 OBX-3 によって影響を及ぼされる一般的な項目定義である。したが

© JAHIS 2022

って、CM はこの文脈中で定義されない。CQ は無効である。なぜなら OBX-5－検査値のためのユニットが、OBX-6 ユニットを備えた OBX セグメント中で明示的に常に指定されるからである。SI は無効である。なぜなら、それは単に HL7 メッセージセグメントに適用されるに過ぎないからである。ID は無効である。なぜなら、それは一定の項目定義を必要とするからである。
実際の検査値が OBX では送られていないが、他のどこかに存在する場合、RP 値（参照ポインタ）を使用しなければならない。たとえば、検査が画像（ドキュメント関連画像あるいは医学関連画像）からなる場合、画像そのものは OBX で送ることができない。その場合送信システムは、参照ポインタを送信するよう選択することができる。受信システム側は、DICOM などの他の標準インタフェースにより、あるいは適切なデータベースサーバーにより実際の画像へアクセスする必要がある場合は、いつでもこの参照ポインタを使用することができる。

HL7表 0125 - Value type 値型

Value	Description
AD	Address 住所
CE	Coded Entry コード化値
CF	Coded Element With Formatted Values 値整形済コード化要素
CK	Composite ID With Check Digit 点検数字付き複合 ID
CN	Composite ID And Name 複合 ID と名前
CNE	Coded with No Exceptions 例外なしコード化値
CP	Composite Price 複合価格
CWE	Coded with Exceptions 例外を含むコード化値
CX	Extended Composite ID With Check Digit チェックデジット付き拡張複合 ID
DT	Date 日付
ED	Encapsulated Data カプセル化されたデータ
FT	Formatted Text (Display) 整形済みテキストデータ
MO	Money 金額
NM	Numeric 数値
PN	Person Name 人名
RP	Reference Pointer 参照ポインタ
SN	Structured Numeric 構造化数値
ST	String Data. 文字列データ
TM	Time 時刻
TN	Telephone Number 電話番号
TS	Time Stamp (Date & Time) タイムスタンプ
TX	Text Data (Display) テキスト・データ
XAD	Extended Address 拡張住所
XCN	Extended Composite Name And Number For Persons 所拡張複合 ID 番号および人の名前
XON	Extended Composite Name And Number For Organizations 拡張複合組織名称および識別子番号
XPN	Extended Person Number 拡張人名
XTN	Extended Telecommunications Number 拡張遠距離通信番号

CNE、CWE を追加。
値型の構成成分については HL7-第 2 章 2.16 節「データ型」を参照のこと

これらのデータ型の十分な定義は HL7-第 2 章 2.16 節「データ型」の中で与えられる。構造化した数値（SN）データ型は、HL7V2.3 で初めて扱われ、それが提供するものは、報告範囲（たとえば 3－5 あるいは 10－20）、滴定濃度（たとえば 1：10）および範囲外インディケータ（たとえば>50）であって、構造化されコンピューターが解釈できる方法で提供される。
我々は、OBX セグメント中の FT データ型を許可する。しかし、その使用は推奨しない。フォーマッティングされたテキストは意味のある構造を通常意味する。たとえば異なるライン上で報告された独立している 3 つの診断のリストを意味する。しかし、理想的には、独立している診断の 3 つの文中の構造は 3 つの個別の OBX セグメントとして報告される。
大量のテキストを送るとき以外、TX は使用されてはならない。TX データ型では、反復区切記号が段落の区切りを識別するためだけに使用できる。短い、そしておそらくコード化できるテキスト文字列を送るため ST を使用すること。
CDA ドキュメントは、ドキュメント(MDM または ORU のような)を置き換えることができるすべてのメッセージ中で OBX セグメントで交換されることになっている。OBX セグメント内では、MIME パッケージがカプセルに入れられた(ED)データ型としてコード化される。

© JAHIS 2022

OBX-3　Observation Identifier 検査項目 ID (CE)　00571

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義 : 検査項目を表す一意な識別子。検査結果コメントをセットする場合検査項目 ID を接尾辞で修飾したコードを用いる。検査結果コメントの扱いを参照のこと。

大半のシステムでは、識別子は受信システムが検査情報を処理するために、他の検査属性を列記した検査項目マスターテーブルを参照するために使用される。検査 ID と検査項目マスターテーブルとの関係は、請求記録中の課金コードと課金マスターテーブルの関係に類似している。

【内視鏡】患者プロファイル項目としては、「4.2 JAHIS 標準テーブル等を用いた患者プロファイルの表現」を参照のこと。

OBX-4　Observation Sub-ID 検査サブ ID (ST)　00572

定義 : 1 つの OBR の下で編成された複数の OBX セグメントが同じ検査項目 ID を持つ場合、それぞれの OBX セグメントを識別するのに使う。たとえば、胸部 X 線レポートには独立した 3 つの診断が含まれることがある。標準では、3 つの OBX セグメント(1 つの診断所見に 1 つの OBX セグメント)が必要である。これら OBX セグメントの 1 番目のサブ ID に 1、2 番目のサブ ID に 2、および 3 番目のサブ ID に 3 を入れることにより、HL7 は、編集あるいは交換に際し各 OBX セグメントを一意に識別することができる。

OBX-5　Observation Value 検査結果値 (*)　00573

定義 : 検査実施者により検査された検査結果値。検査結果値はこのセグメント中の OBX-2-値型で設定されるデータ型に応じて表記される。このフィールドは OBX セグメントの必須フィールドである。数値なのかあるいは短いテキストなのかどうかに拘らず、回答は ASCII 文字コードで記録されるものとする。

数値型の検査結果であっても比較演算子や接尾辞を持つ場合、値型が文字列 ST の場合と構造化数値 SN の場合によって、検査結果値の表記が異なるので注意、たとえば、ST 型では 100 以上(>100)や 2+であるが、SN 型では >^100 や ^2^+ となる。可能なかぎり SN 型を使用することを推奨する。

論理上独立している検査の報告

放射線検査や「病歴・身体計測」などの叙述的レポートの主要か所は、個別の OBX セグメントとして報告される。また、論理上独立している個々の検査は、個別の OBX セグメントで報告すべきである；つまり、1 個の OBX セグメントには、論理上独立している複数検査の“結果”を含んではならない。

この要求事項により、OBX-6-単位および OBX-8-異常フラグ、および OBX-9-確率の内容が明白に解釈ができるようになる。たとえば電解質およびバイタルサイン・セットは、4 つの個別の OBX セグメントとして報告されるだろう。2 つの診断(うっ血性心不全と肺炎など)は、それが退院サマリーの一部として報告されたのかあるいは胸部 X 線レポートの一部として報告されたのかに拘らず、さらに 2 つの個別の OBX セグメントとして報告されるだろう。同様に、単一の細菌培養内で分離された 2 つの細菌性生物は、2 つの個別の OBX セグメントとして報告されるだろう。

1 つの OBX セグメントで、独立した 2 つの診断“記述文”を報告することはできないが、2 つの診断“記述文”がそれぞれ一部(修飾子)として一緒になって 1 つの診断記述文を構築するのであれば、定性値として複数回応答することができる(通常、反復区切り文字により分離された CE データ型として)。たとえば、右上葉(1 つのコードとして記録される)と肺炎(別のコードとして記録される)の両方を 1 つの OBX セグメントで報告できるだろう。そのような複数の“値”は反復区切り文字により分離されるだろう。

共通の検査 ID とサブ ID を持つ複数の OBX セグメント

いくつかのシステムでは、単一の検査に複数データ型の“一部”が含まれることがある。よくある例は、数値結果の後にコード化注記(CE)が続くことである。この場合、論理検査情報は複数の OBX セグメントで送ることができる。たとえば、あるセグメントは、数値結果を表すための数値データ型あるいは文字列データ型であるが、もう 1 つのセグメントはコード化注記を表す CWE データ型である場合など。実施者が複数のコード化注記を報告しているとすると、その複数のコード化注記はすべて単一の論理検査情報を修正してしまうので、反復区切り文字で分離された 1 つの OBX セグメントで送信されるだろう。同じ検査 ID とサブ ID を持つ複数の OBX セグメントは、最も重要な OBX セグメント(正常なフラグ/単位、および/あるいは、基準値および状態フラグを持つ OBX セグメント)を最初に指定して、常に連続して送信すべきである。OBX6～12 の値は、同じ OBX-3-検査項目と OBX-4-検査サブ ID を持つ後続の OBX セグメントでは null とすべきである。置換または削除をする場合、同

© JAHIS 2022

じ検査 ID とサブ ID を持つ複数の OBX セグメントは 1 単位として扱われる。どれか 1 つが置換または削除されると、すべてが置換される。

コード化値

OBX セグメントに CE データ型の値が含まれる場合、検査はコードおよび(または)テキストの組合せとして保管される。(「OBR 1」の 1 番目と 2 番目の OBX セグメント、「OBR 2」の 1 番目と 2 番目の OBX セグメントに記述されている結果。)検査は、(推奨検査を表す)検査セット ID、(診断を表す)診断コードか所見、または病理学レポートで使う部位、あるいは他の任意の種類のコード化結果などである。

コード化検査に保管された情報は必ずしもコード化する必要はない。たとえば、胸部 X 線診断が CE データ型であったとしても、純粋テキストとして転送することができるだろう。この場合は、たとえば以下のように記述して、“結果コード”の第 2 成分としてテストを記録しなければならない。

```
OBX|1|CE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE.|...<cr>
```

しかし、個別の診断、指導などは、純粋テキストとして記録するとしても、個別の結果セグメントに記録すべきである。すなわち、うっ血性心不全と肺炎は、

```
OBX|1|CE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE AND PNEUMONIA|...<cr>
```

ように送信するのでなく、以下のように送信すること。

```
OBX|1|CE|71020&IMP|1|^CONGESTIVE HEART FAILURE|...<cr>
OBX|2|CE|71020&IMP|2|^PNEUMONIA|....<cr>
```

テキスト記述(成分 2)の代わりに、あるいはテキスト記述(成分 2)に加えて、コンピューターが理解し得るコードを含む完全コード化結果(成分 1)を送信すればさらによい。

CWE 値の中に複数の値を含むようにしてもよい。これらはコードとテキストの混合物でありうる。しかしそれらが 1 つの診断、所見あるいは概念を構築するため必要な場合にかぎる。テキストが独立している値としてコードの後にくる場合、それはコードの装飾子あるいは追加として解釈される。たとえば、

```
OBX|1|CE|710120&IMP^CXR|1|428.0^CONGESTIVE HEART FAILURE^I9C~^MASSIVE
HEART|...<cr>
```

成分 2 のテキストは成分 1 のコードの正確な記述とすべきである。同様に、もし使用されれば成分 5 のテキストは成分 4 のコードの正確な記述とするべきである。

OBX の CDA への挿入：

CDA ドキュメントは OBX セグメントで交換される。OBX－2 値型の値は ED である。OBX－5 検査結果値にカプセル化されたデータ型としてエンコードされた MIME パッケージを含む。その成分は以下の通りである。

- OBX-5.2-データ型値を 'multipart'に設定
- OBX-5.3-データサブタイプ 値'x-hl7-cda-level-one'の設定
- OBX-5.4-エンコード値 を'A'に設定 （注意： MIMEパッケージそれ自身は Base64でエンコードされているわけではない。 MIMEパッケージの実体が Base64でエンコードされる。 MIMEパッケージ自身は ASCII テキストで送信される。したがって正しい値の内容は 'A' であり 'Base64'ではない。）
- OBX-5.5-データ値 MIME package. MIME packageは Base64でエンコードされている。HL7-2章にあるように、"データ要素はHL7のデリミタで分離されなければならい（他の文字は 改行のように ASCII印字されない文字かASCII文字以外)、そしてHL7-節2.7でエスケープ文字を定義している"。受信業務ではそのデータは解除する必要がある。その結果、CR/LF は MIME packageでもエスケープされる（i.e., converted to '\X0D0A\')。最初のMIMEコンテンツタイプは 'application/x-hl7-cda-level-one+xml' に設定される、CDAはそれを含んでいる。CDAドキュメントはマルチメディアを参照するため転送時にMIMEとして問題ないようにしなければならない。

OBX-6 Units 単位 (CE) 00574

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>

© JAHIS 2022

バックグラウンド：検査の値が連続的な尺度で測定される場合、OBX セグメントの単位項目内で測定単位を報告しなければならない。HL7V2.2 以降の仕様の中では、単位を報告する項目はすべてデータ型 CWE にある。単位コードのためのデフォルト値コーディングシステムは、単一ケースの（大文字だけ、または小文字だけの）単位（ISO 2955-83）の ISO 省略形、および ISO 省略形と矛盾しない拡張形から構成される。我々は ISO+としてこのコーディングシステムを指定する。

ISO の単位の省略形および拡張形の両方が、HL7-節 7.4.2.6.2「ISO および ANSI の慣習的な単位省略形」の中で定義される、ISO+省略形はデフォルト値コーディングシステムのためのコードである。したがって、ISO+単位が使用される場合、ISO+省略形だけを送る必要がある。また、単位項目の内容は、HL7 と下位互換性を持つ。

報告する単位の識別

我々は、ISO+省略単位を排他的に使用するように検査担当者に強く奨励するが、必要な場合米国の慣習的な単位（ANSIX3.50）およびローカルに定義されたコードを含む他のコードシステムの使用を許す。ローカルな単位は L または 99zzz と呼ばれる。ここで z は英数字である。ANSIX3.50-1986 は、これらの規格を丁寧に説明し、またフィートまたはガロンのような米国の慣習的な単位のための、単一ケース省略形の表を提供している。

我々は当初 ANSIX3.50-1986 の米国の慣習的な単位をデフォルト値 ISO+コーディングシステムの中に含める意図があった。しかしながら、ISO の省略形と米国の慣習的な単位の省略形の間に重複がある。たとえば、ft は米国の慣習的な単位でフィートの省略形であり、ISO の中の femtotesla の省略形である。

pt は米国の慣習的な単位でパイントの省略形であり、ISO の中の picotesla の省略形である（ANSI 文書は、一部の ISO 単位の省略形に関する ISO の文書とさらに異なることに留意すること）。潜在的な曖昧さを回避するために、我々はもう 1 つのコーディングシステムすなわち ANS+を定義した。それに含まれるのは、米国の慣習的な単位（たとえばフィート、ポンド）、ANSIX3.50-1986 に定義された ISO の省略形、非メートル系の単位、およびこれらの単位の ISO の組合せである。一部の ANSI ISO 単位省略形は ISO の中のそれらの省略形と異なることに留意すること。

ANS+仕様は、ISO および米国の慣習的な単位の両方、およびさまざまな非メートル系の単位を含んでいるので、省略形のうちのいくつかは曖昧である。特別の検査の文脈では混同はほとんどないけれども、この曖昧さがあるので ANS+単位コードはできるだけ避けた方がよい。

ANS+単位コード（省略形）が送信される場合、ANS+は、項目の第 3 の（第 6 の）成分に含まれていなければならない。もし距離の単位がメーター（ISO+）として送信されれば、ISO+が単位のデフォルト値コーディングシステムなので、それは m として送信される。しかしながら、もし米国の慣習的な単位のフィートで送信されれば、単位は ft^^ANS+として送信される。要求されたとき、単位の全文は第 2 の成分として送ることができる。これは CWE データ型の慣習に従った形である。

ISO および ANSI の両方とも 1 セットの混合ケースの（大文字と小文字が混合した）省略形を提供する。しかし、これらの省略形は意味の損失なしで単一のケースに変換できない。それゆえこの仕様書内では使用すべきでない。この仕様書の内容は、ケースの如何を問わず（大文字か小文字かに関係なく）解釈できるよう要求されているからである。

ISO および ANSI の慣習的な単位省略形

ISO は 7 つの基礎的な測定次元からその単位を作っている。すなわち、メーター、キログラム、秒、アンペア、ケルビン、モルおよびカンデラである（表 7.9-1 を参照）。他の単位は、基礎単位に接頭辞を付けて誘導する。これによって目盛りを変え、および／または 2 つ以上の基礎単位または誘導単位を代数的に組み合わせたものを作る。しかしながら、いくつかの誘導単位はそれ自身の省略形を持っている（表 7.9-1 を参照）。米国の慣習的な単位の省略形は表 7.9-1 に与えられる。

ISO の規則は、ANSIX3.50 の中でよく説明されており、倍数接頭辞を加えることにより、異なる目盛の単位を作成する方法を提供する。これらの接頭辞は単語または省略形として表現できる。この規格では、省略形だけを扱う。

表7.9-1　ISOの単一ケース単位の省略形

単位	省略形	単位	省略形	単位	省略形
基礎単位コード／省略形					
アンペア	A	ケルビン	K	メーター	m
カンデラ	Cd	キログラム	Kg	モル	mol
				秒	s
指定された名前および省略形を持つ誘導単位					

© JAHIS 2022

単位	省略形	単位	省略形	単位	省略形
クーロン	C	時間	hr	パスカル	pal
日	D	ジュール	j	ボルト	v
セルシウス度	Cel	分（時間の）	min	ワット	w
ファラド	F	ニュートン	n	ウェーバー	wb
ヘルツ	Hz	オーム	ohm	年	ann
他の単位					
原子質量単位	U	グレー	gy	角度の分	mnt
ベル	B	ヘンリー	h	ラジアン	rad
デシベル	Db	リットル	l	ジーメンス	sie
度	Deg	ルーメン	lm	ステラジアン	sr
グラム	G	ルクス	lx	テスラ	t
十分なセットに関しては、「ISO2955-1983」を参照のこと。					

倍数接頭辞はISOの省略形にも存在する。10^{-24}（1兆分の1のさらに1兆分の1）から10^{24}（1兆×1兆）の範囲の接頭辞がある。キロ（×1000）の単一ケース省略形はkである。1000秒からなる単位の省略形はksであり、1000グラムはkgであり、1000メートルはkmであり、以下同様である。いくつかの接頭辞は基礎単位の省略形を共有する。たとえばファラドとフェムト（10^{-18}）は両方とも省略形はfである。混乱を回避するために、ISOは接頭辞だけの単独使用を禁止する。また1つの複合単位に2つの接頭辞を使用することを推奨しない。したがってfは常にファラドを意味し、ffは、1ファラドの100万分の1のさらに1兆分の1を意味する。複合した接頭辞は許されない。
単位は指数関数的に何乗または何乗分の1で表現できる。正の指数はその数を単位の省略形の直後に付ける。つまり平方メーターはm^2によって表示される。負の指数は基礎単位の直後に負数を付ける。たとえば、1平方メートルあたりはm^{-2}で表される。分数の指数は分数をかっこの中に入れて表す：メーターの平方根はm(1/2)として表現される。単位の掛け算は単位の間の終止符（.）によって示される。たとえば、メーター掛ける秒はm.sで表す。スペースが許されないことに留意すること。割り算は2つの単位の間の斜線（/）によって示される。たとえば毎秒メーターはm/sとして表示される。ISO単位省略形の代数的な組合せであって、基礎ISO単位の割り算、掛け算または累乗によって作ったものも有効なISO省略形単位である。累乗は掛け算または割り算に優先する。たとえば、1ヘルツあたりのマイクロボルトの2乗（スペクトルのパワーの単位）はuv2/hzと表され、マイクロボルトの2乗割る1ヘルツとして評価される。一方、1ヘルツの平方根あたりのマイクロボルト（スペクトルの振幅の単位）はuv/hz(1/2)と表され、マイクロボルト割る1ヘルツの平方根として評価される。もし2つ以上の割り算演算子が表現中に含まれるならば、結合はかっこ内に入れて曖昧さを避ける。しかし最良のアプローチは、a/(b/c)を変換してa.c/bあるいa.c.b^{-1}として表現を単純化することである。
ISOコードは、単位を構築するための文法である。これらの単位の構造の規則は表7.9-1と表7.9-3に基づいている。表7.9-2は、英語単位だけにつかわれるべきで、それは表7.9-3との連結に使うべきではない。ISO＋表はこの正用法からの単位構成のようなもっとも公共に含まれる。他のISO単位は同じように正当な用法から由来する。

表7.9-2　一部の米国の慣習的な単位のANSI+単位コード

単位	省略形	単位	省略形	単位	省略形
長さ		体積		時間	
インチ	In	立方フィート	cft	年	yr
フィート	Ft	立方インチ	cin	月	mo
マイル（法定）	Mi	立方ヤード	cyd	週	wk
海里	Nmi	大さじ	tbs	日	d
ロッド	Rod	小さじ	tsp	時間	hr
ヤード	Yd	パイント	pt	分	min
		クォート	qt	秒	sec
		ガロン	gal		
		オンス（流体）	foz		
面積		質量			
平方フィート	Sqf	ドラム	dr		
平方インチ	Sin	グレーン	gr（常衡）		
平方ヤード	Syd	オンス（重量）	oz		
		ポンド	lb		
他のANSI単位、誘導単位、およびその他					

© JAHIS 2022

単位	省略形	単位	省略形	単位	省略形
**英国の熱単位　btu 立方フィート/分　cft/min		**華氏の温度　degf **フィート／分　ft/min		**ミリラド mrad **RAD　ラド	
注記：　時間の慣習的な米国の単位の省略形は、年を除いて ISO と同じである。年の場合は ISO=ANN、AMSI=yr である。X3.50 の中のメートル単位は、次のものを除いて ISO と同じである：パスカル（「pa」は ANSI、「pal」は ISO）；ANSI は「min」を時間と角度の両方に使用し、一方 ISO は「mnt」を角度に使用している；そして秒は ISA では「s」と略され、ANSI では「sec」と略される。 注記：　ANS＋仕様米国、ISO 両方の単位を含む、雑多なニモニック単位があり受け入れがたいものもある。そのため実際の検査では混乱がある、ANS+コードの削除のためには理由になる。					
この一覧表は全部を網羅したものではない。他のメートル系および米国の標準単位については、「ANSIX3.50-1986、テーブル 1」を参照のこと。					
**ANSI で明示的に列挙されていない非メートル系単位					

表7.9-3　倍数接頭辞のための単一ケースISO省略形

接頭辞		コード	接頭辞		コード
ヨッタ*	10^{24}	Ya	ヨクト	10^{-24}	y
ゼッタ*	10^{21}	Za	ゼプト	10^{-21}	z
エクサ	10^{18}	Ex	アト	10^{-18}	a
ペタ	10^{15}	Pe	フェムト	10^{-15}	f
テラ	10^{12}	T	ピコ	10^{-12}	p
ギガ	10^{9}	G	ナノ	10^{-9}	n
メガ	10^{6}	Ma	マイクロ	10^{-6}	u
キロ	10^{3}	K	ミリ	10^{-3}	m
ヘクト	10^{2}	H	センチ	10^{-2}	c
デカ	10^{1}	Da	デシ	10^{-1}	d
*これらの省略形は、単一ケース省略形の ISO 仕様の中では定義されていない。					

表7.9-4　一般的なISO誘導単位および*ISO拡張子

コード／省略形	名前
/(arb_u)	*1／任意の単位
/iu	*1／国際単位
/kg	*1／キログラム
/L	1／リットル
1/ml	*1／ミリリッター
10.L/min	*10 ×リットル／分
10.L/(min.m2)	*10 ×（リットル／分）／$meter^2$　=リットル／（分 × $meter^2$）
10*3/mm3	*10^3／立方ミリメートル（たとえば白血球カウント）
10*3/L	*10^3／リットル
10*3/mL	*10^3／ミリリッター
10*6/mm3	*10^6／$millimeter^3$
10*6/L	*10^6／リットル
10*6/mL	*10^6／ミリリッター
10*9/mm3	*10^9／$millimeter^3$
10*9/L	*10^9／リットル
10*9/mL	*10^9／ミリリッター
10*12/L	*10^{12}／リットル
10*3(rbc)	*1000 の赤血球†
a/m	メーターあたりアンペア
(arb_u)	*任意単位
Bar	バール（圧力；1 bar = 100　kilopascals）
/min	毎分のビート
Bq	ベクレル
(bdsk_u)	*Bodansky 単位
(bsa)	*体表面積
(cal)	*カロリー
1	*触媒の部分
/L	細胞／リットル
Cm	センチメートル
cm_h20	*水のセンチメートル=H_20（圧力）
cm_h20.s/L	センチメートル H_20（リットル／秒）= (センチメートル H_2O × 秒)／リットル（たとえば平均の肺の抵抗）
cm_h20/(s.m)	（センチメートル H_20／秒）／メートル = センチメートル H_20／(秒×メートル)（たとえ

© JAHIS 2022

コード／省略形	名前
	ば肺の圧力時間積）。
(cfu)	*コロニー生成単位
m3/s	毎秒立方メーター
D	日
Db	デシベル
Dba	*デシベルアスケール
Cel	摂氏の温度
Deg	角度の度
(drop)	ドロップ
10.un.s/cm5	ダイン×秒／centimeter^5（1 ダイン= 10 micronewton= 10 un）（たとえば全身血管抵抗）
10.un.s/(cm5.m2)	（（ダイン×秒）／centimeter^5）／meter^2= （ダイン×秒）／（centimeter^5 × meter^2）（1 ダイン=10 micronewton=10 un）電子ボルト（たとえば全身血管抵抗／体表面積）
eV	電子ボルト（1 電子ボルト=160.217 zeptojoules）
Eq	当量
F	ファラド（キャパシタンス）
Fg	フェムトグラム
fL	フェムトリットル
Fmol	フェムトモル
/mL	*ファイバー／ミリリッター
G	グラム
g/d	*グラム／日
g/dL	グラム／デシリットル
g/hr	グラム／時間
g/(8.hr)	*グラム／8 時間シフト
g/kg	グラム／キログラム（たとえば体重 1 キログラムあたりの薬物投与質量）
g/(kg.d)	（グラム／キログラム）／日=グラム／（キログラム×日）（たとえば 1 日あたり体重 1 キログラムあたりの薬物投与質量）
g/(kg.hr)	（グラム／キログラム）／時間=グラム／（キログラム×時間）（たとえば毎時の体重 1 キログラムあたりの薬物投与質量）
g/(8.kg.hr)	（グラム／キログラム）／8 時間シフト=グラム／（キログラム× 8 時間のシフト）（たとえば 8 時間のシフトあたり体重 1 キログラムあたりの薬物投与質量）
g/(kg.min)	（グラム／キログラム）／分=グラム／（キログラム×分）（たとえば毎分の体重 1 キログラムあたりの薬物投与質量）
g/L	グラム／リットル
g/m2	グラム／Meter^2（たとえば単位体表面積あたりの薬物投与質量）
g/min	グラム／分
g.m/(hb)	グラム×メートル／心拍数（たとえば心室のストローク仕事量）
g.m/((hb)).m2)	（グラム×メートル／心拍数）／meter^2=（グラム×メートル）／（心拍数× meter^2）（たとえば心室のストローク仕事量／体表面積（心室のストローク仕事の指標）
g(creat)	*グラム、クレアチニン
g(hgb)	*グラム、ヘモグロビン
g.m	グラムメーター
g(tot_nit)	*グラム、窒素の合計
g(tot_prot)	*グラム、タンパク質の合計
g(wet_tis)	*グラム、湿重量組織
Gy	グレー（吸収された放射線量）
hL	ヘクタリットル=10^2 リットル
H	ヘンリー
In	インチ
in_hg	水銀の（=Hg）のインチ
Iu	*国際単位
iu/d	*国際単位／日
iu/hr	*国際単位／時間
iu/kg	国際単位／キログラム
iu/L	*国際単位／リットル
iu/mL	*国際単位／ミリリッター
iu/min	*国際単位／分
j/L	ジュール／リットル（たとえば呼吸仕事量）
Kat	*Katal
kat/kg	*Katal／キログラム
kat/L	*Katal／リットル

© JAHIS 2022

コード／省略形	名前
k/W	1 ワットあたりケルビン
(kcal)	キロカロリー（1kcal=6.693 キロジュール）
(kcal)/d	*キロカロリー／日
(kcal)/hr	*キロカロリー／時間
(kcal)/(8.hr)	*キロカロリー／8 時間シフト
Kg	キログラム
kg(body_wt)	*　キログラム体重
kg/m3	キログラム／立方メーター
kh/h	キログラム／時
kg/L	キログラム／リットル
kg/min	キログラム／分
kg/mol	キログラム／モル
kg/s	キログラム／秒
kg/(s.m2)	（キログラム／秒）／meter^2=キログラム／（秒×meter^2）
kg/ms	1 平方メーターあたりキログラム
kg.m/s	キログラム・メーター毎秒
Kpa	キロパスカル（1 mmHg=0.1333　kilopascals）
Ks	キロ秒
(ka_u)	キング-アームストロング単位
(knk_u)	*クンケル単位
L	リットル
L/d	*リットル／日
L/hr	リットル／時間
L/(8.hr)	*リットル／8 時間シフト
L/kg	リットル／キログラム
l/min	リットル／分
L/(min.m2)	（リットル／分）／meter^2=リットル／（分×　meter^2）（たとえば、心拍出量／体表面積 = 心臓の指標）
L/s	リットル／秒（たとえば、ピーク呼気流）
L.s	リットル／秒／second^2=リットル×秒
Lm	ルーメン
lm/m2	ルーメン／Meter^2
(mclg_u)	*マックレーガン単位
Ma	メガ秒
M	メーター
m2	Meter^2（たとえば体表面積）
m/s	メーター／秒
m/s2	メーター／Second^2
Ueq	*マイクロ当量
Ug	マイクログラム
ug/d	マイクログラム／日
ug/dL	マイクログラム／デシリットル
ug/g	マイクログラム／グラム
ug/hr	*マイクログラム／時間
ug(8hr)	マイクログラム／8 時間シフト
ug/kg	マイクログラム／キログラム
mg/(kg.d)	（マイクログラム／キログラム）／日=　マイクログラム／（キログラム×日）（たとえば 1 日あたり患者体重 1 キログラムあたりの薬物投与質量）
mg/(kg.hr)	（マイクログラム／キログラム）／時間=マイクログラム／（キログラム×時間）（たとえば毎時の患者体重 1 キログラムあたりの薬物投与質量）
mg/(8.hr.kg)	（マイクログラム／キログラム）／8 時間のシフト=マイクログラム、／（キログラム×8 時間のシフト）（たとえば 8 時間のシフトあたりの患者体重 1 キログラムあたりの薬物投与質量）
mg/(kg.min)	（マイクログラム／キログラム）／分=マイクログラム／（キログラム×分）（たとえば毎分の患者体重 1 キログラムあたりの薬物投与質量）
ug/L	マイクログラム／リットル
ug/m2	マイクログラム／Meter^2（たとえば患者体表面 1 平方メートルあたりの薬物投与質量）
ug/min	マイクログラム／分
uiu	*マイクロ国際単位
ukat	*Microkatel
um	マイクロメートル（ミクロン）

© JAHIS 2022

コード／省略形	名前
umol	ミクロモル
umol/d	ミクロモル／日
umol/L	ミクロモル／リットル
umol/min	ミクロモル／分
us	マイクロ秒
uv	マイクロボルト
mbar	ミリバール（1 ミリバール=100 パスカル）
mbar.s/L	ミリバール／（リットル／秒）=（ミリバール×秒）／リットル（たとえば呼気性の抵抗）
meq	*ミリ当量
meq/d	*ミリ当量／日
meq/hr	*ミリ当量／時間
meq/(8.hr)	ミリ当量／8 時間シフト
meq/kg	ミリ当量／キログラム（たとえば患者体重 1kg あたりのミリ当量での薬物投与量）
meq/(kg.d)	（ミリ当量／キログラム）／日=ミリ当量／（キログラム×日）（たとえば 1 日あたり患者体重 1kg あたりのミリ当量での薬物投与量）
meq/(kg.hr)	（ミリ当量／キログラム）／時間=ミリ当量、／（キログラム×時間）（たとえば毎時の患者体重 1kg あたりのミリ当量での薬物投与量）
meq/(8.hr.kg)	（ミリ当量／キログラム）／8 時間のシフト=ミリ当量、／（キログラム×8 時間のシフト）（たとえば 8 時間のシフトについての患者体重 1kg あたりのミリ当量での薬物投与量）
meq/(kg.min)	（ミリ当量／キログラム）／分=ミリ当量／（キログラム×分）（たとえば毎分の患者体重 1kg あたりのミリ当量での薬物投与量）
meq/L	ミリ当量／リットル
meq/m2	ミリ当量／$Meter^2$（たとえば患者体表面積 1 平方メートルあたりのミリ当量での薬物投与量）
meq/min	ミリ当量／分
mg	ミリグラム
mg/m3	ミリグラム／$Meter^3$
mg/d	ミリグラム／日
mg/dL	ミリグラム／デシリットル
mg/hr	ミリグラム／時間
mg/(8.hr)	ミリグラム／8 時間シフト
mg/kg	ミリグラム／キログラム
mg/(kg.d)	（ミリグラム／キログラム）／日=ミリグラム、／（キログラム×日）（たとえば 1 日あたり患者体重 1kg あたりの薬物投与質量）
mg/(kg.hr)	（ミリグラム／キログラム）／時間=ミリグラム／（キログラム×時間）（たとえば毎時の患者体重 1kg あたりの薬物投与質量）
mg/(8.hr.kg)	（ミリグラム／キログラム）／8 時間シフト=ミリグラム／（キログラム×8 時間のシフト）（たとえば 8 時間のシフトについての患者体重 1kg あたりの薬物投与質量）
mg/(kg.min)	（ミリグラム／キログラム）／分=ミリグラム／（キログラム×分）（たとえば毎時の患者体重 1kg あたりの薬物投与質量）
mg/L	ミリグラム／リットル
mg/m2	ミリグラム／$Meter^2$（たとえば患者体表面積 1 平方メートルあたりの薬物投与質量）
mg/min	ミリグラム／分
mL	ミリリッター
mL/cm_h20	ミリリッター／水（H_20）のセンチメートル（たとえば動的な肺コンプライアンス）
mL/d	*ミリリッター／日
mL/(hb)	ミリリッター／心拍（たとえば心拍出量）
mL/((hb)m2)	（ミリリッター／心拍数）／$Meter^2$=ミリリッター／（心拍数×$Meter^2$）（たとえば心室の拍出量の指標）
mL/hr	*ミリリッター／時間
mL/(8.hr)	*ミリリッター／8 時間シフト
mL/kg	ミリリッター／キログラム（たとえば患者体重 1kg あたりの薬物投与あるいは処理の体積）
mL/(kg.d)	（ミリリッター／キログラム）／日=ミリリッター／（キログラム×日）（たとえば 1 日あたり患者体重 1kg あたりの薬物投与あるいは処理の体積）
mL/(kg.hr)	（ミリリッター／キログラム）／時間=ミリリッター／（キログラム×時間）（たとえば毎時の患者体重 1kg あたりの薬物投与あるいは処理の体積）
mL/(8.hr.kg)	（ミリリッター／キログラム）／8 時間のシフト=ミリリッター／（キログラム×8 時間のシフト）（たとえば 8 時間のシフトについての体重 1kg あたりの薬物投与あるいは処理の体積）
mL/(kg.min)	（ミリリッター／キログラム）／分=ミリリッター／（キログラム×分）（たとえば毎分の患者体重 1kg あたりの薬物投与あるいは処理の体積）

© JAHIS 2022

コード／省略形	名前
mL/m2	ミリリッター／Meter^2（たとえば患者の体表面積あたりの薬物投与あるいは他の処理の体積）
mL/mbar	ミリリッター／ミリバール（たとえば動的な肺コンプライアンス）
mL/min	ミリリッター／分
mL/(min.m2)	（ミリリッター／分）／Meter^2=ミリリッター／（分×meter^2）（たとえば体表面積についての規定された注入のミリリッター（酸素消費指標）
mL/s	ミリリッター／秒
mm	ミリメートル
mm(hg)	*ミリメートル（HG）（1mm　Hg=133.322　kilopascals）
mm/hr	ミリメートル／時間
mmol/kg	ミリモル／キログラム（たとえば患者体重についての薬物治療のモル量）
mmol/(kg.d)	（ミリモル／キログラム）／日=ミリモル／（キログラム×日）（たとえば 1 日あたり患者体重についての薬物治療のモル線量）
mmol/(kg.hr)	（ミリモル／キログラム）／時間=ミリモル／（キログラム×時間）（たとえば毎時の患者体重についての薬物治療のモル量）
mmol/(8.hr.kg)	（ミリモル／キログラム）／8 時間のシフト=ミリモル、／（キログラム×8 時間のシフト）（たとえば 8 時間のシフトについての患者体重についての薬物治療のモル量）
mmol/(kg.min)	（ミリモル／キログラム）／分=ミリモル／（キログラム×分）（たとえば毎分の患者体重についての薬物治療のモル量）
mmol/L	ミリモル／リットル
mmol/hr	ミリモル／時間
mmol/(8.hr)	ミリモル／8 時間シフト
mmol/min	ミリモル／分
mmol/m2	ミリモル／Meter^2（たとえば患者体表面積についての薬物治療のモル量）
mosm/L	*ミリオスモル／リットル
ms	ミリ秒
mv	ミリボルト
miu/mL	*ミリユニット／ミリリッター
mol/m3	モル／立方メーター
mol/kg	モル／キログラム
mol/(kg.s)	（モル／キログラム）／秒=モル／（キログラム×秒）
mol/L	モル／リットル
mol/s	モル／秒
ng	ナノグラム
ng/d	ナノグラム／日
ng/hr	*ナノグラム／時間
ng/(8.hr)	ナノグラム／8 時間シフト
ng/L	ナノグラム／リットル
ng/kg	ナノグラム／キログラム（たとえば患者体重についての薬物治療の質量）
ng/(kg.d)	（ナノグラム／キログラム）／日=ナノグラム／（キログラム×日）（たとえば 1 日あたり患者体重についての薬物治療の質量）
ng/(kg.hr)	（ナノグラム／キログラム）／時間=ナノグラム／（キログラム×時間）（たとえば毎時の患者体重についての薬物治療の質量）
ng/(8.hr.kg)	（ナノグラム／キログラム）／8 時間のシフト=ナノグラム／（キログラム×8 時間のシフト）（たとえば 8 時間のシフトについての患者体重についての薬物治療の質量）
ng/(kg.min)	（ナノグラム／キログラム）／分=ナノグラム／（キログラム×分）（たとえば毎分の患者体重についての薬物治療の質量線量）
ng/m2	ナノグラム／Meter^2（たとえば患者体表面積についての薬物治療の質量）
ng/mL	ナノグラム／ミリリッター
ng/min	*ナノグラム／分
ng/s	*ナノグラム／秒
nkat	*Nanokatel
nm	ナノメーター
nmol/s	ナノモル／秒
ns	ナノ秒
n	ニュートン（力）
n.s	ニュートン秒
(od)	*O.D.（光学濃度）
ohm	オーム（電気的な抵抗）
ohm.m	オーム・メーター
osmole	オスモル
osmole/kg	オスモル／キログラム

© JAHIS 2022

コード／省略形	名前
osmole/L	オスモル／リットル
/m3	*粒子／Meter^3
/L	*粒子／リットル
/(tot)	*粒子／総カウント
(ppb)	* 10 億についていくつ
(ppm)	*100 万についていくつ
(ppth)	1000 についていくつ
(ppt)	1 兆（10^{12}）についていくつ
pal	パスカル（圧力）
/(hpf)	*高出力項目について
(ph)	*pH
pa	ピコアンペア
pg	ピコグラム
pg/L	ピコグラム／リットル
pg/mL	ピコグラム／ミリリッター
pkat	*Picokatel
pm	ピコメーター
pmol	*ピコモル
ps	ピコ秒
pt	ピコテスラ
(pu)	*P.U。
%	パーセント
dm2/s2	Rem（ヒト線量等量）=10^{-2}　meter^2／second^2=decimeter^2／second^2　1 ラドの X 線またはガンマ線と等価な電離放射線の線量［Dorland 医学辞典から］
sec	角度の秒
Sie	ジーメンス（電気的なコンダクタンス）
Sv	シーベルト
m2/s	平方メーター／秒
cm2/s	平方センチメートル／秒
T	テスラ（磁束密度）
(td_u)	トッド・単位
V	ボルト（電位差）
1	ボリューム部分
Wb	ヴェーバー（磁束）
* : 星印のついて項目は純粋の ISO ではないが矛盾しない。 + : 単位へのこのアプローチを IUPAC は推奨していない。我々は単に下位互換性のためここに残した。	

表 7.9-4 は、共通の ISO 誘導単位の省略形を列挙する。それに含まれるものは、一般的な単位の標準の単位省略形（たとえばミリ当量）、国際単位、mm(Hg)、そして数えるために除法記号によって示すもの、分母だけで分子のないもの、たとえば /c、であって上記に引用した ISO 規格の一部でないものである。我々は、単位表を拡張して、薬ルートおよび生理学上の測定量を一層受け入れ、またその他の方法で HL7V2.2 のギャップを埋めた。

我々は、単位の定義において IUPAC1995 のシルバーブック 2 に一般に従った。しかしながら、IUPAC は、単位を報告し表示するための基準を指定し、それらを識別するために 8 ビット・データセットを使用する。この規格は、患者情報の送信に関係がある。したがって、我々は大文字、小文字に無関係な英字、および少数の特殊文字（たとえば、「.」、「/」、「(」、「)」、「*」、および「_」）に限定して、送信中に起こりうる混乱を回避した。したがって、我々は ISO 2955-1983（情報処理－制限のある文字セットを持ったシステム中の、SI および他の単位の表現）、および ANSIX3.50-1986（制限のある文字セットを持ったシステム中の、米国の慣習的な単位、SI および他の単位の表現）の、大文字、小文字に無関係の単位省略形を、それらが定義されている場合、使用する。これは、場合によっては IUPAC 省略形が ISO+と異なる省略形を持つことを意味する。たとえば IUPAC 省略形が標準の英字だけを使用していたとしてもである。たとえば、パスカルは IUPAC の中のでは Pa と略される。しかし ISO+（ISO 2955 に従う）の中では PAL である。なぜなら Pa は大文字、小文字に無関係な表示として（Pa と）見るとピコアンペアを意味するからである。しかしながら、送信用の要件は、エンドユーザーに紙またはビデオで報告するプレゼンテーションのため IUPAC 基準を使用することを妨げない。

すべての単位省略形は大文字、小文字に無関係である。ミリリットルは、ML、ml あるいは mL と書くことができる。このテーブルでは、我々はすべての省略形に対して小文字を使用した。ただし L は

© JAHIS 2022

大文字にした。数字の１（1）と混同しないようにである。これは表示方法の変更であって規則の変更ではない。システムとしては通常どおり大文字または小文字で引き続き送信すべきである。

ローカルの単位コード

ローカルコードは、第３の成分の中で99zzzのコード・ソースを示すことによって単位に使用できる。ここで99zzzは英数字の文字列である。ローカルコードの場合には、コードのテキスト名あるいは単位の記述も（第２の成分中で）送信されるべきである。その結果を受信システムが、別のサービスによって送られた同じ測定の結果と比較できるようにするためである（HL7 – 第２章2.16節「データ型」を参照のこと）。「L」はコードがローカルに定義されることを示すために第３の成分に保存されるべきである。さらに特定化されたローカルコード指示も、CWEデータ型定義中で指定されたように、使用できる。

OBX-7　References Range 基準値範囲 (ST)　00575

定義：検査で有毒物質の量を計測する場合、範囲の上限により毒性限界を表す。

OBX-8　Abnormal Flags 異常フラグ (IS)　00576

定義：この項目は結果の正常状態を示すテーブルルックアップを含んでいる。適用できる場合は、この値を送ることを強く推奨する。検査が抗菌物質感受性の場合、解釈コードは次のとおりである：S＝感受性；R＝耐性；I＝中間；MS＝低感受性；VS＝高感受性。（詳細については、「ASTM 1238－調査」を参照のこと）。採りうる値については、「使用者定義表0078－異常フラグ」を参照のこと。

検査室で、胸部X線あるいは微生物培養などのテキスト・レポートの正常状態を識別できる場合、正常な場合はN、異常な場合はAとして報告すべきである。複数のコード（たとえば異常と悪化）を報告する場合は、反復区切り文字（たとえばA～W）により分離されるだろう。

使用者定義表0078 – Abnormal flags 異常フラグ

Value	Description
L	Below low normal 基準値下限以下
H	Above high normal 基準値上限以上
LL	Below lower panic limits パニック下限以下
HH	Above upper panic limits パニック上限以上
<	Below absolute low-off instrument scale 測定限界下限未満
>	Above absolute high-off instrument scale 測定限界上限超
N	Normal (applies to non-numeric results) 正常（非数値結果に適用）
A	Abnormal (applies to non-numeric results) 異常（非数値結果に適用）
AA	Very abnormal (applies to non-numeric units, analogous to panic limits for numeric units) 非常に異常（数値単位のパニック値に対応するが、これは非数値単位に適用される
null	No range defined, or normal ranges don't apply 範囲未定義、もしくは正常が適用されない
U	Significant change up 大幅な上昇変化
D	Significant change down 大幅な下降変化
B	Better--use when direction not relevant 改善－－方向が適用されない場合使用
W	Worse--use when direction not relevant 悪化－－方向が適用されない場合使用
微生物感受性の場合のみ	
S	Susceptible. 敏感
R	Resistant. 耐性
I	Intermediate. 中間
MS	Moderately susceptible. 少し敏感
VS	Very susceptible. 過敏

結果は、結果の正確な数値を指定せずに正常状態を報告することによってメモ書きで報告されることがある。そのようなメモは、臨床ノートではありふれたことで、その場合医師は「グルコース結果は正常であった」と書くだけである。そのようなメモ報告は薬品の経験報告にも見られる。そのような場合、結果は、OBX-5－検査値の中でなにかの値を指定せずに、「OBX-8－異常なフラグ」中の正常コードを報告することによって、OBXの中で報告できる。

OBX-9　Probability 確率 (NM)　00577

定義：定性値を持つ結果の場合、結果が真である確率(結果が特定のコードとなる確率)。

OBX-10　Nature Of Abnormal Test 異常検査の特質 (ID)　00578

定義：判定の元になった集団を指示。

© JAHIS 2022

OBX-11　Observe Result Status 検査結果状態 (ID)　00579

定義：採りうるコードについては、「HL7 表 0085－検査結果状態」を参照のこと。このフィールドは、1つの検査項目についての、現在の結果完了状態を反映する。
検査依頼時に動的に検査要求を指定しなければならない場合、たとえば糖負荷試験におけるサンプリング時間（前、30、60、120 分など）、OBX セグメントの結果状態を"O"とすることで OMG メッセージにおける検査項目の定義として使用できる。その場合検査項目は必須であるが OBX-2、OBX-5 は null である。
患者プロファイル情報（感染症や手術歴など）はその他の禁忌情報（検体検査結果情報など）とともに、所見／結果情報として纏めて記述する。検査中の場合は‘Ｉ’（保留）を使用する。なお検査依頼メッセージでは、‘O’のみ使用する。ただし､プロファイル情報など検査に必要な情報の場合は、検査依頼メッセージであっても、検査済みのプロファイル情報という意味で、‘F’を使用する。他の分野でも扱っている歩行状態（独歩、介助など）は OBR セグメントで記述する。

HL7表 0085 - Observation Result Status Codes Interpretation 検査結果状態

Value	Description
C	Record coming over is a correction and thus replaces a final result 到着レコードは修正であり結果を書き換え
D	Deletes the OBX record OBX レコードを削除する
F	Final results;　Can only be changed with a corrected result. 最終結果：修正結果でのみ変更可能
N	Not asked; used to affirmatively document that the observation identified in the OBX was not sought when the universal service ID in OBR-4 implies that it would be sought 未確認、OBX-４で探せない OBX 検査 ID を確定するために使用する
O	Order detail description only (no result)検査依頼項目の詳細を示す
P	Preliminary results 事前結果
R	Results entered -- not verified 結果を入力 ーー 検証されない
S	Partial results 部分結果
X	Results cannot be obtained for this observation この検査では、結果は得られない
U	Results status change to final without retransmitting results already sent as ‘preliminary.’　E.g., radiology changes status from preliminary to final 結果状態を最終へ変更。結果状態が「最終」に変わる。「予備」としてすでに送られた結果は再送信しない。例えば、放射線科により状態が事前から最終へ変更される。
W	Post original as wrong, e.g., transmitted for wrong patient オリジナルを間違っているものとしてポストする。例えば、間違っている患者のために送信された。

OBX-12　Effective Date Last Obs Normal Value 最新正常値有効日付 (TS)　00580

定義：測定方法の変更により、旧方式で得られた値が新規方式で得られた値と比較できなくなる場合、そのような測定方法の変更などを表す。

OBX-13　User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検 (ST)　00581

定義：これにより実施者は、受信システムで検査を分類するのに使用する結果依存コードを記録できるようになる。

OBX-14　Date-Time Of the Observation 検査日時 (TS)　00582

定義：検査日時は撮影検査が行われた日時である。

OBX-15　Producer's ID 実施者 ID (CE)　00583

定義：検査実施責任者の一意な識別子。

OBX-16　Responsible Observer 検査責任者 (XCN)　00584

定義：要求された場合、検査に直接責任を負う個人(つまり検査を実行、もしくは検証した人)の識別子。

OBX-17　Observation Method 検査方法 (CE)　00936

定義：検査項目案内などで公表している検査方法と異なる検査方法を実施した場合などはここに明示する。

OBX-18　Equipment instance identifier 装置識別 ID (EI)　01479

成分:<entity identifier (ST)> ^ <namespace ID (IS)> ^ <universal ID (ST)> ^ <universal ID type (ID)>
定義：このフィールドは検査に用いられる装置の識別ＩＤである。これは、施設の装置マスターリストからきている識別 ID である。マスターリストにおいて施設は namespace ID をもとに、もしくはそれがない場合は実施者 ID（OBX-15)をもとに識別される。装置タイプ、シリアルナンバーなどの情報

© JAHIS 2022

はマスターリストより取得することが可能であろうが、それらの情報をすべての OBX に格納して送信することを想定しているわけではない。このフィールドの繰り返しにより、装置の階層構造を示すことができる（低階層が先）。つまり、装置のモジュール、モジュールで構成した装置、複数の装置をさらにまとめたクラスタなどである。

OBX-19　Date/time of the analysis 分析日時　(TS)　01480

定義 : このフィールドは、実装置 ID で指定された機器によって分析結果の世代と関連したタイムスタンプを転送する為に使われる。

© JAHIS 2022

7.10. ORC - Order Common Segment　共通オーダセグメント

共通オーダセグメント(ORC)は、すべてのオーダに共通なデータ要素を伝達するために使用される(要求されるすべてのタイプのサービス)。場合によっては、ORC は文字列 ORC|SC|<依頼者オーダ番号>|<実施者オーダ番号>|<CR>のように単純になる。
詳細内容がオーダのために必要ないならば、オーダ詳細セグメントは省略してよい。たとえば、オーダを保留するためには、ORC で次のフィールドを付けて伝達する(HD の値付きの ORC-1－オーダ制御、ORC-2－依頼者オーダ番号、および ORC-3 実施者オーダ番号)。
ORC のフィールドとオーダ詳細セグメントの中のフィールドとの間にいくつかの重複がある。これらは以下の節に述べる。原則として、ORC と OBR に重複する情報は、OBR セグメントのものを優先する。

ORC 使用注記

a) 依頼者オーダグループ

本規格では、複数のオーダを 1 つのグループに集めるメカニズムをサポートする。大抵の場合、これは 1 人の患者に対して「依頼セッション」を表すために使用される。
オーダグループは、ORC-4-依頼者グループ番号に関連するオーダ(ORCs)のリストである。グループは、依頼者が最初のオーダに依頼者グループ番号を付けた時に確立する。オーダグループは、同じ依頼者グループ番号を有するすべての ORCs およびすべての詳細セグメントからなる。オーダは、グループからキャンセルを使用して除去したり、取換えや親子メカニズムを使用して追加したりできる。新規オーダは、その他の方法でのグループへの追加はできない。

b) 重複フィールド

ORC は、すべてのオーダ(すなわち要求されたサービス)に共通なフィールドを一様に定義するよう意図されている。ただし、一部の ORC フィールドは、一部のオーダ詳細セグメント(たとえば OBR、RXO)では重複する。たとえば、ORC-2 依頼者オーダ番号は、OBR-2 依頼者オーダ番号フィールドと同じ意味および目的を持つ。これによって過去のバージョンおよび ASTM との上位互換性が保たれる。
これらのフィールドを使用する規則では、ORC に現われない値はオーダ詳細セグメントに現われねばならない。しかし、両方のか所に値を入れて混乱を避けることが望ましい。

c) 親/子　－　キャンセル、保留、中断

親オーダのキャンセル、保留または中断の要求の伝達は、その要求は親オーダおよびすべての関連の子オーダに対して再帰的に適用されるよう意図されている。たとえば

1) EKG アプリケーションが 3 回の EKG に対するオーダを受け、これが 3 日連続で毎朝行われるとする。
2) EKG アプリケーションは 3 つの子オーダを、おのおのの要求された EKG に対して 1 つずつ作成する。
3) 元の親オーダを取消す要求が受取られた時に 1 日目の EKG が実施されていた。(親は取消せなかった)
4) 残りの、未実施の子は要求の結果として取り消される。

HL7属性表－ORC－Order Common Segment　共通オーダセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	2	ID	R	R		0119	Order Control　オーダ制御
2	22	EI	C	R			Placer Order Number　依頼者オーダ番号
3	22	EI	C	O			Filler Order Number　実施者オーダ番号
4	22	EI	O	O			Placer Group Number　依頼者グループ番号
5	2	ID	O	O		0038	Order Status　オーダ状態
6	1	ID	O	O		0121	Response Flag　応答フラグ
7	200	TQ	B	X	Y		Quantity/Timing　数量/タイミング
8	200	EIP	O	C			Parent　親
9	26	TS	O	R			Date/Time of Transaction　トランザクション日時
10	250	XCN	O	O	Y		Entered By　入力者
11	250	XCN	O	O	Y		Verified By　検証者
12	250	XCN	O	R	Y		Ordering Provider　オーダ依頼者
13	80	PL	O	R			Enterer's Location　入力者の場所

© JAHIS 2022

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
14	250	XTN	O	O	Y/2		Call Back Phone Numberコールバック用電話番号
15	26	TS	O	O			Order Effective Date/Time　オーダ有効の日時
16	250	CE	O	O			Order Control Code Reason　オーダ制御コード理由
17	250	CE	O	O			Entering Organization　入力組織
18	250	CE	O	O			Entering Device　入力装置識別
19	250	XCN	O	O	Y		Action By　発動者
20	250	CE	O	O		0339	Advanced Beneficiary Notice Code 医療保険受取人あて事前通知書コード
21	250	XON	O	O	Y		Ordering Facility Name　オーダ施設名
22	250	XAD	O	O	Y		Ordering Facility Address　オーダ施設住所
23	250	XTN	O	O	Y		Ordering Facility Phone Number　オーダ施設電話番号
24	250	XAD	O	O	Y		Ordering Provider Address　オーダ提供者住所
25	250	CWE	O	O			Order Status Modifier　オーダ状態修飾子
26	60	CWE	C	C		0552	Advanced Beneficiary Notice Override Reason　事前保険金受給通知上書き理由
27	26	TS	O	O			Filler's Expected Availability Date/Time　実施者サービス可能日時
28	250	CWE	O	O		0177	Confidentiality Code　守秘コード
29	250	CWE	O	O		0482	Order Type　オーダタイプ
30	250	CNE	O	O		0483	Enterer Authorization Mode　承認モード入力

ORC フィールド定義

ORC-1　Order Control オーダ制御 (ID)　00215

定義：オーダセグメントの機能を決定する。採りうる値は「HL7 表 0119－オーダ制御」を参照のこと。コードは大別すると次の 3 つのカテゴリに入る。

a) イベント要求
イベントを発動するために、『NW』(新規オーダ)とか『CA』(オーダ要求のキャンセル)のようなコードが使用される。

b) イベント確認応答承認
イベント要求に返答するために、『OK』(オーダが受け入れられた)とか『CR』(要求されたようにオーダが取り消された)のようなコードが使用される。

c) イベント通知
イベントが発生したことを他のアプリケーションに知らせるために、『OC』(オーダが取り消された)とか『OD』(オーダが中断された)のようなコードが使用される。いかなるアプリケーション応答も必要としない。

イベント要求コードは、イベントを発動することを意図する。イベント応答コードは、イベントを要求したアプリケーションに応答することを意図する。イベント通知コードは、他のアプリケーションにたとえば次のようなことを知らせることを意図する。すなわち実施者がオーダに対し何かアクションをとりそれを他のアプリケーション、たとえば依頼者が知る必要がある場合等である。

実施者、依頼者、および他のアプリケーションは、イベント要求、イベント応答、およびイベント通知型トリガイベントを相互互換的に使用できる。しかしながら、あるオーダ制御コード(例 CR)は実施者のみが生成することができ、他のオーダ制御コード(例 CA)は依頼者のみが生成することができる。

HL7表 0119– Order Control Code オーダ制御コード

Value	Description	Comments
AF	Order/service refill request approval 補充オーダ要求承認	Placer Applications. AFは依頼者が補充または補充の量を許可するRFへの応答である。
CA	Cancel order/service request オーダキャンセル要求	Placer Applications. オーダキャンセルは、以前にオーダしたサービスを実施者に行わせないようにする依頼者からの要求である。キャンセル要求の確認は、実施者によって行われる、たとえば、CRのORC-1

© JAHIS 2022

Value	Description	Comments
		オーダ制御値）を持つメッセージである。一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR－要求とおりオーダキャンセル完了、UC－オーダキャンセル不能。 【内視鏡】オーダキャンセルの際に用いる。
CH	Child order/service 子オーダ	Placer or Filler Applications. PAとあわせて使用－親オーダコントロールコード。詳細はPAオーダコントロールコードを参照のこと。 【内視鏡】検査オーダにおける詳細情報を通知する際に用いる。表中NWの項を参照のこと。
CN	Combined result 統合検査結果	Filler Applications. 統合検査結果コードは、複数のオーダに関連する結果を送るためのメカニズムを提供する。
CR	Canceled as requested 要求とおりオーダキャンセル完了	Filler Applications. キャンセル（依頼者アプリケーションからのCA）の要求が成功したことを示す実施者アプリケーションからの応答
DC	Discontinue order/service request オーダ中断要求	Placer Applications. 実施者アプリケーションに前もって要求したサービスを中断するための依頼者アプリケーションからの要求。中断とキャンセルの違いとして、中断はオーダ／サービスおよび今後起こるすべての動作に影響、キャンセルは現在のアクションだけに影響する。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR－要求とおりオーダキャンセル完了、UC－オーダキャンセル不能
DE	Data errors データエラー	Placer or Filler Applications.
DF	Order/service refill request denied 補充オーダ要求拒否	Placer Applications. 補充許可(RF)に対する実施者アプリケーションの応答、DFは依頼者がオーダの補充を許可しないことを意味する。ORC-16オーダ制御コードの理由は要求拒否の理由を意味する。提案された値は以下を含む： AA Patient unknown to the provider 患者は医療提供者(provider)に知られていない。 AB Patient never under provider care 医療提供者の療養下の患者ではない AC Patient no longer under provider care 医療提供者の療養下に、もはやない AD Patient has requested refill too soon 保険給付金の頻回な再交付申請 AE Medication never prescribed for the patient 患者の薬剤は一度も処方されていない AF Patient should contact provider first 患者は最初に依頼者に連絡しなければならない AG Refill not appropriate 補充は適していない 注記：これらの値はNCPDP SCRIPT応答セグメントコードリストに由来する。 資料の複製は©National Council for Prescription Drug Programs, Inc. （米国規格協会認定の機関）1988, 1992, 2002 NCPDPの承諾を得てください。
DR	Discontinued as requested 要求とおりオーダ中断	Filler Applications. 実施者は、中断（依頼者アプリケーションからのDC）の要求に応じて、オーダ／サービスを中断する。
FU	Order/service refilled, unsolicited 補充オーダ済、未承諾	Filler Applications. FUは依頼者に実施者が患者要求のオーダに対して補充を発行したことを通知する。
HD	Hold order request オーダ保留要求	Placer Applications. 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR－要求とおりオーダキャンセル完了、UC－オーダキャンセル不能。
HR	On hold as requested 要求とおりオーダ保留	Filler Applications.
LI	Link order/service to patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたはゴールへのリンクオーダ	Placer or Filler Applications. 本規約では取り扱わない。 詳細は「HL7 Ver.2.5 第12章：患者看護」を参照のこと。

© JAHIS 2022

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comments</th></tr>
<tr><td>NA</td><td>Number assigned
番号が割り当て済み</td><td>
Placer Applications.
オーダ番号の要求に関与する3つの状態がある（ORC-2－依頼者オーダ番号またはORC-3－実施者オーダ番号）。

(1) 実施者アプリケーションが、たとえば、HISのような中央型アプリケーションからORC-3－実施者オーダ番号を要求する必要があるとき。
SN－送信オーダ番号コードは、実施者が集中アプリケーション（下記の表で “other” と呼ばれている） たとえば、中央HISからORC-3－実施者オーダ番号を要求するためのメカニズムを提供する。これはSNのORC-1－オーダ制御値を含んでいるORMメッセージを送ることによって行う。このORCはnullのORC-3－実施者オーダ番号とORC-2－依頼者オーダ番号を持つ。これらは実施者がオーダを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。

OMG(SN型)メッセージは、以下の2つの方法によって確認応答される：
a) OKのOR C-1-オーダ制御値を含んでいるORGメッセージによる。要求されなかったOMGメッセージは、NAのORC-1-オーダ制御値つきのORCを含んでいて、後のある時間に送られる。
b) 以下で述べるNAのORC-l-オーダ制御値を含んでいるORGメッセージによって実現できる。
<table>
<tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr>
<tr><td>N</td><td>filler application</td><td>placer order number^filler application ID</td><td>null</td></tr>
<tr><td>NA</td><td>other application</td><td>placer order number^filler application ID</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr>
<tr><td colspan="4">Note: Both the placer order number and the filler order number have the filler's application ID
注記：依頼者オーダ番号と実施者オーダ番号は実施者のアプリケーションIDを持ちます。</td></tr>
</table>

(2) 実施者アプリケーションはその他のアプリケーション（例：オーダエントリ）からORC-2依頼者オーダ番号を要求する必要があるとき

SN －送信オーダ番号コードは、実施者アプリケーションがORC-2－依頼者オーダ番号をその他のアプリケーション（下記表で“other”と記載）から要求するためのメカニズムを提供する。これはSNのORC-1－オーダ制御値を含みオーダメッセージを送ることによって行う。このORCはnullのORC-2－依頼者オーダ番号とORC-3－実施者オーダ番号を持つ。これらは実施者がオーダを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。

OMG(SN型)メッセージは、2つの方法によって確認応答される：
a) OKのORC-1-オーダ制御値を含んでいるORGメッセージによって。要求されなかったOMGメッセージは、NAのORC-1-オーダ制御値つきのORCを含んでいて、後のある時間に送られる。
b) 以下で述べるNAのORC-l-オーダ制御値を含んでいるORGメッセージによって。

NA －コードを割り当てられた番号は、“other”アプリケーションが新しく割り当てられたORC-2－依頼者オーダ番号を実施者アプリケーションに知らせることを許す。ORCはNAのORC-1－オーダ制御値、新しく割り当てられたORC-2－依頼者オーダ番号、およびORC-3－実施者オーダ番号（SN値を持つORCから）を含む。
<table>
<tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr>
<tr><td>SN</td><td>filler application</td><td>null</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr>
<tr><td>NA</td><td>other application</td><td>placer or filler number^placer application ID</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr>
<tr><td colspan="4">Note: The new ORC-2-placer order number has the placer's application ID
注記：新しいORC-2依頼者のオーダ番号は依頼者のアプリケーションIDを持ちます。</td></tr>
</table>

3) アプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダのORC-3実施者オーダ番号を割り当てたい場合。
NW －オーダを作成するアプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オ
</td></tr>
</table>

© JAHIS 2022

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comments</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>ーダの実施者オーダ番号を割り当てたいとき。
または
RO ー（RPに続くRO）この場合、“other”のアプリケーションがORC3ー実施者オーダ番号を完成する。このときには実施者オーダ番号の2番目の項目として、実施者アプリケーションIDを使用する。
<table>
<tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr>
<tr><td>NW or RO</td><td>Other application to filler application</td><td>placer order number^placer application ID</td><td>filler order number^filler application ID</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>NW</td><td>New order/service
新規オーダ</td><td>Placer Applications.
NAのコメントを参照ー割り当て番号

ORC(PA)を記述する前にORC(NW)を記述する。ORC(PA)に対しては、ORC(CH)が1つ以上記述される。
ORC(NW) 新規オーダ
ORC(PA) 親オーダ
OBR 親オーダの記述
ORC(CH) 1番目の子オーダ
OBR 1番目の子オーダの記述
ORC(CH) 2番目の子オーダ
OBR 2番目の子オーダの記述</td></tr>
<tr><td>OC</td><td>Order/service canceled
オーダキャンセル完了</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OD</td><td>Order/service discontinued
オーダ中断</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OE</td><td>Order/service released
オーダ開放</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OF</td><td>Order/service refilled as requested
要求とおり補充オーダ済</td><td>Filler Applications.
OFは依頼者システムからの補充要求に直接応答する。</td></tr>
<tr><td>OH</td><td>Order/service held
オーダ保留</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>OK</td><td>Order/service accepted & OK
オーダ受託&OK</td><td>Filler Applications.
NAのコメントを参照のこと。ー割り当て番号
【内視鏡】本規約Ver.3.1C以降、患者到着の際には、OKではなくSC（状態変更）を使用するように改められた。</td></tr>
<tr><td>OP</td><td>Notification of order for outside dispense
外部調剤へのオーダ通知</td><td>Placer Applications.
これらオーダ制御コードはオーダが情報提供目的とされるシステム間でオーダを通信するために使用される。たとえば、通信システムの企業外部のベンダーによってオーダは実行される。通信システムでは、臨床継続性のためのオーダに関連した情報の維持が必要であるが、オーダされたサービスを実行するアクションを意図するものではない。
OPはNWの情報提供バージョンを表す。PYはROだけの情報提供バージョンといえる。NWとROの表注記はOPとPYそれぞれにも適用できる。</td></tr>
<tr><td>OR</td><td>Released as requested
要求とおりオーダ開放</td><td>Filler Applications.</td></tr>
<tr><td>PA</td><td>Parent order/service
親オーダ</td><td>Filler Applications.
親(PA)と子(CH)のオーダ制御コードは親（オリジナルオーダ）を変えることなく「親オーダ」から「子オーダ」を作成可能である。PAのORC-1ーオーダ制御値を持つ1個以上のORCセグメントはCHのORC-1ーオーダ制御値を持つ1個以上のORCセグメントが後に続く。ORC-6ー応答フラグの値によってOBRセグメントが存在しなければならないかどうか決定される。

たとえば、細菌培養で2つの細菌を生成しそれに対応する感受性試験の結果がでたと仮定して、そのときセグメントの順序は、次のとおりである
<table>
<tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td>ORC</td><td>PA</td><td>1st parent ORC</td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>CH</td><td>1st child ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>1st child order</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>CH</td><td>2nd child ORC</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

© JAHIS 2022

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comments</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>
<table>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd child order</td></tr>
</table>

親ー子パラダイムの依頼者番号の割り当ては、実施者あるいは依頼者が子オーダを生成するかどうか、または、後者の場合は依頼者がSN/NAトランザクションをサポートするかどうかに依存する。依頼者が子オーダを作成する場合、その通常の手続きに従い、依頼者番号を割り当てる。実施者が子オーダを作成する場合、そこで2つの可能性がある：それぞれの子はその親の依頼者番号を受け継ぐか、あるいは、実施者は依頼者が依頼者オーダ番号(placer order number.)を割り当てるよう要求するためにSN/NAトランザクションを使用する。どちらのケースでも、実施者アプリケーションは、その通常の手続きに応じて子の実施者オーダ番号を作成する。

ORCセグメントのORC-8ー親に子オーダが送られるときは、親の実施者番号（実施者から開始するならば）および親の依頼者番号（実施者、あるいは依頼者から開始するならば）が割り振られる。

親子のメカニズムは、たとえば、毎朝、連続して3回のEKGのオーダを発行するといったように、親オーダを拡張するために使用される。

【内視鏡】内視鏡検査の場合、親オーダはそのオーダ全体に関連する情報を記述する。たとえば、患者のプロファイル情報などは親オーダ記述の中に記述する。子オーダはここの撮影に関する情報を記述する。たとえば,検査部位などである。部位などが異なる検査に関しては、それぞれに子オーダ記述を使用する。さらに、後述するORC(NW)は新規オーダを表す意味で、ORC(PA)の前に記述する。
ORC(NW) 新規オーダ
ORC(PA) 親オーダ
OBR 親オーダの記述
ORC(CH) １番目の子オーダ
OBR １番目の子オーダの記述
ORC(CH) ２番目の子オーダ
OBR ２番目の子オーダの記述</td></tr>
<tr><td>PR</td><td>Previous Results with new order/service
以前の結果</td><td>Placer Applications.
PRはORCがオーダに組み込まれた過去の検査を含むORU構造の一部だと示す。

少なくとも2つの主要なユースケースは、過去の検査の完了結果をそのオーダとともに転送されるために必要とする。

• 診断検査室が結果（HIV等）の確認あるいは検査（遺伝子検査等）を行う設備がない等で他の検査機関に検査を問い合わせる。

• 診断検査室が検査報告に含まれる診断コメントの自動生成のための知識ベースに結果を送る。</td></tr>
<tr><td>PY</td><td>Notification of replacement order for outside dispense
外部調剤へのオーダ修正通知</td><td>Placer Applications.
OP（外部調剤へのオーダ通知）のコメントを参照のこと。</td></tr>
<tr><td>RE</td><td>Observations/Performed Service to follow
検査付帯情報</td><td>Placer or Filler Applications.
検査付帯情報コードはオーダとともに患者固有情報を送るのに使用される。オーダ詳細セグメント（たとえば、OBR）の後には1個またはそれ以上の検査セグメント(OBX)を続けることができる。ORUメッセージとして伝えることができるいかなる検査情報も、このメカニズムで伝えることができる。オーダとともに結果が送られる際は、サポートするためオーダの直後に結果が次にくる。

次の例は、3個の処方オーダのためのセグメントのシーケンスを、REコードの使用例で示す。
<table>
<tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td>MSH</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>PID</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>First new order</td></tr>
<tr><td>RXO</td><td></td><td>First order segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>2nd new order</td></tr>
<tr><td>RXO</td><td></td><td>2nd order segment</td></tr>
<tr><td>[ORC</td><td>RE</td><td>Patient-specific observation, optional in HL7 V 2.2</td></tr>
<tr><td>OBR]</td><td></td><td>Observation OBR, optional in HL7 V 2.2</td></tr>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>An observation segment</td></tr>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

© JAHIS 2022

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comments</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>
<table>
<tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>3rd order</td></tr>
<tr><td>RXO</td><td></td><td>3rd order segment</td></tr>
</table>
HL7のこのバージョンにおいて、結果は1個あるいはそれ以上のOBXセグメントとしてオーダとともに送ることができる。ただしORCとOBRセグメントを必ずしも含む必要はない。

検査情報はORCを使用せずにORUメッセージを用いて伝えることができる。
ORUメッセージのOBRセグメントに含まれない情報を伝える必要が生じるときがある。この場合、ORCがORUメッセージに含まれていることを推奨する。

オーダ制御値REはオーダの後に検査結果(OBX)が続くことを示すためにOMGメッセージにおいてのみ要求される。REコードはORUメッセージでは必要ではない。なぜならOBRセグメントの後に検査結果(OBX)を続けることができるからである。
</td></tr>
<tr><td>RF</td><td>Refill order/service request
補充オーダ要求</td><td>
Placer or Filler Applications.
RFは実施者または依頼者のどちらかによる要求を受け入れる。実施者は依頼者からの補充許可を要求することができる。依頼者システムは、補充が実施者システムによって行われるよう要求することができる。

標準的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる。実施者要求に関してはAF－補充オーダ要求承認、DF–補充オーダ要求拒否; 依頼者要求には、RE－検査付帯情報、UF－補充不能
</td></tr>
<tr><td>RL</td><td>Release previous hold
前回保留オーダ開放</td><td>Placer Applications.</td></tr>
<tr><td>RO</td><td>Replacement order
修正後オーダ</td><td>
Placer or Filler Applications.
オーダ修正依頼は以前に依頼された1個以上のオーダの置き換えである。

修正されたオーダはあたかも取り消されたオーダのように扱われる。依頼されたサービスが取り換えられるかどうか、いつ修正されるかは、現場独自で決定する。

オリジナルのオーダが元の状態を保つことをサイトが要求するならば、親／子オーダ制御コードを使用する。以下の場合は、オーダ修正コードを使用しない。

修正される各オーダにはRP（実施者に対するオーダ修正依頼）のORC-1－オーダ制御値またはRU（実施者によって作成された未承認オーダ修正）を使用すること。RUは実施者によって使用され、依頼者および、または他のシステムに通知するためのものである。現場での取り決め(local agreement)によって、ORCセグメント（RPまたはRUと）の後には、そのオリジナルのオーダ詳細セグメントが続いてもよい。ORCセグメント（RPまたはRUを含む）の後には、RO（修正後オーダを示す）のORC-1－オーダ制御値を持つ、ORCセグメントが続かなければならない。現場での取り決めによっては、RO値を持つORCは、オーダ詳細セグメントが後に続いてもよい。

たとえば、部門のアプリケーションが2個のOBRオーダを3つの異なったオーダで修正されていたと仮定して、セグメントの順序は、次のとおりになる。
<table>
<tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RU</td><td>1st replaced ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RU</td><td>2nd replaced ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr>
</table>
ORC-6－応答フラグの値によってOBRセグメントが存在しなければならないかどうかが決定される。

この修正方法はすべての修正可能なケースを扱う：
1個から1個へ、多数から1個へ、1個から多数へ、および多数から多数へである。もし依頼者が実施者に2つのRP付き要求を送り実施者から依頼者への応答があるとすると、2つのRU（未
</td></tr>
</table>

© JAHIS 2022

<table>
<tr><th>Value</th><th>Description</th><th>Comments</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>承認のオーダ修正）は2つのRQ（要求どおりオーダ修正）となる。
<table>
<tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comment</th></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RQ</td><td>1st replaced ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RQ</td><td>2nd replaced ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr>
<tr><td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr>
</table>
修正オーダコードは実施者のアプリケーションによってオーダされたサービスの正確な取り換えを指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記のRPとRUのオーダ制御コードによって使用される。

ROの制御値を持つORCセグメントのオーダ番号の規則は修正型（RPまたはRU）によって決定される。

RU型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は、RUのオーダ制御値を含む最初に送られたORCの依頼者オーダ番号と全く同一である。

RP型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。

修正シーケンスがORUメッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。
a) オーダ制御値ROのORC。
b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる）。
c) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。</td></tr>
<tr><td>RP</td><td>Order/service replace request
オーダ修正要求</td><td>Placer Applications.
オーダ修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダの置き換えである。今後の議論のためには、RO–修正後オーダのコメントを参照のこと

オーダ修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダと取り換えることを許可する。

RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。

RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は、RU のオーダ制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。

RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。

修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。
a) オーダ制御値ROのORC
b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる）
c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く
d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。</td></tr>
<tr><td>RQ</td><td>Replaced as requested</td><td>Filler Applications.</td></tr>
</table>

© JAHIS 2022

Value	Description	Comments
	要求どおりオーダ修正	オーダ修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダの置き換えである。今後の議論のためには、RO–修正後オーダのコメントを参照。 オーダ修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダと修正することを許可する。 修正後オーダコードは実施者アプリケーションによってオーダされたサービスの正確な修正を指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダ制御コードによって使用される。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は、RU のオーダ制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダ制御値ROのORC b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる） c) オプションで、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。
RR	Request received 要求受付	Placer or Filler Applications. 旧バージョンとの互換性のため。現在のバージョンにおいては ACK（確認応答）の受諾に等しい。要求受信コードはオーダメッセージが受信されて、後で処理されることを示す。すなわち、そのオーダはより正確な応答をするための処理をまだ実行していないということである。
RU	Replaced unsolicited 未承諾オーダ修正	Filler Applications. オーダ修正依頼は以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダの置き換えである。今後の議論のためには RO–修正後オーダのコメントを参照のこと。 未承諾オーダ修正コードは依頼者アプリケーションから要求されることなしに実施者アプリケーションが別なアプリケーションに知らせることを許可する。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダ番号の規則は取り換え型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダ修正）のときには、実施者オーダ番号は実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダ番号は RU のオーダ制御値つきの最初に送られた ORC の依頼者オーダ番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダ修正要求）のときには、依頼者オーダ番号は、新規オーダのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダ番号は、新規オーダと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 取り換えシーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダ修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダ制御値ROのORC b) 任意のOBRセグメント（任意のオーダ詳細セグメントによって変えられる） c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTEセグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダ詳細セグメント）後、あるいは、通常のORUメッセージにおけるのと同様にOBXセグメントの後に続けられる。
SC	Status changed 状態変更	Placer or Filler Applications. 【内視鏡】患者到着の際に、既存の内視鏡検査オーダの状態（ORC-5）を、患者到着状態（IP）にするための通知を行う際に用いる。受付取り消しの場合は、同様に状態変更（SC）にする。
SN	Send order/service number 送信オーダ番号	Placer Applications. NA のコメントを参照ー割り当て番号
SR	Response to send order/service status request 送信オーダ状態要求応答	Filler Applications.
SS	Send order/service status request	Placer Applications.

© JAHIS 2022

Value	Description	Comments
	送信オーダ状態要求	
UA	Unable to accept order/service 受付オーダキャンセル	Filler Applications. オーダ受付不可コードが使用されるのは新しいオーダを実施者が受付できないときである。受付できない理由としては患者がアレルギーを起こす薬剤の処方を要求したこと、またはそのオーダを実施するための機器が利用できないこと（たとえば、オーダが記入できないなど）が考えられる。これはMSA セグメント内で定義される通信レベルでの受付とは異なることに留意すること。
UC	Unable to cancel オーダキャンセル不能	Filler Applications. オーダキャンセル不能コードは依頼されたサービスが実施者によって取り消せない時点にあるとき、あるいは現場の取り決めで実施者によるキャンセルを禁止するとき使用される。このコードの使用はORC-6－応答フラグに従う。
UD	Unable to discontinue オーダ中断不能	Filler Applications.
UF	Unable to refill 補充不能	Filler Applications. UF は実施者システムが RF－許可補充要求／サービス要求に対して否定応答で、受信アプリケーションが補充要求を完了できないことを示す
UH	Unable to put on hold オーダ保留不能	Filler Applications.
UM	Unable to replace オーダ修正不能	Filler Applications.
UN	Unlink order/service from patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたはゴールからのリンクオーダ解除	Placer or Filler Applications. 詳細は「HL7 Ver.2.5 第 12 章：患者看護」を参照のこと。
UR	Unable to release オーダ開放不能	Filler Applications.
UX	Unable to change オーダ変更不能	Filler Applications.
XO	Change order/service request オーダ変更要求	Placer Applications. 【内視鏡】検査内容変更の際に、ORC-1にXOを入れ、1メッセージで送信する。XOの使用は、XO-PA-CHの構造のみで、上書きの情報として送付する。受け取り側はオーダ情報を完全に入れ替える。ORC(PA)を記述する前にORC(XO)を記述する。 ORC(XO)　修正オーダ ORC(PA)　親オーダ OBR　親オーダの記述 ORC(CH)　１番目の子オーダ OBR　１番目の子オーダの記述 ORC(CH)　２番目の子オーダ OBR　２番目の子オーダの記述
XR	Changed as requested 要求どおりオーダ変更	Filler Applications.
XX	Order/service changed unsolicited. オーダ変更（未承諾）	Filler Applications.
MC	Miscellaneous Charge – not associated with an order 雑費－オーダとは関連なし	

注記：HL7 Ver.2.5 の当該表は、オーダ制御コードに対応するメッセージの記述が不十分であるため、HL7 Ver.2.7 の当該表を採用した。

ORC-2　Placer Order Number 依頼者オーダ番号 (EI)　00216

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：依頼アプリケーションのオーダ番号

第 1 成分は、個々のオーダ(たとえば、(OBR))を識別する文字列である。それは、依頼者(依頼アプリケーション)によって割り当てられる。それは、特定の依頼アプリケーションからのすべてのオーダの中から一意に 1 つのオーダを識別する。第 2 成分は依頼アプリケーションのアプリケーション ID を含む。アプリケーション ID は、アプリケーションに一意に関連する 6 つの文字までの文字列である。ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立

© JAHIS 2022

すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーション ID を割り当ててもよい。2 つの成分は、共通の区切り文字によって分離される。
このように一意ではなく、真の依頼者がいくらかあいまいな 3 つの状態がある。

a) RU 取替えに続く、RO の ORC-1-オーダ制御値の場合；
b) CH(子オーダ)の ORC-1-オーダ制御値の場合；
c) SN(番号を送ること)の ORC-1-オーダ制御値の場合；

ORC-2-依頼者オーダ番号がこれらの場合どのように割り当てられるかの詳細については、ORC-1-オーダ制御の下のテーブルの注記を参照のこと。
ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーション ID を割り当ててもよい。アプリケーション ID リストは、本規格の他のか所で文書化されている、施設のマスター辞書の 1 つになる。第三者アプリケーション(オーダの依頼者および実施者以外)が OMG と ORG のメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーション ID は、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSH セグメントにおいて述べた)。
ORC-2-依頼者オーダ番号は、OBR-2-依頼者オーダ番号と同じある。依頼者オーダ番号が ORC の中に存在していないならば、それは関連した OBR 内に存在しなければならない。その逆もまた真である。もし両方のフィールド、すなわち ORC-2-依頼者オーダ番号および OBR-2-依頼者オーダ番号が設定されるならば、それらは同じ値でなければならない。結果が ORU メッセージで送られるとき、ORC は必要ないが、依頼者オーダ識別番号が OBR セグメント内に存在せねばならない。
これらの規則は、上位互換性のため ORC と OBR の両方の中に存在している他のフィールドにも適用する。(たとえば、数量/タイミング、親番号、オーダ依頼者、および依頼コールバック用電話番号)。

ORC-3 Filler Order Number 実施者オーダ番号 (EI) 00217

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>
定義 : 実施アプリケーションに関連したオーダ番号。その第1成分は、オーダ詳述セグメントを識別する文字列である(例　OBR)。それは、オーダ実施(受け取る)アプリケーションによって割り当てられる。
この文字列は、特定の実施アプリケーション(例　臨床検査)の他のオーダから、そのオーダ(オーダ詳細セグメントにおいて明示されるように)を、一意に識別せねばならない。一意性は長時間にわたって持続しなければならない。
第 2 成分は、実施アプリケーション ID を含んでいる。実施アプリケーション ID は、6 文字までの文字列であり、アプリケーションをネットワーク上の他のアプリケーションから識別する。実施者オーダ番号の第 2 成分は、オーダの実際の実施者を常に識別する。
ある施設または相互通信施設グループは、アプリケーションの一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーション ID を割り当ててもよい。アプリケーション ID リストは、本規格の他のか所で文書化されている、施設のマスター辞書の 1 つになる。第三者アプリケーション(オーダの依頼者および実施者以外)が OMG と ORG のメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーション ID は、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSH セグメントにおいて確認したように)。
ORC-3-実施者オーダ番号は、OBR-3-実施者オーダ番号と同じある。実施者オーダ番号が ORC の中に存在していないならば、それは関連した OBR 内に存在しなければならない(この規則は ORC および OBR の中の他の同一フィールドに対するものと同じであり、上位互換性および ASTM との互換性を促進する)。これが特に重要なのは、結果が ORU メッセージで送られる。この場合、ORC は必要ないが、実施者オーダ識別番号が OBR セグメント内に存在せねばならない。
実施者オーダ番号(OBR-3 あるいは ORC-3)は、オーダとその関連した検査を一意に識別する。たとえば、ある施設が検査をいくつかの関連アプリケーションから集め、それを共通のデータベースの中に入れ、この共通のデータベースがまた別のアプリケーションによって検査のために照会される、と仮定する。この場合、共通のデータベースアプリケーションによって送られた実施者オーダ番号と依頼者オーダ番号は、それぞれオリジナルの実施者および依頼者であろう。すなわち共通のデータベースアプリケーションによって割り当てられた新しいものではない。
同様に、実施者あるいは依頼者でないオーダの第三者アプリケーションが、オーダの状態を修正する(たとえば、それをキャンセルすること)権限があるならば、その第三者アプリケーションは、実施者に OMG メッセージを送る。そこには、『CA』に等しい ORC-1 オーダ制御の付いた ORC セグメント、およびオリジナル依頼者オーダ番号および実施者オーダ番号を含む。いずれもそれ自身が割り当てることはない。

© JAHIS 2022

本規約ではOBR-3-実施者オーダ番号と同一内容とする。

ORC-4　Placer Group Number　依頼者グループ番号 (EI)　00218

成分:<Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：オーダ依頼アプリケーションが複数セットのオーダを一緒にグループ化して後でそれらを識別できるようにする。

第1成分の文字列がすべての他のオーダグループを特定の依頼アプリケーションから一意に識別する。それは依頼アプリケーションによって割り当てられて、ORCの依頼者オーダ番号と同じシリーズでもよいが、これは必須ではない。

第2成分は、依頼アプリケーションIDであり、これはORC-2-依頼者オーダ番号の第2成分と同じである。

ORC-5　Order Status オーダ状態 (ID)　00219

定義：オーダの状態。取りうる値については「HL7 表 0038－オーダ状態」を参照のこと。このフィールドの目的は、要求された場合または状態が変更になった場合に、オーダの状態を報告することであり、オーダ自体を処理する事ではない。オーダ状態は、メッセージが送られるとき送信アプリケーションに知られていた状態を反映させる。実施者だけがこのフィールドに値を付けることができる。

HL7 表 0038 に示すオーダ状態は、HL7 表 0119-オーダ制御と同じ様な内容を含んでいるが、目的は異なる。オーダ状態は、ORC-1-オーダ制御値の SR または SC において典型的に使用される。これはオーダの状態を、要求を受けた時または当事者に随時報告するためである。臨床検査依頼では使用しない。

【内視鏡】病院情報システムからの検査が依頼されている状態を「SC」とする。患者到着した際に、このオーダは「IP」と設定し、検査がすべて完了した際に「CM」に設定する。一方、検査が途中でキャンセル（検査実施前の依頼側からの取消）になった場合は「CA」、中断（検査実施中に部門側で検査の中止）した場合は「DC」を設定する。

HL7表 0038 - Order status　オーダ状態

Value	Description
A	Some, but not all, results available 一部（全部ではない）の結果が利用できる。
CA	Order was canceled オーダが取り消された
CM	Order is completed オーダが完了した
DC	Order was discontinued オーダが中断した
ER	Error, order not found エラー、オーダが見つからない
HD	Order is on hold オーダが保留
IP	In process, unspecified 進行中、不定
RP	Order has been replaced オーダ変更された
SC	In process, scheduled 進行中、予定された

ORC-6　Response Flag 応答フラグ (ID)　00220

定義：これによって依頼者(送信)アプリケーションは、実施者から返されるべき情報の量を決定できる。要求されたレベルの応答は、即時には可能ではないかもしれない、しかし、それが可能なときは、実施者(受信)アプリケーションは、情報を送らなければならない。フィールドが null であるとき、フィールドのデフォルト値は D である。取りうる値については「HL7 表 0121－応答フラグ」を参照のこと。

HL7表 0121 - Response flag　応答フラグ

Value	Description
E	Report exceptions only 例外のみを報告
R	Same as E, also Replacement and Parent-Child E と同じ、および変更と親子
D	Same as R, also other associated segments R と同じ、および他の関連セグメント
F	Same as D, plus confirmations explicitly D と同じ、プラス明確な確認
N	Only the MSA segment is returned MSA セグメントのみが返却される

ORC-7　Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ)　00221

定義：このフィールドは、下位互換性のためだけに残されている

ORC-8　Parent 親 (EIP)　00222

成分:<Placer Assigned Identifier (EI)> ^ <Filler Assigned Identifier (EI)>

副成分 for Placer Assigned Identifier (EI):　<Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (UI)> & <Universal ID Type (ID)>

© JAHIS 2022

副成分 for Filler Assigned Identifier (EI): <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (UI)> & <Universal ID Type (ID)>

定義：親子のメカニズムの関係が存在するとき子を親に関係付ける。親子のメカニズムは、ORC-1-オーダ制御の注記のところで述べられる。第 1 成分は、親オーダの依頼者オーダ番号を含んでいる。それは、オーダが子であるとき要求される。

第 2 成分は、親オーダの実施者オーダ番号を含んでいる。

依頼者オーダ番号と実施者オーダ番号との成分は、このフィールドの 2 つの成分の副成分として送られる。ORC-8-親は、OBR-29-親と同じである。

ORC-9 Date/Time Of Transaction トランザクション日時 (TS) 00223

定義：このトランザクションがオーダアプリケーションに入る日時。新規オーダを作成するメッセージの場合は、これは、オーダが入れられた日付および時間である。

たとえば、キャンセルなどの他のメッセージの場合は、このトランザクションが送信アプリケーションに入る日時である。この日付と時間は、現在のトランザクションのためのもので、オリジナルのオーダへの訂正のための『取り換え』た時刻ではない。同様に、このセグメントの ORC-10-入力者、ORC-11-検証者も現在のトランザクションに関連づけられ、オリジナルのオーダに関連づけてはいない。

【内視鏡】内視鏡では必須とする。

ORC-10 Entered By 入力者 (XCN) 00224

定義：要求をアプリケーションに実際に打鍵した人の所属氏名。それは、要求が不正確に入れられ、関連部門が要求を明らかにする必要がある場合、監査証跡となる。現場の取り決めによって、ID 番号または名前成分は、省略されてもよい。

要求をアプリケーションに実際に打鍵した操作者の ID。

ORC-11 Verified By 検証者 (XCN) 00225

定義：入れられた要求の精度を検証した人の所属氏名。それが使用されるのは、要求が技師によって入力され、看護婦などのより高い権威者によって検証される必要がある場合である。現場の取り決めによって、ID 番号や名前成分は、省略されてもよい。

ORC-12 Ordering Provider オーダ依頼者 (XCN) 00226

定義：要求を作成することに責任がある依頼する医師などの所属氏名。ORC-12-オーダ依頼者は、OBR-16-オーダ依頼者と同じである。

要求を作成することに責任がある依頼する医師など ID。

【内視鏡】内視鏡では必須とする。

ORC-13 Enterer's Location 入力者の場所 (PL) 00227

成分：<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 for Facility (HD): <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Comprehensive Location Identifier (EI): <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 for Assigning Authority for Location (HD): <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義： このフィールドはロケーションを指定し（たとえばナースステーション、関連サービス部、クリニック、フロア）、要求を入力した人が、要求を入力した時に物理的にいる場所を示す。ORC-1 オーダ制御コード で示している、このオーダ制御トランザクションの発生場所を示唆する。入力者の場所のみが情報として与えられるため（通常は看護ユニット、施設、建物、フロア）、要求を入れた人の情報は ORC-10-入力者 によって別途定義される。

【内視鏡】内視鏡では必須とする。このデータ型はPL型なので入院の場合、

<病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^^^N

外来の場合

<科コード>^^^^^C

と設定することにし、person location type の指定を必須とした。

person location type には、C：診療科、D：部門、N：病棟を設定する。

© JAHIS 2022

検査依頼時の入力者の場所であり、患者到着通知や検査実施報告の際は、検査依頼時と同一の情報を設定する。

ORC-14　Call Back Phone Number コールバック用電話番号 (XTN)　00228

定義：要求またはオーダに関して、必要な他の情報を確認するための電話番号。ORC-14-コールバック用電話番号は、OBR-17-オーダコールバック用電話番号と同じである。

ORC-15　Order Effective Date/Time オーダ有効の日時 (TS)　00229

定義：変更要求が有効になった、あるいは、有効になる予定の日時。
ORC-9-トランザクション(日時)が、ORC-15-オーダ［訳注：原文はORC-16-オーダとなっているが、明らかな間違いのため修正した］有効日時の後またはそれに等しくなっているならば、ORCおよびその下のセグメントにおけるデータ値はこの日時に有効になった。
ORC-9-トランザクション 日時がORC-15-オーダ有効日時より前ならば、ORCおよびその下位セグメントのデータ値は、オーダ有効日時に有効になるよう計画される。
有効ORC-15-オーダ有効日時が空白にしておかれるならば、その値は、ORC-9-トランザクション日時と等しいと仮定される。また、トランザクション日時が空白であるならばMSH-7-メッセージと等しいと仮定される。
ORC-15-オーダ有効日時(同じORCセグメントのオーダ制御コードイベントのために)が、ORC-7-数量/タイミングと異なる場合は、ORC-15-オーダ有効日時が優先する。一例としてORCイベントが実施者への連続オーダに対する中断要求であり、かつオーダ有効日時がORC-7-数量/タイミング終了日時の前にあるならば、オーダ有効日時が優先する。ORCの中で識別されたオーダが子を持っているならば、開始しなかった子は取り消される必要がある；プロセスに子がいるならば、それは中断される必要がある；子が中断できる点を超えて前進しているならば、その状態は影響されない。

ORC-16　Order Control Code Reason オーダ制御コード理由 (CE)　00230

定義：オーダ制御コード(HL7表0119)によって述べたオーダイベントの理由の説明。コード化したあるいはテキスト形式のどちらでもよい。オーダ特定のセグメント(たとえば、RXO、ORO、OBR)の後のNTEは、その特定のセグメントのためにコメントとなる。もうひとつ、オーダ制御コード理由の目的には、そのオーダイベントの理由を拡張することがある。
ORC-1-オーダ制御がNWであるときは、ORC-16-オーダ制御コード理由に、普通は値を設定しない。ただし、設定できないわけではない。取り消されたオーダのときには、たとえば、このフィールドは、一般的に、キャンセルの理由を説明するために使用される。
良く実証されたアレルギーのために医者からの処方オーダをキャンセルした調剤システムは、このフィールドでアレルギーの事実が多分報告される。
それが薬理相互作用のためにこのオーダをキャンセルしたならば、このフィールドは、相互作用物質の少なくとも名称(およびコード、必要とするならば)となる。文章で相互作用、および相互作用の激しさの程度を述べる。

ORC-17　Entering Organization 入力組織 (CE)　00231

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)>
定義：入力者がオーダを入力/修正した時に属していた組織
【内視鏡】入力者の所属(CWEデータ型)なので、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱う。

ORC-18　Entering Device 入力装置識別 (CE)　00232

定義：オーダを入力するため使用された物理的装置(端末やPC)の識別子

ORC-19　Action By 発動者 (XCN)　00233

定義：対応するオーダ制御コードによって表されたイベントを発動した人の所属氏名。たとえば、オーダ制御コードがCA(オーダキャンセル依頼)であるならば、このフィールドは、オーダキャンセルを要求した人を表す。

ORC-20 Advanced beneficiary notice code　医療保険受取人あて事前通知書コード (CE)　01310

成分：<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

© JAHIS 2022

定義：このフィールドは患者もしくは患者の責任で保険外のサービスに対して費用の支払うことを保証していない状態を示す。この要素は、ＨＣＦＡの条件を満たす為に導入された。
参照：HL7 表 0339 – Advanced beneficiary notice code

HL7表0339 - Advanced beneficiary notice code医療保険受取人あて事前通知書コード

Value	Description
1	Service is subject to medical necessity procedures サービスは、医療上必要な治療の対象である
2	Patient has been informed of responsibility, and agrees to pay for service 患者に支払責任のあることが通知されており、サービスの支払いの同意がある
3	Patient has been informed of responsibility, and asks that the payer be billed 患者に支払責任のあることが通知されており、支払人が請求されるよう依頼する
4	Advanced Beneficiary Notice has not been signed 予告受益者通知がサインされていない

ORC-21　Ordering facility name　オーダ施設名 (XON)　01311

成分:<organization name (ST)> ^ <organization name type code (IS)> ^ <ID Number (NM)> ^ <check digit (NM)> ^ <code identifying the check digit scheme employed (ID)> ^ <assigning authority (HD)> ^ <identifier type code (IS)> ^ <assigning facility ID (HD)> ^ <name representation code (ID)>
副成分 of assigning authority:　<namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>
副成分 of assigning facility:　<namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>
定義：このフィールドは、オーダの発行者施設を記述する

ORC-22　Ordering facility address　オーダ施設住所 (XAD)　01312

成分: In Version 2.3 and later, replaces the AD data type.　<street address (SAD)> ^ <other designation (ST)> ^ <city (ST)> ^ <state or province (ST)> ^ <zip or postal code (ST)> ^ <country (ID)> ^ < address type (ID)> ^ <other geographic designation (ST)> ^ <county/parish code (IS)> ^ <census tract (IS)> ^ <address representation code (ID)> ^ <address validity range (DR)>
定義：このフィールドは、オーダの発行者施設の住所を記述する

ORC-23　Ordering facility phone number オーダ施設電話番号　(XTN)　01313

成分: [NNN] [(999)]999-9999 [X99999] [B99999] [C any text] ^ <telecommunication use code (ID)> ^ <telecommunication equipment type (ID)> ^ <email address (ST)> ^ <country code (NM)> ^ <area/city code (NM)> ^ <phone number (NM)> ^ <extension (NM)> ^ <any text (ST)>
定義：このフィールドは、オーダの発行施設の電話番号を記述する

ORC-24　Ordering provider address　オーダ提供者住所 (XAD)　01314

成分: In Version 2.3 and later, replaces the AD data type.　<street address (SAD)> ^ <other designation (ST)> ^ <city (ST)> ^ <state or province (ST)> ^ <zip or postal code (ST)> ^ <country (ID)> ^ < address type (ID)> ^ <other geographic designation (ST)> ^ <county/parish code (IS)> ^ <census tract (IS)> ^ <address representation code (ID)> ^ <address validity range (DR)>
定義：このフィールドは、オーダの医療提供者住所を記述する

ORC-25　Order status modifier　オーダ状態修飾子　(CWE)　01473

成分:<identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ID)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)> ^ <coding system version ID (ST)> ^ alternate coding system version ID (ST)> ^ <original text (ST)>
定義：このフィールドは、ORC-5オーダ状態の変更，または、再生を記述する。定義されたオーダ状態コードの追加のレベル特性、もしくは追加の情報を提供する為に使われる。このオーダ状態はHL7により定義されたものとは異なり、APにより状態コードを任意に設定できる。データ型はCWEである。
使用規則：このフィールドはORC-5 状態が指定されていれば 使用される。

ORC-26　Advanced beneficiary notice override reason　事前保険金受給通知上書き理由　(CWE) 01641

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>
定義：このフィールドは、患者が受益者注意コードにサインしない理由を含む。理由はコード化されるか或いは自由なテキスト形式で入力される。

© JAHIS 2022

条件：このフィールドはORC-20医療保険受取人あて事前通知書コードの値が、通知にサインされていない場合に要求される。たとえば、ORC-20が使用者定義表0339–受益者注意コードに3或いは4の値が入力されている場合、または、関連する外部コード表で同様の値は入力されている場合、追加の資格或いは説明のための情報が正しい値として認められる。

ORC-27　Filler's Expected Availability Date/Time　実施者サービス可能日時　(TS)　01642

成分：<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、実施者がサービス可能な日時を指定する。たとえば、処方箋が受け取り可能或いは研究結果が可能となる場合に記述する。

ORC-28　Confidentiality Code　守秘コード　(CWE)　00615

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダを取り巻くセキュリティレベル又或いは注意度に関する情報を含む。（たとえば厳重注意、注意不要、注意など）。可能な値に関しては、「HL7表0177－守秘コード」を参照のこと。特別な守秘レベルを持つデータの処理に関しては、現場特殊な交渉に委ねる。

HL7表 0177 – Confidentiality Code 守秘コード

Value	Description	Comments
AID	AIDS patient AIDS患者	
EMP	Employee 従業員	
ETH	Alcohol/drug treatment patient アルコール/薬物中毒 治療患者	
HIV	HIV(+) patient HIV(+)患者	
PSY	Psychiatric patient 精神医学患者	
R	Restricted 限定	
U	Usual control 通常管理 I	
UWM	Unwed mother 未婚の母	
V	Very restricted 非常に限定	
VIP	Very important person or celebrity 重要人物や名士	

ORC-29　Order Type　オーダタイプ　(CWE)　01643

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、オーダが入院患者にセット、あるいは外来患者にセットされ実行されるかどうかを示している。もし、このフィールドが値を持っていなければ、システムのデフォルト値がとられる。推奨値に関しては、「HL7表 0482－オーダタイプ」を参照のこと。

オーダの入外区分はORC-29で示す。O：外来あるいは、I：入院を設定する。入外区分の設定は必須である。

例：理学療法を続行するために発行されるオーダを取り消す前に、或いは地域薬局で処方箋をもらうオーダを取り消す前は、その患者は、PV1によると入院患者だが、そのオーダ自体は外来患者に発行される場合。

HL7表 0482 – Order Type オーダタイプ

Value	Description	Comments
I	Inpatient Order 入院患者オーダ	
O	Outpatient Order 外来患者オーダ	

ORC-30　Enterer Authorization Mode　承認モード入力　(CNE)　01644

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、 オーダを作成或いは変更する責任を持った実行者からの記録を承認する形態を示している。推奨値に関しては、「HL7表 0483－承認モード」を参照のこと。

© JAHIS 2022

HL7表 0483 – Authorization Mode 承認モード

Value	Description	Comments
EL	Electronic 電子的	
EM	E-mail E-mail	
FX	Fax Fax	
IP	In Person 本人自ら	
MA	Mail Mail	
PA	Paper 紙	
PH	Phone 電話	
RE	Reflexive (Automated system) 条件に基づく(自動化システム)	
VC	Video-conference TV 会議	
VO	Voice 口頭	

© JAHIS 2022

7.11. PID - Patient Identification Segment　患者識別セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「7.10. PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント」を参照のこと。

7.12. PV1 - Patient Visit Segment　来院情報セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「7.11. PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント」を参照のこと。

© JAHIS 2022

7.13. QRD - Query Definition Segment　問合せ定義セグメント

QRD セグメントを使用して問合せを定義する。応答では問い合わせメッセージの QRD セグメントをエコーバックする。

HL7属性表－QRD－Query Definition Segment　問合せ定義セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	26	TS	R	R			Query Date/Time 問合せ日時
2	1	ID	R	R		0106	Query Format Code 問合せフォーマットコード
3	1	ID	R	R		0091	Query Priority 問合せ優先度
4	10	ST	R	R			Query ID 問合せID
5	1	ID	O	O		0107	Deferred Response Type 遅延応答タイプ
6	26	TS	O	O			Deferred Response Date/Time 遅延応答日時
7	10	CQ	R	R		0126	Quantity Limited Request 数量制限要求
8	250	XCN	R	R	Y		Who Subject Filter 対象人物フィルタ
9	250	CE	R	R	Y	0048	What Subject Filter 対象主題フィルタ
10	250	CE	R	R	Y		What Department Data Code 対象部門データコード
11	20	VR	O	O	Y		What Data Code Value Qual. 対象データ・コード値修飾子
12	1	ID	O	O		0108	Query Results level 結果レベル

QRD フィールド定義

QRD-1　Query Date/Time 問合せ日時（TS）00025

定義：このフィールドはアプリケーションプログラムが問合せを作成した日付を含んでいる。

QRD-2　Query Format Code 問合せフォーマットコード（ID）00026

定義：このフィールドでは、採りうるコードについては、「HL7 表 0106－問合せフォーマットコード」を参照のこと。通常は R（診療記録用モード）を指定する。

HL7表0106 - Query/Response Format Code　問合せフォーマットコード

Value	Description
D	Response is in display format 応答が表示モードにある
R	Response is in record-oriented format 応答が診療記録用モードにある
T	Response is in tabular format 応答が表用フォーマットにある

QRD-3　Query Priority　問合せ優先度（ID）00027

定義：このフィールドは応答が期待される時間枠を含んでいる。採りうるコードについては、「HL7 表 0091－問合せ優先度」を参照のこと。テーブル値と以降のフィールドは、応答の時間枠を指定する。
D（遅延応答）はバッチ問合せ時に、ホスト側の処理の問題で即時応答が保証できない様な場合に使用する。応答日付／時間指定遅延応答は処理や運用が複雑になる可能性があり、通常は使用しない。

HL7表0091 - Query Priority 問合せ優先度

Value	Description
D	Deferred 延引
I	Immediate 即時

QRD-4　Query ID 問合せ ID（ST）00028

定義：このフィールドはその問合せに対する一意な識別子を含んでいる。問合せアプリケーションが割り当てる。応答アプリケーションがそのまま返す。

QRD-5　Deferred Response Type 遅延応答タイプ（ID）00029

定義：このフィールドでは採りうる値については、「HL7 表 0107－遅延応答タイプ」を参照のこと。QRD-3 で記述した理由により通常は使用しない。

© JAHIS 2022

HL7表0107 - Deferred Response Type 遅延応答タイプ

Value	Description
B	Before the Date/Time specified 指定日時以前
L	Later than the Date/Time specified 指定日時以降

QRD-6 Deferred Response Date/Time 遅延応答日時（TS）00030

定義：このフィールドは遅延応答を送る前か後の日時を含んでいる。存在しない場合、応答は可能になった時点で送ることができる（上記「QRD-5－遅延応答タイプ」を参照のこと）。
QRD-3 で記述した理由により通常は使用しない。

QRD-7 Quantity Limited Request 数量制限要求（CQ）00031

成分:<quantity (NM)> ^ <units (CWE)>
定義：このフィールドは要求システムが受諾できる応答の最大長を含んでいる。有効な応答は、第 2 成分内で指定した単位で与えられた数値である。採りうる値については、「HL7 表 0126－数量制限要求」を参照のこと。デフォルトは LI である。
臨床検査システムにおいては通常 RD（レコード）を指定する。

HL7表0126 - Quantity Limited Request 数量制限要求

Value	Description
CH	Characters 文字
LI	Lines 行
PG	Pages ページ
RD	Records 記録
ZO	Locally defined ローカルで定義

QRD-8 Who Subject Filter 対象人物フィルタ（XCN）00032

成分:<ID number (ST)> ^ <family name (ST)> ^ <given name (ST)> ^ <middle initial or name (ST)> ^ <suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <degree (e.g., MD) (ST)> ^ <source table (IS)> ^ <assigning authority (HD)> ^ <name type code (ID)> ^ <code identifying the check digit scheme employed(ID)> ^ <identifier type code (IS)> ^ <assigning facility ID (HD)>
副成分 of assigning authority: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>
副成分 of assigning facility: <namespace ID (IS)> & <universal ID (ST)> & <universal ID type (ID)>
定義：対象人物、つまりだれに関する問合せかを識別する。
【内視鏡】通常の運用では次のフォーマットになる。

患者 ID^姓^名

ここで、姓・名は半角カナ以外の文字とする。（2バイトコードも可）
注記：このフィールドは繰り返し可であるが、複数の患者を指定した場合は QRD-10（対象部門データコード）で指定する内容と各患者の対応が判別できなくなるため、このフィールドを用いて複数の患者を指定する場合は QRD-10 を使用しないものとする。

QRD-9 What Subject Filter 対象主題フィルタ（CE）00033

成分:<identifier (ID)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ST)> ^ <alternate identifier (ID)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ST)>
定義：このフィールドは要求に応えるために必要な情報の種類を記述する。有効なコードはトランザクション問合せのタイプを定義し、実装時に施設で拡張することができる。
OSQ メッセージ（オーダ照会）においては ORD を使用する。

HL7表0048 - What Subject Filter 対象主題フィルタ

Value	Description
ADV	Advice/diagnosis アドバイス／診断
ANU	Nursing unit lookup (returns patients in beds, excluding empty beds) 看護単位検索（入床中の患者を返す。空きベッドを除く）
APN	Patient name lookup 患者名検索
APP	Physician lookup 医師検索
ARN	Nursing unit lookup (returns patients in beds, including empty beds) 看護単位検索（入床中の患者を返す。空きベッドを含む）
APM	Medical record number query, returns visits for a medical record number 医療記録番号照会。医療記録番号に対する来院を返す。

© JAHIS 2022

Value	Description
APA	Account number query, return matching visit アカウント番号照会。一致した来院を返す。
CAN	Cancel.　Used to cancel a query キャンセル。照会キャンセルに使われる。
DEM	Demographics 民勢統計 デモグラフィックス
FIN	Financial 財務上の
GOL	Goals ゴール
MRI	Most recent inpatient 最も最近の入院患者
MRO	Most recent outpatient 最も最近の来院患者
NCK	Network clock ネットワーク時計
NSC	Network status change ネットワーク状況変化
NST	Network statistic ネットワーク統計値
ORD	Order オーダ
OTH	Other その他
PRB	Problems 問題
PRO	Procedure 手順
RES	Result 結果
RAR	Pharmacy administration information 薬剤投与情報
RER	Pharmacy encoded order information 薬剤符号化オーダ情報
RDR	Pharmacy dispense information 調剤情報
RGR	Pharmacy give information 薬剤与薬情報
ROR	Pharmacy prescription information 薬剤処方情報
SAL	All schedule related information, including open slots, booked slots, blocked slots すべてのスケジュール関連情報。空きスロット、予約スロット、閉塞スロットを含む
SBK	Booked slots on the identified schedule 識別されたスケジュール上の予約スロット
SBL	Blocked slots on the identified schedule 識別されたスケジュール上の閉塞スロット
SOP	Open slots on the identified schedule between the begin and end of the start date/time range 識別されたスケジュール上の空きスロット
SSA	Time slots available for a single appointment 単一の予約に利用できるタイムスロット
SSR	Time slots available for a recurring appointment 再度の予約に利用できるタイムスロット
STA	Status 状態
VXI	Vaccine Information ワクチン情報

QRD-10　What Department Data Code 対象部門データコード（CE）00034

成分:<identifier (ID)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (ST)> ^ <alternate identifier (ID)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (ST)>

定義：このフィールドは検査番号、手順番号、薬剤コード、項目番号、オーダ番号などが指定可能である。このフィールドの内容は、直前のフィールドの内容により決定される。このフィールドには、反復区切り文字で区切ることにより、複数の発生を含むことができる。

本フィールドには、原則としてORC-2（依頼者オーダ番号）を指定するものとする。

検体番号等でやり取りする必要がある場合には、HIS側－EIS側両者で話し合って内容を決めておくこと。

QRD-11　What Data Code Value Qual. 対象データ・コード値修飾子（VR）00035

成分:<first data code value (ST)> ^ <last data code value (ST)>

定義：このフィールドは対象データコード値修飾子を含んでいる。その問合せをさらに規定するウィンドウまたは範囲。このフィールドには、成分セパレータによって区切られた開始／停止が含まれることがある。

QRD-10で指定する番号の範囲指定はこのフィールドで行う。

QRD-12　Query Results level 結果レベル（ID）00036

定義：このフィールドは結果の詳細レベルを制御するのに使用する。採りうるコードについては、「HL7表0108－問合せ結果レベル」を参照のこと。

臨床検査依頼照会では通常はO（オーダとオーダ状態）を指定する。

臨床検査結果照会では通常はT（すべての結果）を指定する。

HL7表0108 - Query Results level 問合せ結果レベル

Value	Description
O	Order plus order status オーダとオーダ状態
R	Results without bulk text かさばるテキストなしの結果
S	Status only 状況だけ
T	Full results すべての結果

© JAHIS 2022

7.14. QRF - Query Filter Segment　問合せフィルタセグメント

QRF セグメントは QRD セグメントとともに使用し、問合せの内容をさらに細かくする。応答では問い合わせメッセージの QRF セグメントをエコーバックする。

HL7属性表－QRF－Query Filter Segment　問合せフィルタセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	20	ST	R	R	Y		Where Subject Filter 対象場所フィルタ
2	26	TS	O	O			When Data Start Date/Time 対象データ開始日時
3	26	TS	O	O			When Data End Date/Time 対象データ終了日時
4	60	ST	O	O	Y		What User Qualifier 対象ユーザー修飾子
5	60	ST	O	O	Y		Other QRY Subject Filter 他のQRY対象フィルタ
6	12	ID	O	O	Y	0156	Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子
7	12	ID	O	O	Y	0157	Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状況修飾子
8	12	ID	O	O	Y	0158	Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子
9	60	TQ	O	O			When Quantity/Timing Qualifier タイミング／量修飾子
10	10	NM	O	O			Search Confidence Threshold サーチ範囲

QRF フィールド定義

QRF-1　Where Subject Filter 対象場所フィルタ（ST）00037

定義：このフィールドはその問合せが関連する部門、システム、サブシステムを識別する。このフィールドは、LAB~HEMO などのように繰り返すことができる。

QRF-2　When Data Start Date/Time 対象データ開始日時（TS）00038

定義：このフィールドは対象となるデータの開始日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

QRF-3　When Data End Date/Time 対象データ終了日時（TS）00039

定義：このフィールドは対象となるデータの終了日時の情報を含んでいる。ここで指定した値も含む。

QRF-4　What User Qualifier 対象ユーザー修飾子（ST）00040

定義：このフィールドは関心データの特性をさらに定義する識別子を含んでいる。
通常、本フィールドは使用しない。

QRF-5　Other QRY Subject Filter 他の QRY 対象フィルタ（ST）00041

定義：このフィールドは 2 つのシステム間で使用する施設定義のフィルタを含んでいる。このフィルタは、関係するアプリケーションや施設に対し特定の意味を持つコードとフィールド定義を使用する。
通常、本フィールドは使用しない。

QRF-6　Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子（ID）00042

定義：このフィールドは QRF-2－対象データ開始日時と「QRF-3－対象データ終了日時」で参照される日付のタイプを指定する。
【内視鏡】内視鏡検査結果照会では通常は SCHED（予定日時）を指定する。

HL7表0156 - Which Date/Time Qualifier 対象日時修飾子

Value	Description
ANY	Any date/time within a range 範囲内の任意の日時
COL	Collection date/time, equivalent to film or sample collection date/time 収集日時。フィルムまたはサンプル収集日時と同等
ORD	Order date/time オーダ日時
RCT	Specimen receipt date/time, receipt of specimen in filling ancillary (Lab) 取り消し日時。検体受領日時。臨床検査部門での検体の受領
REP	Report date/time, report date/time at filing ancillary (i.e., Lab) 結果報告日時。臨床検査部門での報告日時
SCHED	Schedule date/time 予定日時

© JAHIS 2022

QRF-7　Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状況修飾子（ID）00043

定義：このフィールドはQRF-2－対象データ開始日時およびQRF-3 対象データ終了日時により定義された日付範囲で選択した対象の状況のタイプを示す。
通常はANY（任意の状態）を指定する。

HL7表0157 - Which Date/Time Status Qualifier 対象日時状況修飾子

Value	Description
ANY	Schedule date/time 任意の状態
CFN	Current final value, whether final or corrected 現在の最終値。最終か修正かを問わない。
COR	Corrected only (no final with corrections) 修正のみ（修正付きの最終なし）
FIN	Final only (no corrections) 最終のみ（修正なし）
PRE	Preliminary 予備
REP	Report completion date/time 報告完了日時

QRF-8 Date/Time Selection Qualifier 日時選択修飾子（ID）00044

定義：このフィールドはその日時範囲で特定のタイプの値が指定できる。
通常はREV（範囲内のすべての値）を指定する。

HL7表0158 - Date/Time Selection Qualifier 日時選択資格要素

Value	Description
1ST	Report completion date/time 範囲内の最初の値
ALL	All values within the range 範囲内のすべての値
LST	All values within the range 範囲内の最終値
REV	All values within the range returned in reverse chronological order (This is the default if not otherwise specified.) 範囲内のすべての値であって、日時の逆順に返されたもの（別途指示がないかぎりこれがデフォルトである）

QRF-9　When Quantity/Timing Qualifier タイミング／量修飾のとき（TQ）00694

成分:<quantity (CQ)> ^ <interval (CM)> ^ <duration> ^ <start date/time (TS)> ^ <end date/time (TS)> ^ <priority (ID)> ^ <condition (ST)> ^ <text (TX)> ^ <conjunction (ID)> ^ <order sequencing>

定義：このフィールドによって、間隔定義が使用され問合せに対する多重応答を指定することができる。この実施者を追加すると、新しい問合せ使用は、「QRF-2－対象データ開始日時」および「QRF-3－対象データ終了日時」を将来の導入において使用できなくなる。

QRF-10　Search confidence threshold　サーチ範囲（NM）01442

定義：このフィールドは、条件に合った敷値を確立した、数値を含んでいる。この値は応答システムの条件に合った患者のレコードを返すとき、利用される。

例: |0.50| or |8.25|

オプションフィールドの使い方として、検索システムが患者とのマッチ数を採用する数値アルゴリズムを潜在的に決定する。

© JAHIS 2022

7.15. TQ1 - Timing/Quantity　タイミング/数量セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.3「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

以下は共通編との差異のみを記載する。TQ1 セグメントは、イベントとアクションの複雑なタイミングを指定するのに使用される。このセグメントは、サービスの量、頻度、優先度、およびタイミングを決定する。このセグメントの繰返しを許すことで、あるサービス要求（時間にこだわらず）での量、頻度、優先度の値に幅を持たせることが可能になる。

【内視鏡】内視鏡では検査開始日時および優先度で使用し、優先度の指定は必須とする。

HL7属性表－TQ1－Timing/Quantity　タイミング/数量セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - TQ1　Set ID - TQ1
2	20	CQ	O	O			Quantity　数量
3	540	RPT	O	O	Y	0335	Repeat Pattern　繰返しパターン
4	20	TM	O	O	Y		Explicit Time　明示的時間
5	20	CQ	O	O	Y		Relative Time and Units　相対的時間と単位
6	20	CQ	O	O			Service Duration　サービス期間
7	26	TS	O	C			Start date/time　開始日時
8	26	TS	O	O			End date/time　終了日時
9	250	CWE	O	R	Y	0485	Priority　優先度
10	250	TX	O	O			Condition text　条件テキスト
11	250	TX	O	O			Text instruction　テキスト指令
12	10	ID	C	C		0427	Conjunction　連結
13	20	CQ	O	O			Occurrence duration　発生期間
14	10	NM	O	O			Total occurrence's　発生総数

TQ1 フィールド定義

TQ1-1　Set ID - TQ1　(SI)　01627

定義：最初の伝送時、シーケンス番号は１、二回目の伝送時、シーケンス番号は２、以下同順。
【内視鏡】1 を指定する。

TQ1-2　数量　(CQ)　01628

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>
副成分 for Units (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>
定義：このフィールドは、サービスがおのおののサービス間隔で提供されるべき量を数量的に指定する。もし、複数のサービスが要求される場合、複数のサービス要求が発行され、おのおののサービスに各自固有な発行者/実行者番号が与えられることを強く推奨する。

TQ1-3　繰返しパターン　(RPT)　01629

成分:<Repeat Pattern Code (CWE)> ^ <Calendar Alignment (ID)> ^ <Phase Range Begin Value (NM)> ^ <Phase Range End Value (NM)> ^ <Period Quantity (NM)> ^ <Period Units (IS)> ^ <Institution Specified Time (ID)> ^ <Event (ID)> ^ <Event Offset Quantity (NM)> ^ <Event Offset Units (IS)> ^ <General Timing Specification (GTS)>
副成分 for Repeat Pattern Code (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>
定義：繰返しの頻度は、その治療が管理されるべき頻度である。オーダエントリシステムで使用された頻度と SIG コード表と同様である。
このフィールドは、もっと複雑な繰返しパターンを構築するために繰り返される。たとえば、毎日就寝時は、"|QD~HS|"として繰り返される。
数量タイミング仕様がある期間の後異なる繰返しパターンに変化しなければならない時、新しい TQ1 セグメントが新しい繰返しを示すために使用されなければならない。現状の TQ1 の終了日は現状タイミング仕様の終了を示し、次の TQ1 の開始日は新しいタイミング仕様が開始する時を示す。TQ1-12 の連結フィールドが次の TQ1 セグメントが連続して或いは平行して実行されるかを決定する。

© JAHIS 2022

TQ1-4　明示的時間　(TM)　01630

定義：このフィールドはTQ1-3のコードによって参照された実際の時間を明示的にリストする。このフィールドは、実際の管理時間が施設内でまちまちであるケースでTQ1-3を明確化するために使用される。仮にサービスの時間が一日よりももっと長い期間を要求する場合、このフィールドはサービス要求があったおのおのの日に同じ管理時間が発生する場合にのみ実行が可能となる。仮にサービス要求（TQ1-7によって与えられる）の実際の開始時間が最初の明示的時間よりも後である場合、開始時間後、最初の明示的時間に最初の管理が行われる。患者が明示的時間の異なる組み合わせを持つ場所に移動したケースでは、既存のサービス要求は、変更された明示的時間を示す新しい数量/タイミングによって更新される。

使用上の注意：このフィールドは、繰返しパターンが存在しない場合には無効。

TQ1-5　相対的時間と単位　(CQ)　01631

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドはサービス要求或いはボトル記録のためのスケジュールの間隔を定義するために使用される。仮にこのフィールドが値を持つ場合、明示的時間間隔フィールドの値を上書きする。CQデータ型の単位成分は、時間単位に制約される。

例:

```
TQ1|1|1|Q1H||60^min&&ANS+  - Q1H is defined with an interval between services
of 60 minutes
TQ1|1|1|Q6H||6^hr&&ANS+  - Q6H is defined with an interval between services of
6 hours
TQ1|1|1|QD||1^d&&ANS+  - QD is defined with an interval between services of 1
day
```

TQ1-6　サービス期間 Service Duration　(CQ)　01632

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 for Units (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>

定義：このフィールドは、サービスが要求される期間を含む。

このフィールドの数量成分は、ポジティブで、ゼロでない数字でなければならない。このフィールドの単位ポーションは、時間の単位に制約される。

例：ワイヤープールを３日間に一日20分。３日ともサービス期間。

```
TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+||||||20^min&&ANS+|9<cr>
```

TQ1-7　開始日時　(TS)　01633

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、サービスが開始されるべき最早日時を示す場合に、要求者によって指定される。しかしながら、多くの場合、開始日時は暗示されるかサービス要求記録（たとえば緊急-STAT）の他のフィールドによって定義される。これらの場合、このフィールドは空である。

サービス実施では、しばしばサービス要求を受け取った後、このフィールドに値が記録される。しかしながら、終了時間は、サービス実施の内部使用のため、開始日/時間をベースとして計算している。

【内視鏡】内視鏡では検査開始日時を指定する。日付未定オーダは省略可だが、患者到着や実施報告では必須とする。

TQ1-8　終了日時　(TS)　01634

成分:<Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：サービス要求者によって実施される場合、このフィールドはサービスが実行されるべき最遅日時を含む。仮に指定された時間によってサービスが実行されなかった場合、そのサービスはまったく実行されるべきではない。要求者はいつもこの値を記入するとは限らず、実施サービスが受け取った指示と実際の開始時間を基に記入するかもしれない。

終了日時の値に関わらず、サービスは期間或いは終了日時によって指定された最早日時で停止されるべきである。

© JAHIS 2022

TQ1-9　優先度　(CWE)　01635

成分:<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、要求の優先度を記述する。

本規約では優先度は以下に示すとおりであるが、優先度を指定しない場合でも、デフォルトの"R"を指定する必要があり、省略はしない。

例）R

S^緊急

HL7表 0485 – Extended Priority Codes 拡張優先度コード

Value	Description	Comments
S	Stat 緊急	最も高い優先度（緊急）
A	ASAP できるだけ早く	Sオーダの後で記入（できるだけ早く）
R	Routine ルーチン	デフォルト（ルーチン）
P	Preop 術前	（術前）
C	Callback 返信	
T	Timing critical タイミングが重要	要求はできるだけ要求時間に近づけることが重要。たとえば抗菌レベル。
TS<integer>		タイミングは<整数値＞秒以内であることが重要
TM<integer>		タイミングは<整数値＞分以内であることが重要
TH<integer>		タイミングは<整数値＞時間以内であることが重要
TD<integer>		タイミングは<整数値＞日以内であることが重要
TW<integer>		タイミングは<整数値＞週以内であることが重要
TL<integer>		タイミングは<整数値＞月以内であることが重要
PRN	As needed 必要に応じて	

TQ1-10　条件テキスト　(TX)　01636

定義：これは薬が与えられる条件を記述する自由テキストのフィールドである。

このフィールドの存在は、この薬がどのように、かつ或いはいつ与えられるべきかを決定するために人間のレビューが必要であるということを意味するためと捉えるべき。

TQ1-11　テキスト指令　(TX)　01637

定義：このフィールドは、指示のフルテキスト版である。（オプション）

TQ1-12　連結　(ID)　01638

定義：このフィールドは、２番目の TQ1 セグメントを従える。可能な値に関しては、「HL7 表 0472 －TQ 連結 ID」を参照のこと。

HL7表 0472 – TQ Conjunction ID TQ連結ID

Value	Description	Comments
S	Synchronous 同期	同期. 今回の指定の後に次の指定を行う(TQ1-7－開始日時、およびTQ1-8－終了日時により制限を受けなければ）。"S"指定は、最初のタイミング･シーケンスの後に2番目のタイミング･シーケンスが続くことを示す。たとえば、最初の1時間はQ15分ごとに血圧を測定し、次の日には2時間ごとに血圧を測定するよう依頼する。
A	Asynchronous 非同期	今回の指定と並行して次の指定を行う(TQ1-7－開始日時、およびTQ1-8－終了日時により制限を受けなければ）。連結"A"により、投薬時などに散見される、2つの指示の並行指定が可能になる。たとえば、月曜、水曜、金曜にプレドニゾン1錠、火曜、木曜、土曜、日曜には1／2錠。
C	Actuation Time これは開始時間である	このコードの後にはサービスの終了時間が続く。このコードにより、サービスを起動すべき（採血など）時間･優先度から、サービスを終了すべき（結果報告など）時間･優先度が区別できるようになる。

連続サービスあるいは循環サービスの場合、サービスを実際に停止するポイントは、TQ1-8 終了日時および TQ1-6 サービス期間の、どちらかより早い停止時間を示す成分により決定される。通常、この２つの成分のうち１つだけが存在する。

© JAHIS 2022

条件ルール：TQ1 セグメントがメッセージ内で繰返される場合、TQ1 セグメントに続く連続を意味する適切な継続時間コードで入力されるべきである。

TQ1-13　発生期間　(CQ)　01639

成分:<Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>
副成分 for Units (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)>
定義：このフィールドはサービスの単独能力についての期間を含んでいる。 このフィールドの数量成分は、入力時ポジティブかつゼロでない数字でなければならない。単位成分は、時間の単位に制約される。たとえばワールプールを 3 日間、1 日で 20 分を 3 回。TQ オプションで繰り返しなし。

```
TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+||||||20^min&&ANS+|9<cr>
```

TQ1-14　発生総数　(NM)　01640

定義：このフィールドは、サービス要求の結果であるべきサービスの発生総数を含む。仮に終了日/時間(TQ1-8)と発生総数の両方が値を持ち、その発生数が終了日/時間を越えて延びる場合は、終了日/時間を優先する。その他の場合は発生数を優先する。
例：ワールプールを 3 日間、1 日で 20 分を 3 回。総発生数が 9 回。The total occurrences would be 9.

```
TQ1|1||TID|||3^d&&ANS+||||||20^min&&ANS+|9<cr>
```

© JAHIS 2022

7.16. TXA – Transcription Document Header Segment 電子媒体化文書ヘッダセグメント

TXA セグメントは記述された文書に関する情報を含んでいるが、文書のテキストを含んでいない。メッセージは文書状態の変更の結果作成される。この情報は他のヘルスケア・システムを更新し、それらがレポートシステムにおいて利用可能なレポートを識別することを可能にする。これらのシステムで TXA メッセージ情報を管理することで、レポートシステムへの文書を要求する検索条件を構築するために利用可能となる。

HL7属性表－TXA－Transcription Document Header Segment　電子媒体化文書ヘッダセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME	NOTE
1	4	SI	R	R			Set ID – TXA セットID	
2	30	IS	R	R		0270	Document Type 文書タイプ	
3	2	ID	C	C		0191	Document Content Presentation 文書内容のプレゼンテーション	
4	26	TS	O	O			Activity Date/Time アクティビテイ日時	
5	250	XCN	C	C	Y		Primary Activity Provider Code/Name プライマリアクティビティ・プロバイダのコードと名前	
6	26	TS	O	O			Origination Date/Time 作成日時	
7	26	TS	C	C			Transcription Date/Time 記録日時	
8	26	TS	O	O	Y		Edit Date/Time 編集日時	
9	250	XCN	O	O	Y		Originator Code/Name 作成者のコード／名前	
10	250	XCN	O	O	Y		Assigned Document Authenticator 割り当てられた文書認証者	
11	250	XCN	C	C	Y		Transcriptionist Code/Name 記録者のコード／名前	
12	30	EI	R	R			Unique Document Number 一意な文書番号	
13	30	EI	C	C			Parent Document Number 親文書番号	
14	22	EI	O	O	Y		Placer Order Number 依頼者オーダ番号	
15	22	EI	O	O			Filler Order Number 実施者オーダ番号	
16	30	ST	O	O			Unique Document File Name 一意な文書ファイル名	
17	2	ID	R	R		0271	Document Completion Status 文書完成状態	
18	2	ID	O	O		0272	Document Confidentiality Status 文書機密状態	
19	2	ID	O	O		0273	Document Availability Status 文書可用性状態	
20	2	ID	O	O		0275	Document Storage Status 文書保管状態	
21	30	ST	C	C			Document Chamge Status 文書変更理由	
22	250	PPN	C	C	Y		Authentication Person, Time Stamp認証者、タイムスタンプ	
23	250	XCN	O	O	Y		Tribal Citizenship 配布されたコピー（受取人のコードおよび名前）	

TXA フィールド定義

TXA-1　Set ID – TXA セット ID ー TXA (SI)　00914

定義：トランザクションの追加、変更、削除の目的でトランザクションを一意的に識別する数字を含んでいる。

TXA-2　Document Type 文書タイプ (IS)　00915

定義：（レポートシステムで定義された）文書のタイプを識別する。「使用者定義表0270－文書タイプ」を参照のこと。組織でさらに文書タイプを加えることは自由である。

HL7表 0270 – Document Type 文書タイプコード

Value	Description
AR	Autopsy report 解剖報告書
CD	Cardiodoagnostics 心臓診断
CN	Consultation 診察
DI	Diagnostic imaging 画像診断
DS	Discharge summary 退院要約
ED	Emergency department report 救急救命室報告書
HP	History and physical examination 病歴および理学検査
OP	Operative report 手術報告書
PC	Psychiatric consultation 精神分析診察

© JAHIS 2022

Value	Description
PH	Psychiatric history and physical examination 精神分析病歴および理学検査
PN	Procedure note 手順ノート
PR	Progress note 進行ノート
SP	Surgical pathology 外科病理学
TS	Transfer summery 転院要約

TXA-3 Document Content Presentation 文書内容のプレゼンテーション (ID) 00916

定義：これは、メッセージがいくつかのOBXセグメント中で示されるような内容を含んでいる場合は常に要求される条件付きのフィールドである。このフィールドはこの文書が入手されたか、または作成された方法を識別する。有効な値については、「HL7表0191－参照データの主要なタイプ」を参照のこと。

HL7表 0191 –Type of referenced data 参照データの主要なタイプ

Value	Description
AP	Other application data, typically uninterpreted binary data 他のアプリケーションデータ。特に解読できないバイナリデータ(HL7 V2.3 and later)
AU	Audio data 音声データ (HL7 V2.3 and later)
FT	Formatted text 形式化テキスト (HL7 V2.2 only)
IM	Image data 画像データ (HL7 V2.3 and later)
multipart	MIME multipart package MIMEマルチパートパッケージ(CDA per 2.5.2)
NS	Non-scanned image スキャンされていない画像(HL7 V2.2 only)
SD	Scanned document スキャンされた文書 (HL7 V2.2 only)
SI	Scanned image スキャンされた画像 (HL7 V2.2 only)
TEXT	Machine readable text document 機械で読めるテキスト文書(HL7 V2.3.1 and later)
TX	Machine readable text document 機械で読めるテキスト文書 (HL7 V2.2 only)

TXA-4 Activity Date/Time アクティビティ日時(TS) 00917

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、手順あるいは活動を実行した日付であるとして文書中で識別された日時を含んでいる。この日付は、手術、非侵襲的な手順、診察、検査などの日付を識別することができる。

TXA-5 Primary Activity Provider Code/Name プライマリアクティビティ・プロバイダーのコードと名前(XCN) 00918

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^<Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^<Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^<Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^<Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：このフィールドは、手順あるいは活動の実行の、責任者として文書中で識別された人物の名前を含んでいる。このフィールドは、看護者のコードおよび名前（可能な場合）を含んでいる。このフィールドは、TXA-4－アクティビティ日時の値の存在に基づく条件付きフィールドである。

TXA-6 Origination Date/Time 作成日時 (TS) 00919

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、文書を作成した（口述診療記録や診療記録したなど）日付および時刻を含んでいる。

TXA-7 Transcription Date/Time 記録日時 (TS) 年齢 00920

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、入力情報を実際に電子媒体化した日付および時刻を含んでいる。このフィールドは、「口述診療記録した」のケースを除きTXA-17－文書完成状態」の値の存在に基づく条件付きフィールドである。

TXA-8 Edit Date/Time 編集日付／時刻 (TS) 00921

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、文書を編集した日付および時刻を含んでいる。

© JAHIS 2022

TXA-9　Originator Code/Name 作成者のコード／名前 (XCN)　00922

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^<Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^<Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^<Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^<Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：文書を起こした（すなわち、口述診療記録した）人物を識別する。文書の作成者は、文書の認証に責任を負う人物と異なってもよい。

TXA-10　Assigned Document Authenticator 割り当てられた文書認証者 (XCN)　00923

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^<Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^<Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^<Name Assembly Order (ID)> ^<Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)>^<Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：このフィールドは文書の認証に責任を負う人物を識別するが、この人物は作成者と異なってもよい。複数の人が認証に責任を負ってもよい。このフィールドは、繰り返すことが許される。

TXA-11　Transcriptionist Code/Name 記録者のコード／名前 (XCN)　00924

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^<Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^<Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^<Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^<Name Assembly Order (ID)> ^<Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^<Assigning Jurisdiction (CWE)>^<Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：このフィールドは、文書を電子媒体化する人物を識別する。これは条件付きの値である。この値はすべての電子媒体化された文書上で必要とされる。

TXA-12　Unique Document Number 一意な文書番号 (EI)　00925

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^<Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、送信システムによって割り当てられた一意な文書番号を含んでいる。この文書番号は、受信システムが将来の更新のときにこの文書に一致させるために、また同様に問合せのとき文書を識別するため使用される。ベンダーが一意な文書番号を提供しない場合、あるタイプの文書識別子をここに入力するのがよいか、あるいは一意な文書ファイル名を利用するのがよい。

TXA-13　Parent Document Number 親文書番号 (EI)　00926

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID(ST)>^<Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは、この文書が属する親文書を識別する文書番号を含んでいる。親文書番号は、受信システムが将来の更新のときにこの文書に一致させるために使用される。これはT05（文書補遺通知）、T06（文書補遺通知および内容）、T09（文書置換通知）、およびT10（文書置換通知および内容）で常に要求される条件付きのフィールドである。

TXA-14　Placer Order Number 依頼者オーダ番号 (EI)　00216

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^<Universal ID Type (ID)>

定義：最初の成分はオーダ詳細セグメント（たとえばOBR）を識別する依頼者オーダ番号である。この文字列は特定の依頼者アプリケーションにおいてオーダ（オーダ詳細セグメントで指定されたように）を他のオーダから一意に識別しなければならない。この番号の一意性は時間が経過しても維持されなければならない。第2から第4までの成分は医療機関のネットワーク上にある他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に定義する文字列である。

TXA-15　Filler Order Number 実施者オーダ番号 (EI)　00217

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^<Universal ID Type (ID)>

© JAHIS 2022

定義：最初の成分はオーダ詳細セグメント（たとえばOBR）を識別する実施者オーダ番号である。この文字列は特定の実施者アプリケーションにおいてオーダ（オーダ詳細セグメントで指定されたように）を他のオーダから一意に識別しなければならない。この番号の一意性は時間が経過しても維持されなければならない。第2から第4までの成分は医療機関のネットワーク上にある他のアプリケーションからそのアプリケーションを一意に定義する文字列である。

TXA-16　Unique Document File Name 一意な文書ファイル名 (ST)　00927

成分: <identifier (ST)> ^ <text (ST)> ^ <name of coding system (IS)> ^ <alternate identifier (ST)> ^ <alternate text (ST)> ^ <name of alternate coding system (IS)>

定義：送信システムによって文書に割り当てられた一意な名前を含んでいる。このファイル名は受信システムが将来の更新の際、この文書に一致させるために使用される。

TXA-17　Document Completion Status 文書完成状態 (ID)　00928

定義：このフィールドは、文書の現在の完成状態を識別する。定義表の有効な値について「HL7表0271－文書完成状態」を参照のこと。

HL7表 0271 – Document completion status 文書完成状態

Value	Description
DI	Dictated 口述記録済
DO	Documented 文書化済
IP	In Progress 進行中
IN	Incompleted 未完成
PA	Pre-authenticated 認証前
AU	Authenticated 認証済
LA	Legally authenticated 法律上認証済

TXA-18　Document Confidentiality Status 文書機密状態 (ID)　00929

定義：この情報に特別の機密性保護をどの程度適用するのがよいかを識別するオプションのフィールドである。データ要素をこれらの分類に割り当てるかどうかは、医療組織の裁量に任されている。有効な値に関しては「HL7表0272－文書機密状態」を参照のこと。

HL7表 0272 – Document confidentiality status 文書機密状態

Value	Description
V	Very restricted 非常に制限された
R	Restricted 制限された
U	Usual control 通常の管理

TXA-19　Document Availability Status 文書可用性状態(ID)　00930

定義：診療での利用に対する文書の利用可能性を識別するオプションのフィールドである。もし文書を認証する前に文書を診療に使用することを、組織の業務規則が許している場合、このフィールドの値は「AV」に設定されるのがよい。文書が診療に利用可能になった場合、それを変更または削除することができない。ある時点で誤った文書が利用可能になっており、置換が適切でない場合、それは「取り消された」とマークして除去するが、これは文書が誤った患者に割り当てられる場合と同様である。追加情報が補遺を介して提供されねばならないが、補遺は別途認証され日付／時刻が刻印される。もし状態が「利用可能である」文書の内容を改訂しなければならない場合、これは代替文書を発行することによって行うが、代替文書は別途認証され日付／時刻が刻印される。有効な値については、「HL7表0273－文書利用可能性状態」を参照のこと。

HL7表 0273 – Document availability status 文書可用性状態

Value	Description
AV	Available for patient care 患者ケアに利用可能
CA	Deleted 患者ケアに利用可能
OB	Obsolete 廃棄
UN	Usual control 通常の管理

© JAHIS 2022

TXA-20　Document Storage Status 文書保管状態 (ID)　00932

定義：このオプションのフィールドは文書の保管状態を識別する。有効な値については、「HL7表0275－文書保管状態」を参照のこと。

HL7表 0275 – Document storage status 文書保管状態

Value	Description
AV	Active 有効
AA	Active and Archived 有効かつ書庫格納済
AR	Archived 書庫格納済（有効ではない）
PU	Purged 削除済

TXA-21　Document Change Reason 文書変更理由 (ST)　00933

定義：この自由なテキストフィールド（30文字までの制限）は、文書状態変更の理由を含んでいる。

TXA-22　Authentication Person,Time Stamp(set) 認証者、タイムスタンプ (PPN)　00934

定義：このフィールドは一組の「誰」が「いつ」認証したかの成分を含んでいる（認証が手作業あるいは電子的のいずれにしても）。日時の領域は認証された日時を記述している。残る領域は認証者を特定している。もし、認証者あるいは認証時刻に Nullではない値が入っているとき双方の値はNull以外の値が入る。これは条件付きのフィールドである。「TXA-17－文書完成状態」の状態がAU（認証された）あるいはLA（法律上認証された）の場合、すべての成分が要求される。

TXA-23　Distributed Copies 配布されたコピー (XCN)　00935

定義：このフィールドはこの文書の写しを受け取った人物を識別する。

© JAHIS 2022

7.17. ZE1 - Performed Data Segment 実施情報セグメント

ZE1 セグメントでは、内視鏡検査の実施情報で、「手技情報」「医療従事者情報」「使用物品情報」等の情報を含んでいる。１つの検査オーダに対し、複数の実施情報が生じた場合に、ZE1 セグメントは複数存在する。

【内視鏡】ZE1 は、内視鏡検査の実施情報で使用する内視鏡に特有なセグメントである。

HL7属性表－ZE1－Performed Data Segment 実施情報セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	JAHIS	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI		O			Set ID セットID
2	20	IS		R			Control Code 制御コード 予定／実施
3	483	CWE		R			Procedure 手技
4	16	NM		O			Number Of Procedure 手技回数
5	483	CWE		X			Billing Information 医事加算
6	292	JCC		X			Healthcare Practitioner Category 医療従事者種別 医師／技師／看護師
7	3002	XCN		X	Y		Healthcare Practitioner 医療従事者
8	20	IS		X			Material Category 使用物品種別 フィルム／薬品／器材／材料
9	250	ZRD		X	Y		Material Used 使用物品
10	850	XTN		O			Contact Information 連絡先
11	199	ST		O			Performed Comment Field 実施フィールド
12	199	ST		O			Billing Comment Field 会計フィールド

ZE1 フィールド定義

ZE1-1 Set ID セット ID（SI）ZE001

定義：同一の OBR セグメントに対し１から付番される通し番号。
注意：メッセージ単位の通し番号ではない。

ZE1-2 Control Code 制御コード（IS）ZE002

定義：予定の情報か、実績の情報かの区分を指定する。
【内視鏡】主として RS （実績）のみを使用する

JHSE表011 - Control Code 制御コード
(コーディングシステム名：JHSE011、OID：1.2.392.200270.4.4.7.11)

Value	Description
PL	Plan 予定
RS	Result 実績

ZE1-3 Procedure 手技（CWE）ZE003

定義：内視鏡検査の実施に関わる手技を指定する。
例：上部通常内視鏡.生検採取のオーダに対し、食道と胃にて生検採取の実施をした場合は２つの ZE1 セグメントで、個々に異なる値を設定することもできる。

ZE1-4 Number Of Procedure 手技回数（NM）ZE004

定義：ZE1-3 で指定した手技の回数を指定する。

ZE1-5 Billing Information 医事加算（CWE）ZE005

定義：医事加算を指定する。
【内視鏡】内視鏡検査では使用しない。

ZE1-6 Healthcare Practitioner Category 医療従事者種別（JCC）ZE006

定義：医療従事者の職種と雇用形態を指定する。
【内視鏡】内視鏡検査では使用しない。

© JAHIS 2022

ZE1-7　Healthcare Practitioner 医療従事者（XCN）ZE007

定義：医療従事者の ID や氏名を指定する。
【内視鏡】内視鏡検査では使用しない。

ZE1-8　Material Category 使用物品種別（IS）ZE008

定義：撮影に使用した物品の種別を指定する。
【内視鏡】内視鏡検査では使用しない。

ZE1-9　Material Used 使用物品（ZRD）ZE009

定義：撮影に使用した物品を指定する。たとえば、半切フィルムや造影剤などを指定する。
【内視鏡】内視鏡検査では使用しない。

ZE1-10　Contact Information 連絡先（XTN）ZE010

定義：患者の連絡先の電話番号などを指定する。

ZE1-11　Performed Comment Field 実施フィールド（ST）ZE011

定義：実施に関するコメントなどを記載する。

ZE1-12　Billing Comment Field 会計フィールド（ST）ZE012

定義：会計に関するコメントなどを記載する。

© JAHIS 2022

付録 - １．消化器内視鏡検査依頼メッセージの例

Case 1 上部消化管　通常検査依頼、全体報告のみ

（1A-1）内視鏡検査依頼（HIS→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20160120103020||OMG^O19^OMG_O19|HIS_20160120103020|P
    |2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^
    東京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001| MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|NW|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
ORC|PA|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
    ||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
ORC|CH|201601192152101|||SC|||201601192152100|20160119215210|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
```

© JAHIS 2022

```
OBR||201601192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
<EOM>
```

■ **MSH セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120103020	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20160120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ **PID セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ **PV1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ **AL1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ **AL1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

© JAHIS 2022

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：LN、表現する内容：血液型
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

© JAHIS 2022

（1A-2）内視鏡検査依頼の応答メッセージ（EIS→HIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20160120103022||ORG^O20^ORG_O20|EIS_20160120103022|P|2.5|||
   ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|HIS_20160120103020<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20160120103022	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	HIS_20160120103020	

© JAHIS 2022

（1B-1）内視鏡検査通知（EIS→PACS/REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
	Accession Number	A201601200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20160120103025||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20160120103025|P|2.5|||||
    JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1| DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2| EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001| MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|NW|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
    ||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
```

© JAHIS 2022

```
ORC|CH|201601192152101|||SC|||201601192152100|20160119215210|556677^新橋^晴彦
   ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
   ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付／時間	20160120103025	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103025	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東 京 ^ 太 郎 ^^^^^L^I~ ト ウ キ ョ ウ ^ タ ロ ウ ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：LN、表現する内容：血液型
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 JHSE001：、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SE^重度^HL70421	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コ

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			ーディングシステム名、コーディングシステム名:"LENDO"(サンプルマスター)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20160120103026||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20160120103026|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1| DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2| EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001| MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|NW|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
    ||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
ORC|CH|201601192152101|||SC|||201601192152100|20160119215210|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201601192152100|CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付／時間	20160120103026	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103026	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東 京 ^ 太 郎 ^^^^^L^I~ ト ウ キ ョ ウ ^ タ ロ ウ ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーデ

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			ィングシステム名:"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：LN、表現する内容：血液型
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SE^重度^HL70421	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：臨床病名

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	臨床病名をテキストで記述
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

© JAHIS 2022

■ **IPC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

© JAHIS 2022

（1B-2）内視鏡検査通知の応答メッセージ（PACS/REPORT→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
	Accession Number	A201601200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【PACS_CAMEL → EIS_NIHON へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|PACS_CAMEL||EIS_NIHON||20160120103027||ORI^O24^ORI_O24|PCS_20160120103027|P|2.5|||||
   JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|EIS_20160120103025<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	PACS_CAMEL	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120103027	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	PCS_20160120103027	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103025	

【REPORT_ZEBRA → EIS_NIHON へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20160120103028||ORI^O24^ORI_O24|REP_20160120103028|P|2.5|||
   ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|EIS_20160120103026<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化区切文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120103028	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	REP_20160120103028	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103026	

© JAHIS 2022

（1C-1）患者到着通知（EIS→HIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20160120133035||OMG^O19^OMG_O19|EIS_20160120133035|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|OK|201601192152100|||IP||||20160120132918|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192110350||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|||||||||I|||||CART<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20160120133035	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120133035	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ **PV1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	OK	OK（オーダ受付&OK）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	IP	IP（進行中、不定）
9	トランザクション日時	20160120132918	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
25	結果状態	I	I：結果なし。患者到着も検査未完了
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

© JAHIS 2022

（1C-2）患者到着通知の応答メッセージ（HIS→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20160120133103||ORG^O20^ORG_O20|HIS_20160120133103|P|2.5|||
   ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|EIS_20160120133035<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120133103	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20160120133103	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20160120133035	

© JAHIS 2022

（1D-1）内視鏡検査実施報告（EIS→HIS）

項目名				項目値	備考
オーダ共通		患者 ID		10345678	
		漢字氏名		東京 太郎	
		カナ氏名		トウキョウ タロウ	
		生年月日		1950 年 12 月 14 日	
		性別		男（M）	
		オーダ番号		201601192152100	
		入外区分		外来（O）	
		依頼科		内科（01）	
		依頼医		新橋 晴彦	
		オーダ更新日時		2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
		オーダ更新者		新橋 晴彦	
		Study Instance UID		1.2.392.1114.2016.543233.1	
		Accession Number		A201601200010000	
		モダリティ		ES	
依頼情報		検査項目		上部消化管内視鏡検査	
		検査開始日時		2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報		視覚障害		重度	
		外来所見		1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
		臨床病名		胃潰瘍の疑い	
		内視鏡検査理由		臨床病名に対する精査	
検査/手技詳細	子オーダ＃1	オーダ番号		201601192152101	親オーダのオーダ番号は 201601192152100
		検査		胃の上部通常内視鏡	
		実施者		大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
		開始時刻		2016 年 1 月 20 日 14 時 45 分 12 秒	
		終了時刻		2016 年 1 月 20 日 15 時 10 分 56 秒	
		実施加算項目		色素内視鏡加算	
		薬品		セルシン 5mg（1 アンプル、HOT コード：100555401）、キシロカインスプレー（1 回、HOT コード：101682602）、インジゴカルミン（1 回、HOT コード：111963301）	
		使用スコープ		GIF-XQ240（JAN コード：4953170067938）	
	子オーダ＃2	オーダ番号		201601192152102	親オーダのオーダ番号は 201601192152100
		手技＃1	検査	食道の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
			生検実施時刻	2016 年 1 月 20 日 14 時 48 分 30 秒	
			器材	FB-19C-1（JAN コード：4953170029578）	
		手技＃2	検査	胃の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
			生検実施時刻	2016 年 1 月 20 日 14 時 59 分 8 秒	
			器材	FB-19C-1（JAN コード：4953170029578）	

© JAHIS 2022

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20160120152042||ORU^R01^ORU_R01|EIS_20160120152042|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|201601192152100|||CM||||20160120152042|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBX|1|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601200010000||||||F<cr>
OBX|2|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.1||||||F<cr>
OBX|3|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|PA|201601192152100|||CM||||20160120152042|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
    ||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
OBX|6|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601200010000||||||F<cr>
OBX|7|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.1||||||F<cr>
OBX|8|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|CH|201601192152101|||CM|||201601192152100|20160120152042|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201601192152101||11000001000^検査.上部.-.-.上部通常内視鏡.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
ZE1|1|RS|11000001000^検査.上部.-.-.上部通常内視鏡.-^LENDO<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-P1^開始時間^JHSE008||20160120144512||||||F<cr>
OBX|6|TS|TM-P2^終了時間^JHSE008||20160120151056||||||F<cr>
OBX|7|CWE|PF-01^実施加算項目^JHSE009||11000000327^色素内視鏡加算^LENDO||||||F<cr>
OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&アンプル&MR9P||||||F<cr>
OBX|9|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^TIME&回&MR9P||||||F<cr>
```

© JAHIS 2022

```
OBX|10|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||111963301^インジゴカルミン^HOT^1^TIME&回&MR9P||||||F<cr>
OBX|11|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170067938^GIF-XQ240^JAN||||||F<cr>
OBX|12|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.1||||||F<cr>
OBX|13|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601200010000||||||F<cr>
ORC|CH|201601192152102|||CM|||201601192152100|20160120152042|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201601192152102||11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO||||||||||||556677^新
    橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201601192152100|CART<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
ZE1|1|RS|11010001401^検査.上部.食道.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20160120144830||||||F<cr>
OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN||||||F<cr>
ZE1|2|RS|11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20160120145908||||||F<cr>
OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN||||||F<cr>
OBX|7|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.1||||||F<cr>
OBX|8|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601200010000||||||F<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20160120152042	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120152042	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

© JAHIS 2022

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120132918	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			Number
5	検査値	A201601200010000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：モダリティ
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120152042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：LN、表現する内容：血液型
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SE^重度^HL70421	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	A201601200010000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型		
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーデ

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			ィングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型		
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：モダリティ
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120152042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11000001000^ 検 査 . 上 部 .-.-. 上 部 通 常 内 視 鏡.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **ZE1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			"201601192152101"であるもの）に続く ZE1 の連番
2	制御コード　予定／実施	RS	RS：実績
3	手技	11000001000^ 検 査 . 上 部 .-.-. 上 部 通 常 内 視 鏡.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 実 施 医 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^ 契 約 従 業 員 の 実 施 医 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正 従 業 員 の 内 視 鏡 技 師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：正従業員の内視鏡技師

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID : 345678、姓 : 尾張、名 : 玲子、名前タイプコード : L（法的な名前）、名前表記コード : I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006	記述形式 : Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容 : 正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID : 456789、姓 : 名古屋、名 : 良子、名前タイプコード : L（法的な名前）、名前表記コード : I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時間^JHSE008	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE008、表現する内容 : 開始時間
5	検査値	20160120144512	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時間^JHSE008	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE008、表現する内容 : 終了時間
5	検査値	20160120151056	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるも

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			の）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PF-01^実施加算項目^JHSE009	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE009、表現する内容 : 実施加算項目
5	検査値	11000000327^色素内視鏡加算^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : LENDO、表現する内容 : 色素内視鏡加算
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE007、表現する内容 : 薬品
5	検査値	100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&アンプル&MR9P	記述形式 : 識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value（単位略号）&Description（単位略号）&MR9P
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE007、表現する内容 : 薬品
5	検査値	101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^TIME&回&MR9P	記述形式 : 識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value（単位略号）&Description（単位略号）&MR9P
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE007、表現する内容 : 薬品
5	検査値	111963301^インジゴカルミン^HOT^1^TIME&回&MR9P	記述形式 : 識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			^Value（単位略号）&Description（単位略号）&MR9P
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：内視鏡
5	検査値	4953170067938^GIF-XQ240^JAN	GIF-XQ240
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	13	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152101"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	A201601200010000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120152042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	
4	検査項目群 ID	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が"201601192152102"であるもの）に続く ZE1 の連番
2	制御コード　予定／実施	RS	RS：実績
3	手技	11010001401^検査.上部.食道.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：生検実施時刻
5	検査値	20160120144830	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：器材
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	FB-19C-1
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **ZE1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が"201601192152100"であるもの）に続く ZE1 の連番
2	制御コード　予定／実施	RS	RS：実績
3	手技	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"2"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"2"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"2"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正従業員の内視鏡技師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"2"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正従業員の看護師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"2"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：生検実施時刻
5	検査値	20160120145908	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"2"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：器材
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	FB-19C-1

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"2"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"2"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	A201601200010000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

（1D-2）内視鏡検査実施報告の応答メッセージ（HIS→EIS）

項目名				項目値	備考
オーダ共通		患者 ID		10345678	
		漢字氏名		東京 太郎	
		カナ氏名		トウキョウ タロウ	
		生年月日		1950 年 12 月 14 日	
		性別		男（M）	
		オーダ番号		201601192152100	
		入外区分		外来（O）	
		依頼科		内科（01）	
		依頼医		新橋 晴彦	
		オーダ更新日時		2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
		オーダ更新者		新橋 晴彦	
		Study Instance UID		1.2.392.1114.2016.543233.1	
		Accession Number		A201601200010000	
		モダリティ		ES	
依頼情報		検査項目		上部消化管内視鏡検査	
		検査開始日時		2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報		視覚障害		重度	
		外来所見		1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
		臨床病名		胃潰瘍の疑い	
		内視鏡検査理由		臨床病名に対する精査	
検査/手技詳細	子オーダ＃1	オーダ番号		201601192152101	親オーダのオーダ番号は 201601192152100
		検査		胃の上部通常内視鏡	
		実施者		大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
		開始時刻		2016 年 1 月 20 日 14 時 45 分 12 秒	
		終了時刻		2016 年 1 月 20 日 15 時 10 分 56 秒	
		実施加算項目		色素内視鏡加算	
		薬品		セルシン 5mg（1 アンプル、HOT コード：100555401）、キシロカインスプレー（1 回、HOT コード：101682602）、インジゴカルミン（1 回、HOT コード：111963301）	
		使用スコープ		GIF-XQ240（JAN コード：4953170067938）	
	子オーダ＃2	オーダ番号		201601192152102	親オーダのオーダ番号は 201601192152100
		手技＃1	検査	食道の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
			生検実施時刻	2016 年 1 月 20 日 14 時 48 分 30 秒	
			器材	FB-19C-1（JAN コード：4953170029578）	
		手技＃2	検査	胃の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
			生検実施時刻	2016 年 1 月 20 日 14 時 59 分 8 秒	
			器材	FB-19C-1（JAN コード：4953170029578）	

© JAHIS 2022

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20160120152103||ACK^R01^ACK|EIS_20160120152103|P|2.5|||||JP
   N|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|REP_20160120152042<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120152103	
9	メッセージ型	ACK^R01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120152103	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	REP_20160120152042	

© JAHIS 2022

（1E-1）検査報告書状態通知（REPORT→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_201601192152100	

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20160120162058||MDM^T01^MDM_T01|REP_20160120162058|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M||| ^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|201601192152100|||CM||||20160120162045|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120162045||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
ORC|PA|201601192152100|||CM||||20160120162045|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120162045||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
ORC|CH|201601192152101|||CM|||201601192152100|20160120162045|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120162045||R<cr>
OBR||201601192152101||11020301000^検査.上部.胃.穹窿部（胃底部）.上部通常内視
    鏡.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
ORC|CH|201601192152102|||CM|||201601192152100|20160120162045|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120162045||R<cr>
OBR||201601192152102||11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^
    晴彦^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
TXA|1|DI||||||20160120162013|123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201601192152100||201601192152100|||AU<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120162058	
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	REP_20160120162058	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE（検査付帯情報）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120162045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120162045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120162045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	入外区分

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120162045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.穹窿部（胃底部）.上部通常内視鏡.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120162045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120162045	
9	優先度	R	Routine=R

© JAHIS 2022

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	
4	検査項目群 ID	11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.-^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名:"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ **TXA セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID ― TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
8	編集日付／時刻	20160120162013	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード／名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
12	一意的な文書番号	DOC_201601192152100	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	201601192152100	報告書の対象となるオーダの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

© JAHIS 2022

（1E-2）検査報告書状態通知の応答メッセージ（EIS→REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_201601192152100	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20160120162101||ACK^T01^ACK|EIS_20160120162101|P|2.5|||||JP
   N|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|REP_20160120162058<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付／時間	20160120162101	
9	メッセージ型	ACK^T01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120162101	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	REP_20160120162058	

© JAHIS 2022

（1F-1）検査報告書通知（REPORT→HIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダあり	
	生検採取部位	胃穹窿部（胃底部）	
	生検採取部位	胃体部	
	レポートファイルのパス	/EndoReportOut/ DOC_201601192152100.pdf	

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20160120162059||MDM^T02^MDM_T02|REP_20160120162059|P|2.5
    |||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M||| ^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|201601192152100|||CM||||20160120162045|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120162045||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
ORC|PA|201601192152100|||CM||||20160120162045|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120162045||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
ORC|CH|201601192152101|||CM|||201601192152100|20160120162045|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120162045||R<cr>
OBR||201601192152101||11020301000^検査.上部.胃.穹窿部（胃底部）.上部通常内視
    鏡.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201601192152100|CART<cr>
ORC|CH|201601192152102|||CM|||201601192152100|20160120162045|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120162045||R<cr>
OBR||201601192152102||11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^
    晴彦^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201601192152100|CART<cr>
```

© JAHIS 2022

```
TXA|1|DI|multipart|||||20160120162013|123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201601200010000||201601200010000|||AU<cr>
OBX|1|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.1||||||F<cr>
OBX|2|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601200010000||||||F<cr>
OBX|3|CWE|PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004||Y^病理オーダあり^JHSE013||||||F<cr>
OBX|4|RP|PDF^PDF ファイル^JHSE012||/EndoReportOut/DOC_201601192152100.pdf||||||F<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20160120162059	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20160120162059	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE（検査付帯情報）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120162045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120162045	
9	優先度	R	Routine=R

© JAHIS 2022

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名:"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120162045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120162045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名:"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120162045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160120162045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.穹窿部（胃底部）.上部通常内視鏡.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120162045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120162045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	
4	検査項目群 ID	11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID ― TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
3	文書内容プレゼンテーション	multipart	MIME マルチパートパッケージ
8	編集日付／時刻	20160120162013	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード／名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
12	一意的な文書番号	DOC_201601200010000	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	201601200010000	報告書の対象となるオーダのOBR-2の値
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152102"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152102"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	A201601200010000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152102"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE004、表現する内容：病理検査依頼
5	検査値	Y^病理オーダあり^JHSE013	病理オーダあり
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152102"であるもの）に続く OBX の連番

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	RP	RP：参照ポインタ
3	検査項目	PDF^PDF ファイル^JHSE012	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE012、表現する内容：ファイルの拡張子が"PDF"である。
5	検査値	/EndoReportOut/ DOC_201601192152100.pdf	検査報告書ファイルのパス
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

（1F-2）検査報告書通知応答メッセージ（HIS→REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダあり	
	生検採取部位	胃穹窿部（胃底部）	
	生検採取部位	胃体部	
	レポートファイルのパス	/EndoReportOut/ DOC_201601192152100.pdf	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_ZEBRA||20160120162108||ACK^T02^ACK|HIS_20160120162108|P|2.5||||
   |JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|REP_20160120162059<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付／時間	20160120162108	
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20160120162108	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	REP_20160120162059	

© JAHIS 2022

Case 2 上部消化管　処置（治療）を含む依頼　ーEMRー詳細手技指示あり

（2A-1）内視鏡検査依頼（HIS→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	女（F）	
	オーダ番号	201601191835230	
	入外区分	入院（I）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡治療	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 16 時 50 分	
依頼詳細情報	血液型	A 型	
	HBs 抗原	陰性(-)	
	病理診断	病変部は癌	
	内視鏡依頼	胃上部病変部切除。	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20160120103255||OMG^O19^OMG_O19
    |HIS_20160120103255|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P||19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東
      京都港区虎ノ門７－１９－９||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^^N||||000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002||||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌||||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。||||||F<cr>
ORC|CH|201601191835231|||SC|||201601191835230|20160119115025|000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
    (EMR)^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601191835230|WALK<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ **MSH セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120103255	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20160120103255	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ **PID セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ **PV1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

© JAHIS 2022

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	血液型	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	胃上部病変部切除。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601191835230	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601191835230	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

© JAHIS 2022

（2B-1）内視鏡検査通知（EIS→PACS/REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	女（F）	
	オーダ番号	201601191835230	
	入外区分	入院（I）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2016.543233.2	
	Accession Number	A201601310050000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡治療	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 16 時 50 分	
依頼詳細情報	血液型	A 型	
	HBs 抗原	陰性(-)	
	病理診断	病変部は癌	
	内視鏡依頼	胃上部病変部切除。	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20160120103258||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20160120103258|P|2.5|||||
    JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ
    ^^^^^L^P~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^^L^A||19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^^N||||000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002||||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌||||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。||||||F<cr>
ORC|CH|201601191835231|||SC|||201601191835230|20160119115025|000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
    (EMR)^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601191835230|WALK<cr>
```

© JAHIS 2022

```
IPC|A201601310050000||1.2.392.1114.2016.543233.2||ES<cr>
<EOM>
```

■ **MSH セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付／時間	20160120103258	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103258	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ **PID セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福 岡 ^ 千 尋 ^^^^^L^I~ フ ク オ カ ^ チ ヒ ロ ^^^^^L^P~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^^L^A	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ **PV1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位のOBR（OBR-2の値が "201601191835230"であるもの）に続くOBXの連番
2	値型	TX	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	胃上部病変部切除。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601191835230	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601191835230	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601310050000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.2	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20160120103259||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20160120103259|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ
    ^^^^^L^P~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^^L^A||19801021|F||| ^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
```

© JAHIS 2022

```
PV1||I|E02^21^^^^N||||000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002||||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌||||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。||||||F<cr>
ORC|CH|201601191835231|||SC|||201601191835230|20160119115025|000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
    (EMR)^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601191835230|WALK<cr>
IPC|A201601310050000||1.2.392.1114.2016.543233.2||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付／時間	20160120103259	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103259	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福 岡 ^ 千 尋 ^^^^^L^I~ フ ク オ カ ^ チ ヒ ロ ^^^^^L^P~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^^L^A	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	胃上部病変部切除。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601191835230	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601191835230	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ **IPC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601310050000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.2	
5	モダリティ	ES	

© JAHIS 2022

（2D-1）内視鏡検査実施報告（EIS→HIS）

項目名			項目値	備考
オーダ共通		患者 ID	97531111	
		漢字氏名	福岡 千尋	
		カナ氏名	フクオカ チヒロ	
		生年月日	1980 年 10 月 21 日	
		性別	女（F）	
		オーダ番号	201601191835230	
		入外区分	入院（I）	
		依頼科	内科（01）	
		依頼医	東京 和夫	
		オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒	
		オーダ更新者	東京 和夫	
		Study Instance UID	1.2.392.1114.2016.543233.2	
		Accession Number	A201601310050000	
		モダリティ	ES	
依頼情報		検査項目	上部消化管内視鏡治療	
		検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 16 時 50 分	
依頼詳細情報		血液型	A 型	
		HBs 抗原	陰性(-)	
		病理診断	病変部は癌	
		内視鏡依頼	胃上部病変部切除。	
検査/手技詳細	#1（子オーダ）	オーダ番号（子オーダ）	201601191835231	
		検査	粘膜切除術	
		実施者	大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）	
		開始時刻	2016 年 1 月 20 日 17 時 10 分 12 秒	
		終了時刻	2016 年 1 月 20 日 17 時 25 分 20 秒	
		薬品	ガスコンドロップ 2%（12ml、HOT コード：104232001）、キシロカインゼリー（1ml、HOT コード：101677202）、キシロカインスプレー（1 回、HOT コード：101682602）、セルシン 5mg（11 アンプル、HOT コード：100555401）	
		器材	K-001（JAN コード：4953170035951）	
		使用スコープ	GIF-XQ240（JAN コード：4953170067938）	
	#2（子オーダ）	オーダ番号（子オーダ）	201601191835232	
		検査	胃生検	
		実施者	大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）	
		生検実施時刻	2016 年 1 月 20 日 17 時 26 分 55 秒	
		器材	FB-19C-1（JAN コード：4953170029578）	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20160120173530||ORU^R01^ORU_R01|EIS_201601201735300|P|2.5||
    |||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P||19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東
    京都港区虎ノ門７－１９－９||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^^N||||000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|201601191835230|||CM||||20160120172530|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
```

© JAHIS 2022

```
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBX|1|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601310050000||||||F<cr>
OBX|2|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.2||||||F<cr>
OBX|3|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|PA|201601191835230|||CM||||20160120172530|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002||||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌||||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。||||||F<cr>
OBX|5|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601310050000||||||F<cr>
OBX|6|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.2||||||F<cr>
OBX|7|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|CH|201601191835231|||CM|||201601191835230|20160120172530|000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>
OBR||201601191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
    (EMR)^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601191835230|WALK<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
ZE1|1|RS|21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LENDO<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-P1^開始時間^JHSE008||20160120171012||||||F<cr>
OBX|6|TS|TM-P2^終了時間^JHSE008||20160120172520||||||F<cr>
OBX|7|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||104232001^ガスコンドロップ 2%^HOT^12^ML&ミリリットル&MR9P||||||F<cr>
OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101677202^キシロカインゼリー^HOT^1^ML&ミリリットル&MR9P||||||F<cr>
OBX|9|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^TIME&回&JHSE||||||F<cr>
OBX|10|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン 5mg^HOT^11^AMP&アンプル&MR9P||||||F<cr>
OBX|11|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170035951^K-001^JAN||||||F<cr>
OBX|12|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170067938^GIF-XQ240^JAN||||||F<cr>
OBX|13|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601310050000||||||F<cr>
OBX|14|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.2||||||F<cr>
OBX|15|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|CH|201601191835232|||CM|||201601191835230|20160119115025|000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>
OBR||201601191835232||11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO||||||||||||000038^東
    京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601191835230|WALK<cr>
```

© JAHIS 2022

```
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
ZE1|1|RS|11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検時間^JHSE008||20160120172655||||||F<cr>
OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN||||||F<cr>
OBX|7|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601310050000||||||F<cr>
OBX|8|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.2||||||F<cr>
OBX|9|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20160120173530	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_201601201735300	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120172530	オーダ更新日時

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	CART：患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	A201601310050000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.2	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、そ

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			の前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：モダリティ
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120172530	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	CART：患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が"201601191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が"201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	胃上部病変部切除。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A201601200000002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543235.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835230"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601191835230	
9	トランザクション日時	20160120172530	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **ZE1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く ZE1 の連番
2	制御コード　予定／実施	RS	RS：実績
3	手技	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LENDO	

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^ 正従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^ 契約従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^ 正従業員の内視鏡技師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^ 正従業員の看護師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時間^JHSE008	
5	検査値	20160120171012	時刻を YYYYMMDDHHMMSS

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時間^JHSE008	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：終了時間
5	検査値	20160120172520	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	104232001^ガスコンドロップ 2%^HOT^12^ML&ミリリットル&MR9P	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	101677202^キシロカインゼリー^HOT^1^ML&ミリリットル&MR9P	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^TIME&回&MR9P	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	100555401^セルシン 5mg^HOT^11^AMP&アンプル&MR9P	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	
5	検査値	4953170035951^K-001^JAN	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	
5	検査値	4953170067938^GIF-XQ240^JAN	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	13	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A201601200000002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	14	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543235.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	15	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835232	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601191835230	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835232	
4	検査項目群 ID	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601191835230	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835232" であるもの）に続く ZE1 の連番
2	制御コード　予定／実施	RS	RS：実績
3	手技	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
		^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検時間^JHSE008	
5	検査値	20160120172655	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"で

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			あるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A201601200000002	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543235.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

（2E-1）検査報告書状態通知（REPORT→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	女（F）	
	オーダ番号	201601191835230	
	入外区分	入院（I）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡治療	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 16 時 50 分	
依頼詳細情報	血液型	A 型	
	HBs 抗原	陰性(-)	
	病理診断	病変部は癌	
	内視鏡依頼	胃上部病変部切除。	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_201601200010000	

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20160120174058||
    MDM^T01^MDM_T01|20160120174058.235|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P||19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東
    京都港区虎ノ門７－１９－９||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^^N||||000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|201601191835230|||CM||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201601191835230|||CM||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|CH|201601191835231|||CM|||201601191835230|20160119115025|000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
    (EMR)^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601191835230|WALK<cr>
TXA|1|DI||||||20160120174045|123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201601200010000||201601191835230|||AU<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	メッセージ日付／時間	20160120174058	
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	20160120174058.235	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE（検査付帯情報）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

© JAHIS 2022

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601191835230	
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601191835230	
30	患者移動モード	WALK	CART：患者は徒歩で移動する

© JAHIS 2022

■ **TXA セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID ー TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
8	編集日付／時刻	20160120174045	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード／名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
12	一意的な文書番号	DOC_201601200010000	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	201601191835230	報告書の対象となるオーダの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

© JAHIS 2022

(2F-1) 検査報告書通知 (REPORT→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	女 (F)	
	オーダ番号	201601191835230	
	入外区分	入院 (I)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡治療	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 16 時 50 分	
依頼詳細情報	血液型	A 型	
	HBs 抗原	陰性(-)	
	病理診断	病変部は癌	
	内視鏡依頼	胃上部病変部切除。	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダあり	
	生検採取部位		
	生検採取部位		
	レポートファイルのバイナリ	^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc…dD4NCg==?=	
	レポートファイルのパス		


```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20160120174058||MDM^T02^MDM_T02|20160120174058.235|P|2.5
    |||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P||19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東
    京都港区虎ノ門７－１９－９||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193<cr>

PV1||I|E02^21^^^^N||||000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>

ORC|RE|201601191835230|||CM||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>

OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>

ORC|PA|201601191835230|||CM||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>

OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>

ORC|CH|201601191835231|||CM|||201601191835230|20160119115025|000038^東京^和夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>

OBR||201601191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
    (EMR)^LENDO||||||||||||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601191835230|WALK<cr>

TXA|1|DI||||||20160120174045|123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201601200010000||201601191835230|||AU<cr>

OBX|1|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601200010000||||||F<cr>

OBX|2|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543353.3||||||F<cr>

OBX|3|CWE|PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004||Y^病理オーダあり^JHSE013||||||F<cr>
```


© JAHIS 2022

```
OBX|4|ED|EP01^Endoscopy Report for Pathology
   Order^JHSE003||^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc…dD4NCg==?=||||||F
   <cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120174058	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	20160120174058.235	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P	
7	生年月日	19801021	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	E02^21^^^^N	
7	主治医	000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE（検査付帯情報）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

© JAHIS 2022

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601191835230	
9	トランザクション日時	20160119115025	オーダ更新日時
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	E05^01^^^^N	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	I	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	
9	優先度	R	Routine=R

© JAHIS 2022

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR)^LENDO	
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601191835230	
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID ― TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
8	編集日付／時刻	20160120174045	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード／名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
12	一意的な文書番号	DOC_201601200010000	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	201601191835230	報告書の対象となるオーダの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A201601200010000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543353.3	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835231"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE004、表現する内容：病理検査依頼

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	検査値	Y^病理オーダあり^JHSE013	病理オーダあり
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152102"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ED	ED：暗号化されたデータ
3	検査項目	EP01^Endoscopy Report for Pathology Order^JHSE003	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE003、表現する内容："Endoscopy Report for Pathology Order"
5	検査値	^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc…dD4NCg==?=	検査報告書ファイルのバイナリ
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

Case 3 ERCP（詳細手技依頼、検体取得なし、ERCP として放射線部門へ同時にオーダ）

（3A-1）内視鏡検査依頼（HIS→RIS、EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	12345677	
	漢字氏名	江戸 小太郎	
	カナ氏名	エド コタロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201602141821590	
	入外区分	入院（I）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	中田 隆	
	オーダ更新日時	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒	
	オーダ更新者	中田 隆	
依頼情報	検査項目	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡.ERCP	
	検査開始日時	2016 年 2 月 21 日 10 時 30 分	
依頼詳細情報	所見	以前黄疸を主訴とし近医を受診	
	臨床病名	胆管/膵癌の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20160216112506||OMG^O19^OMG_O19|
   HIS_20160216112506_2|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^^L^P||19501214|M|||
   ^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|S03^30^^^^N||||112233^中田^隆
   ^^^^^^^L^^^^^I|||01||||||||||||||||||||||||||||||20160101<cr>
ORC|NW|201602141821590|||SC||||20160214182159|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201602141821590|||SC||||20160214182159|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胆管/膵癌の疑い||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
ORC|CH|201602141821591|||SC|||201602141821590|20160214182159|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBR||201602141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO|||
   20160221103000||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201602141821590|WALK<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	RIS_TOKYO	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
		EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20160216112506	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20160216112506_2	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ **PID セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^^L^P	患者名（漢字）、患者名（カナ）
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号―自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ **PV1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	S03^30^^^^N	S03（南棟３階） 30（30 号室）＜患者「江戸 小太郎」の居場所＞
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
10	診療部門	01	01（内科）＜患者「江戸 小太郎」の居場所の診療科＝入院科＞
44	入院日時	20160101	入院日

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160214182159	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

© JAHIS 2022

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160214182159	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	R（ルーチン）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

© JAHIS 2022

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	MS3-34（JHSE009：臨床病名）
5	検査値	胆管/膵癌の疑い	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	MS3-04（JHSE009：内視鏡検査理由）
5	検査値	臨床病名に対する精査	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201602141821590	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160214182159	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	R（ルーチン）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
29	親番号	201602141821590	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

© JAHIS 2022

（3B-1）内視鏡検査通知（EIS→PACS/REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	12345677	
	漢字氏名	江戸 小太郎	
	カナ氏名	エド コタロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201602141821590	
	入外区分	入院（I）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	中田 隆	
	オーダ更新日時	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒	
	オーダ更新者	中田 隆	
	アクセッション番号	A201602161230000	
	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.3	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡.ERCP	
	検査開始日時	2016 年 2 月 21 日 10 時 30 分	
依頼詳細情報	所見	以前黄疸を主訴とし近医を受診	
	臨床病名	胆管/膵癌の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20160216123012||OMI^O23^OMI_O23|
   EIS_20160216123012_1|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A||
   19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>

PV1||I|S03^30^^^^N||||112233^中田^隆
   ^^^^^^^L^^^^^I|||01||||||||||||||||||||||||||||||||20160101<cr>

ORC|NW|201602141821590|||SC||||20160214182159|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>

OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>

IPC|A201602161230000||1.2.392.1114.2016.543233.3||ES<cr>

ORC|PA|201602141821590|||SC||||20160214182159|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>

OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>

OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>

OBX|2|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胆管/膵癌の疑い||||||F<cr>

OBX|3|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>

IPC|A201602161230000||1.2.392.1114.2016.543233.3||ES<cr>

ORC|CH|201602141821591|||SC|||201602141821590|20160214182159|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>

OBR||201602141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO|||
   20160221103000||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201602141821590|WALK<cr>

IPC|A201602161230000||1.2.392.1114.2016.543233.3||ES<cr>
```

© JAHIS 2022

<EOM>

■ **MSH セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日時	20160216123012	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160216123012_1	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ **PID セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江 戸 ^ 小 太 郎 ^^^^^L^I~ エ ド ^ コ タ ロ ウ ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A	患者名（漢字）、患者名（カナ）、患者名（英字）
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号―自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ **PV1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	S03^30^^^^N	S03（南棟３階） 30（30 号室）＜患者「江戸 小太郎」の居場所＞
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
10	診療部門	01	01（内科） ＜患者「江戸 小太郎」の居場所の診療科＝入院科＞
44	入院日時	20160101	入院日

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160214182159	2016 年２月 14 日 18 時 21 分 59 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセッション番号	A201602161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.3	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160214182159	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	MS3-34（JHSE009：臨床病名）
5	検査値	胆管/膵癌の疑い	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	MS3-04（JHSE009：内視鏡検査理由）
5	検査値	臨床病名に対する精査	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセッション番号	A201602161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.3	
5	モダリティ	ES	

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201602141821590	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160214182159	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
29	親番号	201602141821590	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセッション番号	A201602161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.3	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20160216123012||OMI^O23^OMI_O23|
   EIS_20160216123012_2|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A||
   19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|S03^30^^^^N||||112233^中田^隆
   ^^^^^^^L^^^^^I|||01||||||||||||||||||||||||||||||||20160101<cr>
ORC|NW|201602141821590|||SC||||20160214182159|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
IPC|A201602161230000||1.2.392.1114.2016.543233.3||ES<cr>
ORC|PA|201602141821590|||SC||||20160214182159|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胆管/膵癌の疑い||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
IPC|A201602161230000||1.2.392.1114.2016.543233.3||ES<cr>
ORC|CH|201602141821591|||SC|||201602141821590|20160214182159|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
```

© JAHIS 2022

```
OBR||201602141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO|||
   20160221103000||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201602141821590|WALK<cr>
IPC|A201602161230000||1.2.392.1114.2016.543233.3||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日時	20160216123012	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160216123012_2	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江 戸 ^ 小 太 郎 ^^^^^L^I~ エ ド ^ コ タ ロ ウ ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A	患者名（漢字）、患者名（カナ）、患者名（英字）
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号―自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	S03^30^^^^N	S03（南棟３階） 30（30 号室）＜患者「江戸 小太郎」の居場所＞
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
10	診療部門	01	01（内科） ＜患者「江戸 小太郎」の居場所の診療科＝入院科＞
44	入院日時	20160101	入院日

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160214182159	2016 年２月 14 日 18 時 21 分 59 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセッション番号	A201602161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.3	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160214182159	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	MS3-34（JHSE009：臨床病名）
5	検査値	胆管/膵癌の疑い	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	MS3-04（JHSE009：内視鏡検査理由）
5	検査値	臨床病名に対する精査	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセッション番号	A201602161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.3	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201602141821590	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160214182159	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
29	親番号	201602141821590	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセッション番号	A201602161230000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.3	
5	モダリティ	ES	

© JAHIS 2022

（3D-1）内視鏡検査実施報告（EIS→HIS）

項目名			項目値	備考
オーダ共通		患者 ID	12345677	
		漢字氏名	江戸 小太郎	
		カナ氏名	エド コタロウ	
		生年月日	1950 年 12 月 14 日	
		性別	男（M）	
		オーダ番号	201602141821590	
		入外区分	入院（I）	
		依頼科	内科（01）	
		依頼医	中田 隆	
		オーダ更新日時	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒	
		オーダ更新者	中田 隆	
		アクセッション番号	A201602161230000	
		スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.3	
		モダリティ	ES	
依頼情報		検査項目	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡	
		検査開始日時	2016 年 2 月 21 日 10 時 30 分	
依頼詳細情報		所見	以前黄疸を主訴とし近医を受診	
		臨床病名	胆管/膵癌の疑い	
		内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査/手技詳細	子オーダ	オーダ番号	201602141821591	親オーダのオーダ番号は 201602141821590
		検査	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡.ERCP	
		実施者	虎ノ門 太郎（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
		開始時刻	2016 年 2 月 21 日 10 時 51 分 12 秒	
		終了時刻	2016 年 2 月 21 日 11 時 41 分 21 秒	
		実施加算項目	ERCP	
		薬品	ガスコンドロップ 2%(12ml、HOT コード：104232001)、キシロカインゼリー(1ml、HOT コード：101677202)、キシロカインスプレー(1 回、HOT コード：101682602)、セルシン 5mg(1 アンプル、HOT コード：100555401)、イオパミロン(1 瓶、HOT コード： 111832201)	
		器材	造影チューブ PR-100-1(JAN コード：4953170183560)	
		使用スコープ	GIF-XQ240（JAN コード：4953170067938）	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20160221120525||ORU^R01^ORU_R01|
   EIS_201602211205250|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^^L^P||19501214|M|||
   ^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>

PV1||I|S03^30^^^^N||||112233^中田^隆
   ^^^^^^^L^^^^^I|||01||||||||||||||||||||||||||||||||20160101<cr>

ORC|NW|201602141821590|||CM||||20160221120525|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>

OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>

TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>

OBX|1|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201602161230000||||||F<cr>

OBX|2|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.3||||||F<cr>
```

© JAHIS 2022

```
OBX|3|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|PA|201602141821590|||CM||||20160221120525|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胆管/膵癌の疑い||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
OBX|4|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201602161230000||||||F<cr>
OBX|5|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.3||||||F<cr>
OBX|6|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|CH|201602141821591|||CM|||201602141821590|20160221120525|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
    112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|N02^S001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
OBR||201602141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO|||
    20160221103000||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201602141821590|WALK<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
ZE1|1|RS|23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO|1<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-P1^開始時間^JHSE008||20160221105112||||||F<cr>
OBX|6|TS|TM-P2^終了時間^JHSE008||20160221114121||||||F<cr>
OBX|7|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||104232001^ガスコンドロップ 2%^HOT^12^ML &ミリリットル&MR9P||||||F<cr>
OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101677202^キシロカインゼリー^HOT^1^ ML&ミリリットル&MR9P||||||F<cr>
OBX|9|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^TIME&回&MR9P||||||F<cr>
OBX|10|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&アンプル&MR9P||||||F<cr>
OBX|11|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||111832201^イオパミロン^HOT^1^BTL&瓶&MR9P||||||F<cr>
OBX|12|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170183560^PR-100-1^JAN||||||F<cr>
OBX|13|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170067938^GIF-XQ240^JAN||||||F<cr>
OBX|14|CWE|PF-01^実施加算項目^JHSE009||23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO||||||F<cr>
OBX|15|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201602161230000||||||F<cr>
OBX|16|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.3||||||F<cr>
OBX|17|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日時	20160221120525	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_201602211205250	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江 戸 ^ 小 太 郎 ^^^^^L^I~ エ ド ^ コ タ ロ ウ ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A	患者名（漢字）、患者名（カナ）、患者名（英字）
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	S03^30^^^^N	S03（南棟３階） 30（30 号室）＜患者「江戸 小太郎」の居場所＞
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
10	診療部門	01	01（内科） ＜患者「江戸 小太郎」の居場所の診療科＝入院科＞
44	入院日時	20160101	入院日

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160221120525	2016 年 2 月 21 日 12 時 5 分 25 秒に実績登録操作を行った
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			所までくる＞

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE010、表現する内容 : Accession Number
5	検査値	A201602161230000	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE010、表現する内容 : Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.3	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE010、表現する内容 : モダリティ
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

© JAHIS 2022

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160221120525	2016 年 2 月 21 日 12 時 5 分 25 秒に実績登録操作を行った
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード） ＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	MS3-34（JHSE009：臨床病名）
5	検査値	胆管/膵癌の疑い	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	MS3-04（JHSE009：内視鏡検

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			査理由）
5	検査値	臨床病名に対する精査	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	IP-01（JHSE010 : アクセッション番号）
5	検査値	A201602161230000	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	IP-02（JHSE010 : スタディインスタンス UID）
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.3	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	IP-03（JHSE010 : モダリティ）
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201602141821590	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160221120525	2016 年 2 月 21 日 12 時 5 分 25 秒に実績登録操作を行った
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード） ＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
29	親番号	201602141821590	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	20160221103000 ＜2016 年 2 月 21 日の 10 時 30 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	制御コード	RS	
3	手技	23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO	
4	手技回数	1	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^ 正従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：987654、姓：虎ノ門、名：太郎、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^ 契約従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	XCN	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value（職種）.Value（雇用形態）^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名（職種）.コーディングシステム名（雇用形態）、表現する内容：正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時間^JHSE008	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：開始時間
5	検査値	20160221105112	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時間^JHSE008	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：開始時間
5	検査値	2016022111412	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	値型	ZRD	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：薬品
5	検査値	104232001^ガスコンドロップ 2%^HOT^12^ML&ミリリットル&MR9P	記述形式：識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value（単位略号）&Description（単位略号）&MR9P
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：薬品
5	検査値	101677202^キシロカインゼリー^HOT^1^ ML&ミリリットル&MR9P	記述形式：識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value（単位略号）&Description（単位略号）&MR9P
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：薬品
5	検査値	101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^TIME&回&MR9P	記述形式：識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value（単位略号）&Description（単位略号）&MR9P
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：薬品
5	検査値	100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&アンプル&MR9P	記述形式：識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value（単位略号）&Description（単位略号）&MR9P
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	
2	値型	ZRD	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：薬品
5	検査値	111832201^イオパミロン^HOT^1^BTL&瓶&MR9P	記述形式：識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value（単位略号）&Description（単位略号）&MR9P
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：器材
5	検査値	4953170183560^PR-100-1^JAN	PR-100-1
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	13	
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：内視鏡
5	検査値	4953170067938^GIF-XQ240^JAN	GIF-XQ240
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	14	
2	値型	CWE	
3	検査項目	PF-01^実施加算項目^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：実施加算項目
5	検査値	23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：LENDO、表現する内容：ERCP
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	15	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	IP-01（JHSE010：アクセッション番号）
5	検査値	A201602161230000	
11	検査結果状態	F	最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	16	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	IP-02（JHSE010 : スタディインスタンス UID）
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.3	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	17	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	IP-03（JHSE010 : モダリティ）
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	最終結果

© JAHIS 2022

（3E-1）検査報告書状態通知（REPORT→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	12345677	
	漢字氏名	江戸 小太郎	
	カナ氏名	エド コタロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201602141821590	
	入外区分	入院（I）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	中田 隆	
	オーダ更新日時	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒	
	オーダ更新者	中田 隆	
依頼情報	検査項目	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡	
	検査開始日時	2016 年 2 月 21 日 10 時 30 分	
依頼詳細情報	所見	以前黄疸を主訴とし近医を受診	
	臨床病名	胆管/膵癌の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_201602141821590	

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20160222144802||MDM^T01^MDM_T01|
   REP_20160222144802_1|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A||
   19501214|M|||^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|S03^30^^^^N||||112233^中田^隆
   ^^^^^^^L^^^^^I|||01||||||||||||||||||||||||||||||||20160101<cr>
ORC|RE|201602141821590|||CM||||20160222142912|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201602141821590|||CM||||20160222142912|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|CH|201602141821591|||CM|||201602141821590|20160222142912|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBR||201602141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO|||
   20160221103000||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201602141821590|WALK<cr>
TXA|1|DI||||||20160222142905|987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201602141821590||
   201602141821590|||AU<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20160222144802	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	REP_20160222144802_1	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江 戸 ^ 小 太 郎 ^^^^^L^I~ エ ド ^ コ タ ロ ウ ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A	患者名（漢字）、患者名（カナ）、患者名（英字）
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	S03^30^^^^N	S03（南棟３階） 30（30 号室）＜患者「江戸 小太郎」の居場所＞
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
10	診療部門	01	01（内科） ＜患者「江戸 小太郎」の居場所の診療科＝入院科＞
44	入院日時	20160101	入院日

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	検査付帯情報
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160222142912	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05（病棟コード） 01（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	
9	優先度	R	ルーチン

© JAHIS 2022

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	検査付帯情報
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160222142912	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05（病棟コード） 01（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201602141821590	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160222142912	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05（病棟コード） 01（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
29	親番号	201602141821590	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK　＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	文書タイプ	DI	画像診断
8	編集日付／時刻	20160222142905	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起票者コード／名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：987654、姓：虎ノ門、名：太郎、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
12	一意的な文書番号	DOC_201602141821590	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	201602141821590	
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

© JAHIS 2022

（3F-1）検査報告書通知（REPORT→HIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	12345677	
	漢字氏名	江戸 小太郎	
	カナ氏名	エド コタロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201602141821590	
	入外区分	入院（I）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	中田 隆	
	オーダ更新日時	2016 年 2 月 14 日 18 時 21 分 59 秒	
	オーダ更新者	中田 隆	
依頼情報	検査項目	治療.胆・膵.十二指腸内視鏡	
	検査開始日時	2016 年 2 月 21 日 10 時 30 分	
依頼詳細情報	所見	以前黄疸を主訴とし近医を受診	
	臨床病名	胆管/膵癌の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダなし	

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20160222144802||MDM^T02^MDM_T02|
   REP_20160222144802_2|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A||
   19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|S03^30^^^^N||||112233^中田^隆
   ^^^^^^^L^^^^^I|||01||||||||||||||||||||||||||||||||20160101<cr>
ORC|RE|201602141821590|||CM||||20160222142912|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201602141821590|||CM||||20160222142912|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBR||201602141821590||23^治療.胆・膵^LENDO|||20160221103000||||||||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|CH|201602141821591|||CM|||201602141821590|20160222142912|112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||
   112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160221103000||R<cr>
OBR||201602141821591||23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO|||
   20160221103000||||||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201602141821590|WALK<cr>
TXA|1|DI|multipart|||||20160222142905|987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201602141821590||
   201602141821590|||AU<cr>
OBX|1|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201602161230000||||||F<cr>
OBX|2|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.3||||||F<cr>
OBX|3|CWE|^PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004 ||N^病理オーダなし^JHSE013||||||F<cr>
OBX|4|ED|EP01^Endoscopy Report for Pathology Order^JHSE003^REPORT||
   ^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc…dD4NCg==?=||||||F<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日時	20160222144802	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20160222144802_2	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	江 戸 ^ 小 太 郎 ^^^^^L^I~ エ ド ^ コ タ ロ ウ ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A	患者名（漢字）、患者名（カナ）、患者名（英字）
7	生年月日	19501214	生年月日
8	性別	M	性別
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	S03^30^^^^N	S03（南棟３階） 30（30 号室）＜患者「江戸 小太郎」の居場所＞
7	担当医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
10	診療部門	01	01（内科） ＜患者「江戸 小太郎」の居場所の診療科＝入院科＞
44	入院日時	20160101	入院日

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	検査付帯情報
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160222142912	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05（病棟コード） 01（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	
9	優先度	R	ルーチン

© JAHIS 2022

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160222142912	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05（病棟コード） 01（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821590	
4	検査項目群 ID	23^治療.胆・膵^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201602141821590	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160222142912	
10	入力者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
12	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05（病棟コード） 01（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160221103000	
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201602141821591	
4	検査項目群 ID	23000000301^治療.胆・膵.-.-.-.ERCP^LENDO	
7	検査日時	20160221103000	
16	依頼者	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	中田 隆（職員番号 112233）
29	親番号	201602141821590	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK　＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	文書タイプ	DI	画像診断
8	編集日付／時刻	20160222142905	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起票者コード／名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：987654、姓：虎ノ門、名：太郎、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
12	一意的な文書番号	DOC_201602141821590	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	201602141821590	
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	IP-01（JHSE010：アクセッション番号）
5	検査値	A201602161230000	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型		
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	IP-02（JHSE010：スタディインスタンス UID）
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.3	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	CWE	
3	検査項目	^PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004	PATHOODR（JHSE004：病理検査依頼）

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	検査値	N^病理オーダなし^JHSE013	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	ED	
3	検査項目	EP01^Endoscopy Report for Pathology Order^JHSE003^REPORT	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE003、表現する内容 : "Endoscopy Report for Pathology Order"
5	検査値	multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8? ^B?PD94bWwgdmVyc…dD4NCg==?=	検査報告書ファイルのバイナリ
11	検査結果状態	F	最終結果

© JAHIS 2022

Case 4 超音波内視鏡併用（詳細手技依頼、複数モダリティ指定）

（4A-1）内視鏡検査実施報告（EIS→HIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	12345677	
	漢字氏名	江戸小太郎	
	カナ氏名	エド　コタロウ	
	生年月日	1949 年 11 月 13 日	
	性別	男	
	オーダ番号	20161019153020	
	入外区分	入院	
	依頼科	内科	
	依頼医	縞原善夫	
	オーダ日時	2016 年 10 月 20 日の 14 時 30 分	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査 超音波内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 10 月 20 日の 14 時 30 分	
	臨床病名	胃底部に病変あり。前回検査のサンプルの病理検査の結果,偏平上皮癌（臨床病名）	
	内視鏡検査理由	粘膜下腫瘍の壁進達度の精査	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20161019153020||OMG^O19^OMG_O19|20161019153020.001|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^^L^P||19491113|M|||^^^^105-0004^^H^東
    京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010 <cr>
PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^^N||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|201610190012400|||SC||||20161019152915|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
    善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201610190012400|||SC||||20161019152915|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
    善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||175.3|cm^cm^ISO+|||||F<cr>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||83.4|kg^kg^ISO+|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-03^内視鏡所見^JHSE009||胃底部に病変あり。||||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||前回検査のサンプルの病理検査の結果,偏平上皮癌。||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||粘膜下腫瘍の壁進達度の精査||||||F<cr>
ORC|CH|201610190012401|||SC|||201610190012400|20161019152915|73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012401||11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視鏡.-^LENDO||||||||||||73125393^
    縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||20161019001240 0|WALK<cr>
ORC|CH|201610190012402|||SC|||201610190012400|20161019152915|73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
```

© JAHIS 2022

```
OBR||201610190012402||11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視鏡.-^LENDO||||||||||||73125393^縞
    原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201610190012400|WALK<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20161019153020	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	20161019153020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^^L^P	
7	生年月日	19491113	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	N05^N5901^N5901-02^^^N	N05：北棟５F N5901：N5901 号室 N5901-02：N0.2 ベッド
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	1	内科　患者の入院科

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
5	オーダ状態	SC	
9	トランザクション日時	20161019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
5	オーダ状態	SC	
9	トランザクション日時	20161019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟１F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	NM	
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	検査値	175.3	
6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	検査値	83.4	
6	単位	kg^kg^ISO+	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	MS3-03^内視鏡所見^JHSE009	
5	検査値	胃底部に病変あり。	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	前回検査のサンプルの病理検査の結果,偏平上皮癌。	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	粘膜下腫瘍の壁進達度の精査	
11	検査結果状態	F	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	201610190012401	
5	オーダ状態	SC	
8	親	201610190012400	
9	トランザクション日時	20161019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 1 F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012401	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視鏡.-^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	201610190012400	
30	患者移動モード	WALK	

© JAHIS 2022

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	201610190012402	
5	オーダ状態	SC	
8	親	201610190012400	
9	トランザクション日時	20161019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟１F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012402	
4	検査項目群 ID	11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視鏡.-^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	201610190012400	
30	患者移動モード	WALK	

© JAHIS 2022

（4B-1）内視鏡検査通知（EIS→PACS/REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	オーダ番号	20161019154530.1	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1118.2016.543234.	
	Accession Number	A201610190012400	
	モダリティ	ES	内視鏡

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20161019154530||OMI^O23^OMI_O23|20161019154530.123|P|2.5|||||
    JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ
    ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A||19491113|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010 <cr>
PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^^N||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|201610190012400|||SC||||20161019152915|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
    善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
IPC|A201610190012400||1.2.392.1118.2016.543234.1||ES<cr>
ORC|PA|201610190012400|||SC||||20161019152915|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
    善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^ MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||175.3|cm^cm^ISO+|||||F<cr>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||83.4|kg^kg^ISO+|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-03^内視鏡所見^JHSE009||胃底部に病変あり。||||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||前回検査のサンプルの病理検査の結果,偏平上皮癌。||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||粘膜下腫瘍の壁進達度の精査||||||F<cr>
IPC|A201610190012400||1.2.392.1118.2016.543234.1||ES<cr>
ORC|CH|201610190012401|||SC|||201610190012400|20161019152915|73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012401||11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視鏡.-^LENDO||||||||||||73125393^
    縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201610190012400|WALK<cr>
IPC|A201610190012400||1.2.392.1118.2016.543234.1||ES<cr>
ORC|CH|201610190012402|||SC|||201610190012400|20161019152915|73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012402||11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視鏡.-^LENDO||||||||||||73125393^縞
    原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201610190012400|WALK<cr>
IPC|A201610190012400||1.2.392.1118.2016.543234.1||ES<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20161019154539||OMI^O23^OMI_O23|20161019154539.934|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ
    ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A||19491113|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010 <cr>

PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^^N||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>

ORC|NW|201610190012400|||SC||||20161019152915|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
    善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>

OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>

IPC|A201610190012400||1.2.392.1118.2016.543234.1||ES<cr>

ORC|PA|201610190012400|||SC||||20161019152915|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
    善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^ MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>

OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>

OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||175.3|cm^cm^ISO+|||||F<cr>

OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||83.4|kg^kg^ISO+|||||F<cr>

OBX|3|TX|MS3-03^内視鏡所見^JHSE009||胃底部に病変あり。||||||F<cr>

OBX|4|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||前回検査のサンプルの病理検査の結果,偏平上皮癌。||||||F<cr>

OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||粘膜下腫瘍の壁進達度の精査||||||F<cr>

IPC|A201610190012400||1.2.392.1118.2016.543234.1||ES<cr>

ORC|CH|201610190012401|||SC|||201610190012400|20161019152915|73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>

OBR||201610190012401||11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視鏡.-^LENDO||||||||||||73125393^
    縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201610190012400|WALK<cr>

IPC|A201610190012400||1.2.392.1118.2016.543234.1||ES<cr>

ORC|CH|201610190012402|||SC|||201610190012400|20161019152915|73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>

OBR||201610190012402||11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視鏡.-^LENDO||||||||||||73125393^縞
    原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201610190012400|WALK<cr>

IPC|A201610190012400||1.2.392.1118.2016.543234.1||ES<cr>

<EOM>
```

© JAHIS 2022

【EIS→PACS へ送信する場合】

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付／時間	20161019154530	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	20161019154530.1	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付／時間	20161019154539	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	20161019154539.9	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【以下共通】

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19491113	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	N05^N5901^N5901-02^^^N	N05：北棟 5F N5901：N5901 号室 N5901-02：No.2 ベッド
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125387
10	病院サービス	1	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	オーダ状態	SC	
9	トランザクション日時	20161019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 1F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201610190012400	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2016.543234.1	
5	モダリティ	ES	内視鏡

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
5	オーダ状態	SC	
9	トランザクション日時	20161019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 1F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
30	患者移動モード	WALK	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	NM	
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	検査値	175.3	
6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	検査値	83.4	
6	単位	kg^kg^ISO+	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-03^内視鏡所見^JHSE009	
5	検査値	胃底部に病変あり。	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	前回検査のサンプルの病理検査の結果,偏平上皮癌。	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	粘膜下腫瘍の壁進達度の精査	
11	検査結果状態	F	

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201610190012400	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2016.543234.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	201610190012401	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	オーダ状態	SC	
8	親	201610190012400	
9	トランザクション日時	20161019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 1F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012401	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.胃底部. 上部通常内視鏡.-^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	201610190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201610190012400	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2016.543234.1	
5	モダリティ	ES	内視鏡

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	201610190012402	
5	オーダ状態	SC	
8	親	201610190012400	
9	トランザクション日時	20161019152915	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 1F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

© JAHIS 2022

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012402	
4	検査項目群 ID	11020303000^検査.上部.胃.胃底部 .超音波内視鏡.-^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	201610190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201610190012400	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2016.543234.1	
5	モダリティ	ES	

© JAHIS 2022

（4D-1）内視鏡検査実施報告（EIS→HIS）

項目名				項目値	備考
オーダ共通		患者 ID		12345677	
		漢字氏名		江戸小太郎	
		カナ氏名		エドコタロウ	
		生年月日		1949 年 11 月 13 日	
		性別		男	
		オーダ番号		201610190012400	
		入外区分		入院	
		依頼科		内科	
		依頼医		縞原善夫	
		メッセージ日時		2016 年 10 月 20 日 16 時 20 分 58 秒	
		Study Instance UID		1.2.392.1118.2016.543234.1	
		Accession Number		A201610190012400	
		モダリティ		ES	内視鏡
依頼情報		検査項目		上部消化管検査	
		検査開始日時		2016 年 10 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報		内視鏡所見		胃底部に病変あり	
		病理診断		偏平上皮癌	
		内視鏡検査理由		粘膜下腫瘍の壁進達度の精査	
検査/手技詳細	子オーダ＃1	オーダ番号		201610190012401	親オーダのオーダ番号は 201610190012400
		検査		十二指腸ファイバースコピー	
		実施者		虎ノ門太郎（医師）・小江戸義弘（医師）	
		開始時刻		2016/10/20 14:30:30	
		終了時刻		2016/10/20　15:06:16	
		実施加算項目			
		薬品		ガスコンドロップ 2%・キシロカインゼリー・キシロカインスプレー・セルシン 5mg・イオパミロン	
		使用スコープ		内視鏡 GIF-XQ240	
		使用物品		超音波プローブ UM-3R	
	子オーダ＃2	オーダ番号		201610190012402	親オーダのオーダ番号は 201601192152100
		手技＃1	検査	胃生検	
			実施者	虎ノ門太郎（医師）・小江戸義弘（医師）	
			介助者	名古屋良子（看護師）・尾張玲子（内視鏡技師）	
			生検実施時刻	2016 年 1 月 20 日 14 時 34 分	
			生検実施回数	２回	
			器材	生検鉗子（FB-19C-1）	
		手技＃2	検査	十二指腸生検	
			実施者	虎ノ門太郎（医師）・小江戸義弘（医師）	
			介助者	名古屋良子（看護師）・尾張玲子（内視鏡技師）	
			生検実施時刻	2016 年 1 月 20 日 14 時 46 分 23 秒	
			生検実施回数	１回	
			器材	生検鉗子（FB-19C-1）	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20161020162058|| ORU^R01^ORU_
   R01|20161020162058.452|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^^L^P||19491113|M|||^^^^105-0004^^H^東
   京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010 <cr>
PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^^N||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|201610190012400|||CM||||20161020162045|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
```

© JAHIS 2022

善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBX|1|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201610190012400||||||F<cr>
OBX|2|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1118.2016.543234.1||||||F<cr>
OBX|3|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|PA|201610190012400|||CM||||20161020162045|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||175.3|cm^cm^ISO+|||||F<cr>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||83.4|kg^kg^ISO+|||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-03^内視鏡所見^JHSE009||胃底部に病変あり。||||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||前回検査のサンプルの病理検査の結果,偏平上皮癌。||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||粘膜下腫瘍の壁進達度の精査||||||F<cr>
OBX|6|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201610190012400||||||F<cr>
OBX|7|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1118.2016.543234.1||||||F<cr>
OBX|8|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|CH|201610190012401|||CM|||201610190012400|20161020162045|73125393^縞原^善夫
^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科
^MML028||||||||||||I<cr>
OBR||201610190012401||1103^検査.上部.十二指腸^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201610190012400|WALK<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
ZE1|1|RS|11030003000^検査.上部.十二指腸.指示なし.超音波内視鏡.-^LENDO|1<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎
^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-P1^開始時刻^JHSE008||20161020143030||||||F<cr>
OBX|6|TS|TM-P2^終了時刻^JHSE008||20161020150616||||||F<cr>
OBX|7|CWE|PF-01^実施加算項目^JHSE009||11000003000^超音波内視鏡加算^LENDO||||||F<cr>
OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||104232001^ガスコンドロップ 2%^HOT^12^ML&ミリリットル&MR9P||||||F<cr>
OBX|9|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101677202^キシロカインゼリー^HOT^1^ML&ミリリットル&MR9P||||||F<cr>
OBX|10|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^TIME&回&MR9P||||||F
OBX|11|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&アンプル&MR9P||||||F<cr>
OBX|12|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||111832201^イオパミロン^HOT^1^BTL&瓶&MR9P||||||F<cr>
OBX|13|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170067938^GIF-XQ240^JAN||||||F|||||||2813073<cr>
OBX|14|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170078491^UM-3R^JAN||||||F|||||||2231088<cr>
OBX|15|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201610190012400||||||F<cr>

© JAHIS 2022

```
OBX|16|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1118.2016.543234.1||||||F<cr>
OBX|17|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|CH|201610190012402|||CM|||201610190012400|20161020162045|73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科
    ^MML028||||||||||||I<cr>
OBR||201610190012402||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201610190012400|WALK<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
ZE1|1|RS|11020001401^検査.上部.胃.指示なし.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO|2<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^ JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^ JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^ JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20161020143419||||||F<cr>
OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN^1^個||||||F<cr>
OBX|7|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201610190012400||||||F<cr>
OBX|8|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1118.2016.543234.1||||||F<cr>
OBX|9|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ZE1|2|RS|11030001401^検査.上部.十二指腸.指示なし.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO|1<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^ JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^ JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^ JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^ JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20161020144623||||||F<cr>
OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN^1^個||||||F<cr>
OBX|7|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201610190012400||||||F<cr>
OBX|8|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1118.2016.543234.1||||||F<cr>
OBX|9|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20161020162058	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_ R01	
10	メッセージ制御 ID	20161020162058.4	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19491113	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	N05^N5901^N5901-02^^^N	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125387
10	病院サービス	1	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
5	オーダ状態	CM	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーデ

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			ィングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	A201610190012400	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が"201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1118.2016.543234.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が"201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：モダリティ
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
5	オーダ状態	CM	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 1F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	NM	
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	検査値	175.3	
6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	検査値	83.4	
6	単位	kg^kg^ISO+	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-03^内視鏡所見^JHSE009	
5	検査値	胃底部に病変あり。	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	
5	検査値	前回検査のサンプルの病理検査の結果,偏平上皮癌。	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	粘膜下腫瘍の壁進達度の精査	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	CWE	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	^A201610190012400	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	^1.2.392.1118.2016.543234.1	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	
2	値型	CWE	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	^ES	
11	検査結果状態	F	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	201610190012401	
5	オーダ状態	CM	
8	親	201610190012400	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 1F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012401	
4	検査項目群 ID	1103^検査.上部.十二指腸^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201610190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	制御コード　予定／実施	RS	
3	手技	11030003000^検査.上部.十二指腸.指示なし.超音波	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
		内視鏡.-^LENDO	
4	手技回数	1	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時刻^JHSE008	
5	検査値	20161020143030	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時刻^JHSE008	
5	検査値	20161020150616	
11	検査結果状態	F	

© JAHIS 2022

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	値型	CWE	
3	検査項目	PF-01^実施加算項目^JHSE009	
5	検査値	11000003000^超音波内視鏡加算^LENDO	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	104232001^ガスコンドロップ 2%^HOT^12^ML&ミリリットル&MR9P	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	101677202^キシロカインゼリー^HOT^1^ML&ミリリットル&MR9P	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	101677202^キシロカインスプレー^HOT^1^TIME&回&MR9P	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&アンプル&MR9P	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	111832201^イオパミロン^HOT^1^BTL&瓶&MR9P	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	13	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	
5	検査値	4953170067938^GIF-XQ240^JAN	
11	検査結果状態	F	
18	装置コード	2813073	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	14	
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	
5	検査値	4953170078491^UM-3R^JAN	
11	検査結果状態	F	
18	装置コード	2231088	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	15	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A201610190012400	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	16	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2016.543234.1	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	17	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	201610190012402	
5	オーダ状態	CM	
8	親	201610190012400	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 1F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

© JAHIS 2022

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012402	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	201610190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	制御コード　予定／実施	RS	
3	手技	11020001401^検査.上部.胃.指示なし.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO	
4	手技回数	2	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：987654
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：345678
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：456789

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	
5	検査値	20161020143419	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN^1^個	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A201610190012400	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2016.543234.1	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	制御コード　予定／実施	RS	
3	手技	11030001401^検査.上部.十二指腸.指示なし.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO	
4	手技回数	1	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	XCN	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^ JHSE005.JHSE006	
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：987654
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^ JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：234567
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^ JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：345678
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師^ JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：456789
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	
5	検査値	20161020144623	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN^1^個	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A201610190012400	
11	検査結果状態	F	

© JAHIS 2022

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2016.543234.1	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	内視鏡
11	検査結果状態	F	

© JAHIS 2022

(4E-1) 検査報告書状態通知（REPORT→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	オーダ番号	20161020162058.2	
	メッセージ種別	検査報告書状態通知メッセージ	
	送信日時	2016 年 10 月 20 日 16 時 20 分 58 秒	
検査情報	実施者	縞原善夫	
	検査レポート作成者	虎ノ門太郎	
	検査レポート作成日時	2016 年 10 月 20 日 16 時 20 分 45 秒	
	文書番号	DOC_201610200010000	

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20161020162058||MDM^T01^MDM_T01|20161020162058.235|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ
    ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A||19491113|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^^N||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|201610190012400|||CM||||20161020162045|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
    善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^ MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201610190012400|||CM||||20161020162045|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
    善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^ MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|CH|201610190012401|||CM|||201610190012400|20161020162045|73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^
    MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012401||11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視鏡.-^LENDO||||||||||||73125393^
    縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201610190012400|WALK<cr>
ORC|CH|201610190012402|||CM|||201610190012400|20161020162045|73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^
    MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012402||11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視鏡.-^LENDO||||||||||||73125393^縞
    原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201610190012400|WALK<cr>
TXA|1|DI||||||20161020162045|987654^虎ノ門^太郎
    ^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201610200010000||201610190012400|||AU<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20161020162058	
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	20161020162058.2	
11	処理 ID	P	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ **PID セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	
5	患者氏名	江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19491113	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ **PV1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	N05^N5901^N5901-02^^^N	N05：北棟５F N5901：N5901 号室 N5901-02：N0.2 ベッド
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125387
10	病院サービス	1	

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
5	オーダ状態	CM	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟１F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
5	オーダ状態	CM	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟１F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	201610190012401	
5	オーダ状態	CM	
8	親	201610190012400	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟１F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012401	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視鏡.-^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	201610190012400	
30	患者移動モード	WALK	

© JAHIS 2022

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	201610190012402	
5	オーダ状態	CM	
8	親	201610190012400	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟１F S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012402	
4	検査項目群 ID	11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視鏡.-^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	201610190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■ **TXA セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID ― TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
8	編集日付／時刻	20161020162045	
9	起案者コード／名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：987654
12	一意的な文書番号	DOC_201610200010000	
14	依頼者発注番号	201610190012400	
17	文書完成状態	AU	

© JAHIS 2022

（4F-1） 検査報告書通知（REPORT→HIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	12345677	
	漢字氏名	江戸小太郎	
	カナ氏名	エドコタロウ	
	生年月日	1949 年 11 月 13 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	20161020162058.987	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	縞原善夫	
依頼詳細情報	検査項目	上部胃通常内視鏡検査 上部胃超音波内視鏡検査	
ドキュメント情報	編集日時	2016 年 10 月 20 日 16 時 20 分 45 秒	
	起案者	虎ノ門太郎（職員番号：987654）	
	文書番号	DOC_201610200010000	
	依頼者発注番号	201610190012400	
	アクセッション番号	A201610190012400	
	スタディインスタンス UID	A201610190012400	
	病理検査依頼	あり	
	レポート種別	Endoscopy Report for Pathology Order	

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20161020162058||MDM^T02^MDM_T02|20161020162058.987|P|2.5
    |||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||12345677^^^^PI||江戸^小太郎^^^^^L^I~エド^コタロウ
    ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A||19491113|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||I|N05^N5901^N5901-02^^^N||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|201610190012400|||CM||||20161020162045|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
    善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^ MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201610190012400|||CM||||20161020162045|73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^
    善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^ MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012400||11^検査.上部^LENDO||||||||||||73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|CH|201610190012401|||CM|||201610190012400|20161020162045|73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^
    MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012401||11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視鏡.-^LENDO||||||||||||73125393^
    縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201610190012400|WALK<cr>
ORC|CH|201610190012402|||CM|||201610190012400|20161020162045|73125393^縞原^善夫
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I|S01^S1001^^^^N||||01^内科^
    MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20161020143000||R<cr>
OBR||201610190012402||11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視鏡.-^LENDO||||||||||||73125393^縞
    原^善夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201610190012400|WALK<cr>
TXA|1|DI|multipart|||||20161020162045|987654^虎ノ門^太郎
    ^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201610200010000||201610190012400|||AU<cr>
```

© JAHIS 2022

```
OBX|1|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1118.2016.543234.1||||||F<cr>
OBX|2|ST|IP-01^Accession Identifier^ JHSE010||A201610190012400||||||F<cr>
OBX|3|CWE|PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004||Y^病理オーダあり^JHSE013||||||F<cr>
OBX|4|ED|EP01^Endoscopy Report for Pathology
   Order^JHSE003||^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc…dD4NCg==?=||||||F
   <cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20161020162058	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	20161020162058.9	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345677^^^^PI	
5	患者氏名	江 戸 ^ 小 太 郎 ^^^^^L^I~ エ ド ^ コ タ ロ ウ ^^^^^L^P~EDO^KOTAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19491113	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	
3	患者所在場所	N05^N5901^N5901-02^^^N	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125387
10	病院サービス	1	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
5	オーダ状態	CM	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	I	

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
5	オーダ状態	CM	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	I	

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012400	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
30	患者移動モード	WALK	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	201610190012401	
5	オーダ状態	CM	
8	親	201610190012400	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	I	

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012401	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.胃底部.上部通常内視鏡.-^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	201610190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	
2	依頼者オーダ番号	201610190012402	
5	オーダ状態	CM	
8	親	201610190012400	
9	トランザクション日時	20161020162045	
10	入力者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
12	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
13	入力場所	S01^S1001^^^^N	S01：南棟 S1001：S1001 号室 端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	I	

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20161020143000	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201610190012402	
4	検査項目群 ID	11020303000^検査.上部.胃.胃底部.超音波内視鏡.-^LENDO	
16	依頼者	73125393^縞原^善夫^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：73125393
29	親番号	201610190012400	
30	患者移動モード	WALK	

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID ― TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
3	文書内容プレゼンテーション	multipart	
8	編集日付／時刻	20161020162045	
9	起案者コード／名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	
12	一意的な文書番号	DOC_201610200010000	
14	依頼者発注番号	201610190012400	
17	文書完成状態	AU	

© JAHIS 2022

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2016.543234.1	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^ JHSE010	
5	検査値	A201610190012400	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	CWE	
3	検査項目	PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004	
5	検査値	Y^病理オーダあり^JHSE013	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	ED	
3	検査項目	EP01^Endoscopy Report for Pathology Order^JHSE003	
5	検査値	^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc…dD4NCg==?=	
11	検査結果状態	F	

© JAHIS 2022

Case 5 検体取得指示がある場合（下部内視鏡検査の経過観察、観察部位指定、詳細部位コメント、検体取得指示）

(5A-1) 内視鏡検査依頼 (HIS→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201611200012500	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	中田 翔三	
	オーダ更新日時	2016 年 11 月 20 日 16 時 30 分 43 秒	
	オーダ更新者	中田 翔三	
依頼情報	検査項目	下部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 11 月 23 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	身長	168.8cm	
	体重	58.1kg	
	内視鏡依頼	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
	内視鏡検査理由	大腸がんの経過観察	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20161120193010||OMG^O19^OMG_O19|20161120193010.452|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^
    東京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^^C||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|NW|201611200012500|||SC||||20161120163043|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
    翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201611200012500|||SC||||20161120163043|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
    翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||168.8|cm^cm^ISO+|||||F<cr>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||58.1|kg^kg^ISO+|||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||大腸がんの経過観察||||||F<cr>
ORC|CH|201611200012501|||SC|||201611200012500|20161120163043|73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
    ^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012501||12052402401^検査.下部.Ｓ状結腸.Ｓ状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検採取
    ^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201611200012500|WALK<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20161120193010	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	20161120193010.452	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^^C	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20161120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	I（入院患者オーダ）

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20161120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	検査値	168.8	
6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	NM	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	検査値	58.1	
6	単位	kg^kg^ISO+	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	大腸がんの経過観察	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201611200012500	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20161120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	
4	検査項目群 ID	12052402401^検査.下部.Ｓ状結腸.Ｓ状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検採取^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201611200012500	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

© JAHIS 2022

（5B-1）内視鏡検査通知（EIS→PACS/REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201611200012500	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	中田 翔三	
	オーダ更新日時	2016 年 11 月 20 日 16 時 30 分 43 秒	
	オーダ更新者	中田 翔三	
	Study Instance UID	1.2.392.1118.2016.543235.1	
	Accession Number	A2016112000125000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	下部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 11 月 23 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	身長	168.8cm	
	体重	58.1kg	
	内視鏡依頼	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
	内視鏡検査理由	大腸がんの経過観察	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20161120193230||OMI^O23^OMI_O23|20161120193230.768|P|2.5|||||
    JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^^C||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|NW|201611200012500|||SC||||20161120163043|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
    翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
IPC|A2016112000125000||1.2.392.1118.2016.543235.1||ES<cr>
ORC|PA|201611200012500|||SC||||20161120163043|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
    翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||168.8|cm^cm^ISO+|||||F<cr>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||58.1|kg^kg^ISO+|||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||大腸がんの経過観察||||||F<cr>
IPC|A2016112000125000||1.2.392.1118.2016.543235.1||ES<cr>
ORC|CH|201611200012501|||SC|||201611200012500|20161120163043|73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
    ^MML028||||||||||||O<cr>
```

© JAHIS 2022

```
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012501||12052402401^検査.下部.S状結腸.S状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検採取
    ^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201611200012500|WALK<cr>
IPC|A2016112000125000||1.2.392.1118.2016.543235.1||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付／時間	20161120193230	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	20161120193230.768	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^^C	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20161120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ **IPC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016112000125000	
7	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2016.543235.1	
9	モダリティ	ES	

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20161120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ **OBX セグメント**

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	検査値	168.8	
6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	検査値	58.1	
6	単位	kg^kg^ISO+	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	大腸がんの経過観察	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **IPC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016112000125000	
7	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2016.543235.1	
9	モダリティ	ES	

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201611200012500	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20161120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	
4	検査項目群 ID	12052402401^検査.下部.Ｓ状結腸.Ｓ状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検採取^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201611200012500	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016112000125000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2016.543235.1	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20161120193230||OMI^O23^OMI_O23|20161120193230.768|P|2.5|||||
    JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^^C||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|NW|201611200012500|||SC||||20161120163043|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
    翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
IPC|A2016112000125000||1.2.392.1118.2016.543235.1||ES<cr>
ORC|PA|201611200012500|||SC||||20161120163043|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
    翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||168.8|cm^cm^ISO+|||||F<cr>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||58.1|kg^kg^ISO+|||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||大腸がんの経過観察||||||F<cr>
```

© JAHIS 2022

```
IPC|A2016112000125000||1.2.392.1118.2016.543235.1||ES<cr>
ORC|CH|201611200012501|||SC|||201611200012500|20161120163043|73125432^中田^翔三
   ^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
   ^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012501||12052402401^検査.下部.S状結腸.S状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検採取
   ^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201611200012500|WALK<cr>
IPC|A2016112000125000||1.2.392.1118.2016.543235.1||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付／時間	20161120193230	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	20161120193230.768	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東 京 ^ 太 郎 ^^^^^L^I~ ト ウ キ ョ ウ ^ タ ロ ウ ^^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^^C	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	

© JAHIS 2022

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20161120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016112000125000	
7	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2016.543235.1	
9	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20161120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	検査値	168.8	
6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	検査値	58.1	
6	単位	kg^kg^ISO+	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	大腸がんの経過観察	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **IPC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016112000125000	
7	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2016.543235.1	
9	モダリティ	ES	

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201611200012500	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20161120163043	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	
4	検査項目群 ID	12052402401^検査.下部.Ｓ状結腸.Ｓ状結腸・下行結腸移行部.下部通常内視鏡.生検採取^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201611200012500	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A2016112000125000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1118.2016.543235.1	
5	モダリティ	ES	

© JAHIS 2022

（5D-1）内視鏡検査実施報告（EIS→HIS）

項目名			項目値	備考
オーダ共通		患者 ID	10345678	
		漢字氏名	東京 太郎	
		カナ氏名	トウキョウ タロウ	
		生年月日	1980 年 10 月 21 日	
		性別	男（M）	
		オーダ番号	201611200012500	
		入外区分	外来（O）	
		依頼科	内科（01）	
		依頼医	中田 翔三	
		オーダ更新日時	2016 年 11 月 20 日 16 時 30 分 43 秒	
		オーダ更新者	中田 翔三	
		Study Instance UID	1.2.392.1118.2016.543235.1	
		Accession Number	A2016112000125000	
		モダリティ	ES	
依頼情報		検査項目	下部消化管内視鏡検査	
		検査開始日時	2016 年 11 月 23 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報		身長	168.8cm	
		体重	58.1kg	
		内視鏡依頼	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
		内視鏡検査理由	大腸がんの経過観察	
検査/手技詳細	#1（子オーダ）	オーダ番号（子オーダ）	201611200012501	
		検査	大腸内視鏡	
		実施者	虎ノ門 太郎（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）	
		開始時刻	2016 年 11 月 22 日 14 時 52 分 31 秒	
		終了時刻	2016 年 11 月 22 日 15 時 39 分 18 秒	
		薬品	ニフレック 2L（1 包、HOT コード：112014103）、セルシン 5mg（1 アンプル、HOT コード：100555401）	
		使用スコープ	CF-Q240（JAN コード：4953170068591）	
	#2（子オーダ）	オーダ番号（子オーダ）	201611200012502	
		検査	大腸生検	
		実施者	虎ノ門 太郎（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）	
		生検実施時刻	2016 年 11 月 22 日 15 時 24 分 15 秒	
		器材	FB-19C-1（JAN コード：4953170029578）	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20161122155934||ORU^R01^ORU_R01|20161120155934.452|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^^C||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|NW|201611200012500|||CM||||20161122155802|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
    翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
```

© JAHIS 2022

```
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBX|1|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A2016112000125000||||||F<cr>
OBX|2|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1118.2016.543235.1||||||F<cr>
OBX|3|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|PA|201611200012500|||CM||||20161122155802|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
   翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
   ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBX|1|NM|8302-2^身長^LN||168.8|cm^cm^ISO+|||||F<cr>
OBX|2|NM|3141-9^体重^LN||58.1|kg^kg^ISO+|||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||肛門より50cmのところの検体サンプル取得。||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||大腸がんの経過観察||||||F<cr>
OBX|5|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A2016112000125000||||||F<cr>
OBX|6|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1118.2016.543235.1||||||F<cr>
OBX|7|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|CH|201611200012501|||CM|||201611200012500|20161122155802|73125432^中田^翔三
   ^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
   ^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201611200012501||1206^検査.下部.大腸^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
   ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201611200012500|WALK<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
ZE1|1|RS|1206^検査.下部.大腸^LENDO|1<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎
   ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
   ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
   ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
   ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-P1^開始時刻^JHSE008||20161122145231||||||F<cr>
OBX|6|TS|TM-P2^終了時刻^JHSE008||20161122153918||||||F<cr>
OBX|7|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||112014103^ニフレック^HOT^1^PCK&包&MR9P||||||F<cr>
OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン5mg^HOT^1^AMP&アンプル&MR9P||||||F<cr>
OBX|9|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170068591^CF-Q240^JAN||||||F|||||||2313074<cr>
OBX|10|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A2016112000125000||||||F<cr>
OBX|11|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1118.2016.543235.1||||||F<cr>
OBX|12|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|CH|201611200012502|||CM|||201611200012500|20161122155802|73125432^中田^翔三
   ^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科
   ^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201611200012502||12060002401^検査.下部.大腸.指示なし.下部通常内視鏡.生検採取
   ^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201611200012500|WALK<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
ZE1|2|RS|12060002401^検査.下部.大腸.指示なし.下部通常内視鏡.生検採取^LENDO|1<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||987654^虎ノ門^太郎
```

© JAHIS 2022

```
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20161122152415||||||F<cr>
OBX|6|ZRD|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN^1^個||||||F<cr>
OBX|7|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A2016112000125000||||||F<cr>
OBX|8|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1118.2016.543235.1||||||F<cr>
OBX|9|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20161122155934	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	20161120155934.452	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東 京 ^ 太 郎 ^^^^^L^I~ ト ウ キ ョ ウ ^ タ ロ ウ ^^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^^^C	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	

■ AL1 セグメント

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20161122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	CART：患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	A2016112000125000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式：Value^Description^コ

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			ーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1118.2016.543235.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：モダリティ
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20161122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	CART：患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	NM	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	検査値	168.8	
6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	検査値	58.1	
6	単位	kg^kg^ISO+	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	
5	検査値	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	
5	検査値	大腸がんの経過観察	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A2016112000125000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2016.543235.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012500"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201611200012500	
9	トランザクション日時	20161122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	I（入院患者オーダ）

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	
4	検査項目群 ID	1206^検査.下部.大腸^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201611200012500	
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **ZE1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く ZE1 の連番

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	制御コード　予定／実施	RS	RS：実績
3	手技	1206^検査.下部.大腸^LENDO	
4	手技回数	1	

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：虎ノ門、名：太郎、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師 ^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時間^JHSE008	
5	検査値	20161122145231	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時間^JHSE008	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：終了時間
5	検査値	20161122153918	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	112014103^ニフレック^HOT^1^PCK&包&MR9P	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	
5	検査値	100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&アンプル&MR9P	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	
5	検査値	4953170068591^CF-Q240^JAN	
11	検査結果状態	F	
18	装置コード	2313074	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A2016112000125000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2016.543235.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012502	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201611200012500	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20161122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012502	
4	検査項目群 ID	12060002401^検査.下部.大腸.指示なし.下部通常内視鏡.生検採取^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
29	親番号	201611200012500	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601191835232"であるもの）に続く ZE1 の連番
2	制御コード　予定／実施	RS	RS：実績
3	手技	12060002401^検査.下部.大腸.指示なし.下部通常内視鏡.生検採取^LENDO	
4	手技回数	1	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：虎ノ門、名：太郎、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006	
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検時間^JHSE008	
5	検査値	20161122152415	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A2016112000125000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2016.543235.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の ZE1（ZE1-1 の値が"1"であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

(5E-1) 検査報告書状態通知 (REPORT→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	男 (M)	
	オーダ番号	201611200012500	
	入外区分	外来 (O)	
	依頼科	内科 (01)	
	依頼医	中田 翔三	
	オーダ更新日時	2016 年 11 月 20 日 16 時 30 分 43 秒	
	オーダ更新者	中田 翔三	
依頼情報	検査項目	下部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 11 月 23 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	身長	168.8cm	
	体重	58.1kg	
	内視鏡依頼	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
	内視鏡検査理由	大腸がんの経過観察	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_201611220020000	

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20161122155934||MDM^T01^MDM_T01|20161122155934.237|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^^C||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|201611200012500|||CM||||20161122155802|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
    翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201611200012500|||CM||||20161122155802|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
    翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|CH|201611200012501|||CM|||201611200012500|20161122155802|73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012501||1206^検査.下部.大腸^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201611200012500|WALK<cr>
TXA|1|DI||||||20161122155802|987654^虎ノ門^太郎
    ^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201611220020000||201611200012500|||AU<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	メッセージ日付／時間	20161122155934	
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	20161122155934.237	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^^C	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE（検査付帯情報）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20161122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20161122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201611200012500	
9	トランザクション日時	20161122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	I（入院患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	
4	検査項目群 ID	1206^検査.下部.大腸^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201611200012500	
30	患者移動モード	WALK	CART：患者は徒歩で移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID － TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
8	編集日付／時刻	20161122155802	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	起案者コード／名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
12	一意的な文書番号	DOC_201611220020000	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	201611200012500	報告書の対象となるオーダの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

© JAHIS 2022

(5F-1) 検査報告書通知 (REPORT→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201611200012500	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	中田 翔三	
	オーダ更新日時	2016 年 11 月 20 日 16 時 30 分 43 秒	
	オーダ更新者	中田 翔三	
依頼情報	検査項目	下部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 11 月 23 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	身長	168.8cm	
	体重	58.1kg	
	内視鏡依頼	肛門より 50cm のところの検体サンプル取得。	
	内視鏡検査理由	大腸がんの経過観察	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダあり	
	生検採取部位		
	生検採取部位		
	レポートファイルのバイナリ	^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc…dD4NCg==?=	
	レポートファイルのパス		

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20161122155934||MDM^T02^MDM_T02|20161122155934.485|P|2.5
    |||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|01^^^^^C||||73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|201611200012500|||CM||||20161122155802|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
    翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201611200012500|||CM||||20161122155802|73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^
    翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012500||12^検査.下部^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|CH|201611200012501|||CM|||201611200012500|20161122155802|73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20161122143000||R<cr>
OBR||201611200012501||1206^検査.下部.大腸^LENDO||||||||||||73125432^中田^翔三
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201611200012500|WALK<cr>
TXA|1|DI|multipart|||||20161122155802|987654^虎ノ門^太郎
    ^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201611220020000||201611200012500|||AU<cr>
OBX|1|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201611200012500||||||F<cr>
OBX|2|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1118.2016.543235.1||||||F<cr>
OBX|3|CWE|PATHOODR^病理検査依頼^^JHSE004||Y^病理オーダあり^JHSE013||||||F<cr>
```

© JAHIS 2022

```
OBX|4|ED|EP01^Endoscopy Report for Pathology
   Order^JHSE||^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc…dD4NCg==?=||||||F<cr
   >
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20161122155934	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	20161122155934.485	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^^L^P~TOKYO^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
3	患者所在場所	01^^^^^C	
7	主治医	73125387^三木^寛成^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE（検査付帯情報）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20161122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

© JAHIS 2022

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20161122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012500	
4	検査項目群 ID	12^検査.下部^LENDO	
7	検査日時	20161122143000	オーダ更新者
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	WALK：患者は徒歩で移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201611200012500	
9	トランザクション日時	20161122155802	オーダ更新日時
10	入力者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	端末を操作した場所
17	入力組織	01^内科	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20161122143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201611200012501	
4	検査項目群 ID	1206^検査.下部.大腸^LENDO	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
16	依頼者	73125432^中田^翔三^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201611200012500	
30	患者移動モード	WALK	WALK：患者は徒歩で移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID ― TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
3	文書内容プレゼンテーション	multipart	
8	編集日付／時刻	20161122155802	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード／名前	987654^虎ノ門^太郎^^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
12	一意的な文書番号	DOC_201611220020000	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	201611200012500	報告書の対象となるオーダの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	
5	検査値	A201611200012500	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	
5	検査値	1.2.392.1118.2016.543235.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201611200012501" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE004、表現する内容：病理検査依頼
5	検査値	Y^病理オーダあり^JHSE013	病理オーダあり
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152102" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	ED	ED：暗号化されたデータ
3	検査項目	EP01^Endoscopy Report for Pathology Order^JHSE003	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE003、表現する内容："Endoscopy Report for Pathology Order"
5	検査値	^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^=?UTF-8?B?PD94bWwgdmVyc…dD4NCg==?=	検査報告書ファイルのバイナリ
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

Case 6 上部消化管　処置（手術）を含む依頼　（治療依頼、詳細手技依頼あり、異常応答）

（6A-1）内視鏡検査依頼（HIS→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	女（F）	
	オーダ番号	201601191835230	
	入外区分	入院（I）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	治療.上部.胃.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術　（EMR）	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 16 時 50 分	
依頼詳細情報	所見	胃の病変部の病理検査を行った結果、癌と判明	
	臨床病名	早期悪性腫瘍	
	内視鏡検査理由	胃上部病変切除	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20160120103255||OMG^O19^OMG_O19|
   HIS_20160120103255|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P||19801021|F|||
   ^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193<cr>

PV1||I|E02^21^^^^N||||000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>

ORC|NW|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||
   000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>

OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO|||20160120165000||||||||
   000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>

ORC|PA|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||
   000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>

OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO|||20160120165000||||||||
   000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>

OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>

OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002||||||F<cr>

OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌||||||F<cr>

OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。||||||F<cr>

ORC|CH|201601191835231|||SC|||201601191835230|20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||
   000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>

TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>

OBR||201601191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術　(EMR)
   ^LENDO|||20160120165000||||||||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||
   201601191835230|WALK<cr>

<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20160120103255	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20160120103255	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P	患者名（漢字）、患者名（カナ）
7	生年月日	19801021	生年月日
8	性別	F	性別
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	E02^21^^^^N	E02（東棟２階） 21（21 号室）＜患者「福岡 千尋」の居場所＞
7	担当医	000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I	田中 一郎（職員番号 000032）
10	診療部門	01	01（内科） ＜患者「福岡 千尋」の居場所の診療科＝入院科＞

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05（病棟コード） 01（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「東京 和夫」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
7	検査日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05（病棟コード） 01（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
9	優先度	R	R（ルーチン）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
7	検査日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	03-01（JHSE001：HBs 抗原）
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	DC-04（JHSE009：病理診断）
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	DC-01（JHSE009：内視鏡依頼）
5	検査値	胃上部病変部切除	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601191835230	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119115025	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05（病棟コード） 01（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「東京 和夫」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
9	優先度	R	R（ルーチン）

© JAHIS 2022

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術　（EMR）^LENDO	
7	検査日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
29	親番号	201601191835230	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

© JAHIS 2022

（6A-2）内視鏡検査依頼応答の応答メッセージ（アプリケーション異常）（EIS→HIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	女（F）	
	オーダ番号	201601191835230	
	入外区分	入院（I）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	治療.上部.胃.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 （EMR）	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 16 時 50 分	
依頼詳細情報	所見	胃の病変部の病理検査を行った結果、癌と判明	
	臨床病名	早期悪性腫瘍	
	内視鏡検査理由	胃上部病変切除	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20160120103256||ORG^O20^ORG_O20|
   EIS_20160120103256|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AE|HIS_20160120103255<cr>
ERR||00133|101^要求されたフィールドの消失|E|||PV1-3 に値が存在しない|
   必須データフィールドに値が存在しないメッセージを受信しました。ヘルプデスクに連絡してください。|HD<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日時	20160120103256	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103256	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AE	
2	メッセージ制御 ID	HIS_20160120103255	

■ ERR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	エラー位置	00133	
3	HL7 エラーコード	101^要求されたフィールドの消失	
4	影響度	E	
7	診断情報	PV1-3 に値が存在しない	
8	ユーザーメッセージ	必須データフィールドに値が存在しないメッセージを受信しました。ヘルプデスクに連絡してくださ	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
		い。	
9	人への通知指標	HD	ヘルプデスクに知らせる

© JAHIS 2022

（6B-1）内視鏡検査通知（EIS→PACS/REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	女（F）	
	オーダ番号	201601191835230	
	入外区分	入院（I）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
	アクセッション番号	A201601310050000	
	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.2	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	治療.上部.胃.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 （EMR）	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 16 時 50 分	
依頼詳細情報	所見	胃の病変部の病理検査を行った結果、癌と判明	
	臨床病名	早期悪性腫瘍	
	内視鏡検査理由	胃上部病変切除	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20160120103258||OMI^O23^OMI_O23|
    EIS_20160120103258|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^^L^A||
    19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^^N||||000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||
    000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO|||20160120165000||||||||
    000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||
    000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO|||20160120165000||||||||
    000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002||||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌||||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。||||||F<cr>
ORC|CH|201601191835231|||SC|||201601191835230|20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||
    000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MMl028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 （EMR）
    ^LENDO|||20160120165000||||||||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||
    201601191835230|WALK<cr>
IPC|A201601310050000||1.2.392.1114.2016.543233.2||ES<cr>
```

© JAHIS 2022

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日時	20160120103258	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103258	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^^L^A	患者名（漢字）、患者名（カナ）、患者名（英字）
7	生年月日	19801021	生年月日
8	性別	F	性別
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９	
13	電話番号—自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	E02^21^^^^N	E02（東棟２階） 21（21 号室）＜患者「福岡 千尋」の居場所＞
7	担当医	000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I	田中 一郎（職員番号 000032）
10	診療部門	01	01（内科）＜患者「福岡 千尋」の居場所の診療科＝入院科＞

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05（病棟コード） 01（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「東京 和夫」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
7	検査日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード）＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「東京 和夫」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
7	検査日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	03-01（JHSE001：HBs 抗原）
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	DC-04（JHSE009：病理診断）
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	DC-01（JHSE009：内視鏡依頼）
5	検査値	胃上部病変部切除	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601191835230	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119115025	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード） ＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

© JAHIS 2022

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術　(EMR)^LENDO	
7	検査日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
29	親番号	201601191835230	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ **IPC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセッション番号	A201601310050000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.2	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20160120103259||OMI^O23^OMI_O23|
   EIS_20160120103259|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||97531111^^^^PI||福岡^千尋^^^^^L^I~フクオカ^チヒロ^^^^^L^P~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^^L^A||
   19801021|F|||^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193<cr>
PV1||I|E02^21^^^^N||||000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||
   000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO|||20160120165000||||||||
   000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
ORC|PA|201601191835230|||SC||||20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||
   000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MML028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835230||21^治療.上部^LENDO|||20160120165000||||||||
   000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||WALK<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|03-01^HBs 抗原^JHSE001||0^-^JHSE002||||||F<cr>
OBX|3|TX|DC-04^病理診断^JHSE009||病変部は癌||||||F<cr>
OBX|4|TX|DC-01^内視鏡依頼^JHSE009||胃上部病変部切除。||||||F<cr>
ORC|CH|201601191835231|||SC|||201601191835230|20160119115025|000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||
   000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I|E05^01^^^^N||||01^内科^MMl028||||||||||||I<cr>
TQ1|1||||||20160120165000||R<cr>
OBR||201601191835231||21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術　(EMR)
   ^LENDO|||20160120165000||||||||000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||
   201601191835230|WALK<cr>
IPC|A201601310050000||1.2.392.1114.2016.543233.2||ES<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日時	20160120103259	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103259	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	97531111^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	福 岡 ^ 千 尋 ^^^^^L^I~ フ ク オ カ ^ チ ヒ ロ ^^^^^L^P~FUKUOKA^CHIHIRO^^^^^L^A	患者名（漢字）、患者名（カナ）、患者名（英字）
7	生年月日	19801021	生年月日
8	性別	F	性別
11	患者住所	^^^^105-0001^^H^東京都港区虎ノ門７－１９－９	
13	電話番号―自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-9193	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	I	入院患者
3	患者に割り当てられた場所	E02^21^^^^N	E02（東棟２階） 21（21 号室）<患者「福岡 千尋」の居場所>
7	担当医	000032^田中^一郎^^^^^^^L^^^^^I	田中 一郎（職員番号 000032）
10	診療部門	01	01（内科）<患者「福岡 千尋」の居場所の診療科＝入院科>

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	新規オーダ
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
13	入力場所	E05^01^^^^N	E05（病棟コード） 01（病室コード）<端末を操作した場所を示す>
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） <依頼医「東京 和夫」の所属科＝依頼科>
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
7	検査日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	親オーダ
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119115025	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード） ＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「東京 和夫」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835230	
4	検査項目群 ID	21^治療.上部^LENDO	
7	検査日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	03-01^HBs 抗原^JHSE001	03-01（JHSE001：HBs 抗原）
5	検査値	0^-^JHSE002	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-04^病理診断^JHSE009	DC-04（JHSE009：病理診断）
5	検査値	病変部は癌	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	DC-01^内視鏡依頼^JHSE009	DC-01（JHSE009：内視鏡依頼）
5	検査値	胃上部病変部切除	
11	検査結果状態	F	最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	子オーダ
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601191835230	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119115025	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒にオーダの登録操作を行った。
10	入力者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
12	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
13	入力場所	N02^S001^^^^N	N02（病棟コード） S001（病室コード） ＜端末を操作した場所を示す＞
17	入力組織	01^内科^MML028	01（内科） ＜依頼医「中田 隆」の所属科＝依頼科＞
29	オーダタイプ	I	入院患者オーダ

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
9	優先度	R	ルーチン

© JAHIS 2022

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601191835231	
4	検査項目群 ID	21020001112^治療.上部.胃.-.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術　（EMR）^LENDO	
7	検査日時	20160120165000	20160120165000 ＜2016 年 1 月 20 日の 16 時 50 分の開始予定＞
16	依頼者	000038^東京^和夫^^^^^^^L^^^^^I	東京 和夫（職員番号 000038）
29	親番号	201601191835230	親オーダの番号
30	患者移動モード	WALK	WALK ＜患者は、独歩で検査場所までくる＞

■ **IPC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクセッション番号	A201601310050000	
3	スタディインスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.2	
5	モダリティ	ES	

© JAHIS 2022

（6B-2）内視鏡検査通知の応答メッセージ（アプリケーション拒否）（PACS、REPORT→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	97531111	
	漢字氏名	福岡 千尋	
	カナ氏名	フクオカ チヒロ	
	生年月日	1980 年 10 月 21 日	
	性別	女（F）	
	オーダ番号	201601191835230	
	入外区分	入院（I）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	東京 和夫	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 11 時 50 分 25 秒	
	オーダ更新者	東京 和夫	
依頼情報	検査項目	治療.上部.胃.上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 （EMR）	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 16 時 50 分	
依頼詳細情報	所見	胃の病変部の病理検査を行った結果、癌と判明	
	臨床病名	早期悪性腫瘍	
	内視鏡検査理由	胃上部病変切除	

【PACS_CAMEL → EIS_NIHON へ送信する場合。メッセージ制御 ID は PCS_20160120103301】

```
MSH|^~\&|PACS_CAMEL||EIS_NIHON||20160120103301||ORI^O24^ORI_O24|
    PCS_20160120103301|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>

MSA|AR|EIS_20160120103258<cr>

ERR|||207^アプリケーション内部エラー|E|||他システムとの通信エラー|
    この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡してください。|HD<cr>

<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	PACS_CAMEL	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20160120103301	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	PCS_20160120103301	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AR	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103258	

■ ERR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	HL7 エラーコード	207^アプリケーション内部エラー	
4	影響度	E	
7	診断情報	他システムとの通信エラー	
8	ユーザーメッセージ	この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡してください。	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
9	人への通知指標	HD	ヘルプデスクに知らせる

【REPORT_ZEBRA → EIS_NIHON へ送信する場合。メッセージ制御 ID は REP_20160120103302】

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20160120103302||ORI^O24^ORI_O24|
   REP_20160120103302|P|2.5|||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AR|EIS_20160120103259<cr>
ERR|||207^アプリケーション内部エラー|E|||他システムとの通信エラー|
   この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡してください。|HD<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20160120103302	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	REP_20160120103302	
11	処理 ID	P (Production)	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AR	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103259	

■ ERR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	HL7 エラーコード	207^アプリケーション内部エラー	
4	影響度	E	
7	診断情報	他システムとの通信エラー	
8	ユーザーメッセージ	この問題は他のシステムとの通信トラブルです。ヘルプデスクに連絡してください。	
9	人への通知指標	HD	ヘルプデスクに知らせる

© JAHIS 2022

Case 7 上部消化管　通常検査依頼　（キャンセル）

（7A-1）内視鏡検査取消依頼（HIS→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京太郎	
	カナ氏名	トウキョウタロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男	
	オーダ番号	HIS_20160120113020	
	入外区分	外来	
	依頼科	内科	
	依頼医	新橋晴彦	
	主治医	中田隆	
	送信日時	2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 20 秒	
依頼情報	検査ステータス	キャンセル	
	検査予定日時	2016 年 1 月 20 日の 14 時 30 分	
依頼詳細情報	アレルギー	造影剤副作用と中程度の気管支喘息	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20160120113020||OMG^O19^OMG_O19|HIS_20160120113020|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^
    東京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|CA|201601192152100|||SC||||20160120113020|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^ MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20160120113020	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20160120113020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：112233
10	病院サービス	1	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CA	
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
5	オーダ状態	SC	
9	トランザクション日時	20160120113020	
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：556677
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：556677
13	入力場所	01^^^^^^C	
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	O	

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	1	Set ID - TQ1	1
7	7	開始日時	20160120143000
10	9	優先度	R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：556677
30	患者移動モード	CART	

© JAHIS 2022

（7B-1）内視鏡検査取消通知（EIS→PACS/REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京太郎	
	カナ氏名	トウキョウタロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男	
	オーダ番号	EIS_201601201130400　(PACS) EIS_201601201130411　(REPORT)	
	入外区分	外来	
	依頼科	内科	
	依頼医	新橋晴彦	
	主治医	中田隆	
	送信日時	2016 年 01 月 20 日 11 時 30 分 40 秒(PACS) 2016 年 01 月 20 日 11 時 30 分 41 秒(REPORT)	
依頼情報	検査ステータス	キャンセル	
	検査予定日時	2016 年 1 月 20 日の 14 時 30 分	
依頼詳細情報	アレルギー	造影剤副作用と中程度の気管支喘息	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20160120113040||OMG^O19^OMG_O19|EIS_201601201130400|P|2.5||||
    |JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|CA|201601192152100|||SC||||20160120113020|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^ MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
```

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20160120113041||OMG^O19^OMG_O19|EIS_201601201130411|P|2.5||
    |||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋２－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|CA|201601192152100|||SC||||20160120113020|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^ MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

【EIS→PACS へ送信する場合】

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日時	20160120113040	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	EIS_201601201130400	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日時	20160120113041	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	EIS_201601201130411	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【以下共通】

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：112233
10	病院サービス	1	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CA	
2	依頼者オーダ番号	2016011921521 00	
5	オーダ状態	SC	
9	トランザクション日時	20160120113020	
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：556677

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：556677
13	入力場所	01^^^^^C	
17	入力組織	01^内科^ MML028	
29	オーダタイプ	O	

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	Set ID - TQ1	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：556677
30	患者移動モード	CART	

© JAHIS 2022

Case 8 患者情報通知

(8A-1) 患者情報通知. 新規登録 (HIS→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	4012345678	
	漢字氏名	不明 ００１	
	カナ氏名	フメイ ００１	
	生年月日	不詳	
	性別	男	
	オーダ番号	HIS_20161020103020	
	入外区分	外来	
	送信日時	2016 年 10 月 20 日 10 時 30 分 20 秒	
	主治医	渋谷隆	
	患者情報１	血液型はＡ型 Rh+	
	患者情報２	重度の意識障害	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20161020103020||ADT^A08^ADT_A01|HIS_20161020103020|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20161020103020<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||不明^００１^^^^^L^I~フメイ^００１^^^^^L^P||19000101|M<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|10331-7^Rh 血液型^LN||+^Rh(+)^JHSC0002||||||F<cr>OBX|3|CWE|04-05^意識障害
    ^JHSE001||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20161020103020	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20161020103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20161020103020	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	3
5	患者氏名	不明^００１^^^^^L^I~フメイ^００１^^^^^L^P	5
7	生年月日	19000101	7
8	性別	M	8

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：11225533

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
10	病院サービス	1	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	10331-7^Rh 血液型^LN	
5	検査値	+^Rh(+)^JHSC0002	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	CWE	
3	検査項目	04-05^意識障害^JHSE001	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	

© JAHIS 2022

(8A-2) 患者情報通知の応答メッセージ (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	オーダ番号	HIS_20161020103020	
	送信日時	2016 年 10 月 20 日 10 時 30 分 22 秒	
	確認応答コード	AA	確認応答
	対応メッセージ	HIS_20161020103020	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20161020103022||ACK^A08^ACK|EIS_20161020103022|P|2.5|||||JP
   N|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|HIS_20161020103020<cr>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日時	20161020103022	
9	メッセージ型	ACK^A08^ACK	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20161020103022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	アプリケーション受諾
2	メッセージ制御 ID	HIS_20161020103020	

© JAHIS 2022

（8B-1）患者情報通知. 新規登録（EIS→REPORT/PACS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	4012345678	
	漢字氏名	不明 ００１	
	カナ氏名	フメイ ００１	
	生年月日	不詳	
	性別	男	
	オーダ番号	EIS_201610201030401 (PACS) EIS_201610201030402 (REPORT)	
	入外区分	外来	
	送信日時	2016 年 10 月 20 日 10 時 30 分 40 秒	
	主治医	渋谷隆	
	患者情報１	血液型はＡ型 Rh+	
	患者情報２	重度の意識障害	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20161020103040||ADT^A08^ADT_A01|EIS_201610201030401|P|2.5||||
    |JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20161020103040<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||不明^００１^^^^^L^I~フメイ^００１
    ^^^^^L^P~FUMEI^001^^^^^L^A||19000101|M<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|04-05^意識障害^JHSE001||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
```

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20161020103040||ADT^A08^ADT_A01|EIS_201610201030402|P|2.5||
    |||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20161020103040<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||不明^００１^^^^^L^I~フメイ^００１
    ^^^^^L^P~FUMEI^001^^^^^L^A||19000101|M<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|10331-7^Rh 血液型^LN||+^Rh(+)^JHSC0002||||||F<cr>
OBX|3|CWE|04-05^意識障害^JHSE001||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
```

【EIS→PACS へ送信する場合】

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日時	20161020103040	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_201610201030401	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

© JAHIS 2022

【EIS→REPORT へ送信する場合】

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日時	20161020103040	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_201610201030402	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【以下共通】

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20161020103040	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	
5	患者氏名	不明^００１^^^^^L^I~フメイ^００１ ^^^^^L^P~FUMEI^001^^^^^L^A	
7	生年月日	19000101	
8	性別	M	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	1	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	10331-7^Rh 血液型^LN	
5	検査値	+^Rh(+)^JHSC0002	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	CWE	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	04-05^意識障害^JHSE001	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	

© JAHIS 2022

(8C-1) 患者情報通知. 更新 (HIS→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	4012345678	
	漢字氏名	鹿児島太郎	
	カナ氏名	カゴシマタロウ	
	生年月日	1959 年 2 月 14 日	
	性別	男	
	オーダ番号	HIS_20161025103020	
	入外区分	外来	
	送信日時	2016 年 10 月 25 日 10 時 30 分 20 秒	
	主治医	渋谷隆	
	患者情報１	血液型はＡ型 Rh+	
	患者情報２	身長 168cm	
	患者情報３	体重 55kg	
	患者情報４	重度の視覚障害	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20161025103020||ADT^A08^ADT_A01|HIS_20161025103020|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20161025103020<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||鹿児島^太郎^^^^^L^I~カゴシマ^タロウ
    ^^^^^L^P||19590214|F|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|10331-7^Rh 血液型^LN||+^Rh(+)^JHSC0002||||||F<cr>
OBX|3|NM|8302-2^身長^LN||168|cm^cm^ISO+|||||F<cr>
OBX|4|NM|3141-9^体重^LN||55|kg^kg^ISO+|||||F<cr>
OBX|5|CWE|02^視覚障害^JHSC005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日時	20161025103020	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20161025103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20161025103020	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	
5	患者氏名	鹿児島^太郎^^^^^L^I~カゴシマ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19590214	
8	性別	F	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ **PV1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：11225533
10	病院サービス	1	

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	10331-7^Rh 血液型^LN	
5	検査値	+^Rh(+)^JHSC0002	
11	検査結果状態	F	

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	NM	
3	検査項目	8302-2^身長^LN	
5	検査値	168	
6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	検査値	55	
6	単位	kg^kg^SI	
11	検査結果状態	F	

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	

© JAHIS 2022

(8C-2) 患者情報通知. 更新の応答メッセージ (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	オーダ番号	EIS_20161025103022	
	送信日時	2016 年 10 月 25 日 10 時 30 分 22 秒	
	確認応答コード	AA	確認応答
	対応メッセージ	HIS_20161020103020	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20161025103022||ACK^A08^ACK|EIS_20161025103022|P|2.5|||||JP
   N|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|HIS_20161020103020<cr>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日時	20161025103022	
9	メッセージ型	ACK^A08^ACK	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20161025103022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	アプリケーション受諾
2	メッセージ制御 ID	HIS_20161020103020	

© JAHIS 2022

（8D-1）患者情報通知. 更新（EIS→PACS/REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	4012345678	
	漢字氏名	鹿児島太郎	
	カナ氏名	カゴシマタロウ	
	生年月日	1959 年 2 月 14 日	
	性別	男	
	オーダ番号	EIS_201610251030403　(PACS) EIS_201610251030404　(REPORT)	
	入外区分	外来	
	送信日時	2016 年 10 月 20 日 10 時 30 分 40 秒	
	主治医	渋谷隆	
	患者情報１	血液型はＡ型 Rh+	
	患者情報２	身長 168cm	
	患者情報３	体重 55kg	
	患者情報４	重度の視覚障害	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20161025103040||ADT^A08^ADT_A01|EIS_201610251030403|P|2.5||||
    |JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20161025103040<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||鹿児島^太郎^^^^^L^I~カゴシマ^タロウ
    ^^^^^L^P~KAGOSHIMA^TAROU^^^^^L^A||19590214|F|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|10331-7^Rh 血液型^LN||+^Rh(+)^JHSC0002||||||F<cr>
OBX|3|NM|8302-2^身長^LN||168|cm^cm^ISO+|||||F<cr>
OBX|4|NM|3141-9^体重^LN||55|kg^kg^ISO+|||||F<cr>
OBX|5|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
```

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20161025103040||ADT^A08^ADT_A01|EIS_201610251030403|P|2.5||||
    |JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
EVN||20161025103040<cr>
PID|||4012345678^^^^PI||鹿児島^太郎^^^^^L^I~カゴシマ^タロウ
    ^^^^^L^P~KAGOSHIMA^TAROU^^^^^L^A||19590214|F|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|NM|8302-2^身長^LN||168|cm^cm^ISO+|||||F<cr>
OBX|3|NM|3141-9^体重^LN||55|kg^kg^ISO+|||||F<cr>
OBX|4|CWE|02^視覚障害^JHSC005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
```

【EIS→PACS へ送信する場合】

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	メッセージ日時	20161025103040	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_201610251030403	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日時	20161025103040	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_201610251030403	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

【以下共通】

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント記録日時	20161025103040	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	4012345678^^^^PI	
5	患者氏名	鹿児島^太郎^^^^^L^I~カゴシマ^タロウ ^^^^^L^P~KAGOSHIMA^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19590214	
8	性別	F	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	11225533^渋谷^隆^^^^^^^L^^^^^I	職員番号：11225533
10	病院サービス	1	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	
11	検査結果状態	F	

© JAHIS 2022

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	10331-7^Rh 血液型^LN	
5	検査値	+^Rh(+)^JHSC0002	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	NM	
3	検査項目	8302-2 身長^LN	
5	検査値	168	
6	単位	cm^cm^ISO+	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	NM	
3	検査項目	3141-9^体重^LN	
5	検査値	55	
6	単位	kg^kg^ISO+	
11	検査結果状態	F	

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	
5	検査値	SE^重度^HL70421	
11	検査結果状態	F	

© JAHIS 2022

Case 9 上部消化管　通常検査依頼、オーダ更新を含むシナリオ

（9A-1）内視鏡検査依頼（HIS→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20160120103020||OMG^O19^OMG_O19|HIS_20160120103020|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^
    東京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|NW|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
ORC|PA|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
    ||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
ORC|CH|201601192152101|||SC|||201601192152100|20160119215210|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
```

© JAHIS 2022

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120103020	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20160120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

© JAHIS 2022

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：LN、表現する内容：血液型
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SE^重度^HL70421	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

© JAHIS 2022

（9A-2）内視鏡検査依頼の応答メッセージ（EIS→HIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20160120103022||ORG^O20^ORG_O20|EIS_20160120103022|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|HIS_20160120103020<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20160120103022	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	HIS_20160120103020	

© JAHIS 2022

（9B-1）内視鏡検査通知（EIS→PACS/REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
	Accession Number	A201601200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20160120103025||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20160120103025|P|2.5|||||
    JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|NW|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
    ||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
```

© JAHIS 2022

```
ORC|CH|201601192152101|||SC|||201601192152100|20160119215210|556677^新橋^晴彦
   ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
   ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付／時間	20160120103025	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103025	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東 京 ^ 太 郎 ^^^^^L^I~ ト ウ キ ョ ウ ^ タ ロ ウ ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名:"LENDO"(サンプルマスター)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : LN、表現する内容 : 血液型
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	A 型
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC005	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE001、表現する内容 : 視覚障害
5	検査値	SE^重度^HL70421	重度
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE009、表現する内容 : 外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

© JAHIS 2022

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE009、表現する内容 : 臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE009、表現する内容 : 内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO	記述形式 : Value^Description^コ

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			ーディングシステム名、コーディングシステム名:"LENDO"(サンプルマスター)
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20160120103026||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20160120103026|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|NW|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|201601192152100|||SC||||20160119215210|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
    ||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
ORC|CH|201601192152101|||SC|||201601192152100|20160119215210|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120143000||R<cr>
OBR||201601192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付／時間	20160120103026	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103026	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーデ

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			ィングシステム名:"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：LN、表現する内容：血液型
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SE^重度^HL70421	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：臨床病名

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160119215210	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120143000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

© JAHIS 2022

■ **IPC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

© JAHIS 2022

（9B-2）内視鏡検査通知の応答メッセージ（PACS/REPORT→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 19 日 21 時 52 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
	Accession Number	A201601200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 14 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【PACS_CAMEL → EIS_NIHON へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|PACS_CAMEL||EIS_NIHON||20160120103027||ORI^O24^ORI_O24|PCS_20160120103027|P|2.5|||||
   JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|EIS_20160120103025<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	PACS_CAMEL	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120103027	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	PCS_20160120103027	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103025	

【REPORT_ZEBRA → EIS_NIHON へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20160120103028||ORI^O24^ORI_O24|REP_20160120103028|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|EIS_20160120103026<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120103028	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	REP_20160120103028	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20160120103026	

© JAHIS 2022

(9A’-1) 内視鏡検査依頼 (HIS→EIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20160120113020||OMG^O19^OMG_O19|HIS_20160120113020|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^
    東京都港区新橋７－５－５||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|XO|201601192152100|||SC||||20160120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
ORC|PA|201601192152100|||SC||||20160120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
    ||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
ORC|CH|201601192152101|||SC|||201601192152100|20160120113010|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBR||201601192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201601192152100|CART<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120113020	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20160120103020	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

© JAHIS 2022

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	XO	XO（オーダ変更要求）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：LN、表現する内容：血液型
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SE^重度^HL70421	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR（OBR-2 の値が "201601192152100" であるもの）に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

© JAHIS 2022

(9A’-2) 内視鏡検査依頼の応答メッセージ (EIS→HIS)

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20160120113022||ORG^O20^ORG_O20|EIS_20160120113022|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|HIS_20160120113020<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20160120113022	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120113022	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	HIS_20160120113020	

© JAHIS 2022

（9B’-1）内視鏡検査通知（EIS→PACS/REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
	Accession Number	A201601200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【EIS→PACS へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||PACS_CAMEL||20160120113025||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20160120113025|P|2.5|||||
    JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|XO|201601192152100|||SC||||20160120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|201601192152100|||SC||||20160120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
    ||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
```

© JAHIS 2022

```
ORC|CH|201601192152101|||SC|||201601192152100|20160120113010|556677^新橋^晴彦
   ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBR||201601192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
   ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	PACS_CAMEL	
7	メッセージ日付／時間	20160120113025	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120113025	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東 京 ^ 太 郎 ^^^^^L^I~ ト ウ キ ョ ウ ^ タ ロ ウ ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ AL1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	XO	XO（オーダ変更要求）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：LN、表現する内容：血液型
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SE^重度^HL70421	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式：Value^Description^コ

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			ーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

© JAHIS 2022

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

【EIS→REPORT へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20160120113026||OMI^O23^OMI_O23|EIS_20160120113026|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
AL1|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|02-01^造影剤副作用^JHSE001|2^+^JHSE002<cr>
AL1|2|EA^環境アレルギー^HL70127|02-02^気管支喘息^JHSE001|MO^中等度^HL70128<cr>
ORC|XO|201601192152100|||SC||||20160120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
ORC|PA|201601192152100|||SC||||20160120113010|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
    ||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
ORC|CH|201601192152101|||SC|||201601192152100|20160120113010|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBR||201601192152101||11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
IPC|A201601200010000||1.2.392.1114.2016.543233.1||ES<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付／時間	20160120113026	
9	メッセージ型	OMI^O23^OMI_O23	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120113026	
11	処理 ID	P	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ **PID セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ **PV1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ **AL1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	1	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	DA^薬剤アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-01^造影剤副作用^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	2^+^JHSE002	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ **AL1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID－AL1	2	PV1 セグメントに続く AL1 セグメントの連番
2	アレルゲンタイプコード	EA^環境アレルギー^HL70127	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
3	コード/記憶法/記述	02-02^気管支喘息^JHSE001	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名
4	アレルギー重症度コード	MO^中等度^HL70128	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
9	トランザクション日時	20160120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：LN、表現する内容：血液型
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	A 型
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE001、表現する内容：視覚障害
5	検査値	SE^重度^HL70421	重度
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	SC	SC（進行中、予定）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120113010	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11000000000^検査.上部.-.-.-.-^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART ： 患者はストレッチャーで移動する

■ IPC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	受付番号	A201601200010000	
3	検査インスタンス UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
5	モダリティ	ES	

© JAHIS 2022

（9B’-2）内視鏡検査通知の応答メッセージ（PACS/REPORT→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
	Study Instance UID	1.2.392.1114.2016.543233.1	
	Accession Number	A201601200010000	
	モダリティ	ES	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

【PACS_CAMEL → EIS_NIHON へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|PACS_CAMEL||EIS_NIHON||20160120113027||ORI^O24^ORI_O24|PCS_20160120113027|P|2.5|||||
   JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|EIS_20160120113025<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	PACS_CAMEL	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120113027	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	PCS_20160120113027	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20160120113025	

【REPORT_ZEBRA → EIS_NIHON へ送信する場合】

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20160120113028||ORI^O24^ORI_O24|REP_20160120113028|P|2.5|||
   ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|EIS_20160120113026<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120113028	
9	メッセージ型	ORI^O24^ORI_O24	
10	メッセージ制御 ID	REP_20160120113028	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20160120113026	

© JAHIS 2022

（9C-1）患者到着通知（EIS→HIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20160120143035||OMG^O19^OMG_O19|EIS_20160120143035|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|OK|201601192152100|||IP||||20160120132918|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20160120143035	
9	メッセージ型	OMG^O19^OMG_O19	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120143035	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ **PV1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	OK	OK（オーダ受付&OK）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	IP	IP（進行中、不定）
9	トランザクション日時	20160120132918	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

© JAHIS 2022

（9C-2）患者到着通知の応答メッセージ（HIS→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20160120143103||ORG^O20^ORG_O20|HIS_20160120143103|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|EIS_20160120143035<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120143103	
9	メッセージ型	ORG^O20^ORG_O20	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20160120143103	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	EIS_20160120143035	

© JAHIS 2022

（9D-1）内視鏡検査実施報告（EIS→HIS）

項目名				項目値	備考
オーダ共通		患者 ID		10345678	
		漢字氏名		東京 太郎	
		カナ氏名		トウキョウ タロウ	
		生年月日		1950 年 12 月 14 日	
		性別		男（M）	
		オーダ番号		201601192152100	
		入外区分		外来（O）	
		依頼科		内科（01）	
		依頼医		新橋 晴彦	
		オーダ更新日時		2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
		オーダ更新者		新橋 晴彦	
		Study Instance UID		1.2.392.1114.2016.543233.1	
		Accession Number		A201601200010000	
		モダリティ		ES	
依頼情報		検査項目		上部消化管内視鏡検査	
		検査開始日時		2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報		視覚障害		重度	
		外来所見		1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
		臨床病名		胃潰瘍の疑い	
		内視鏡検査理由		臨床病名に対する精査	
検査/手技詳細	子オーダ＃1	オーダ番号		201601192152101	親オーダのオーダ番号は 201601192152100
		検査		胃の上部通常内視鏡	
		実施者		大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
		開始時刻		2016 年 1 月 20 日 15 時 45 分 12 秒	
		終了時刻		2016 年 1 月 20 日 16 時 10 分 56 秒	
		実施加算項目		色素内視鏡加算	
		薬品		セルシン 5mg（1 アンプル、HOT コード：100555401）、キシロカインスプレー（1 回、HOT コード：101682602）、インジゴカルミン（1 回、HOT コード：111963301）	
		使用スコープ		GIF-XQ240（JAN コード：4953170067938）	
	子オーダ＃2	オーダ番号		201601192152102	親オーダのオーダ番号は 201601192152100
		手技＃1	検査	食道の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
			生検実施時刻	2016 年 1 月 20 日 15 時 48 分 30 秒	
			器材	FB-19C-1（JAN コード：4953170029578）	
		手技＃2	検査	胃の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
			生検実施時刻	2016 年 1 月 20 日 15 時 59 分 8 秒	
			器材	FB-19C-1（JAN コード：4953170029578）	

© JAHIS 2022

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||HIS_FUJIYAMA||20160120162042||ORU^R01^ORU_R01|EIS_20160120162042|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M|||^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|NW|201601192152100|||CM||||20160120162042|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBX|1|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601200010000||||||F<cr>
OBX|2|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.1||||||F<cr>
OBX|3|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|PA|201601192152100|||CM||||20160120162042|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
OBX|1|CWE|883-9^ABO 血液型^LN||A^A 型^JHSC0001||||||F<cr>
OBX|2|CWE|02^視覚障害^JHSC0005||SE^重度^HL70421||||||F<cr>
OBX|3|TX|MS3-24^外来所見^JHSE009||1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。
    ||||||F<cr>
OBX|4|TX|MS3-34^臨床病名^JHSE009||胃潰瘍の疑い||||||F<cr>
OBX|5|TX|MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009||臨床病名に対する精査||||||F<cr>
OBX|6|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601200010000||||||F<cr>
OBX|7|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.1||||||F<cr>
OBX|8|ST|IP-03^Modality^JHSE010||ES||||||F<cr>
ORC|CH|201601192152101|||CM|||201601192152100|20160120162042|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201601192152101||11000001000^検査.上部.-.-.上部通常内視鏡.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201601192152100|CART<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
ZE1|1|RS|11000001000^検査.上部.-.-.上部通常内視鏡.-^LENDO<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE006||123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE006||234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE006||345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE006||456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-P1^開始時間^JHSE008||20160120154512||||||F<cr>
OBX|6|TS|TM-P2^終了時間^JHSE008||20160120161056||||||F<cr>
OBX|7|CWE|PF-01^実施加算項目^JHSE009||11000000327^色素内視鏡加算^LENDO||||||F<cr>
OBX|8|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&アンプル&MR9P||||||F<cr>
OBX|9|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^TIME&回&MR9P||||||F<cr>
OBX|10|ZRD|DE-02^薬品^JHSE007||111963301^インジゴカルミン^HOT^1^TIME&回&MR9P||||||F<cr>
OBX|11|CWE|DE-06^内視鏡^JHSE007||4953170067938^GIF-XQ240^JAN||||||F<cr>
OBX|12|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.1||||||F<cr>
```

© JAHIS 2022

```
OBX|13|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601200010000||||||F<cr>
ORC|CH|201601192152102|||CM|||201601192152100|20160120162042|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
OBR||201601192152102||11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO||||||||||||556677^新
    橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201601192152100|CART<cr>
TQ1|1||||||20160120153000||R<cr>
ZE1|1|RS|11010001401^検査.上部.食道.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE008||20160120154830||||||F<cr>
OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN||||||F<cr>
ZE1|2|RS|11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO<cr>
OBX|1|XCN|DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|2|XCN|DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006||234567^小江戸^義弘
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|3|XCN|TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006||345678^尾張^玲子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|4|XCN|NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006||456789^名古屋^良子
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||F<cr>
OBX|5|TS|TM-B1^生検実施時刻^JHSE006||20160120155908||||||F<cr>
OBX|6|CWE|DE-03^器材^JHSE007||4953170029578^FB-19C-1^JAN||||||F<cr>
OBX|7|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.1||||||F<cr>
OBX|8|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601200010000||||||F<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20160120162042	
9	メッセージ型	ORU^R01^ORU_R01	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120162042	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^ｶ~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ **PV1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	NW（新規オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120162042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ **TQ1 セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が"201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	A201601200010000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE010、表現する内容 : Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.1	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"NW"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE010、表現する内容 : モダリティ
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ **ORC セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120162042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名:"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	883-9^ABO 血液型^LN	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : LN、表現する内容 : 血液型
5	検査値	A^A 型^JHSC0001	A 型
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	02^視覚障害^JHSC0005	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE001、表現する内容 : 視覚障害
5	検査値	SE^重度^HL70421	重度
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の OBR(OBR-2 の値が "201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-24^外来所見^JHSE009	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE009、表現する内容 : 外来所見
5	検査値	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	外来所見をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の OBR(OBR-2 の値が "201601192152100"であり、そ

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			の前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-34^臨床病名^JHSE009	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE009、表現する内容 : 臨床病名
5	検査値	胃潰瘍の疑い	臨床病名をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の OBR(OBR-2 の値が"201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TX	
3	検査項目	MS3-04^内視鏡検査理由^JHSE009	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE009、表現する内容 : 内視鏡検査理由
5	検査値	臨床病名に対する精査	内視鏡検査理由をテキストで記述する
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の OBR(OBR-2 の値が"201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE010、表現する内容 : Accession Number
5	検査値	A201601200010000	
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の OBR(OBR-2 の値が"201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE010、表現する内容 : Study Instance UID

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の OBR(OBR-2 の値が"201601192152100"であり、その前の ORC セグメントの ORC-1 の値が"PA"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-03^Modality^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：モダリティ
5	検査値	ES	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120162042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11000001000^検査.上部.-.-.上部通常内視鏡.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が"201601192152101" であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード　予定／実施	RS	RS：実績

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	手技	11000001000^検査.上部.-.-.上部通常内視鏡.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P1^開始時間^JHSE008	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：開始時間
5	検査値	20160120154512	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-P2^終了時間^JHSE008	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：開始時間
5	検査値	20160120161056	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PF-01^実施加算項目^JHSE009	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE009、表現する内容：実施加算項目
5	検査値	11000000327^色素内視鏡加算^LENDO	色素内視鏡加算
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE007、表現する内容 : 薬品
5	検査値	100555401^セルシン 5mg^HOT^1^AMP&アンプル&MR9P	記述形式 : 識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value(単位略号)&Description(単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	9	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE007、表現する内容 : 薬品
5	検査値	101682602^キシロカインスプレー^HOT^1^TIME&回&MR9P	記述形式 : 識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value(単位略号)&Description(単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	10	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ZRD	
3	検査項目	DE-02^薬品^JHSE007	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE007、表現する内容 : 薬品
5	検査値	111963301^インジゴカルミン^HOT^1^TIME&回&MR9P	記述形式 : 識別子^テキスト^コーディングシステム名^数量^Value(単位略号)&Description(単位略号)&MR9P
11	検査結果状態	F	F : 最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	11	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-06^内視鏡^JHSE007	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 : JHSE007、表現する内容 : 内視鏡

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	検査値	4953170067938^GIF-XQ240^JAN	GIF-XQ240
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	12	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	13	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"1"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	A201601200010000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120162042	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	
4	検査項目群 ID	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

© JAHIS 2022

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120153000	
9	優先度	R	Routine=R

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の OBR(OBR-2 の値が "201601192152102" であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード　予定／実施	RS	RS：実績
3	手技	11010001401^検査.上部.食道.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：契約の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID : 345678、姓 : 尾張、名 : 玲子、名前タイプコード : L（法的な名前）、名前表記コード : I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師 ^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード : L（法的な名前）、名前表記コード : I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：生検実施時刻
5	検査値	20160120154830	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：器材
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	FB-19C-1
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

■ ZE1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の OBR(OBR-2 の値が "201601192152102" であるもの)に続く ZE1 の連番
2	制御コード　予定／実施	RS	RS：実績
3	手技	11020001401^検査.上部.胃.-.上部通常内視鏡.生検採取^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-01^正従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の実施医師
5	検査値	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	DR-02.EM-02^契約従業員の実施医師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：契約従業員の実施医師
5	検査値	234567^小江戸^義弘^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：234567、姓：小江戸、名：義弘、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	TC-02.EM-01^正従業員の内視鏡技師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の内視鏡技師
5	検査値	345678^尾張^玲子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：345678、姓：尾張、名：

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			玲子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	XCN	
3	検査項目	NS-01.EM-01^正従業員の看護師^JHSE005.JHSE006	記述形式：Value(職種).Value(雇用形態)^実施者の雇用形態と職種^コーディングシステム名(職種).コーディングシステム名(雇用形態)、表現する内容：正従業員の看護師
5	検査値	456789^名古屋^良子^^^^^^^L^^^^^I	職員 ID：456789、姓：名古屋、名：良子、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	TS	
3	検査項目	TM-B1^生検実施時刻^JHSE008	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE008、表現する内容：生検実施時刻
5	検査値	20160120155908	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	6	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	DE-03^器材^JHSE007	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE007、表現する内容：器材
5	検査値	4953170029578^FB-19C-1^JAN	FB-19C-1
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ OBX セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	7	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			UID
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	8	上位の ZE1(ZE1-1 の値が"2"であるもの)に続く OBX の連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	A201601200010000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

（9D-2）内視鏡検査実施報告の応答メッセージ（HIS→EIS）

項目名				項目値	備考
オーダ共通		患者 ID		10345678	
		漢字氏名		東京 太郎	
		カナ氏名		トウキョウ タロウ	
		生年月日		1950 年 12 月 14 日	
		性別		男（M）	
		オーダ番号		201601192152100	
		入外区分		外来（O）	
		依頼科		内科（01）	
		依頼医		新橋 晴彦	
		オーダ更新日時		2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
		オーダ更新者		新橋 晴彦	
		Study Instance UID		1.2.392.1114.2016.543233.1	
		Accession Number		A201601200010000	
		モダリティ		ES	
依頼情報		検査項目		上部消化管内視鏡検査	
		検査開始日時		2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報		視覚障害		重度	
		外来所見		1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
		臨床病名		胃潰瘍の疑い	
		内視鏡検査理由		臨床病名に対する精査	
検査/手技詳細	子オーダ＃1	オーダ番号		201601192152101	親オーダのオーダ番号は 201601192152100
		検査		胃の上部通常内視鏡	
		実施者		大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
		開始時刻		2016 年 1 月 20 日 15 時 45 分 12 秒	
		終了時刻		2016 年 1 月 20 日 16 時 10 分 56 秒	
		実施加算項目		色素内視鏡加算	
		薬品		セルシン 5mg（1 アンプル、HOT コード：100555401）、キシロカインスプレー（1 回、HOT コード：101682602）、インジゴカルミン（1 回、HOT コード：111963301）	
		使用スコープ		GIF-XQ240（JAN コード：4953170067938）	
	子オーダ＃2	オーダ番号		201601192152102	親オーダのオーダ番号は 201601192152100
		手技＃1	検査	食道の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
			生検実施時刻	2016 年 1 月 20 日 15 時 48 分 30 秒	
			器材	FB-19C-1（JAN コード：4953170029578）	
		手技＃2	検査	胃の上部通常内視鏡、生検採取	
			実施者	大江戸 信吉（医師、正従業員）、小江戸 義弘（医師、契約従業員）、尾張 玲子（内視鏡技師、正従業員）、名古屋 良子（看護師、正従業員）	
			生検実施時刻	2016 年 1 月 20 日 15 時 59 分 8 秒	
			器材	FB-19C-1（JAN コード：4953170029578）	

© JAHIS 2022

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||EIS_NIHON||20160120162103||ACK^R01^ACK|EIS_20160120162103|P|2.5|||||JP
   N|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|REP_20160120162042<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120162103	
9	メッセージ型	ACK^R01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120162103	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	REP_20160120162042	

© JAHIS 2022

（9E-1）検査報告書状態通知（REPORT→EIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_201601192152100	

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||EIS_NIHON||20160120172058||MDM^T01^MDM_T01|REP_20160120162058|P|2.5|||
    ||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M||| ^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|201601192152100|||CM||||20160120172045|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120172045||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
ORC|PA|201601192152100|||CM||||20160120172045|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120172045||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
ORC|CH|201601192152101|||CM|||201601192152100|20160120172045|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120172045||R<cr>
OBR||201601192152101||11020301000^検査.上部.胃.穹窿部（胃底部）.上部通常内視
    鏡.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
ORC|CH|201601192152102|||CM|||201601192152100|20160120172045|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120172045||R<cr>
OBR||201601192152102||11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^
    晴彦^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||201601192152100|CART<cr>
TXA|1|DI||||||20160120172013|123456^大江戸^信吉
    ^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201601192152100||201601192152100|||AU<cr>
<EOM>
```

© JAHIS 2022

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	EIS_NIHON	
7	メッセージ日付／時間	20160120172058	
9	メッセージ型	MDM^T01^MDM_T01	
10	メッセージ制御 ID	REP_20160120162058	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE（検査付帯情報）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120172045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120172045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120172045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120172045	
9	優先度	R	Routine=R

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.穹窿部（胃底部）.上部通常内視鏡.-^LENDO	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名："LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120172045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120172045	
9	優先度	R	Routine=R

© JAHIS 2022

■ **OBR セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	
4	検査項目群 ID	11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.-^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名:"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ **TXA セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID ― TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
8	編集日付／時刻	20160120172013	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード／名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID：123456、姓 : 大江戸、名 : 信吉、名前タイプコード : L（法的な名前）、名前表記コード : I（表意文字）
12	一意的な文書番号	DOC_201601192152100	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	201601192152100	報告書の対象となるオーダの OBR-2 の値
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

© JAHIS 2022

（9F-1）検査報告書通知（REPORT→HIS）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダあり	
	生検採取部位	胃穹窿部（胃底部）	
	生検採取部位	胃体部	
	レポートファイルのパス	/EndoReportOut/ DOC_201601192152100.pdf	

```
MSH|^~\&|REPORT_ZEBRA||HIS_FUJIYAMA||20160120172059||MDM^T02^MDM_T02|REP_20160120162059|P|2.5
    |||||JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
PID|||10345678^^^^PI||東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ
    ^^^^^L^P~TOUKYOU^TAROU^^^^^L^A||19501214|M||| ^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５
    ||^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010<cr>
PV1||O|||||112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I|||01<cr>
ORC|RE|201601192152100|||CM||||20160120172045|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120172045||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
ORC|PA|201601192152100|||CM||||20160120172045|556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120172045||R<cr>
OBR||201601192152100||11^検査.上部^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||||CART<cr>
ORC|CH|201601192152101|||CM|||201601192152100|20160120172045|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120172045||R<cr>
OBR||201601192152101||11020301000^検査.上部.胃.穹窿部（胃底部）.上部通常内視
    鏡.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201601192152100|CART<cr>
ORC|CH|201601192152102|||CM|||201601192152100|20160120172045|556677^新橋^晴彦
    ^^^^^^^L^^^^^I||556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I|01^^^^^C||||01^内科^MML028||||||||||||O<cr>
TQ1|1||||||20160120172045||R<cr>
OBR||201601192152102||11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.-^LENDO||||||||||||556677^新橋^
    晴彦^^^^^^^L^^^^^I||||||||||||201601192152100|CART<cr>
```

© JAHIS 2022

```
TXA|1|DI|multipart|||||20160120172013|123456^大江戸^信吉
   ^^^^^^^L^^^^^I|||DOC_201601200010000||201601200010000|||AU<cr>
OBX|1|ST|IP-02^Study Instance UID^JHSE010||1.2.392.1114.2016.543233.1||||||F<cr>
OBX|2|ST|IP-01^Accession Identifier^JHSE010||A201601200010000||||||F<cr>
OBX|3|CWE|PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004||Y^病理オーダあり^JHSE013||||||F<cr>
OBX|4|RP|PDF^PDF ファイル^JHSE012||/EndoReportOut/DOC_201601192152100.pdf||||||F<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
5	受信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
7	メッセージ日付／時間	20160120172059	
9	メッセージ型	MDM^T02^MDM_T02	
10	メッセージ制御 ID	REP_20160120162059	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	10345678^^^^PI	
5	患者氏名	東京^太郎^^^^^L^I~トウキョウ^タロウ^^^^^L^P	
7	生年月日	19501214	
8	性別	M	
11	患者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋７－５－５	
13	電話番号－自宅	^PRN^PH^^^^^^^^^03-3506-8010	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	O	
7	主治医	112233^中田^隆^^^^^^^L^^^^^I	
10	病院サービス	01	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	RE	RE（検査付帯情報）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120172045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120172045	
9	優先度	R	Routine=R

© JAHIS 2022

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名:"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	PA	PA（親オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
9	トランザクション日時	20160120172045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120172045	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152100	
4	検査項目群 ID	11^検査.上部^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名:"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	
30	患者移動モード	CART	CART：患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120172045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	開始日時	20160120172045	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152101	
4	検査項目群 ID	11020301000^検査.上部.胃.穹窿部（胃底部）.上部通常内視鏡.-^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	CH	CH（子オーダ）
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	オーダ番号
5	オーダ状態	CM	CM（オーダが完了した）
8	親	201601192152100	親オーダの番号
9	トランザクション日時	20160120172045	オーダ更新日時
10	入力者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	オーダ更新者
12	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	依頼医
13	入力場所	01^^^^^C	依頼科
17	入力組織	01^内科^MML028	オーダ更新者の所属
29	オーダタイプ	O	O（外来患者オーダ）

■ TQ1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
7	開始日時	20160120172045	
9	優先度	R	

■ OBR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	依頼者オーダ番号	201601192152102	
4	検査項目群 ID	11020401000^検査.上部.胃.体部.上部通常内視鏡.-^LENDO	記述形式 : Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名 :"LENDO"（サンプルマスター）
16	依頼者	556677^新橋^晴彦^^^^^^^L^^^^^I	
29	親番号	201601192152100	親オーダの番号
30	患者移動モード	CART	CART : 患者はストレッチャーで移動する

■ TXA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID ― TXA	1	
2	文書タイプ	DI	
3	文書内容プレゼンテーション	multipart	MIME マルチパートパッケージ
8	編集日付／時刻	20160120162013	時刻を YYYYMMDDHHMMSS 形式で記述する
9	起案者コード／名前	123456^大江戸^信吉^^^^^^^L^^^^^I	検査報告書の作成者、職員 ID :

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
			123456、姓：大江戸、名：信吉、名前タイプコード：L（法的な名前）、名前表記コード：I（表意文字）
12	一意的な文書番号	DOC_201601200010000	検査報告書を一意に識別する番号
14	依頼者発注番号	201601200010000	報告書の対象となるオーダのOBR-2の値
17	文書完成状態	AU	AU：認証済み

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	1	上位のOBR(OBR-2の値が"201601192152102"であるもの)に続くOBXの連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-02^Study Instance UID^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Study Instance UID
5	検査値	1.2.392.1114.2016.543233.1	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	2	上位のOBR(OBR-2の値が"201601192152102"であるもの)に続くOBXの連番
2	値型	ST	
3	検査項目	IP-01^Accession Identifier^JHSE010	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE010、表現する内容：Accession Number
5	検査値	A201601200010000	
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	3	上位のOBR(OBR-2の値が"201601192152102"であるもの)に続くOBXの連番
2	値型	CWE	
3	検査項目	PATHOODR^病理検査依頼^JHSE004	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE004、表現する内容：病理検査依頼
5	検査値	Y^病理オーダあり^JHSE013	病理オーダあり
11	検査結果状態	F	F：最終結果

■ **OBX セグメント**

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID	4	上位のOBR(OBR-2の値が"201601192152102"であるもの)に続くOBXの連番

© JAHIS 2022

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	値型	RP	RP：参照ポインタ
3	検査項目	PDF^PDF ファイル^JHSE012	記述形式：Value^Description^コーディングシステム名、コーディングシステム名：JHSE012、表現する内容：ファイルの拡張子が"PDF"である。
5	検査値	/EndoReportOut/ DOC_201601192152100.pdf	検査報告書ファイルのパス
11	検査結果状態	F	F：最終結果

© JAHIS 2022

（9E-2）検査報告書状態通知の応答メッセージ（EIS→REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	文書番号	DOC_201601192152100	

```
MSH|^~\&|EIS_NIHON||REPORT_ZEBRA||20160120172101||ACK^T01^ACK|EIS_20160120172101|P|2.5|||||JP
   N|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|REP_20160120172058<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	EIS_NIHON	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付／時間	20160120172101	
9	メッセージ型	ACK^T01^ACK	
10	メッセージ制御 ID	EIS_20160120172101	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	REP_20160120172058	

© JAHIS 2022

（9F-2）検査報告書通知応答メッセージ（HIS→REPORT）

項目名		項目値	備考
オーダ共通	患者 ID	10345678	
	漢字氏名	東京 太郎	
	カナ氏名	トウキョウ タロウ	
	生年月日	1950 年 12 月 14 日	
	性別	男（M）	
	オーダ番号	201601192152100	
	入外区分	外来（O）	
	依頼科	内科（01）	
	依頼医	新橋 晴彦	
	オーダ更新日時	2016 年 1 月 20 日 11 時 30 分 10 秒	
	オーダ更新者	新橋 晴彦	
依頼情報	検査項目	上部消化管内視鏡検査	
	検査開始日時	2016 年 1 月 20 日 15 時 30 分	
依頼詳細情報	視覚障害	重度	
	外来所見	1 月 3 日強い上腹部痛を感じた。翌日になっても軽快しなかったため、来院。	
	臨床病名	胃潰瘍の疑い	
	内視鏡検査理由	臨床病名に対する精査	
検査報告書詳細情報	病理検査依頼	病理オーダあり	
	生検採取部位	胃穹窿部（胃底部）	
	生検採取部位	胃体部	
	レポートファイルのパス	/EndoReportOut/ DOC_201601192152100.pdf	

```
MSH|^~\&|HIS_FUJIYAMA||REPORT_ZEBRA||20160120172108||ACK^T02^ACK|HIS_20160120172108|P|2.5||||
   |JPN|ASCII~ISO IR87||ISO 2022-1994<cr>
MSA|AA|REP_20160120172059<cr>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS_FUJIYAMA	
5	受信アプリケーション	REPORT_ZEBRA	
7	メッセージ日付／時間	20160120172108	
9	メッセージ型	ACK^T02^ACK	
10	メッセージ制御 ID	HIS_20160120172108	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
17	国コード	JPN	
18	文字セット	ASCII~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	確認応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	REP_20160120172059	

© JAHIS 2022

付録 - ２．消化器内視鏡オーダ用サンプルマスター Ver.1.0

放射線データ交換規約に倣い、本データ交換規約においてもオーダ用マスターを用いて規約を策定している。“付録–１．検査依頼メッセージの例”で示しているように、オーダ内容はOBR属性の４番目のフィールドの“Universal Service ID 検査項目群ID”で指定される。

以下に、そのフィールドで示されたサンプルマスターの説明を行う。

（１）マスターへの要件

わが国ではオーダ時に詳細情報を指定することが多い。

放射線データ交換規約においても、検査種別、検査部位、検査詳細、検査材料などの階層構造を実現するために、ORC セグメントで、撮影全体に関する情報を親レコード、個々の撮影に関する情報を子レコードとして記述し、紐付けをしており、これらのオーダにおける詳細指定には、JJ1017が採用されている。

一方、内視鏡分野では、このJJ1017に相当するオーダ用のマスターが標準化されていない。従来のEISでは、納入システムおよび納入施設によってオーダ連携の仕組がまちまちであり、マスターを用いないシステムもあった。また、マスターを用いた連携システムにおいても、その内容は各施設固有のものや、提供するベンダ固有のものであった。しかも、これらのマスターでは、オーダで指示／依頼を行う内容の粒度（詳細度）や、種別の考え方等も統一性はないという状況であった。

このため、ここでは本規約の策定に伴い内視鏡向けのサンプルとして作成したマスターを示す。

なお、本マスターは、あくまで内視鏡データ交換規約を用いる上でオーダを指示するためのマスターの使い方を示すためのサンプルであるため、必ずしもこのマスターを用いることを強制するものではない。各施設がすでに用意しているマスターがあれば、それを用いてもらうことも可能である。

しかしながら、マスターを用意できていない施設およびベンダにとっては、本マスターを参考あるいは採用していただくことで、個別に作成する手間を減らすことになるものと考える。

サンプルマスターを作成するにあたり、内視鏡部門向けの特徴とする事項として下記の項目が挙げられる。

- **検査依頼／指示の詳細度**

  検査の依頼では、たとえば初診に見られるように患部を探して症状を確認するという目的での検査依頼と、経過観察に見られるように具体的な特定部位の指定や手技を指定する場合がある。前者の場合では、詳細事項がない依頼となるが、後者では具体的な詳細事項となるものもある。このため状況によって依頼項目の詳細さの粒度が異なるという特徴がある。したがって、マスターでは粒度の異なる依頼事項が取り扱えるようにする必要がある。

- **検査と処置の混在**

  内視鏡では、検査の他に処置も実施される。したがって、検査依頼と処置依頼の両方がマスターとして取り扱うことが求められる。

- **依頼事項以外の実施**

  内視鏡の検査依頼では、実際に患部を見てみないと疾患の状況がわからない。そのため、検査依頼がオーダとして届いた場合でも、疾患の状況によってオーダ依頼以外の検査や観察および、処置を実施する場合がある。このため、実施はオーダに対して１対１となるわけではない。つまり、あるオーダを受けたが実際の処置はそれ以外の項目も実施する事例もある。これは、たとえば放射線検査の場合では検査を実施する技師に対する指示としてオーダが出されるわけであるが、内視鏡検査の場合では、検査依頼を出す医師から内視鏡医への検査依頼を出すということによるものである。

  つまり、依頼は依頼として出されるが、内視鏡検査を行っている最中の内視鏡医の判断で検査や処置が決まるものである。この意味から内視鏡部門へは、指示ではなく依頼という意味合いとなる。

上記で述べた項目を考慮し、内視鏡部門向けオーダのサンプルでは、以下で述べる構造となっている。ここでは、できるだけ構造的作りに配慮しつつも、従来で多く慣例として用いられてきたオーダ向け用語も配慮している。

（２）マスターの構造

マスターは６つの要素から構成され、構造の形式としてはそれらを合わせた形として

”目的”＋”種別”＋”臓器”＋”臓器（部位）”＋”手技（モダリティ）”＋”手技（詳細）”

となる。このイメージを表 付録-2-1「マスターの構成」に示す。

© JAHIS 2022

表 付録-2-1 マスターの構成

概要オーダ		詳細オーダ			
目的	種別	臓器	臓器（部位）	手技（モダリティ）	手技（詳細）
1 桁	1 桁	2 桁	2 桁	2 桁	3 桁

各要素は、内容とそれに対応するコードとしての値で示される。
コードの桁数は以下のとおり。

目的	1 桁
種別	1 桁
臓器	2 桁
臓器（部位）	2 桁
手技（モダリティ）	2 桁
手技（詳細）	3 桁

したがって、マスターは１１桁の数値で表すことができる。

以下に各要素を示す。

表 付録-2-2 目的

内容	値
検査	1
治療	2

表 付録-2-3 種別

内容	値
上部	1
下部	2
胆・膵	3

表 付録-2-4 臓器

内容	値
指示なし	00
食道	01
胃	02
十二指腸	03
直腸	04
S状結腸	05
大腸	06
胆管（胆道）	07
膵管	08
小腸	09

表 付録-2-5 臓器（部位）

内容	値
指示なし	00
E-Gジャンクション	01
噴門周辺	02
穹窿部（胃底部）	03
体部	04
小湾部	05
大湾部	06
胃角部	07
胃角	08
前庭部	09
幽門前部	10
幽門周辺	11
十二指腸球部	12
前壁	13
後壁	14
肛門	21

© JAHIS 2022

内容	値
肛門管	22
直腸S状部	23
S状結腸・下行結腸移行部	24
下行結腸	25
脾湾曲	26
横行結腸	27
肝湾曲	28
上行結腸	29
盲腸	30
虫垂	31
回盲弁	32
回腸	33

表 付録-2-6 手技（モダリティ）

内容	値
指示なし	00
上部通常内視鏡	01
下部通常内視鏡	02
超音波内視鏡	03
カプセル	04
十二指腸内視鏡	05
小腸内視鏡	06

表 付録-2-7 手技（詳細）

内容	値
指示なし	000
EGDs	101
EGDs （EUS）	102
EGDs （EUS-FNA）	103
EGDs （マーキング）	104
早期食道悪性腫瘍 （EMR）	105
早期食道悪性腫瘍 （ESD）	106
食道・胃静脈瘤硬化療法 （EIS）	107
内視鏡的静脈瘤結紮術 （EVL）	108
内視鏡的静脈瘤造影法 （EVIS）	109
内視鏡的硬化療法・結紮術同時併用療法 （EISL）	110
胃、十二指腸ポリープ・ポリペクトミー	111
胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 （EMR）	112
胃、十二指腸・粘膜下層剥離術 （ESD）	113
内視鏡的消化管止血術	114
透視下上部消化管狭窄拡張術	115
上部消化管狭窄拡張術	116
上部消化管ステント留置術	117
内視鏡的異物摘出術	118
透視下内視鏡的異物摘出術	119
胃瘻造設術	120
胃瘻交換	121
（122～199 未使用：将来拡張用）	
CS	201
透視下 CS	202
CS （EUS）	203
CS （マーキング）	204
CS（ポリペクトミー）	205
CS （EMR）	206
CS （ESD）	207
内視鏡的止血術	208
経肛門イレウスチューブ留置	209
内視鏡的結腸異物摘出術	210
透視下内視鏡的結腸異物摘出術	211
透視下小腸・結腸狭窄部拡張術	212
小腸・結腸狭窄部拡張術	213
小腸内視鏡（経肛門的）	214
小腸内視鏡（バルーン）	215
（216～299 未使用：将来拡張用）	

© JAHIS 2022

内容	値
ERCP	301
EPBD	302
EST	303
EST+砕石術	304
内視鏡的胆道砕石術	305
内視鏡的胆道排石術	306
内視鏡的経鼻胆管ドレナージ （ENBD）	307
ERBD	308
ERBD（交換）	309
胆道ステント留置術	310
胆道拡張術	311
胆管ドレナージ	312
膵嚢胞外瘻造設術	313
内視鏡的経鼻膵管ドレナージ （ENPD）	314
内視鏡的膵管ステント留置術 （EPS）	315
内視鏡的膵管ステント （EPS） 交換	316
膵管ドレナージ	317
膵石除去	318
ERCP （IDUS）	319
EUS-FNA	320
透視下 EUS-FNA	321
膵管鏡	322
経乳頭的胆道鏡	323
細胞診	324
IDUS	325
内視鏡下生検	326
色素内視鏡	327
ENBD 造影のみ	328
ENPD 造影のみ	329
PTCD 挿入（超音波・透視併用）	330
PTGBD 挿入（超音波・透視併用）	331
PTAD 挿入（超音波・透視併用）	332
PTCD チューブ・カ入替抜去	333
PTGBD チューブ・カ入替抜去	334
PTAD チューブ・カ入替抜去	335
PTCD 造影のみ	336
PTGBD 造影のみ	337
PTAD 造影のみ	338
肝嚢胞造影のみ	339
経皮的胆道鏡	340
経皮的胆道管拡拡張術	341
透視下生検 （343～399 未使用：将来拡張用）	342
生検採取 （402～499 未使用：将来拡張用）	401
（501～999 未使用：将来拡張用）	

© JAHIS 2022

付録 - ３．消化器内視鏡オーダ用サンプルマスターの使用例

ここでは“付録―２．消化器内視鏡オーダ用サンプルマスター Ver.1.0”の使用例を示す。

（１）オーダとマスター

内視鏡検査／処置のオーダでは、初診時などで患部や疾患を特定するためのオーダや、経過観察等に見られるような疾患のある部位に対する処置指定などのオーダがある。前者のオーダでは、上部や下部の検査という大まかな依頼となり、後者では部位指定や処置の指定といった詳細指定を含む依頼となる。

具体的な指示を出さずに上部や下部といった大まかな依頼を出す場合（ここでは“概要オーダ”と呼ぶ）と、具体的な詳細項目を含む依頼項目が示される場合（ここでは“詳細オーダ”と呼ぶ）がある。

オーダは“消化器内視鏡オーダ用サンプルマスター Ver.1.0”の該当項目を指定することで行われる。

オーダはサンプルマスターの各要素と対応しており、下記の対応関係となる。

概要オーダ ⇒ ”目的”および”種別”の内容を指定
詳細オーダ ⇒ ”臓器”、”臓器（部位）”、”手技（モダリティ）”および”手技（詳細）”の内容を指定

このことから、オーダを指定する場合にはサンプルマスターの”目的”、”種別”、”臓器”、”臓器（部位）”、”手技（モダリティ）”および”手技（詳細）”の各要素を組み合わせて行うことになる。

概要オーダの指定および詳細オーダの指定のどちらの場合においてもオーダの基本形式としては、

オーダ＝“概要オーダ”＋“詳細オーダ”

という構造となる。

なお、概要オーダは ORC-1 の “PA” （親オーダ）に、詳細オーダは ORC-1 の “CH” （子オーダ）に対応する。

上述したように”目的”や”種別”等のサンプルマスターの各要素は対応するコードとしての値を持ち、それぞれの要素に応じた桁数となっている。したがって、オーダは各要素のコードの組み合わせである 11 桁の数値として表される。

以下に、これらオーダおよびサンプルマスターの指定の方法をさらに詳細に説明する。

・概要オーダの指定

オーダを概要オーダとして指定する場合のオーダ内容は、サンプルマスターの”目的”および”種別”の各項目の組み合わせで決める。
ここでは詳細項目の指定はないため、詳細オーダに対応する”臓器”，”臓器（部位）”、”手技（モダリティ）”および”手技（詳細）” の各項目は「指示なし」を設定する。
”目的”は検査目的のためのオーダであるのか、治療のためのオーダであるのかの区別を指定し、”種別”では上部消化管，下部消化管および胆・膵といった大まかな検査部位を示す。
この”目的”と”種別”の組み合わせにより、たとえばここでは「上部の検査」というような依頼項目が特定される。

・詳細オーダの指定

検査を行う臓器や部位および用いるモダリティや処置などに関連する手技といった具体的指定を行う場合における詳細オーダの内容は、詳細オーダに対応するサンプルマスター”臓器”、”臓器（部位）”、”手技（モダリティ）”および”手技（詳細）”のおのおのを指定した組み合わせで決定する。
すべての詳細オーダは概要オーダで示されるいずれかの範疇に属する。そのため、詳細オーダの指定では、詳細オーダが属する概要オーダを合わせて指定する。
”臓器”は胃や食道といった一般的な臓器を示す。一方”臓器（部位）”では、臓器における部位を示す。
また、慣例的にモダリティ指定も広義の手技として指定されることがあるため、マスターでは”手技（モダリティ）”としている。その他一般的な詳細の手技に対しては”手技（詳細）”としてまとめてある。
これらを組み合わせて詳細オーダが特定される。

（２）表記例

例１

11000000000　　単に上部の検査の依頼の場合（概要オーダの指定の場合）

© JAHIS 2022

患部が明確に判っておらず、“上部消化管の検査”として全体を含む大まかな依頼を行う場合の例であり、詳細オーダは”000000000”で指定される。

例２

11020301000　　胃の胃底部の上部通常内視鏡検査の場合（患部の指定がある場合）
上部通常内視鏡を用いて臓器と部位を指示して検査依頼を行っているが、詳細な手技は指示せず、依頼した内視鏡医に手技をゆだねる場合の例。

例３

22040002205　　直腸のポリペク依頼の例（処置オーダとして詳細項目を指定する場合）
下部通常内視鏡を用いて臓器の指定と具体的処置の依頼を行っているが、ここでは該当臓器の部位項目がない場合として、臓器（部位）に指定なしを指定した例。

（３）サンプルマスターを用いたオーダの組み合わせ表記例

以下に、本サンプルマスターを用いたオーダの組み合わせと表記事例を示す。
ただし、ここでは詳細事項を依頼する詳細オーダの指定に限って、組み合わせ事例を示す。
ここで、"-"は"（指示なし）"を意味する。明示的指示がない場合には"-"を記入する。

下記の記述において”(-)”は、”()”内に指示なしである”-”を含む任意の選択を可能とすることを意味する。したがって、たとえば臓器の項目であれば、具体的な臓器や位置指示が決まっていれば、その値を指示できる。

また、本記述において”XXX／YYY”は、”XXX”または”YYY”で表記されている項目を選択することを可能とすることを意味する。たとえば、”-／YYY”は、”-”または”YYY”で表記されている項目を選択することを可能とする。

表 付録-3-1 手技（モダリティ）における組み合わせ表記事例

内容	組み合わせ表記
上部通常内視鏡	検査／治療.上部.（-）.（-）.上部通常内視鏡.（-）
下部通常内視鏡	検査／治療.下部.（-）.（-）.下部通常内視鏡.（-）
超音波内視鏡	検査／治療.上部／下部／胆・膵.（-）.（-）.超音波内視鏡.（-）
カプセル	検査.下部.（-）.（-）.カプセル.（-）
十二指腸内視鏡	検査／治療.胆・膵.（-）.（-）.十二指腸内視鏡.（-）
小腸内視鏡	検査／治療.下部.（-）.（-）.小腸内視鏡.（-）

表 付録-3-2 手技（詳細）における組み合わせ表記事例

内容	組み合わせ表記
EGDs	検査.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.EGDs
EGDs （EUS）	検査.上部.（-）.（-）.-／超音波内視鏡.EGDs （EUS）
EGDs （EUS-FNA）	検査.上部.（-）.（-）.-／超音波内視鏡.EGDs （EUS-FNA）
EGDs （マーキング）	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.EGDs （マーキング）
早期食道悪性腫瘍 （EMR）	治療.上部.食道.（-）.-／上部通常内視鏡.早期食道悪性腫瘍 （EMR）
早期食道悪性腫瘍 （ESD）	治療.上部.食道.（-）.-／上部通常内視鏡.早期食道悪性腫瘍 （ESD）
食道・胃静脈瘤硬化療法 （EIS）	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.食道・胃静脈瘤硬化療法 （EIS）
内視鏡的静脈瘤結紮術 （EVL）	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.内視鏡的静脈瘤結紮術 （EVL）
内視鏡的静脈瘤造影法 （EVIS）	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.内視鏡的静脈瘤造影法 （EVIS）
内視鏡的硬化療法・結紮術同時併用療法 （EISL）	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.内視鏡的硬化療法・結紮術同時併用療法 （EISL）
胃、十二指腸ポリープ・ポリペクトミー	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・ポリペクトミー
胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 （EMR）	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 （EMR）
胃、十二指腸・粘膜下層剥離術 （ESD）	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.胃、十二指腸・粘膜下層剥離術 （ESD）
内視鏡的消化管止血術	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.内視鏡的消化管止血術
透視下上部消化管狭窄拡張術	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.透視下上部消化管狭窄拡張術
上部消化管狭窄拡張術	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.上部消化管狭窄拡張術
上部消化管ステント留置術	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.上部消化管ステント留置術
内視鏡的異物摘出術	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.内視鏡的異物摘出術
透視下内視鏡的異物摘出術	治療.上部.（-）.（-）.-／上部通常内視鏡.透視下内視鏡的異物摘出術
胃瘻造設術	治療.上部.（-）.（-）.-.胃瘻造設術
胃瘻交換	治療.上部.（-）.（-）.-.胃瘻交換
CS	検査.下部.（-）.（-）.-／下部通常内視鏡.CS
透視下 CS	検査.下部.（-）.（-）.下部通常内視鏡.透視下 CS
CS （EUS）	検査.下部.（-）.（-）.-／超音波内視鏡.CS （EUS）
CS （マーキング）	治療.下部.（-）.（-）.-／下部通常内視鏡.CS （マーキング）

© JAHIS 2022

内容	組み合わせ表記
CS（ポリペクトミー）	治療.下部.（-）.（-）.-／下部通常内視鏡.CS （ポリペクトミー）
CS （EMR）	治療.下部.（-）.（-）.-／下部通常内視鏡.CS （EMR）
CS （ESD）	治療.下部.（-）.（-）.-／下部通常内視鏡.CS （ESD）
内視鏡的止血術	治療.下部.（-）.（-）.-／下部通常内視鏡.内視鏡的止血術
経肛門イレウスチューブ留置	治療.下部.（-）.（-）.-／下部通常内視鏡.経肛門イレウスチューブ留置
内視鏡的結腸異物摘出術	治療.下部.（-）.（-）.-／下部通常内視鏡.内視鏡的結腸異物摘出術
透視下内視鏡的結腸異物摘出術	治療.下部.（-）.（-）.-／下部通常内視鏡.透視下内視鏡的結腸異物摘出術
透視下小腸・結腸狭窄部拡張術	治療.下部.（-）.（-）.（-）.透視下小腸・結腸狭窄部拡張術
小腸・結腸狭窄部拡張術	治療.下部.（-）.（-）.-／小腸内視鏡.小腸・結腸狭窄部拡張術
小腸内視鏡（経肛門的）	治療.下部.（-）.（-）.-／小腸内視鏡.小腸内視鏡（経肛門的）
小腸内視鏡（バルーン）	治療.下部.（-）.（-）.-／小腸内視鏡.小腸内視鏡（バルーン）
ERCP	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.ERCP
EPBD	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.EPBD
EST	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.EST
EST+砕石術	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.EST+砕石術
内視鏡的胆道砕石術	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.内視鏡的胆道砕石術
内視鏡的胆道排石術	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.内視鏡的胆道排石術
内視鏡的経鼻胆管ドレナージ （ENBD）	治療.胆・膵.（-）.（-）.-.内視鏡的経鼻胆管ドレナージ （ENBD）
ERBD	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.ERBD
ERBD（交換）	治療.胆・膵.（-）.（-）.-.ERBD（交換）
胆道ステント留置術	治療.胆・膵.（-）.（-）.-.胆道ステント留置術
胆道拡張術	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.胆道拡張術
胆管ドレナージ	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.胆管ドレナージ
膵嚢胞外瘻造設術	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.膵嚢胞外瘻造設術
内視鏡的経鼻膵管ドレナージ （ENPD）	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.内視鏡的経鼻膵管ドレナージ （ENPD）
内視鏡的膵管ステント留置術 （EPS）	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.ERCP
内視鏡的膵管ステント （EPS） 交換	治療.胆・膵.（-）.（-）.-.内視鏡的膵管ステント （EPS） 交換
膵管ドレナージ	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.膵管ドレナージ
膵石除去	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.膵石除去
ERCP （IDUS）	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／超音波内視鏡.ERCP （IDUS）
EUS-FNA	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／超音波内視鏡.EUS-FNA
透視下 EUS-FNA	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／超音波内視鏡.透視下 EUS-FNA
膵管鏡	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.膵管鏡
経乳頭的胆道鏡	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.経乳頭的胆道鏡
細胞診	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.細胞診
IDUS	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／超音波内視鏡.IDUS
内視鏡下生検	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.内視鏡下生検
色素内視鏡	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.色素内視鏡
ENBD 造影のみ	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.ENBD 造影のみ
ENPD 造影のみ	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.ENPD 造影のみ
PTCD 挿入（超音波・透視併用）	治療.胆・膵.（-）.（-）.-.PTCD 挿入（超音波・透視併用）
PTGBD 挿入（超音波・透視併用）	治療.胆・膵.（-）.（-）.-.PTGBD 挿入（超音波・透視併用）
PTAD 挿入（超音波・透視併用）	治療.胆・膵.（-）.（-）.-.PTAD 挿入（超音波・透視併用）
PTCD チューブ・カ入替抜去	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.PTCD チューブ・カ入替抜去
PTGBD チューブ・カ入替抜去	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.PTGBD チューブ・カ入替抜去
PTAD チューブ・カ入替抜去	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.PTAD チューブ・カ入替抜去
PTCD 造影のみ	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.PTCD 造影のみ
PTGBD 造影のみ	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.PTGBD 造影のみ
PTAD 造影のみ	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.PTAD 造影のみ
肝嚢胞造影のみ	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.肝嚢胞造影のみ
経皮的胆道鏡	治療.胆・膵.（-）.（-）.-.経皮的胆道鏡
経皮的胆道管拡拡張術	治療.胆・膵.（-）.（-）.-.経皮的胆道管拡拡張術
透視下生検	治療.胆・膵.（-）.（-）.-／十二指腸内視鏡.透視下生検
生検採取	検査.上部／下部.（-）.（-）.（-）.生検採取

（4）注意事項

- 組み合わせによっては矛盾する場合や存在しない組み合わせも出てくる。
- ”手技（詳細）”では臓器名やモダリティ名を含むものもあるが、現行の手技名としてあるものを尊重して採用し、ここでの臓器名などはその臓器そのものを指し示しているのではなく、その臓器に適用される手技という意味合いとなっている。したがって、この場合には臓器やモダリティを指定したことにはならない。
  たとえば”胃、十二指腸ポリープ・ポリペクトミー”は、胃や十二指腸に向けたポリペクトミーという手技を意味する。
- 手技（詳細）のコードは、種別に対応可能なものはコードの値として 100 台、200 台、300 台と分類し、まとめ

© JAHIS 2022

て記載してある。

- 種別に対応しない手技（詳細）はコードで 400 以降とした。
- 本マスターはあくまでサンプルであり将来に向けたたたき台となり拡張される可能性があるため、未使用領域を設けた。
- 本マスターは OBR-4 である検査項目群 ID のフィールドに対応する。
- 臓器（部位）より何 cm というように、距離で場所を特定したオーダを出す場合は、OBX-2 のデータ型,OBX-3 の項目 ID、OBX-5 の検査値で示す。
- 概要オーダの指定の場合でも、詳細オーダの構成項目は省略出来ない。
  該当しない場合には詳細オーダの各要素に指示なしの”00”を入れる。オーダの組み合わせ表記例にならえば、詳細オーダにあたるすべての項目は"-"と表記される。
- 詳細オーダの場合でも、概要オーダの構成項目は省略出来ない。詳細内容に該当する概要オーダを指定する。

© JAHIS 2022

付録 - ４．作成者名簿

作成者（社名五十音順）

中里　適	オリンパス㈱
遠藤　義英	オリンパスメディカルシステムズ㈱
尾崎　孝史	オリンパスメディカルシステムズ㈱
塩川　康成	キヤノンメディカルシステムズ㈱
立石　貴代子	大日本印刷㈱
新垣　淑仁	日本電気㈱
檀原　一之	日本電気㈱
木村　雅彦	日本アイ・ビー・エム㈱
平川　英寿	日本医師会ＯＲＣＡ管理機構㈱
越後　洋一	日本光電工業㈱
河野　努	日本光電工業㈱
藤咲　喜丈	日本光電工業㈱
龍田　岳一	富士フイルム㈱
三浦　悟朗	富士フイルム㈱
鏑木　善誉	富士フイルム医療ソリューションズ㈱

© JAHIS 2022

Ver.3.1C からの改訂箇所

章	変更箇所	訂正内容	訂正理由
—	文書全般	使用している用語/表記の統一および誤記修正	文書全体の整合性確保のため
2.5.	データ型 全般	ZRD のデータ型の表記方法を見直した	共通編のデータ型の表記方法に統一するため
3.2.	参照する他規格・マスタ	新規追記	データ交換規約の目次構成の共通化に合わせて追記
4.1.	JHSE 表	分散していた JHSE 表を、4.1 章に集約した	データ交換規約の目次構成の共通化に合わせて修正
4.3.1.	内視鏡検査報告書について	2021 年 8 月に制定された「JAHIS 内視鏡検査レポート構造化記述規約 Ver.1.0」の内容について追記するとともに、病理部門との連携に関する記述を「5.3.病理部門との連携について」に移動した	内視鏡検査報告書および病理部門との連携に関わる説明内容を分かりやすく記載するため
5.2.	メッセージとトリガイベント	トリガイベントの名称修正、および各アクタに対するメッセージの実装要求度を追記	JAHIS 標準への適合性を評価した適合性宣言書を作成し、ユーザに提供することを推奨することになったため
5.3.	病理部門との連携について	病理部門と連携するための情報を追記。	これまで明文化できていなかった、病理部門と連携するための解決手段を提示するため
7.	HL7 属性表 全般	項目タイトル「Japan」を「JAHIS」に修正。「JAHIS」欄の"N"を"O"に修正	データ交換規約全体で統一するため
		ELEMENT NAME の修正	フィールド定義の名称と一致していなかったため
7.3.	IPC-3、4	「Entry Identifier data type」を「実体識別子データ型」に修正	記述が適切でなかったため
7.8.	OBR-7、8、31	【内視鏡】に関する記述を追記	記述がなかったため
	OBR-14、15	「このフィールドは単に下位互換性のためだけに残されている。」を追記	記述がなかったため
	OBR-29	文中の「到着確認」の記述を削除	到着確認は Ver.3.1C で OMG メッセージを使用することになったため
7.9.	OBX-2	本文および HL7 表 0125 の記述を見直し	共通編の修正内容にあわせるため
	OBX-5	「OBX の CDA への挿入」の記述を見直し	適切な日本語記述になっていなかったため
	OBX-6	「ISO および ANSI の慣習的な単位省略形」の記述を見直し	適切な日本語記述になっていなかったため
7.10.	ORC-1	「OK」の日本語訳見直し、および【内視鏡】に関する記述を追記	本規約 Ver.3.1C 以降、患者到着の際には、OK ではなく SC を使うことに変更されたことが分かり難かったため
	ORC-9	文中の「ORC-13 入力の場所」の記述を削除	内視鏡では、「ORC-13 入力の場所」には検査依頼時の情報を設定するため
	ORC-13	【内視鏡】の箇所に説明文を追記	これまで明確な定義ができていなかったため
7.15.	TQ1-1	【内視鏡】に関する記述を追記	記述がなかったため
	TQ1-8	「定義」の記述を見直し	適切な日本語記述になっていなかったため
付録 1	全般	コード表記の見直し	採用するコード表を共通編に合わせて見直したため
		「Accession Identifier」、「Study Instance UID」、「Modality」のデータ型を CWE から ST に修正	対象のデータ型が不適切だったため見直し
		コーディングシステム「LPATHO」の内容を「JHSE013」として新規定義	コーディングシステム「LPATHO」の引用元が見つからなかったため

© JAHIS 2022

（JAHIS 標準２２－００５）
2022 年 4 月発行

JAHIS 内視鏡データ交換規約 Ver.3.2C

発行元 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会

〒105-0004 東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号

（新橋 2 丁目 MT ビル 5 階）

電話　03-3506-8010　　FAX　03-3506-8070

（無断複写・転載を禁ず）

© JAHIS 2022